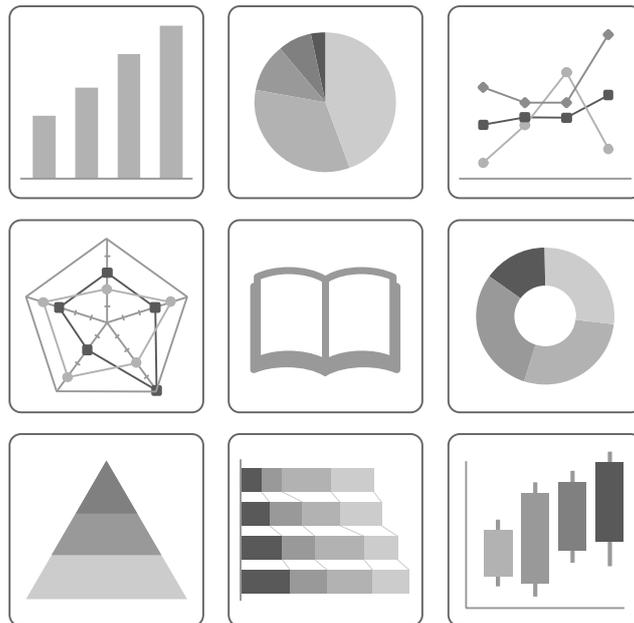


防府市
子どもの生活実態調査
調査結果報告書



平成 31 年 3 月

防 府 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
7	子どもの貧困の定義『相対的貧困＝困難な状況にある家庭』	2
II	調査結果	3
1	保護者	3
2	子ども	144
3	団体調査について	229
III	調査結果のまとめ	239
1	困難な状況にある子どもの状況について	239
2	親自身の状況について	240
3	子どもを取り巻く環境について	241

I 調査の概要

1 調査の目的

子育て中の保護者の方や子どもの生活等の状況を聞き、より良い防府市の子育て支援につなげていくために、調査を実施するものです。

2 調査対象

防府市在住の就学前児童の保護者、小学5年生、中学2年生の児童生徒とその保護者

3 調査期間

平成30年10月19日から平成30年11月16日

4 調査方法

郵送及び学校経由による配布・回収

5 回収状況

		配布数	有効回答数	有効回答率
未就学児		1,000通	589通	58.9%
小学生	保護者	1,039通	874通	84.1%
	子ども	1,039通	902通	86.8%
中学生	保護者	932通	748通	80.3%
	子ども	932通	767通	82.3%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

7 子どもの貧困の定義『相対的貧困＝困難な状況にある家庭』

子どもが経済的に困難な状況に置かれているかについては、世帯の収入の状況のほか、具体的に生活上の困難状況が生じているかどうかで把握することが重要です。日常的に生活の場面で課題が発生している家庭や、経済的な理由で子どもの所有物が限られている家庭においても、生活困難の度合いがより高いのではないかと考えられます。

調査では、アンケートの結果を基に、以下の3つの要素に着目し、これらのうち、いずれか1つ以上に該当する場合を「生活困難世帯」、いずれの要素にも該当しない場合を「非生活困難世帯」と分類し、生活困難世帯の状況について整理していきます。

要素1：家庭からみた生活の困難：急な出費で家計のやりくりができない経験、債務が返済できない経験、ライフラインが止められた経験が1つ以上あると回答した世帯

要素2：子どもからみた生活の困難：所有物に関する14項目※に関して、経済的な理由で与えられていないとする項目が10つ以上あると回答した世帯（小学生以上で算出）

※ 14項目として、本（学校の教科書やマンガはのぞく）、マンガ・雑誌、子ども部屋（ひとり部屋やきょうだいといっしょに使っている部屋など）、インターネットにつながるパソコン、運動用具（ボール・ラケットなど）、ゲーム機、自転車、テレビ、携帯電話、スマートフォン・タブレット機器（通話等アプリ（ライン）やツイッター、フェイスブックなどできるもの）、化粧品・アクセサリー、習い事などの道具（ピアノなど）、自分で選んだ服、キャラクターグッズがある

要素3：世帯収入からみた困難：公的年金や社会保障給付を含めた世帯の総収入額が一定水準※122万円（平成28年度国民生活基礎調査より）未満とみなされる世帯

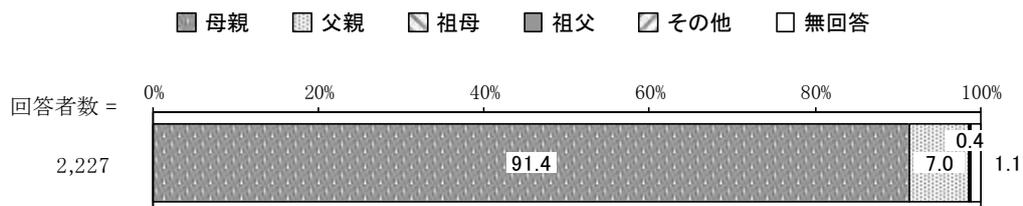
II 調査結果

1 保護者

(1) 記入者について

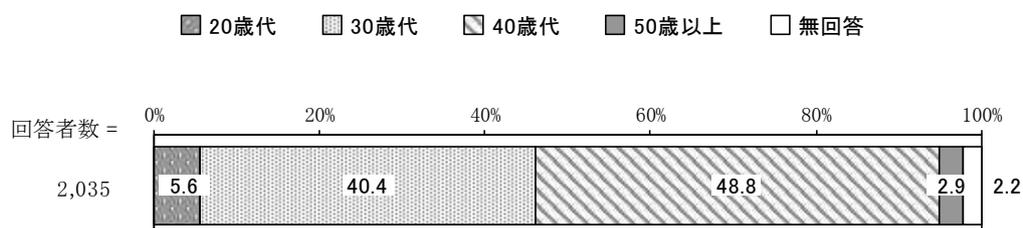
問1 この調査票にお答えになっている方は、お子さんからみてどなたにあたりますか。(1つに〇)

「母親」の割合が91.4%と最も高くなっています。



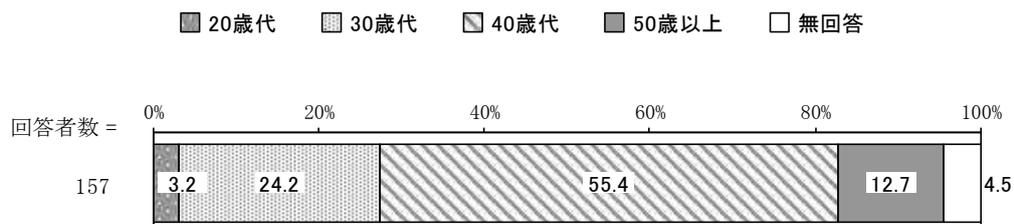
母親の年齢

「40歳代」の割合が48.8%と最も高く、次いで「30歳代」の割合が40.4%となっています。



父親の年齢

「40歳代」の割合が55.4%と最も高く、次いで「30歳代」の割合が24.2%、「50歳以上」の割合が12.7%となっています。



問2 あなたの家族構成は次のどの形態ですか。(1つに○)

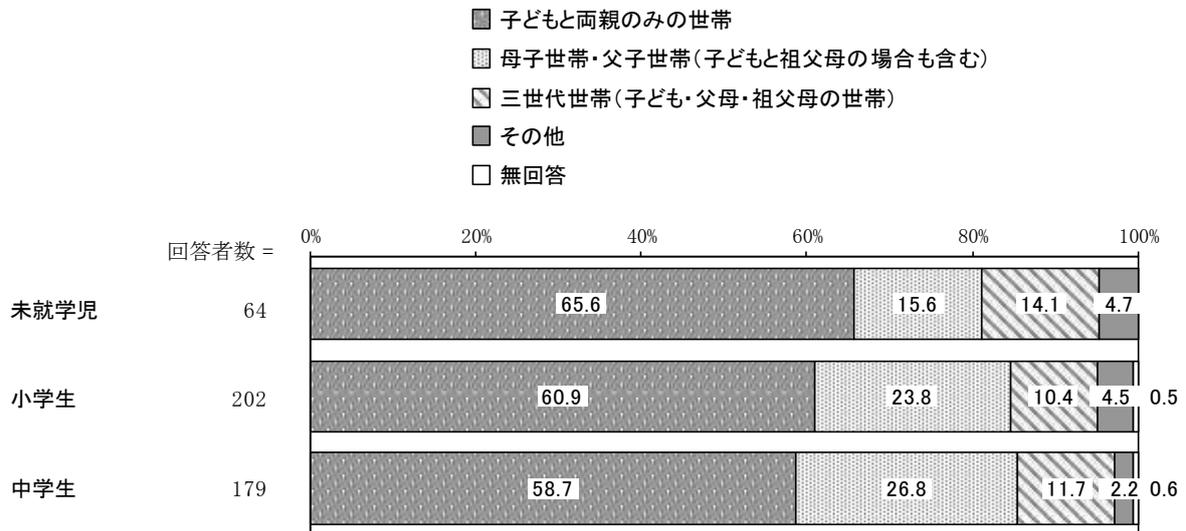
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「母子世帯・父子世帯(子どもと祖父母の場合も含む)」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「子どもと両親のみの世帯」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「母子世帯・父子世帯(子どもと祖父母の場合も含む)」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「子どもと両親のみの世帯」の割合が高くなっています。

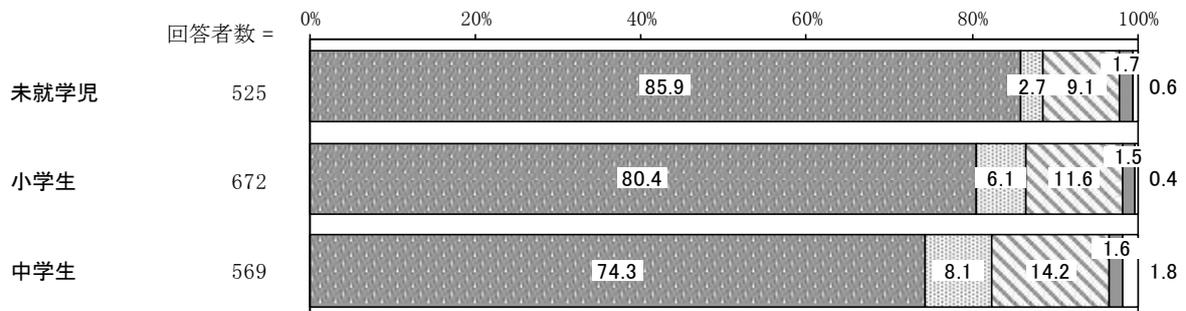
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「母子世帯・父子世帯(子どもと祖父母の場合も含む)」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「子どもと両親のみの世帯」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、年代が高くなるにつれて「母子世帯・父子世帯(子どもと祖父母の場合も含む)」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】

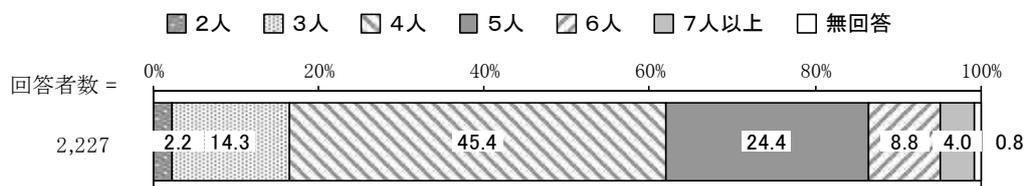


【年代(非生活困難世帯)】



問3 世帯員の人数は何人ですか。あなたとお子さんを含めた人数を記入してください。

「4人」の割合が45.4%と最も高く、次いで「5人」の割合が24.4%、「3人」の割合が14.3%となっています。



問4 世帯員のうち、お子さん（平成30年10月1日までに18歳に達する方まで）の人数を記入してください。

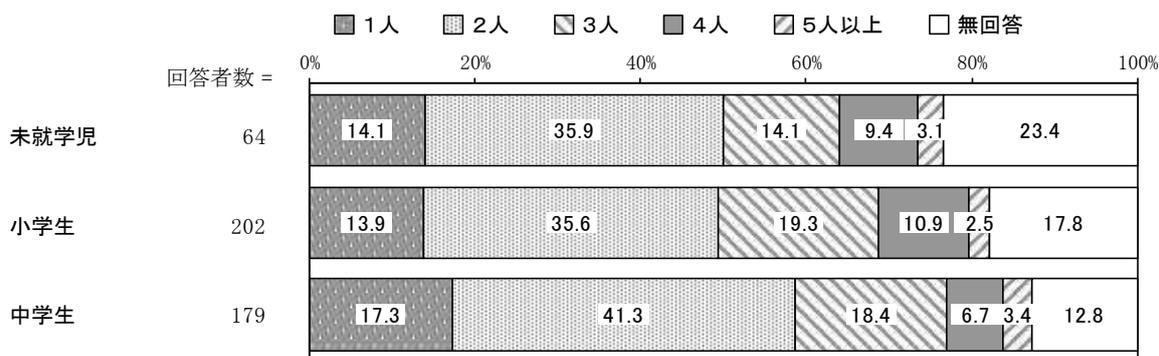
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「4人」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「1人」「2人」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「4人」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「2人」の割合が高くなっています。

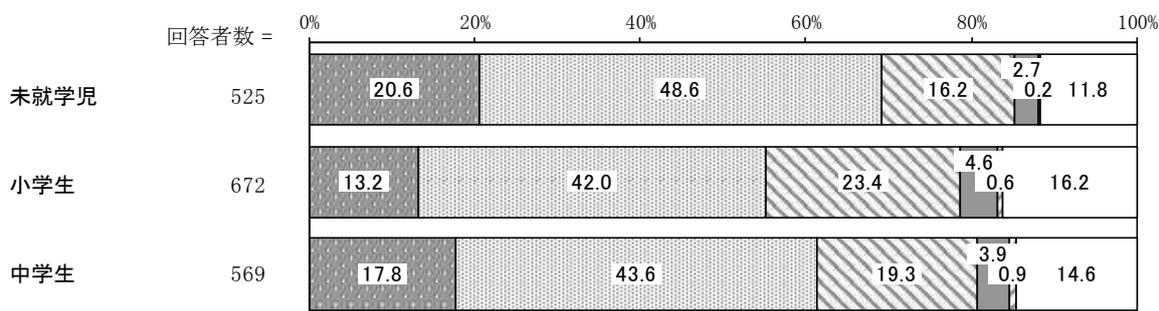
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、中学生で「2人」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問5 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

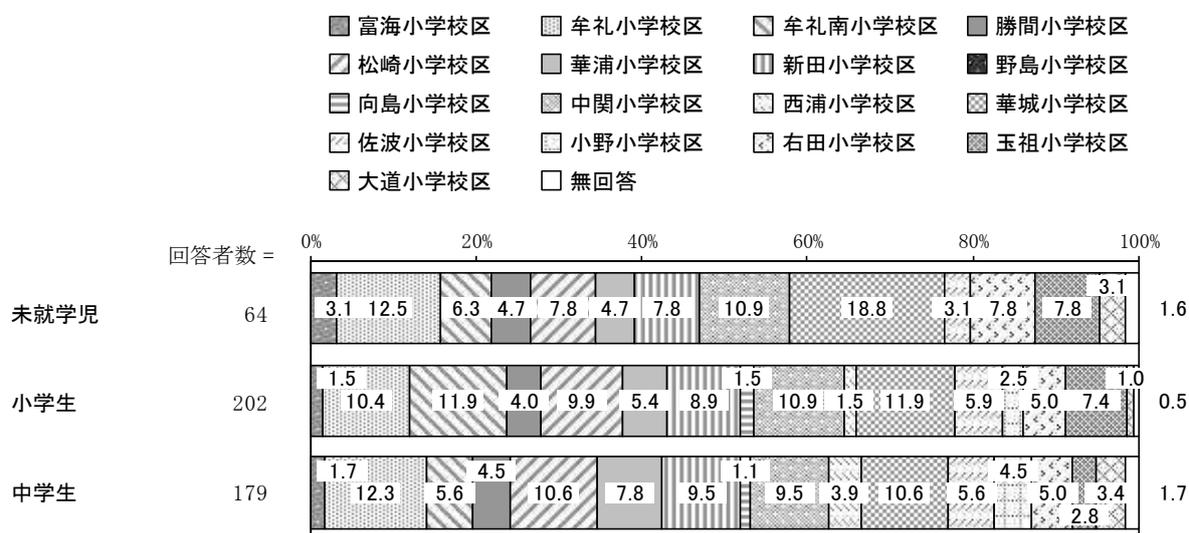
就学前では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「牟礼小学校区」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「佐波小学校区」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「牟礼南小学校区」の割合が高くなっています。

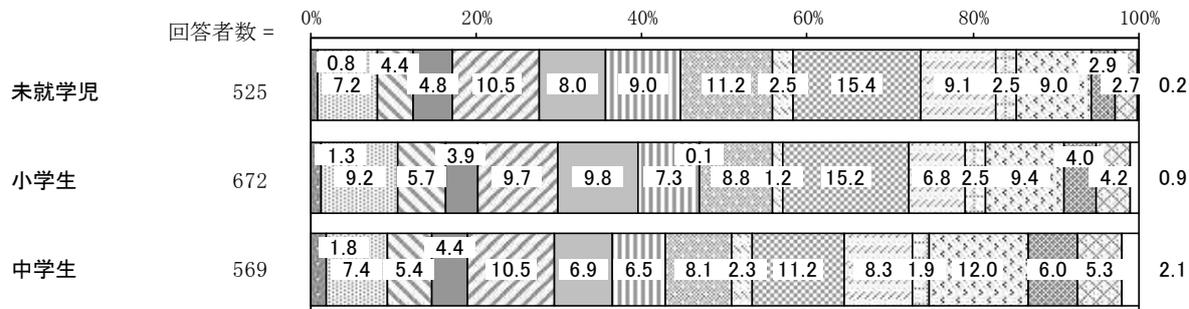
中学生では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「右田小学校区」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、他に比べ、未就学児で「華城小学校区」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問6 お住まいの住居の状況をお答えください。(1つに○)

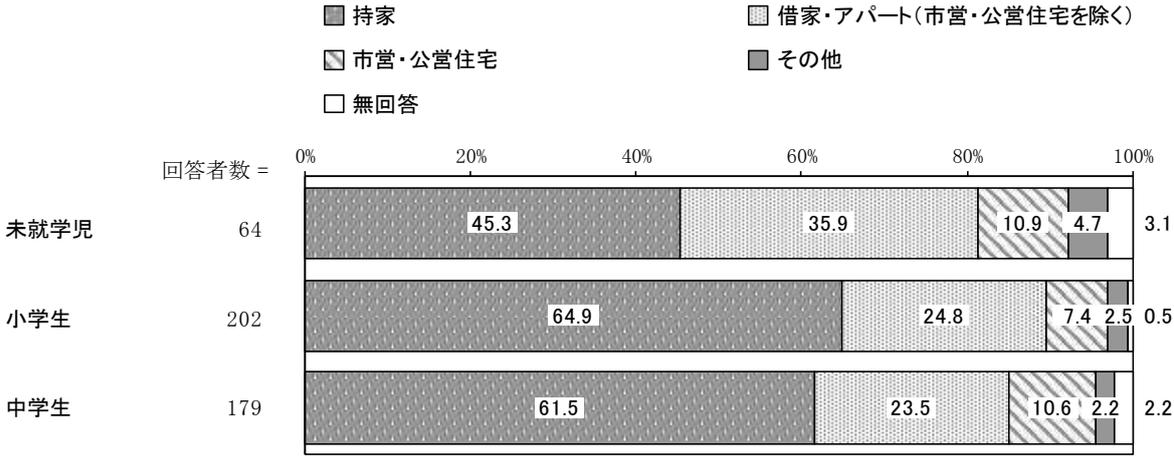
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「借家・アパート(市営・公営住宅を除く)」「市営・公営住宅」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「持家」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「借家・アパート(市営・公営住宅を除く)」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「持家」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「借家・アパート(市営・公営住宅を除く)」「市営・公営住宅」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「持家」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、他に比べ、未就学児で「借家・アパート(市営・公営住宅を除く)」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



問7 あなたの健康状態についてお聞きします。(1つに○)

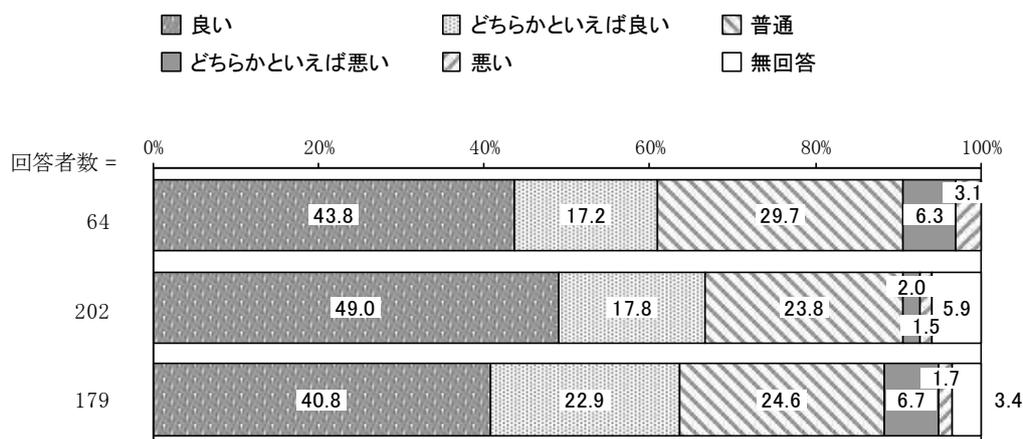
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「普通」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「良い」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「良い」の割合が高くなっています。

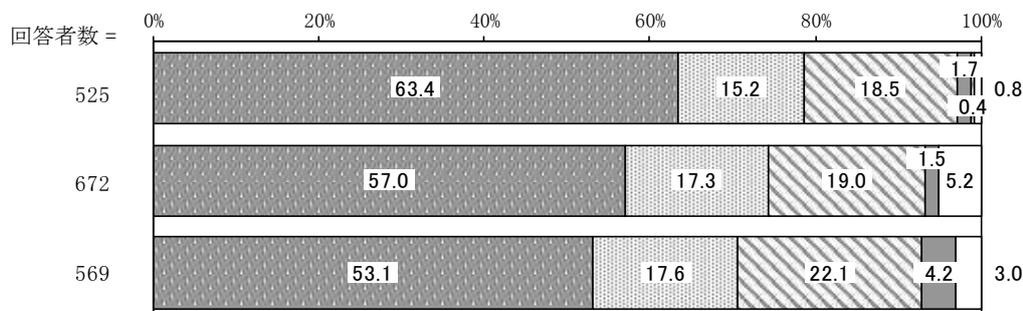
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「どちらかといえば良い」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「良い」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「良い」と「どちらかといえば良い」をあわせた“良い”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問8 あなたは現在、定期的に医療機関で検査されたり、治療を受けたりしている病気やケガがありますか。(1つに○)

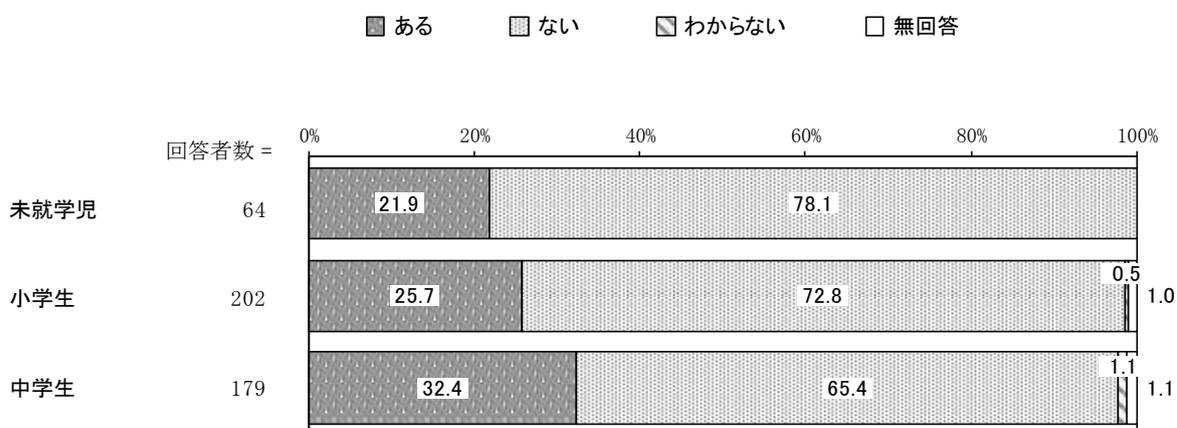
就学前では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

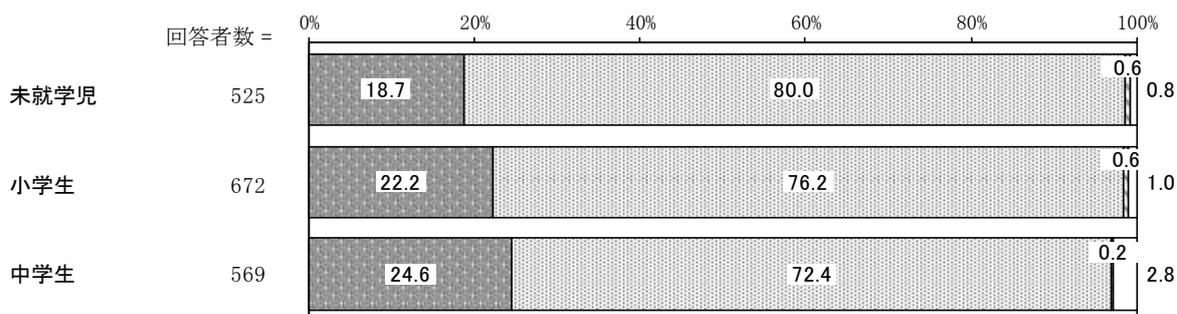
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ある」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ない」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別でみると、年代が高くなるにつれて「ある」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



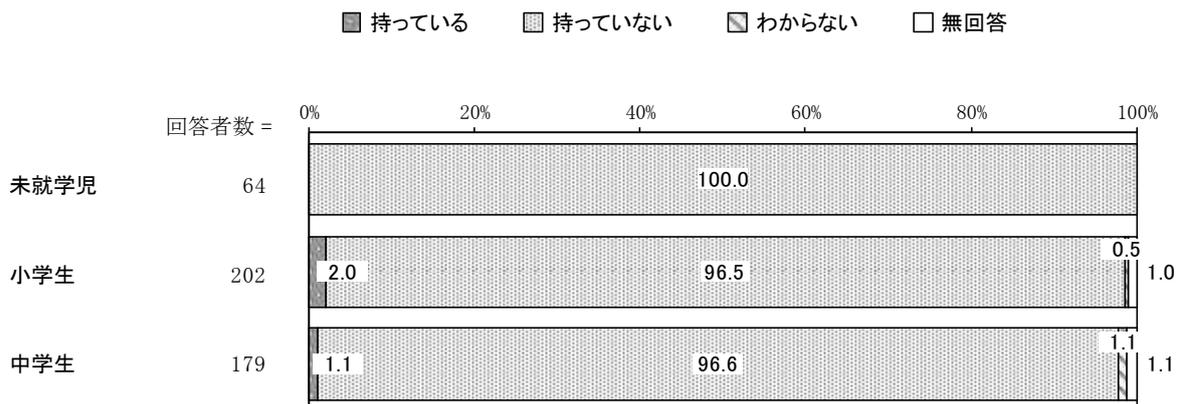
【年代(非生活困難世帯)】



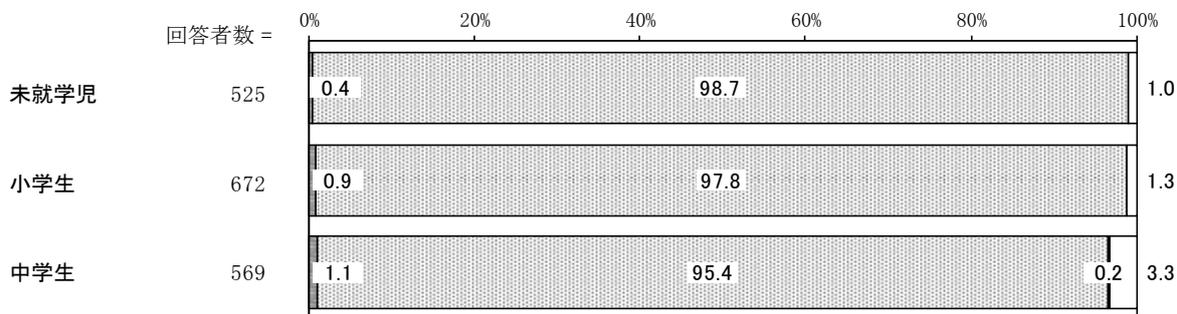
問9 あなたは障害者手帳を持っていますか。(1つに○)

就学前では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。
 小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。
 中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。
 年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】

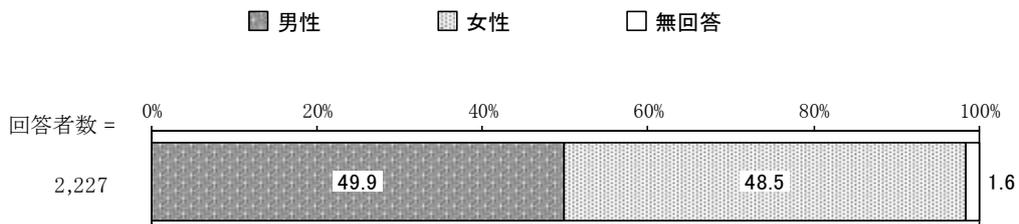


(2) お子さんのことについて ～調査対象のお子さんについて

問10 お子さんのことについて (ア)～(コ)の質問にそれぞれお答えください。

(ア) 性別 (どちらかに○)

「男性」の割合が49.9%、「女性」の割合が48.5%となっています。



(イ) ふだん、よく会話をしますか。(〇は1つ)

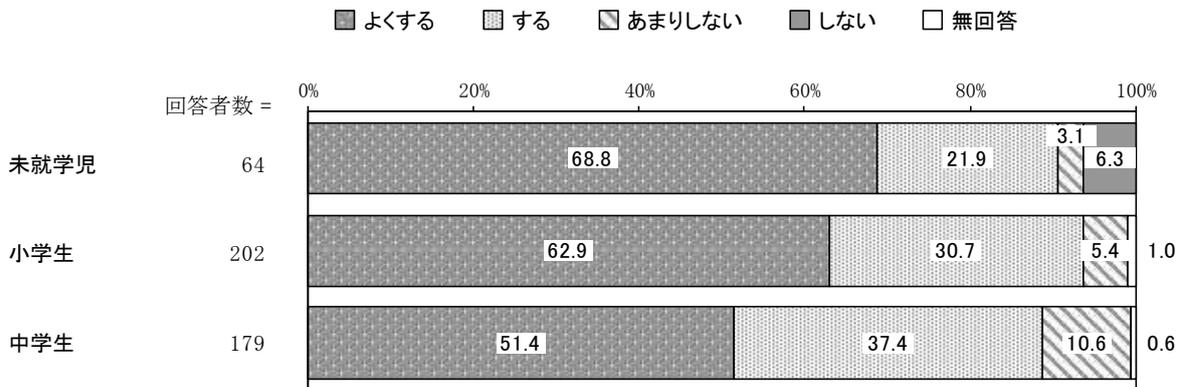
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「よくする」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「する」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「よくする」の割合が高くなっています。

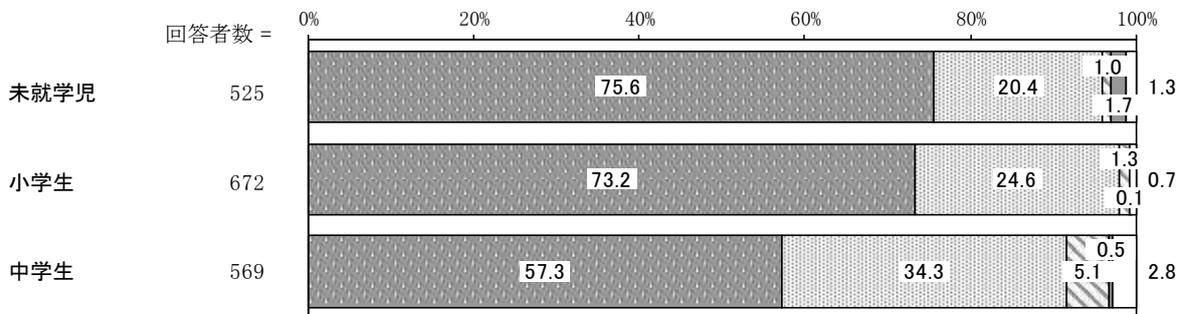
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりしない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「よくする」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あまりしない」と「しない」をあわせた“しない”の割合が低くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ウ) ふだん、あなたと過ごしている時間は十分だと思いますか。(〇は1つ)

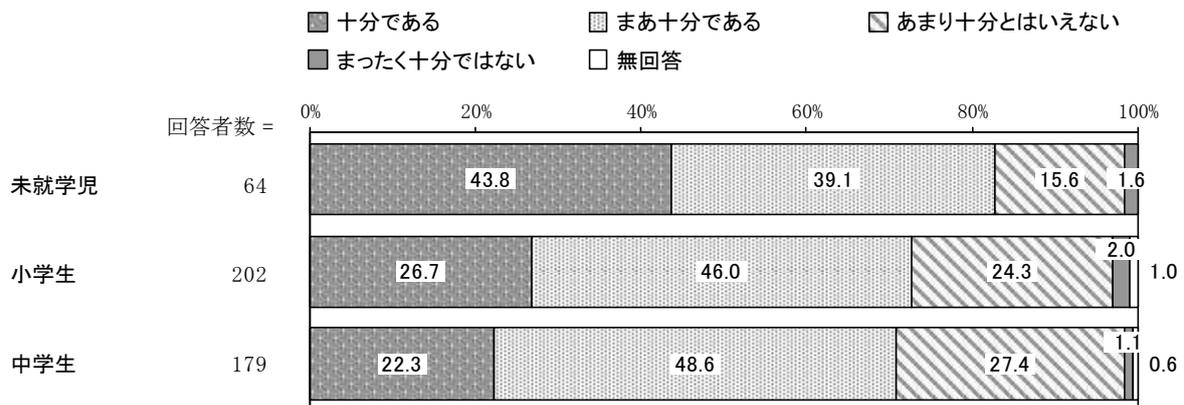
就学前では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまり十分とはいえない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「十分である」の割合が高くなっています。

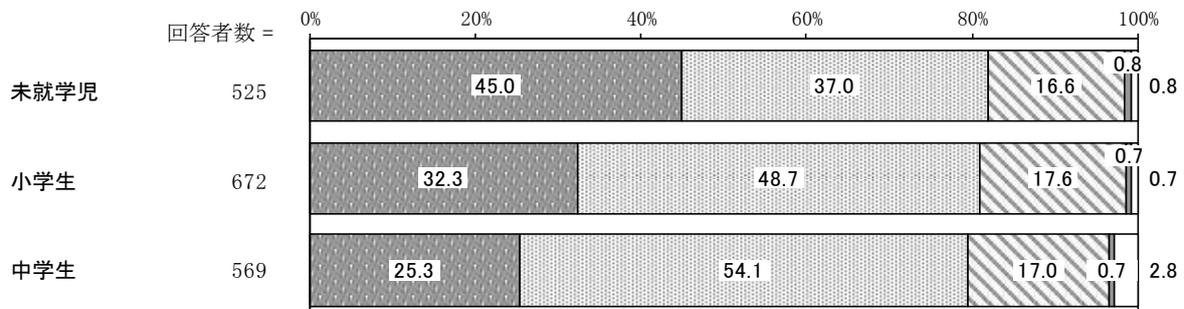
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまり十分とはいえない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まあ十分である」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が高くなるにつれて「十分である」と「まあ十分である」をあわせた“十分である”の割合が低くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(エ) お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしましたか。(〇は1つ)

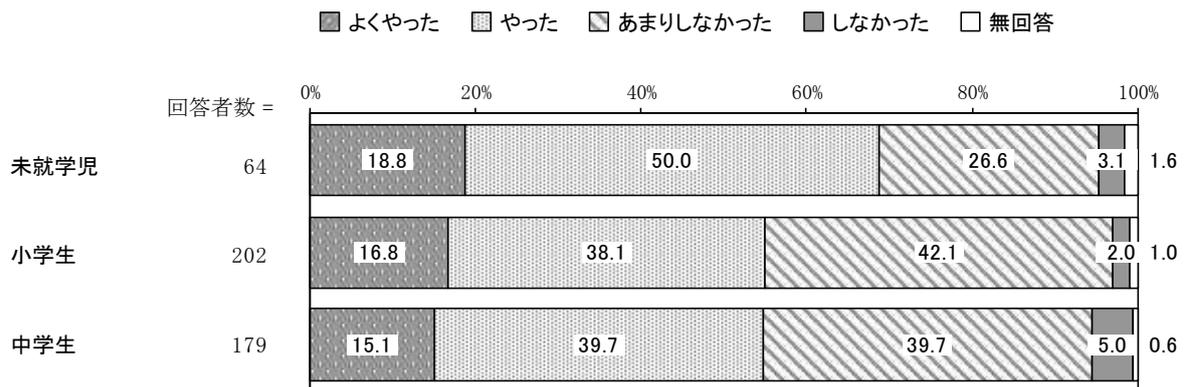
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「よくやった」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりしなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「よくやった」の割合が高くなっています。

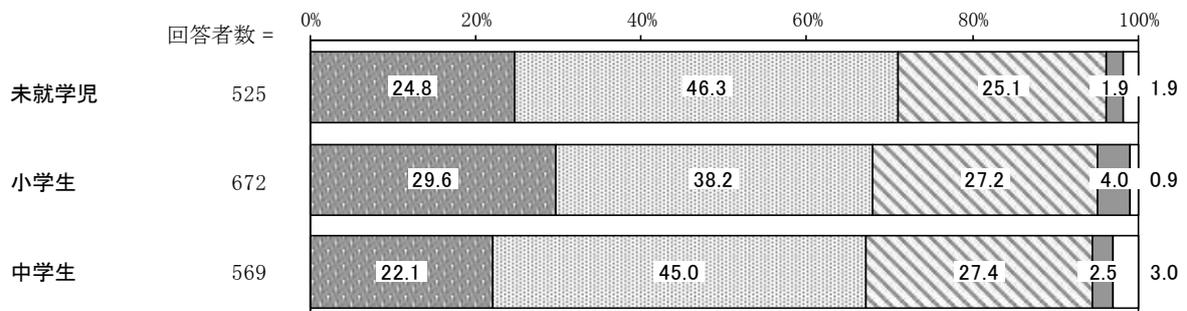
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりしなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「よくやった」「やった」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「よくやった」と「やった」をあわせた“やった”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(オ) お子さんの健康状態についてお聞きします。(〇は1つ)

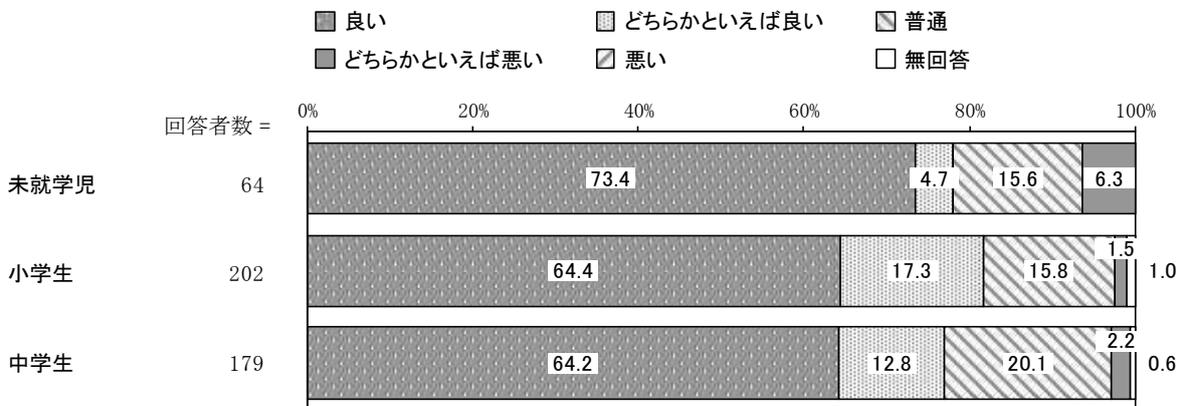
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「普通」「どちらかといえば悪い」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえば良い」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「良い」の割合が高くなっています。

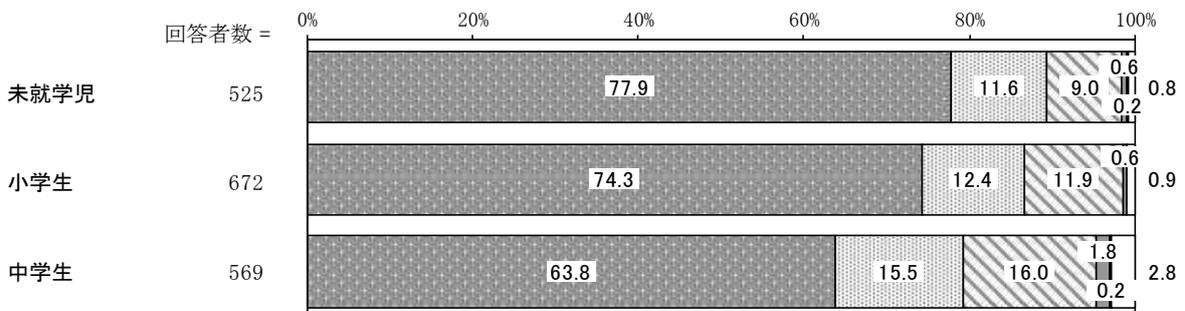
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(カ) この1年間に、お子さんに大きな問題やトラブル（病気やケガ、学校の問題など）がありましたか。（〇は1つ）

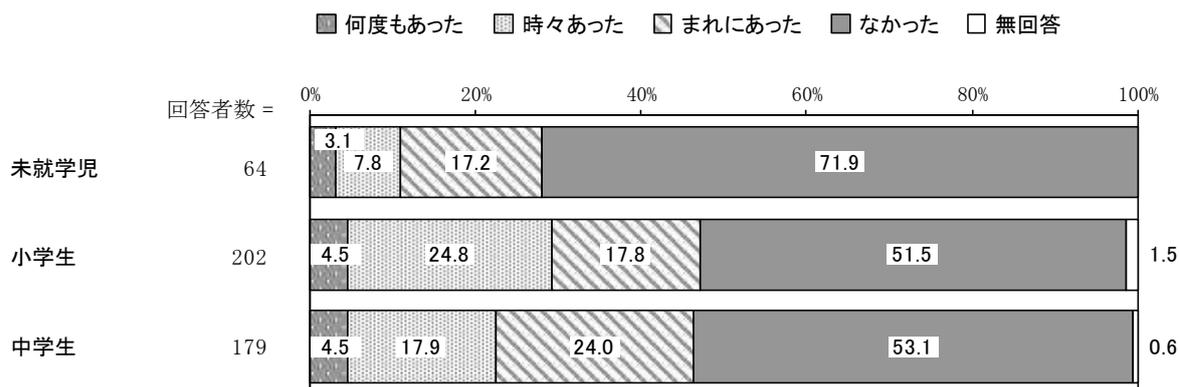
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なかった」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「時々あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なかった」の割合が高くなっています。

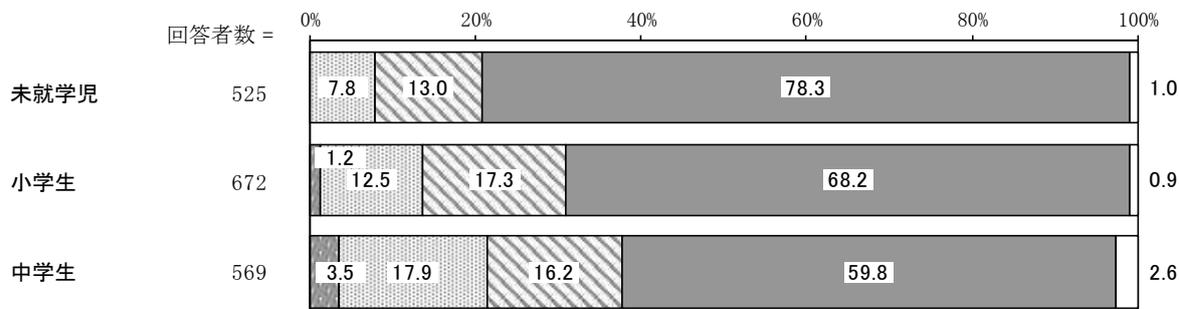
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「まれにあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なかった」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「何度もあった」と「時々あった」をあわせた“あった”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(キ) 不登校（学校を病気やケガ以外で1年間で30日以上休むこと）がありましたか。（○は1つ）

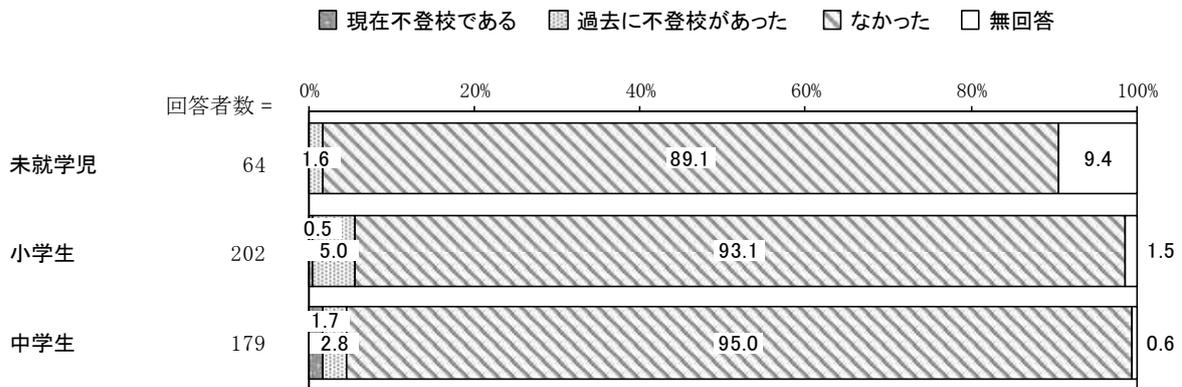
就学前では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別でみると、年代が低くなるにつれて「なかった」の割合が低くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ク) お子さんとの関係はいかがですか。(〇は1つ)

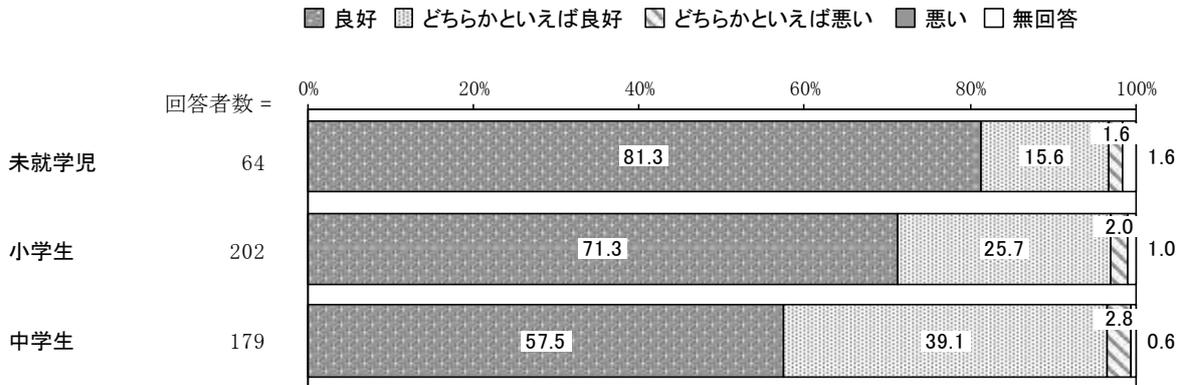
就学前では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「良好」の割合が高くなっています。

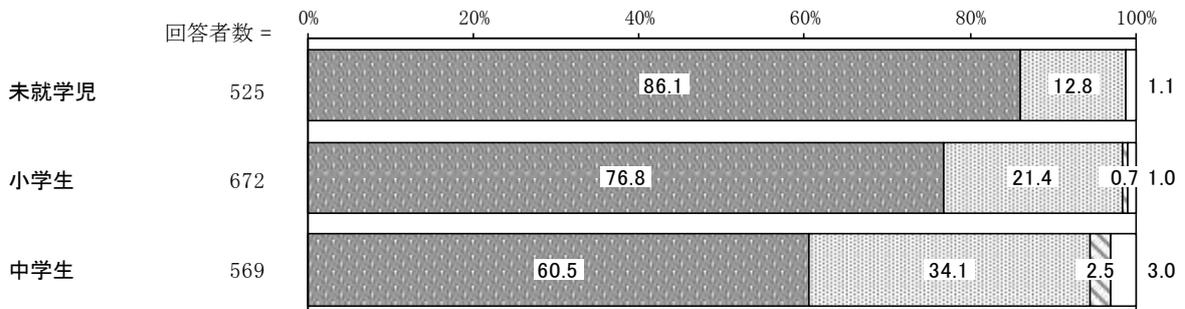
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ケ) 学校、保育所等以外の教育（学習塾や習い事）にかける支出はどれくらいですか。

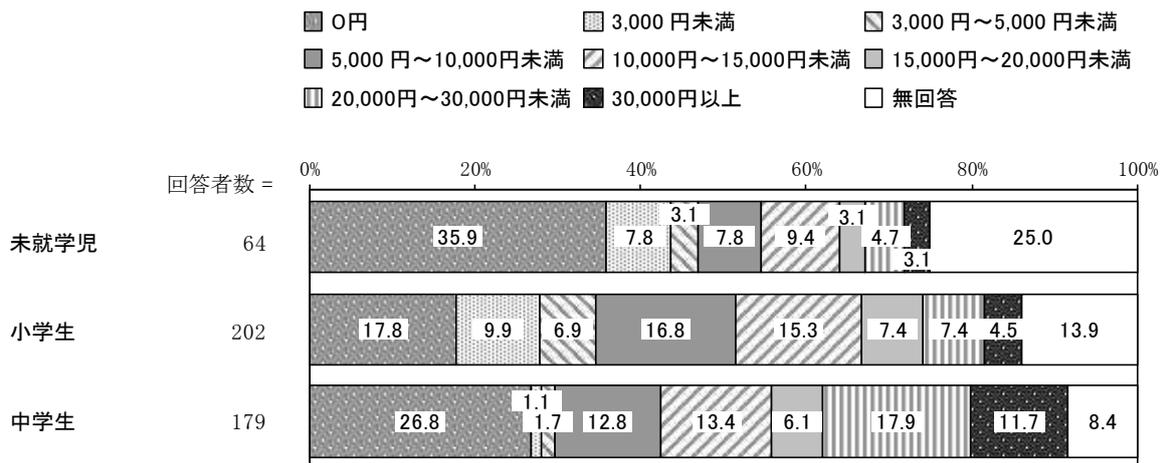
就学前では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「5,000 円～10,000 円未満」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「0 円」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「10,000 円～15,000 円未満」「20,000 円～30,000 円未満」の割合が高くなっています。

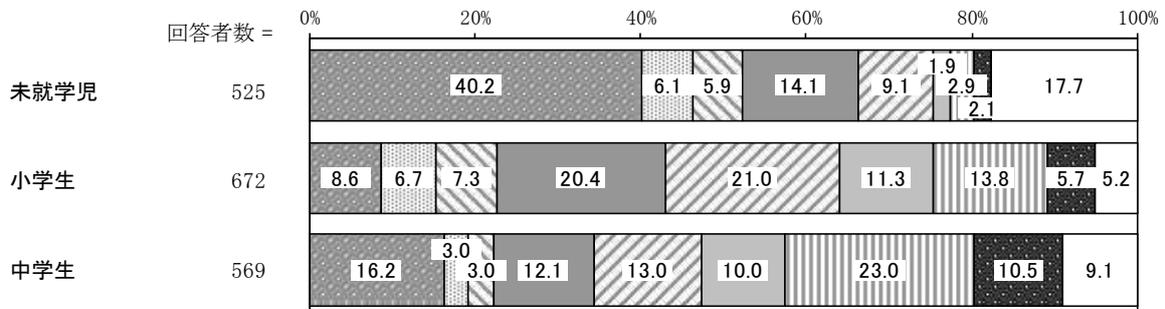
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「0 円」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「20,000 円～30,000 円未満」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、他に比べ、中学生で「20,000 円～30,000 円未満」「30,000 円以上」の割合が、高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 11 お子さんにどの段階までの教育を受けさせたいですか。(〇は1つ)

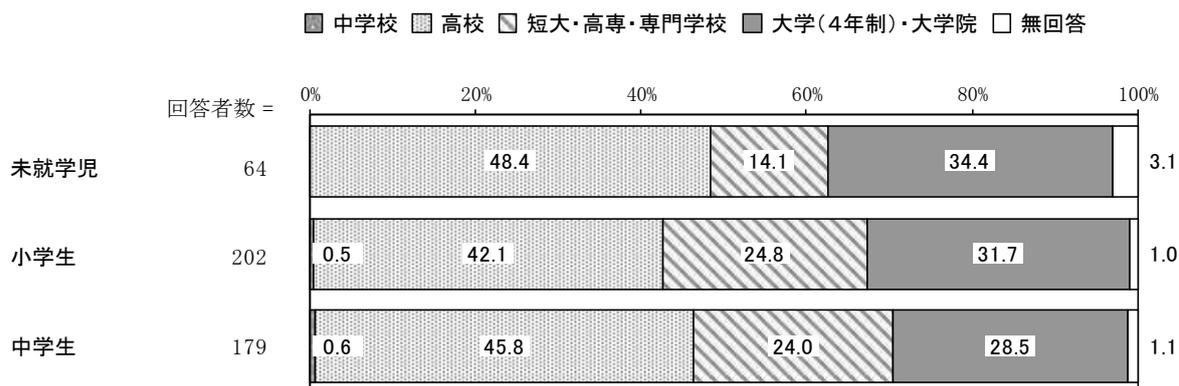
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「高校」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「短大・高専・専門学校」「大学（4年制）・大学院」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「高校」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「大学（4年制）・大学院」の割合が高くなっています。

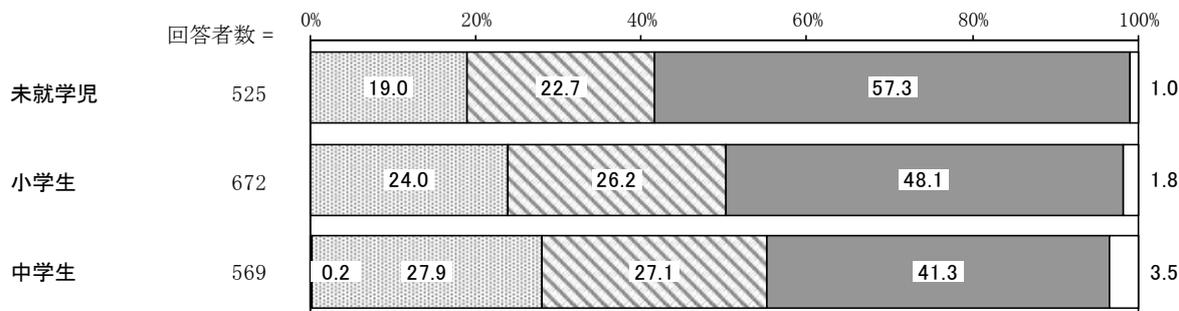
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「高校」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「大学（4年制）・大学院」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が高くなるにつれて「大学（4年制）・大学院」の割合が低くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 12 あなたは、お子さんの進学について、現実にはどこまで進むと思いますか。
(○は1つ)

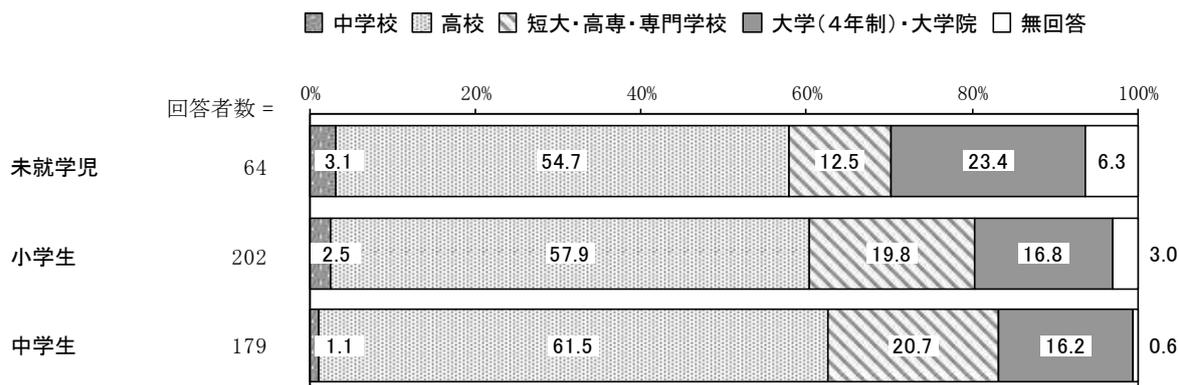
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「高校」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「短大・高専・専門学校」「大学（4年制）・大学院」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「高校」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「短大・高専・専門学校」「大学（4年制）・大学院」の割合が高くなっています。

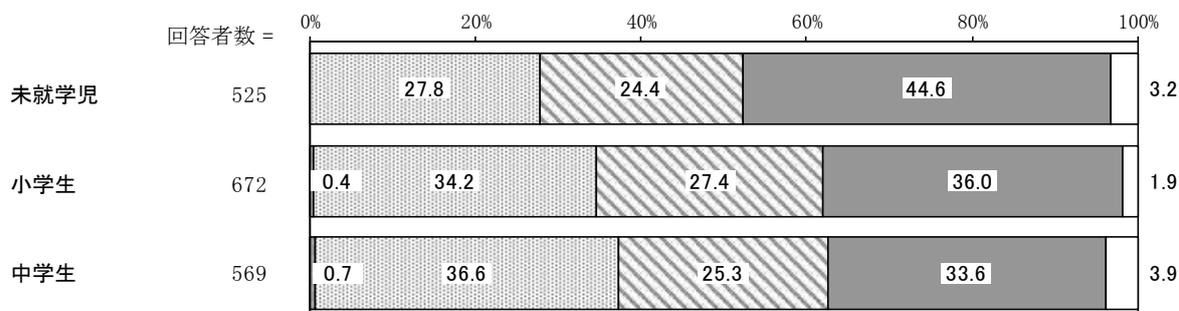
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「高校」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「大学（4年制）・大学院」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が高くなるにつれて「高校」「短大・高専・専門学校」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 13 問 11 と問 12 が異なる方におたずねします。その理由について教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「お子さんの希望と異なるから」「経済的な余裕がないから」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「お子さんの学力から考えて」「勉強のサポートができないから」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「経済的な余裕がないから」「勉強のサポートができないから」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「お子さんの学力から考えて」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「経済的な余裕がないから」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「お子さんの希望と異なるから」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「経済的な余裕がないから」の割合が、小学生、中学生で「お子さんの学力から考えて」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	お子さんの希望と異なるから	お子さんの学力から考えて	経済的な余裕がないから	勉強のサポートができないから	その他	無回答
未就学児	19	26.3	10.5	52.6	—	21.1	—
小学生	64	25.0	45.3	46.9	17.2	1.6	—
中学生	47	17.0	46.8	42.6	8.5	10.6	—

【年代（非生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	お子さんの希望と異なるから	お子さんの学力から考えて	経済的な余裕がないから	勉強のサポートができないから	その他	無回答
未就学児	118	15.3	19.5	31.4	14.4	34.7	7.6
小学生	151	26.5	53.6	31.1	10.6	11.3	2.0
中学生	115	37.4	44.3	22.6	4.3	13.9	1.7

《主なその他意見》

- ・ 本人がやりたい事（夢）がまだ決まってないから
- ・ 5年制の高校に入学出来ればその先に進む必要がない為
- ・ 発達障害がある為
- ・ はっきり話していないから
- ・ 勉強があまり好きでないので

問 14 あなたは、お子さんから信頼されていると思いますか。(1つに○)

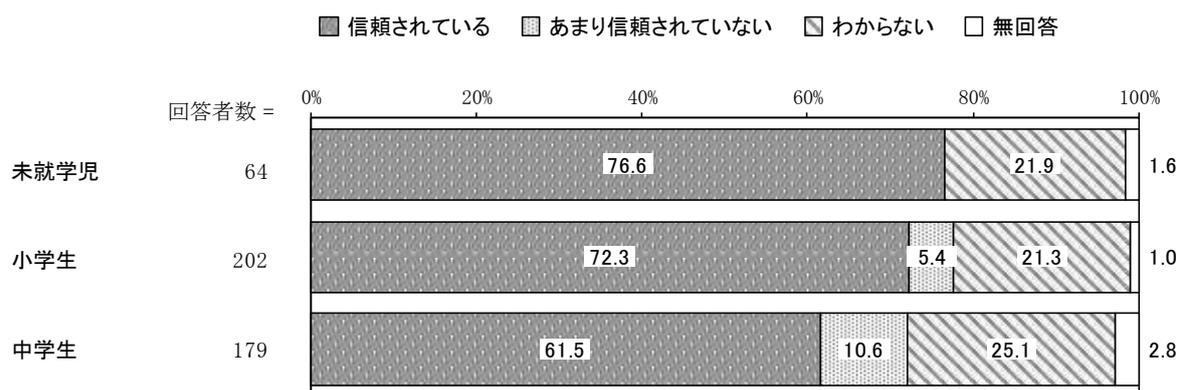
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「わからない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「信頼されている」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「わからない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「信頼されている」の割合が高くなっています。

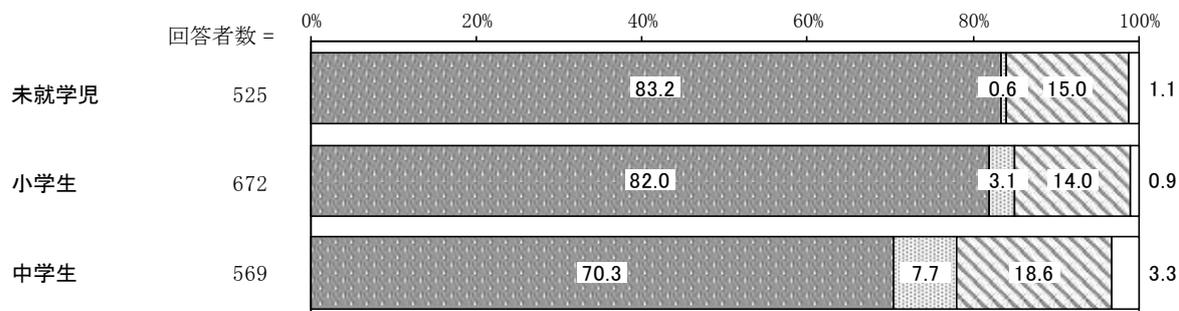
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「わからない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「信頼されている」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が高くなるにつれて「信頼されている」の割合が低くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 15 お子さんの医療受診について、過去 1 年間に次のようなことがありましたか。
(あてはまるものすべてに○)

就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断した」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかった」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかった」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児、小学生で「受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断した」の割合が、小学生、中学生で「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかった」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】

単位：%

区分	有効回答数（件）	公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかった	公的医療保険に加入していたが、医療機関での自己負担金を支払うことができなかった	子ども本人が（行くのが）嫌だと言った	医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であった	多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかった	受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断した	その他	無回答
未就学児	64	—	1.6	4.7	3.1	6.3	18.8	1.6	67.2
小学生	202	0.5	—	8.9	—	21.3	21.3	2.0	59.4
中学生	179	1.1	2.8	6.1	1.1	19.0	14.5	4.5	62.0

【年代（非生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数（件）	公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかった	公的医療保険に加入していたが、医療機関での自己負担金を支払うことができなかった	子ども本人が（行くのが）嫌だと言った	医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であった	多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかった	受診させようと思ったが、子どもの様子をみて、受診させなくてもよいと判断した	その他	無回答
未就学児	525	—	—	5.0	0.4	5.9	24.6	3.0	68.4
小学生	672	—	—	4.5	0.9	10.0	18.5	4.2	70.1
中学生	569	—	0.7	5.1	0.7	13.5	19.5	3.9	68.0

《主なその他意見》

- ・病気をしていない
- ・高額療養費の正しい使い方がいまいちわからない
- ・持病があり、定期的に通院している
- ・部活が終わる時間では、医療機関が閉まっているので受診出来ない
- ・お互いの予定が合わず、行くのが遅くなった（歯科）

問 16 お子さんの教育・保育にかかる経費について、負担が大きいと感じているものがありますか。(あてはまるものすべてに○)

就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「学用品費（制服、靴、ノートなど身の回りのもの）」「学習費・教材費」「給食費」「地域のクラブ活動費または部活動費」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「負担が大きいと感じているものはない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「学用品費（制服、靴、ノートなど身の回りのもの）」「学習費・教材費」「給食費」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「塾代、家庭教師や通信教育に係る費用」「負担が大きいと感じているものはない」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「学用品費（制服、靴、ノートなど身の回りのもの）」「学習費・教材費」「給食費」「地域のクラブ活動費または部活動費」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「塾代、家庭教師や通信教育に係る費用」「負担が大きいと感じているものはない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「学用品費（制服、靴、ノートなど身の回りのもの）」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数(件)	学用品費 (制服、靴、ノートなど身の回りのもの)	学習費・教材費	給食費	地域のクラブ活動費または部活動費	塾代、家庭教師や通信教育に係る費用	その他	負担が大きいと感じているものはない	無回答
未就学児	64	40.6	23.4	14.1	9.4	15.6	25.0	12.5	17.2
小学生	202	46.5	15.8	17.3	9.4	29.2	2.5	22.8	8.4
中学生	179	36.9	21.2	14.5	26.3	36.9	1.1	12.8	8.9

【年代（非生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数（件）	学用品費 （制服、靴、ノートなど身の回りのもの）	学習費・教材費	給食費	地域のクラブ活動費または部活動費	塾代、家庭教師や通信教育に係る費用	その他	負担が大きいと感じているものはない	無回答
未就学児	525	29.0	11.6	5.1	2.1	15.8	16.0	29.1	13.5
小学生	672	29.3	8.2	7.0	6.5	37.4	2.4	29.3	8.0
中学生	569	26.7	7.7	6.7	12.0	44.5	2.8	25.1	7.2

《主なその他意見》

- ・教育後援会費
- ・PTA会費
- ・医療費
- ・衣服費

問 17 あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。あてはまるところに、1つずつ○をつけてください。

(ア) 海水浴に行く

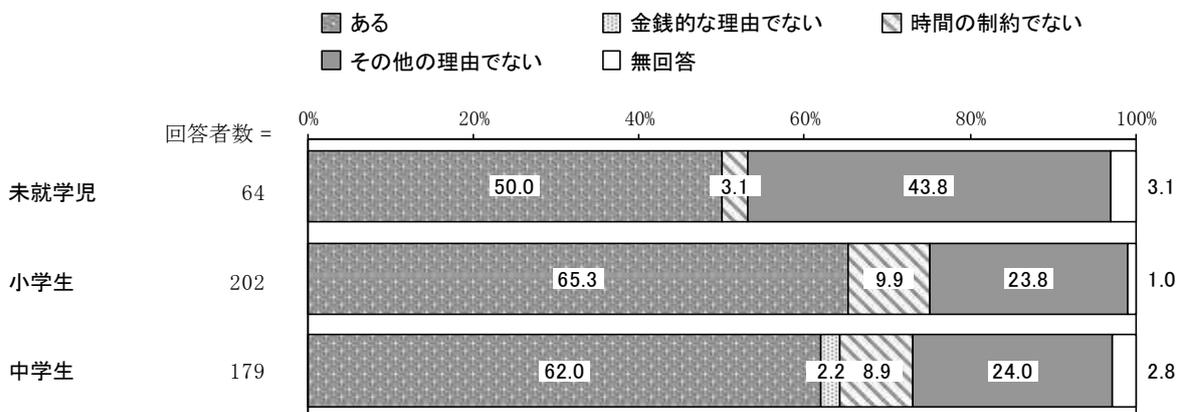
就学前では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「その他の理由でない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ある」の割合が高くなっています。

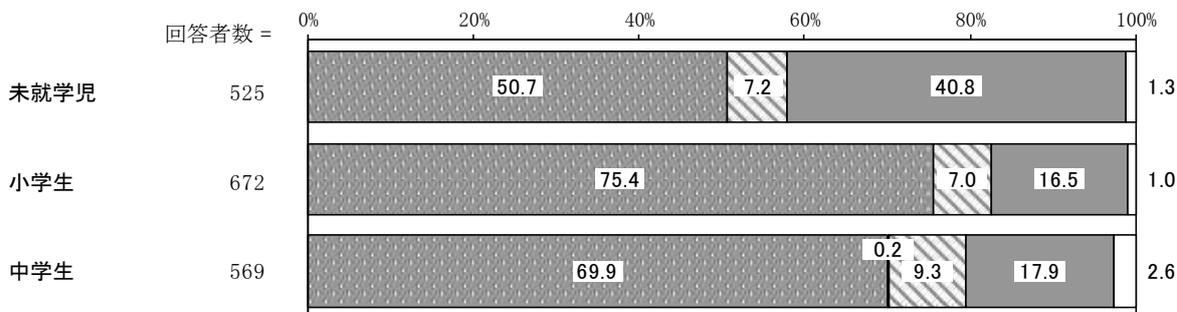
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「その他の理由でない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ある」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、他に比べ、未就学児で「ある」の割合が低くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(イ) 水族館・博物館・美術館などに行く

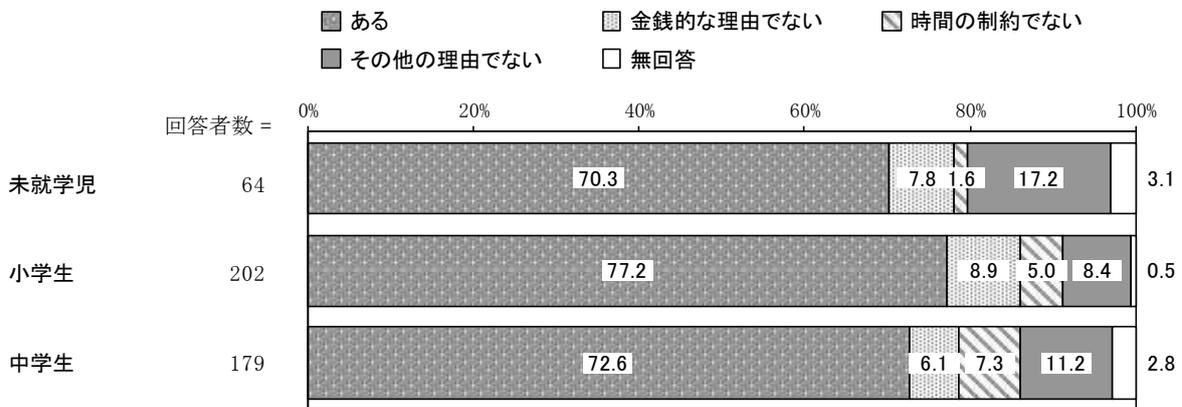
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「金銭的な理由でない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ある」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「金銭的な理由でない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ある」の割合が高くなっています。

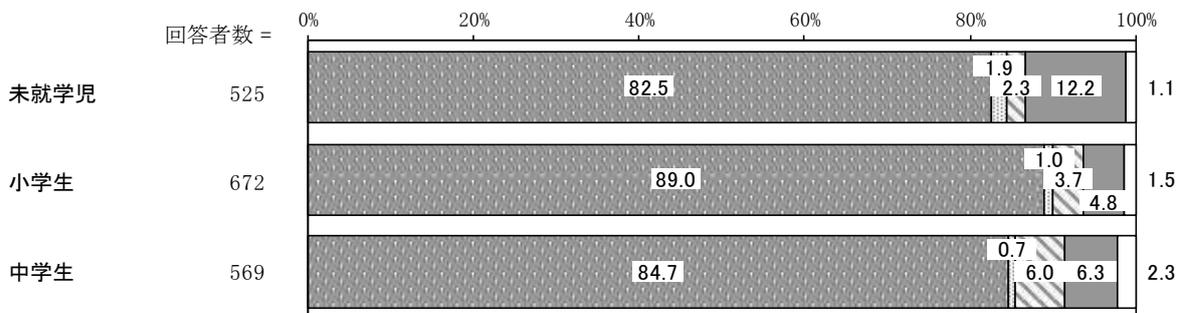
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「金銭的な理由でない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ある」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「ある」の割合が低くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ウ) キャンプやバーベキューをする

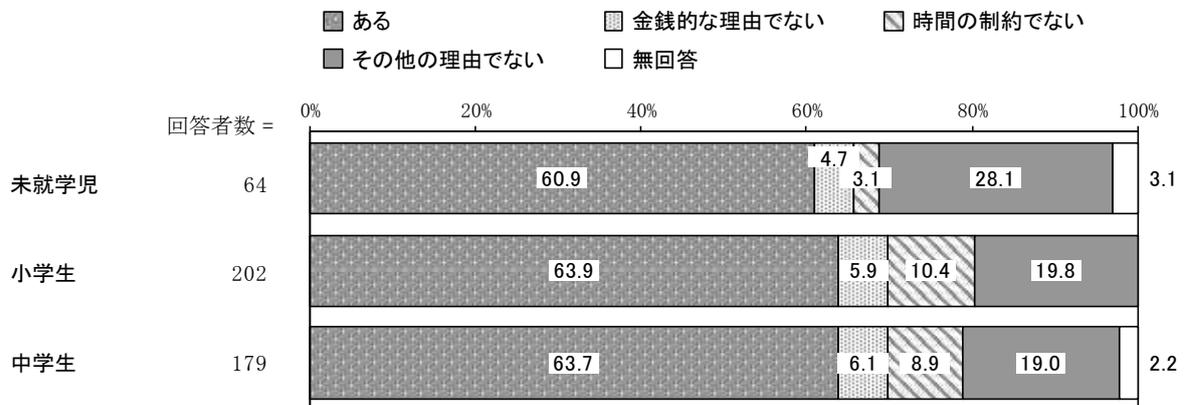
就学前では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「金銭的な理由でない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ある」の割合が高くなっています。

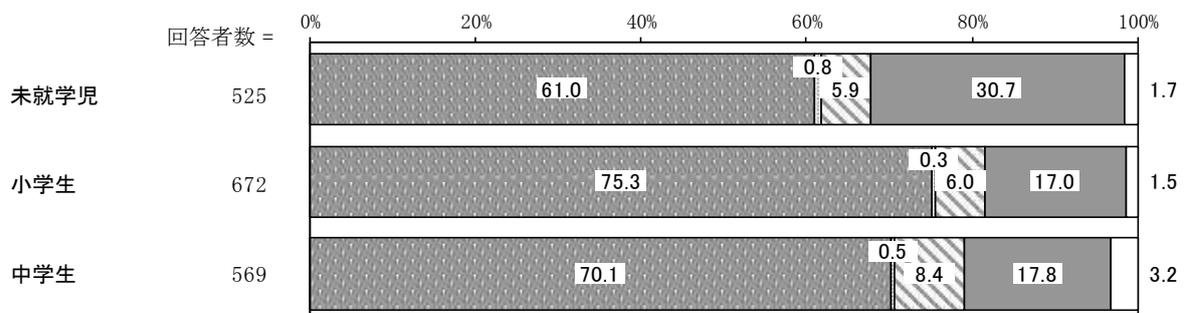
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「金銭的な理由でない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ある」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「時間の制約でない」の割合が低くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(エ) スポーツ観戦や劇場に行く

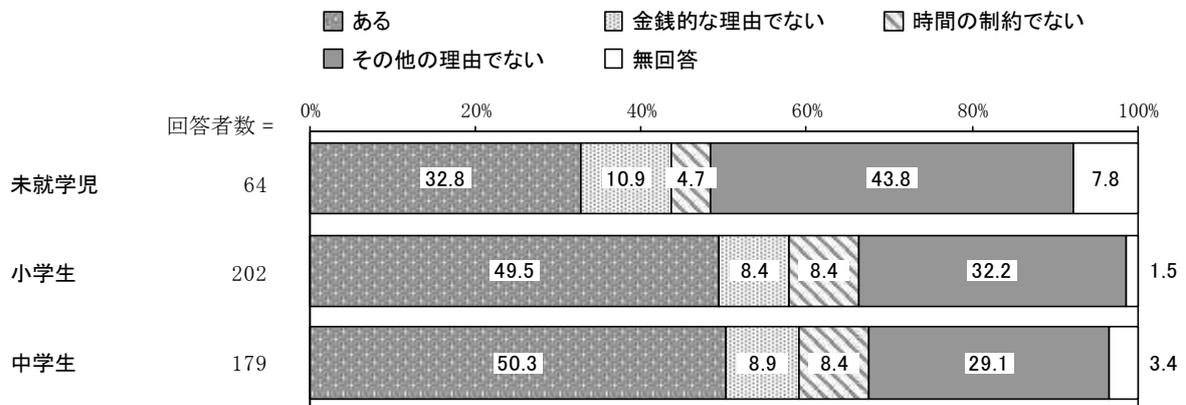
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「金銭的な理由でない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「その他の理由でない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「金銭的な理由でない」「その他の理由でない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ある」の割合が高くなっています。

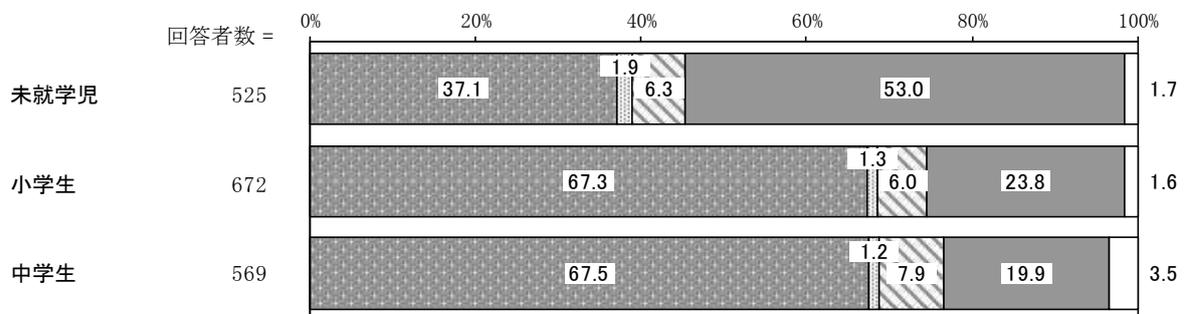
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「金銭的な理由でない」「その他の理由でない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ある」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「ある」の割合が低くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(オ) 遊園地やテーマパークに行く

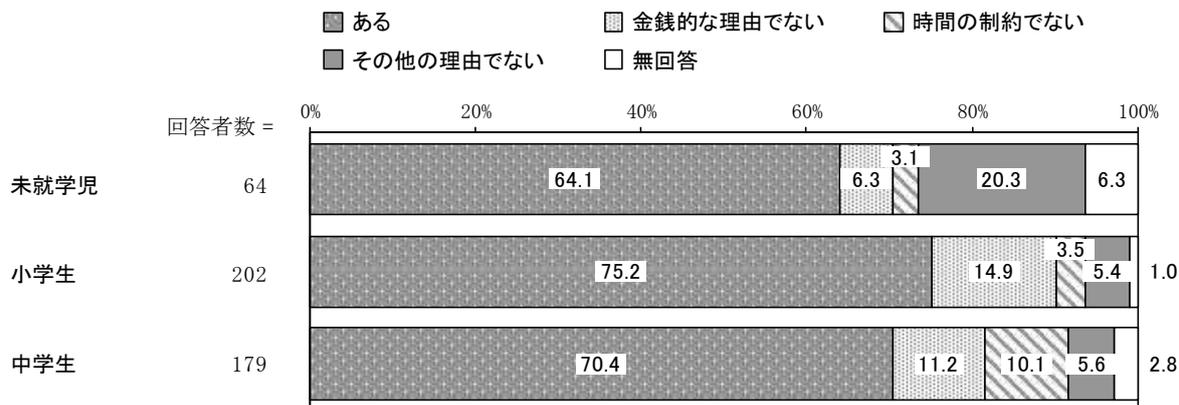
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「その他の理由でない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ある」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「金銭的な理由でない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ある」の割合が高くなっています。

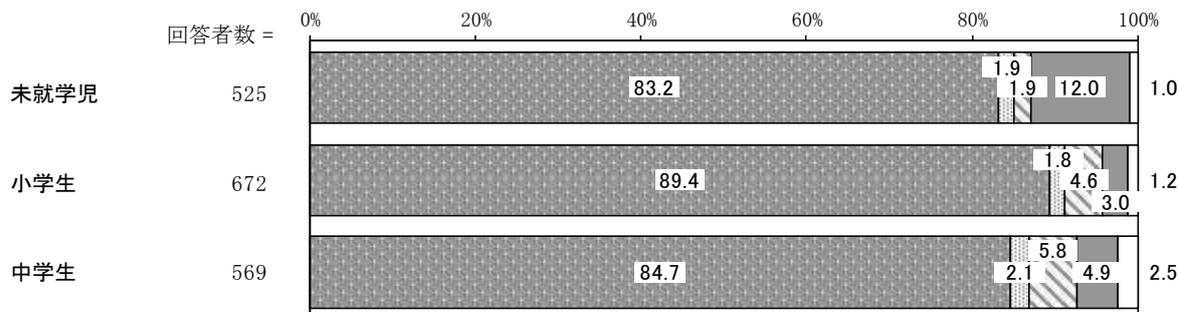
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「金銭的な理由でない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ある」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「ある」の割合が低くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(3) 人生経験について

問 18 これまでの育児についての気持ちをお聞かせください。これまでの子育てのなかで(1)～(11)のようなことがあったり、思ったりしたことはありますか。あてはまるところに、1つずつ○をつけてください。

(ア) 子育ては苦勞も多いが、はるかに喜びも大きい

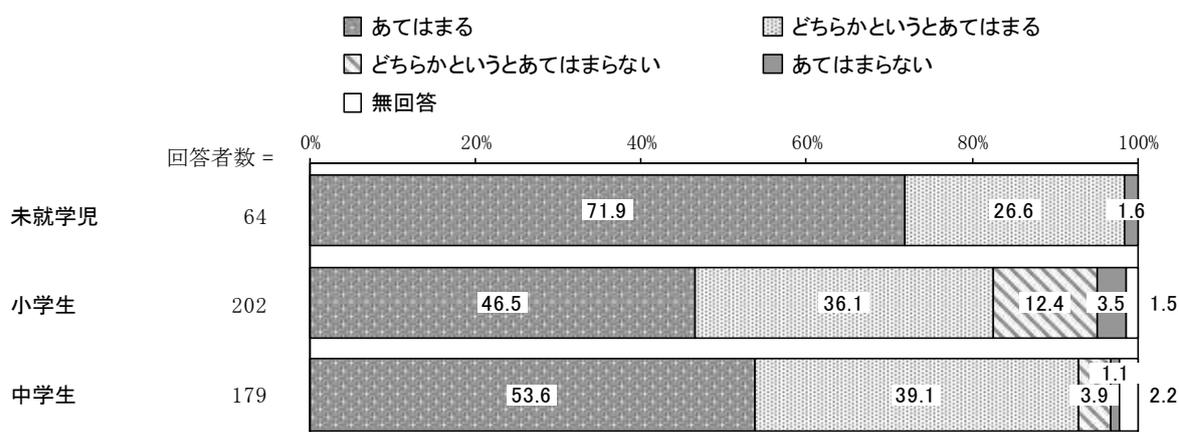
就学前では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

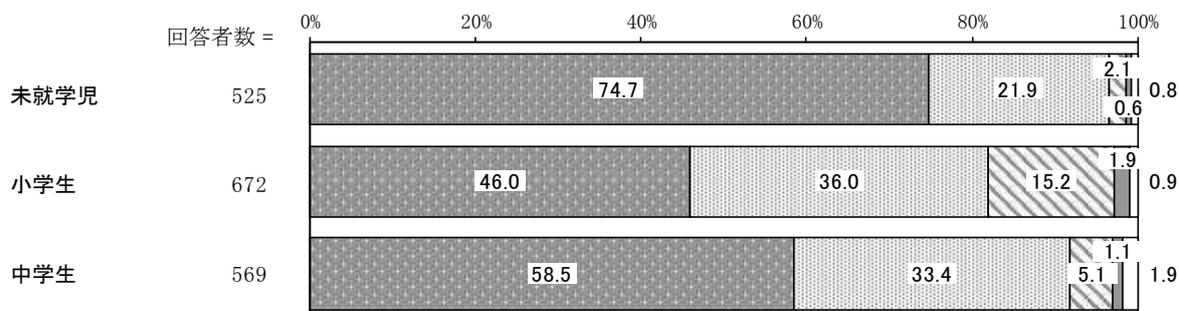
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「どちらかというにあてはまる」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別でみると、他に比べ、小学生で「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」をあわせた「あてはまる」の割合が低くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



(イ) いろいろして子どもにあたってしまうことがある

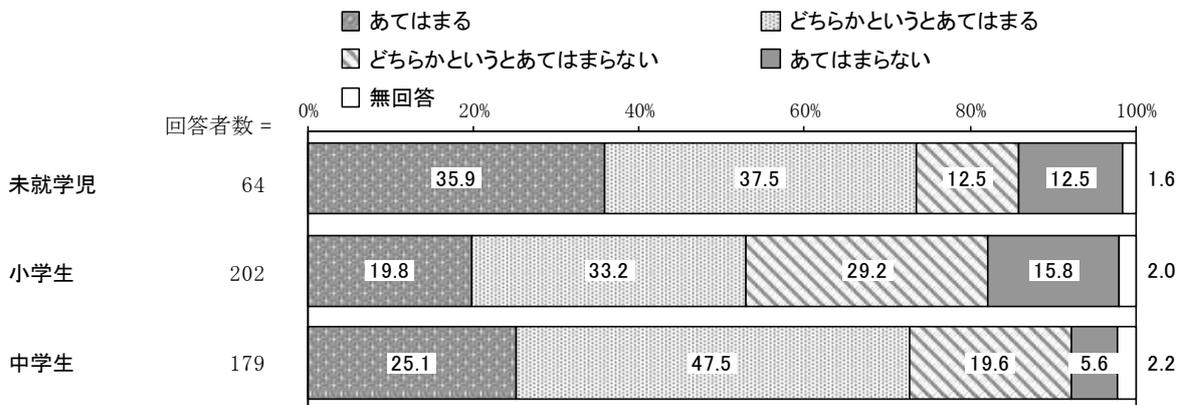
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」「あてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかというにあてはまる」「どちらかというにあてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

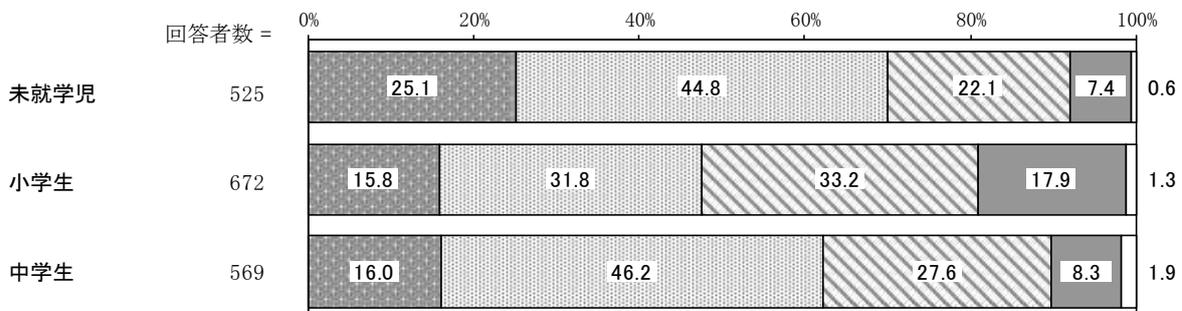
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかというにあてはまらない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が低くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ウ) しつけの行き過ぎがある

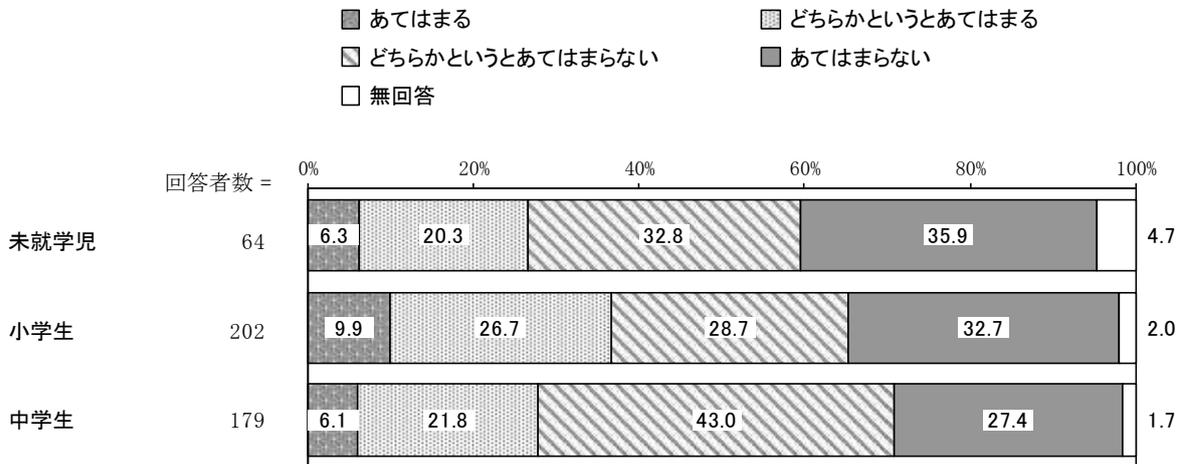
就学前では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかというとあてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

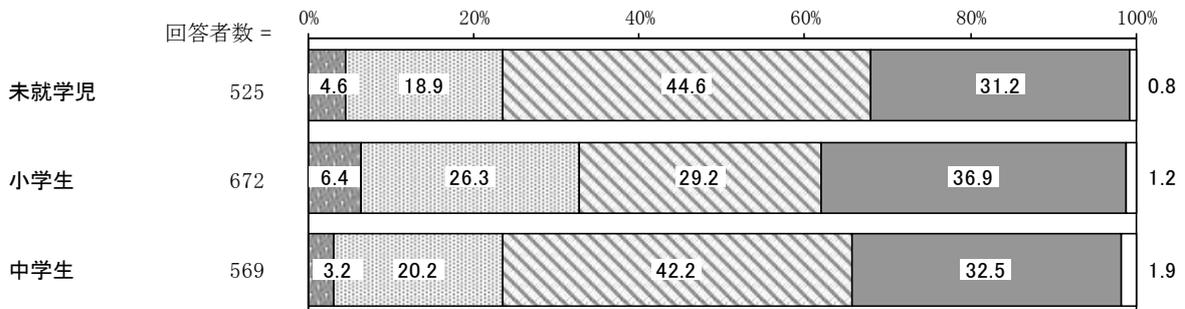
中学生では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、他に比べ、小学生で「あてはまる」と「どちらかというたとあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(エ) つい感情的に子どもを叩いてしまうことがある

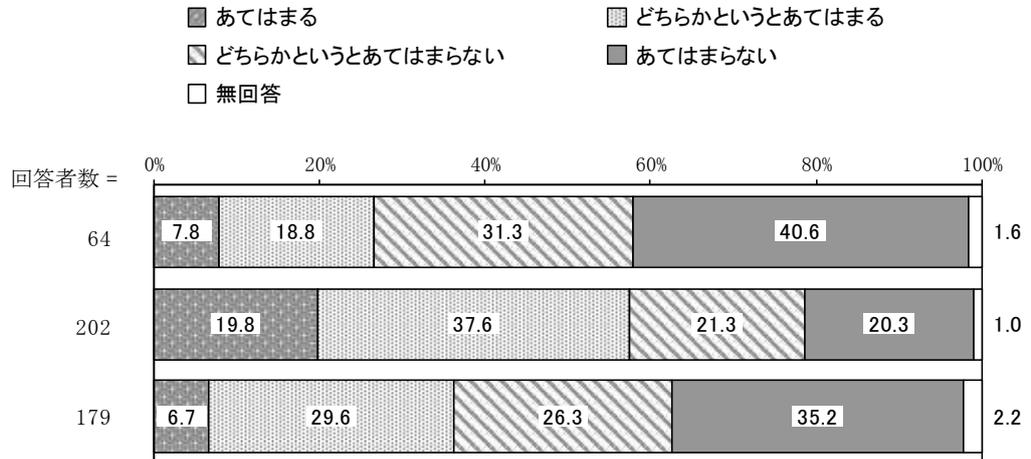
就学前では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。

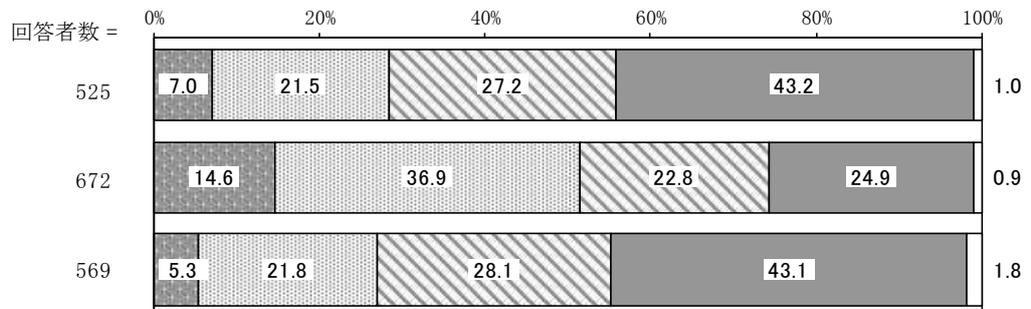
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「どちらかというにあてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(オ) 感情的な言葉で怒鳴ってしまう

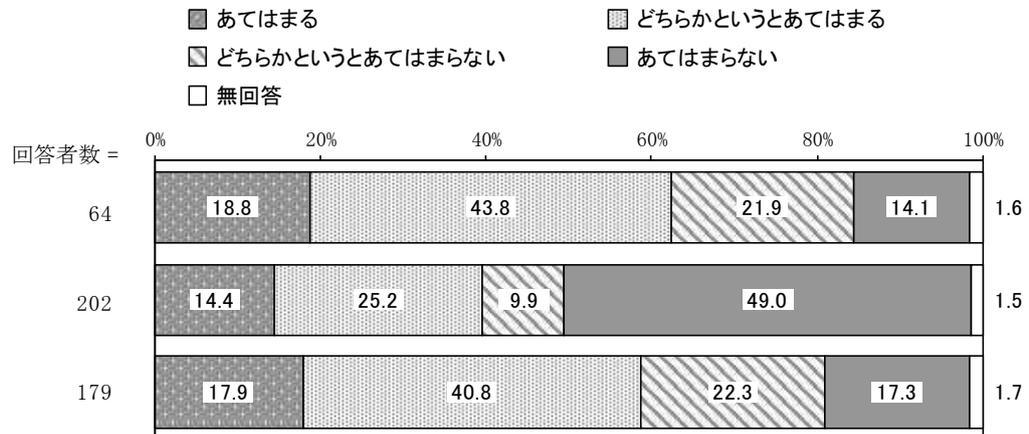
就学前では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

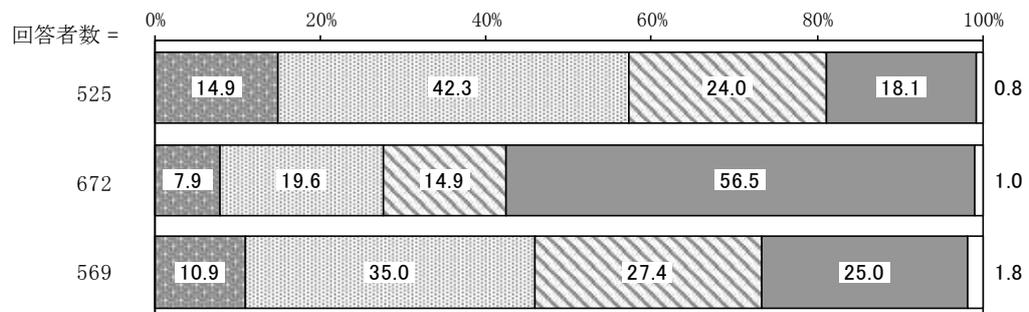
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が低くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(カ) この子がいなかったらよいのと思ったことがある

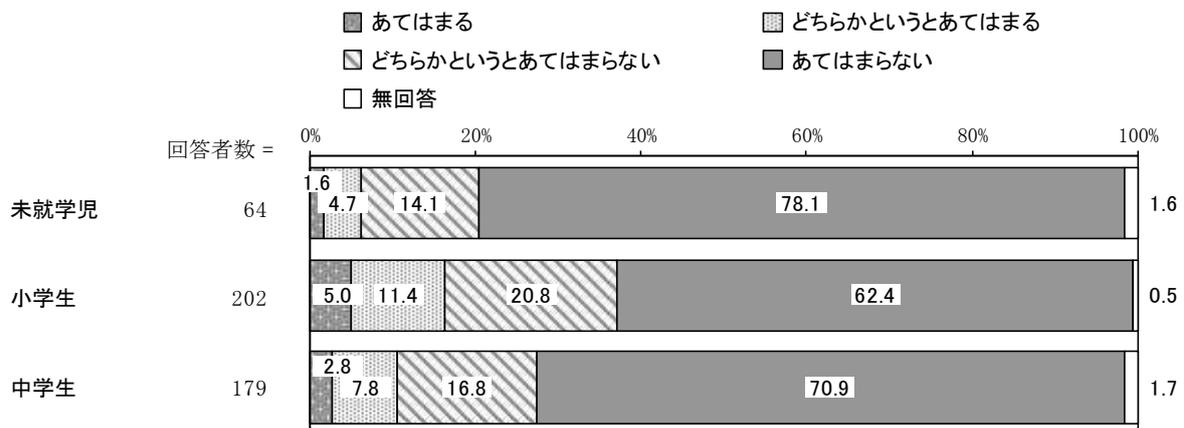
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「どちらかというとあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

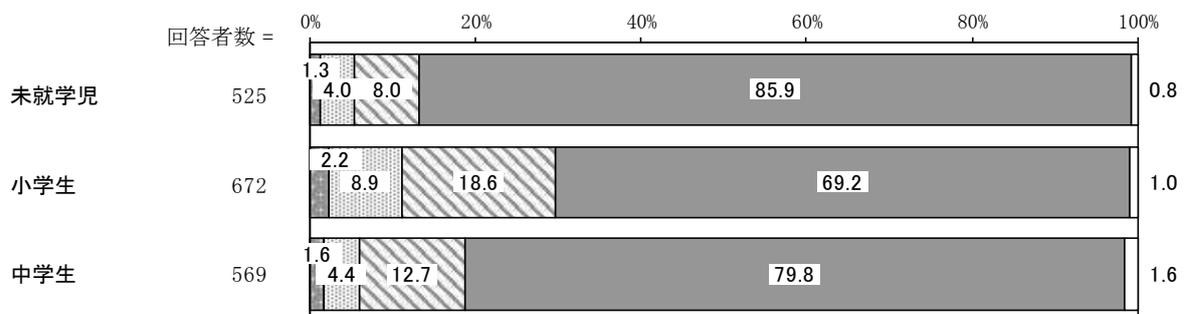
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あてはまる」と「どちらかというとなあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(キ) 子育てから解放されたい

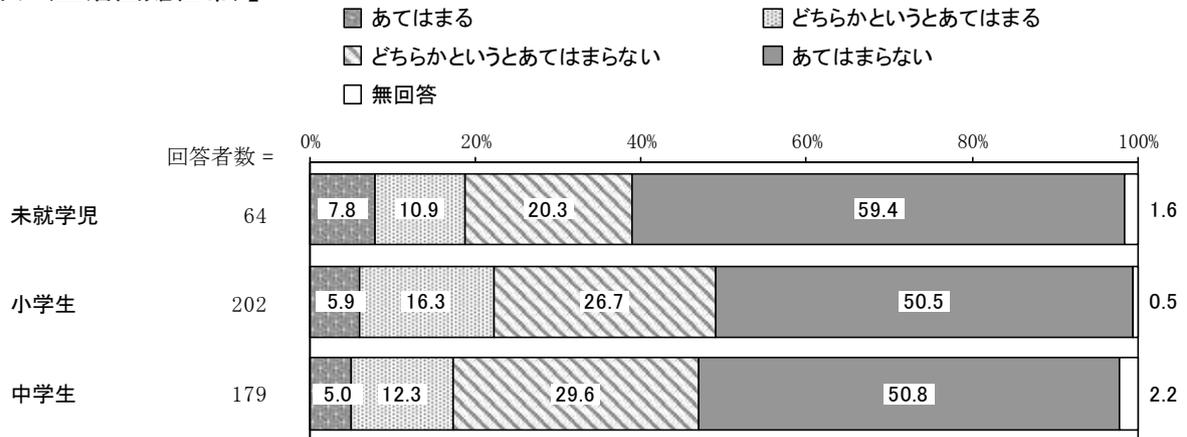
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかというとかてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

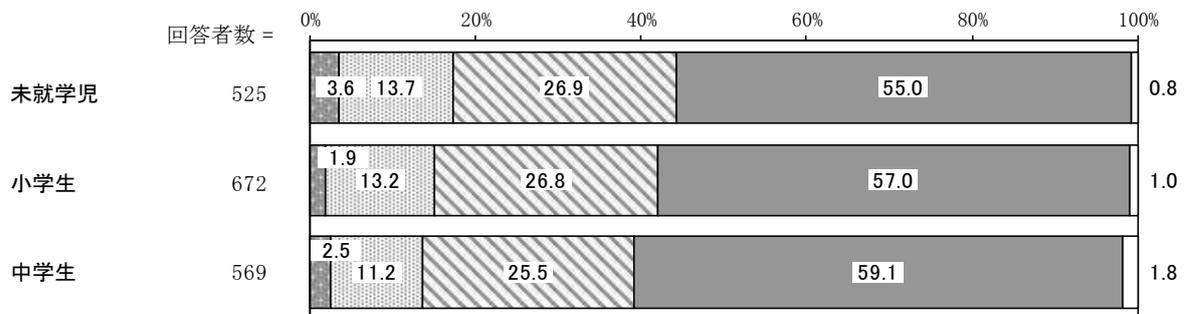
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あてはまる」と「どちらかというとかてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ク) 子どもを育てるために我慢ばかりしている

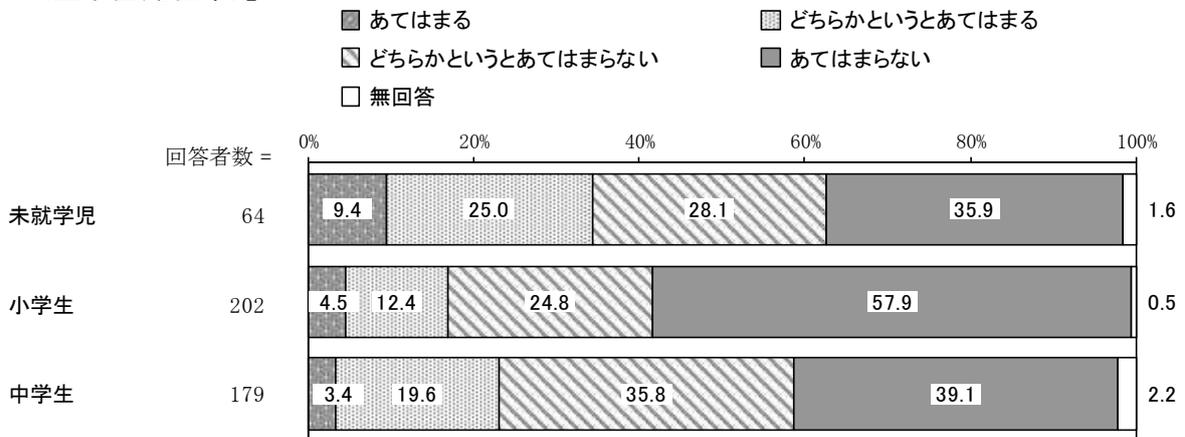
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

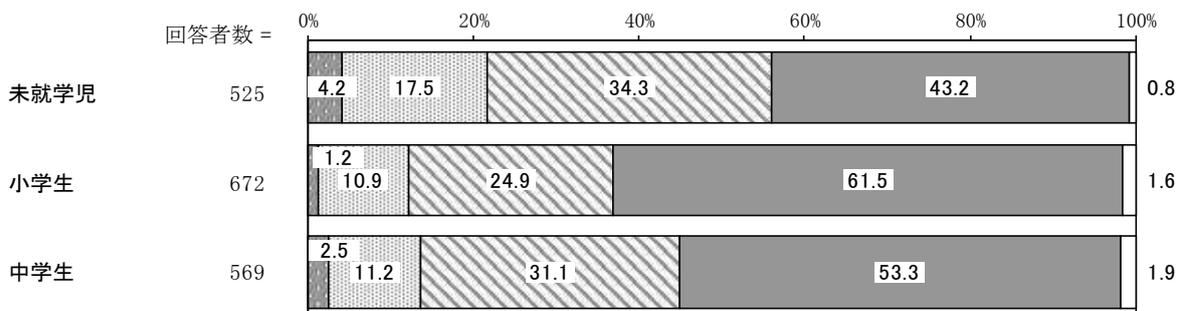
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「どちらかというにあてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ケ) 子育ては孤独だと感じる

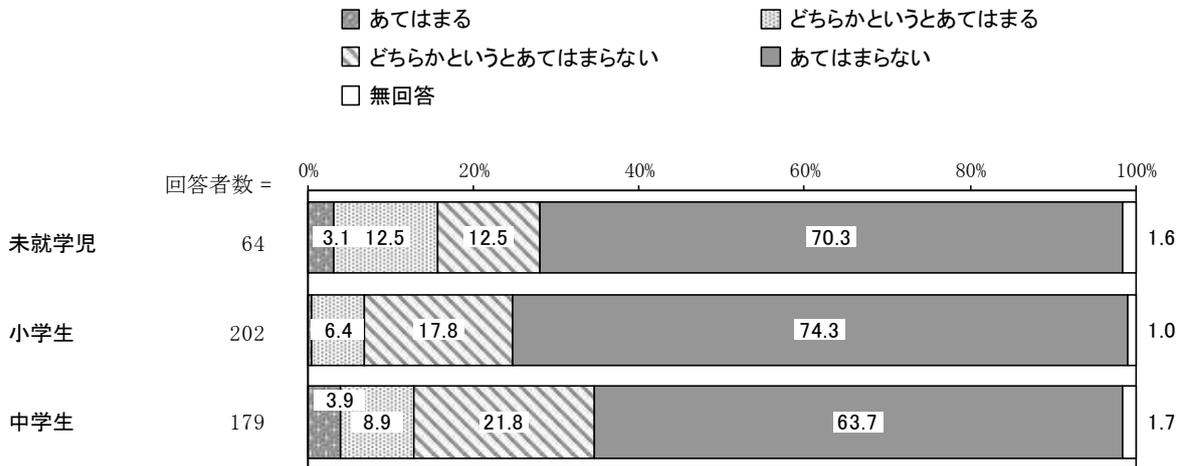
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかという」とあてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

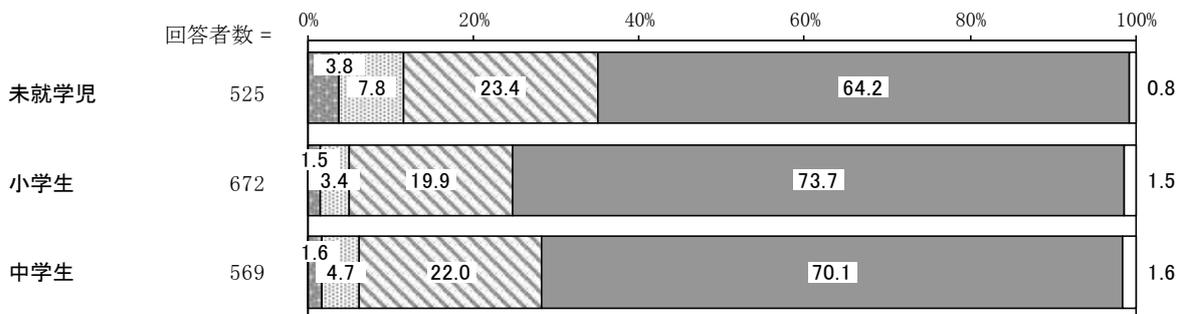
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「あてはまる」と「どちらかという」とあてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(コ) 子育てにはあまり関心がない

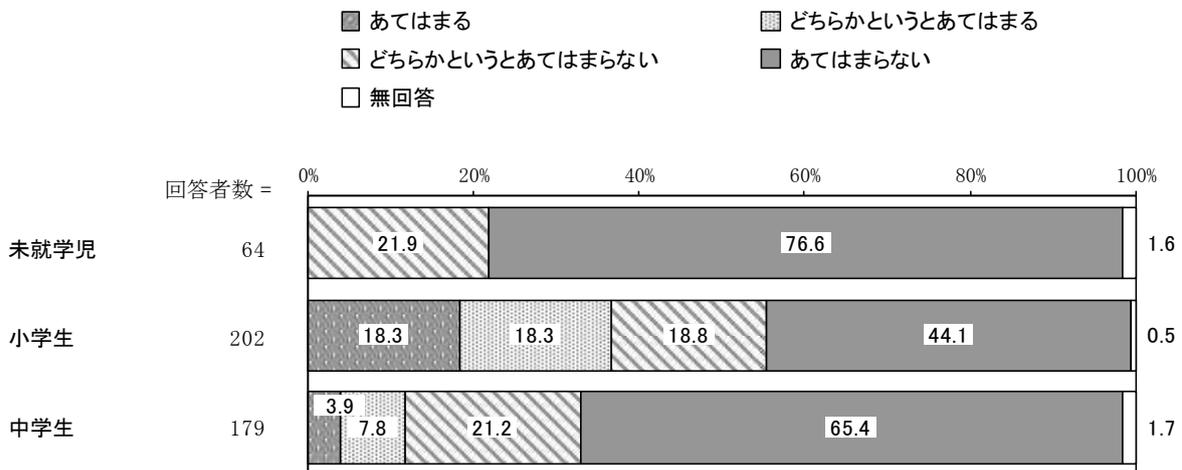
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「どちらかというとあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。

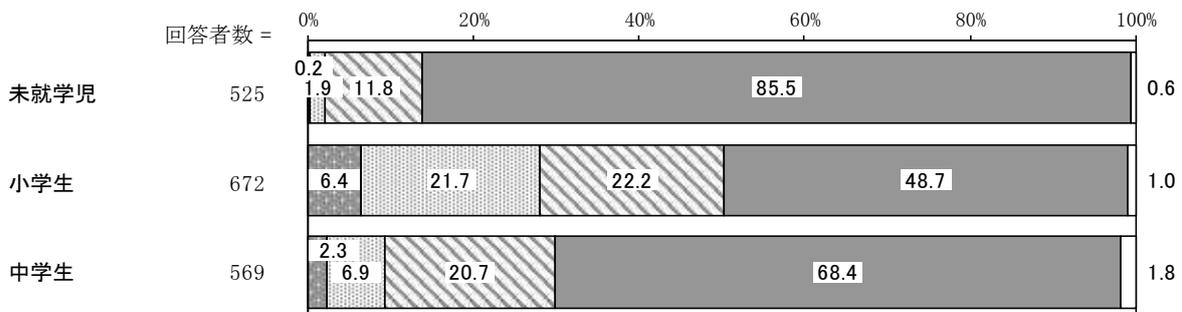
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あてはまる」と「どちらかというたとあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(サ) 子育てのための経済的負担が大きすぎる

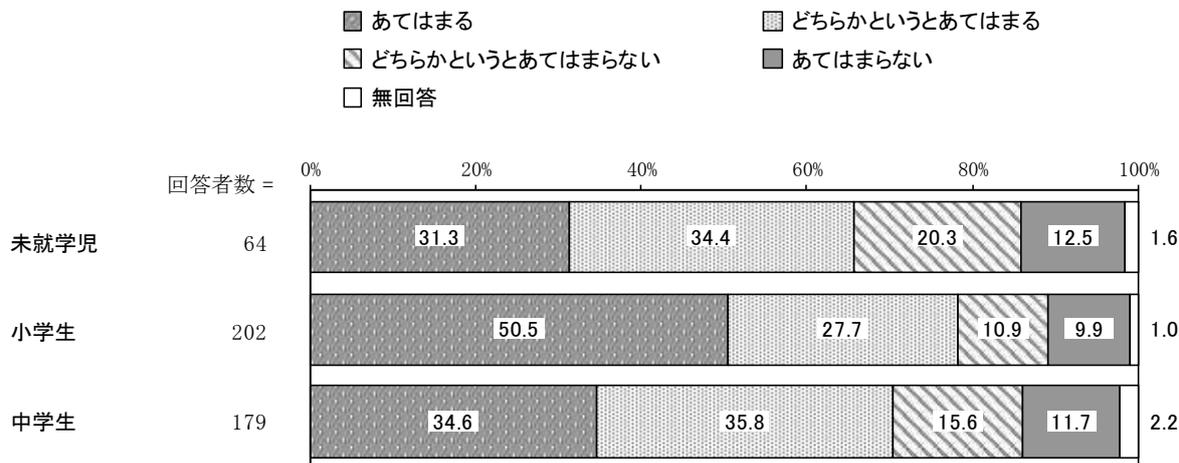
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

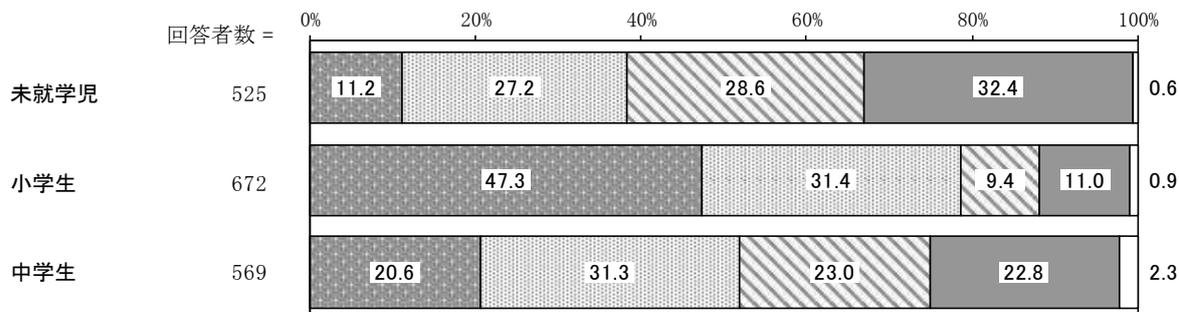
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 19 あなたの最終学歴を教えてください。(1つに○)

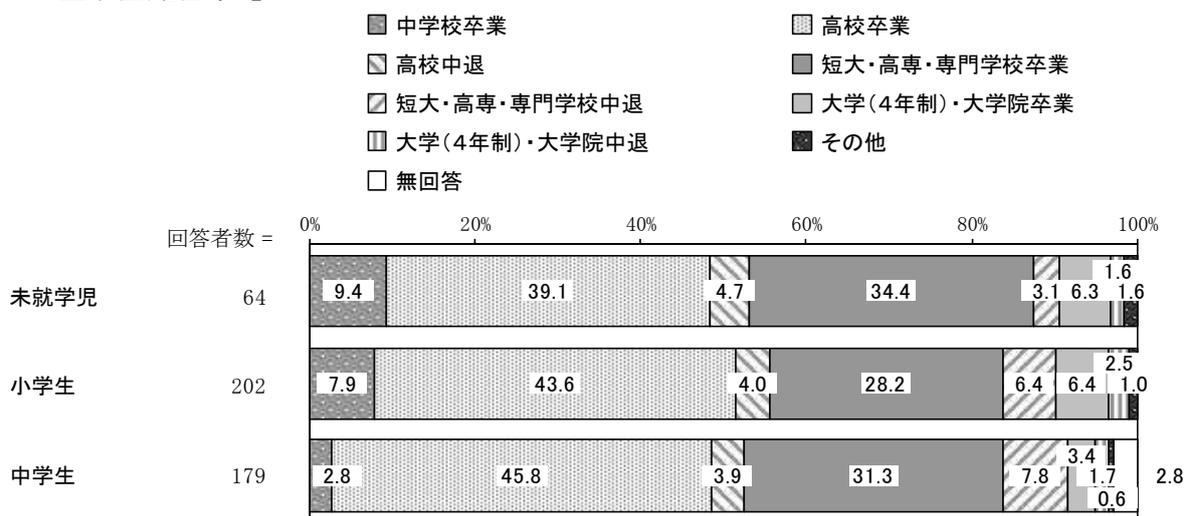
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「中学校卒業」「高校卒業」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「大学(4年制)・大学院卒業」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「中学校卒業」「高校卒業」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「短大・高専・専門学校卒業」「大学(4年制)・大学院卒業」の割合が高くなっています。

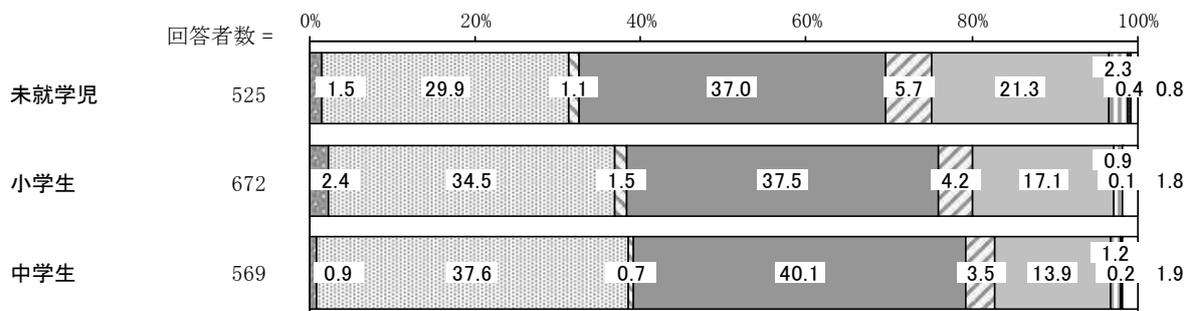
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「高校卒業」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「短大・高専・専門学校卒業」「大学(4年制)・大学院卒業」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、年代が高くなるにつれて「高校卒業」の割合が、未就学児で「短大・高専・専門学校卒業」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



問 20 あなたの18歳になるまでの経験について、あてはまるところに、1つずつ○をつけてください。

(ア) 親に反抗するのはよくないとしつけられた

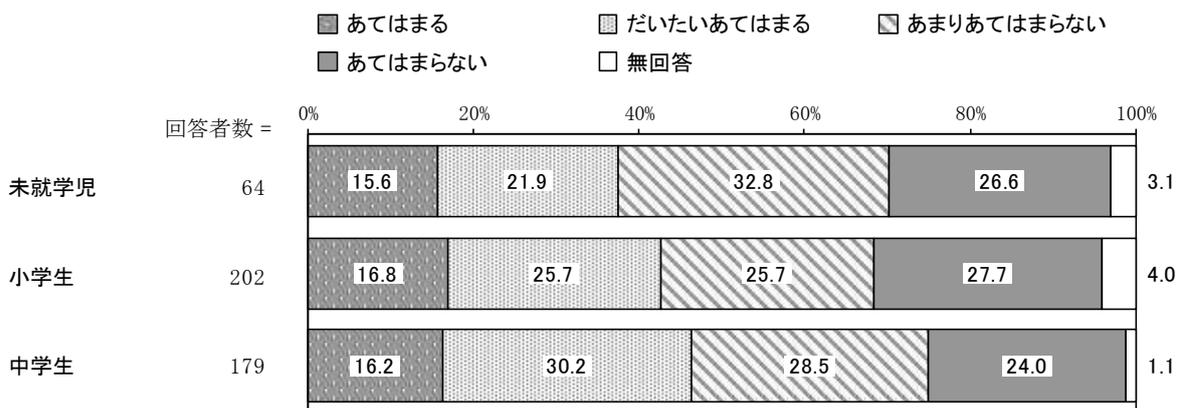
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「だいたいあてはまる」の割合が高くなっています。

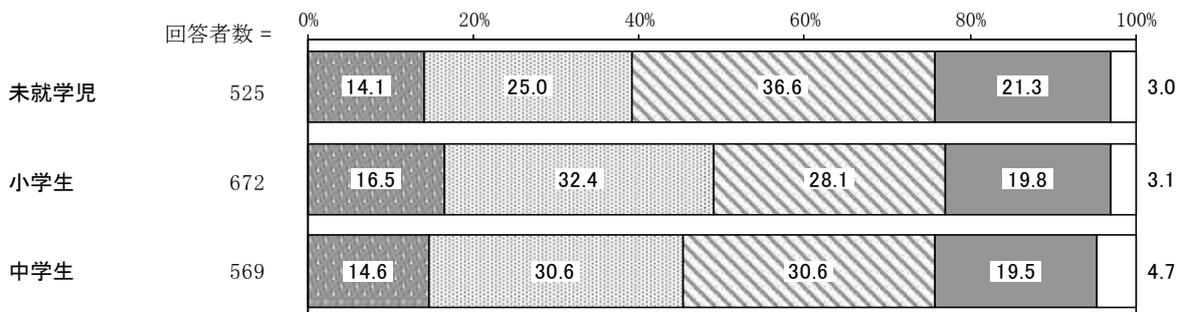
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が高くなるにつれて「あてはまる」と「だいたいあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(イ) 親からあいさつや礼儀を厳しくしつけられた

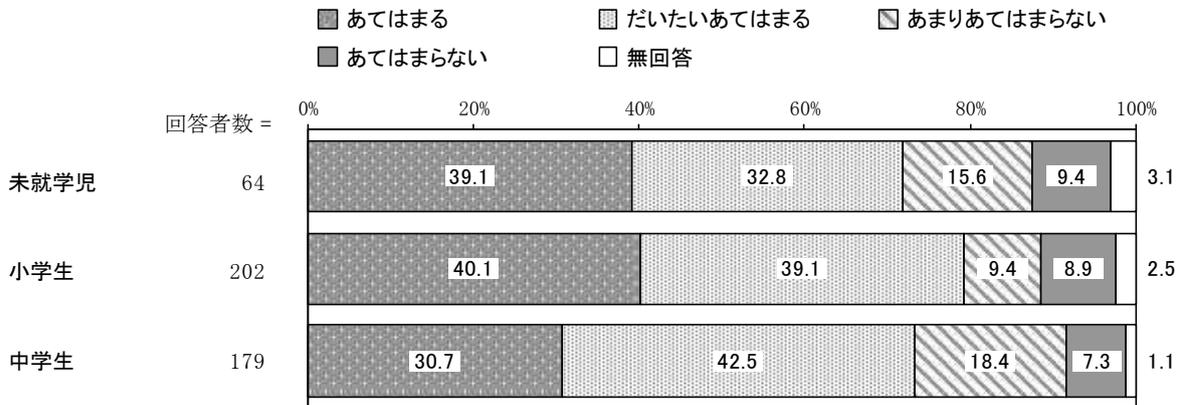
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「だいたいあてはまる」「あまりあてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりあてはまらない」の割合が高くなっています。

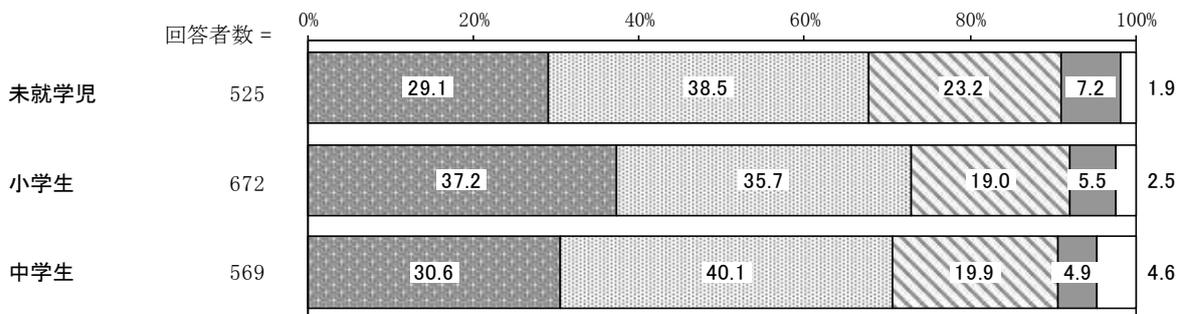
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あてはまる」と「だいたいあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ウ) 男の子は男らしく女の子は女の子らしくしつけられた

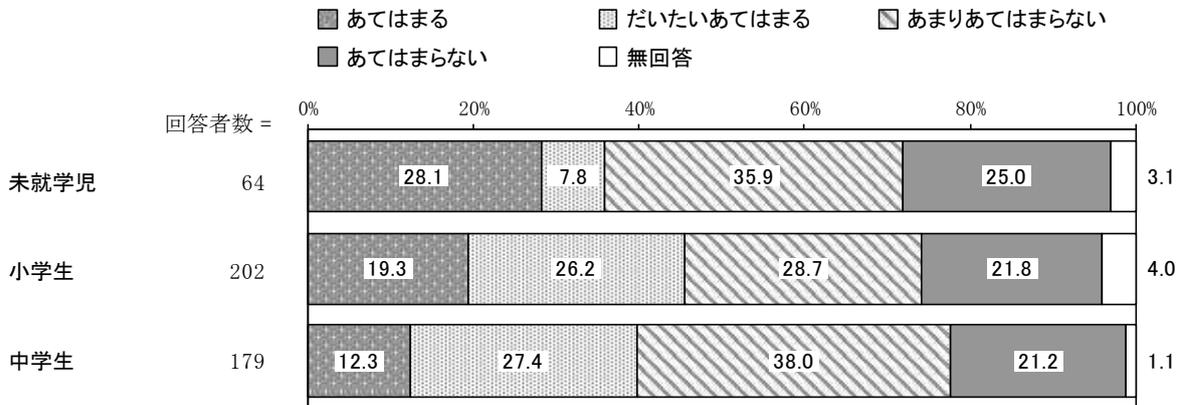
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「だいたいあてはまる」「あまりあてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「だいたいあてはまる」の割合が高くなっています。

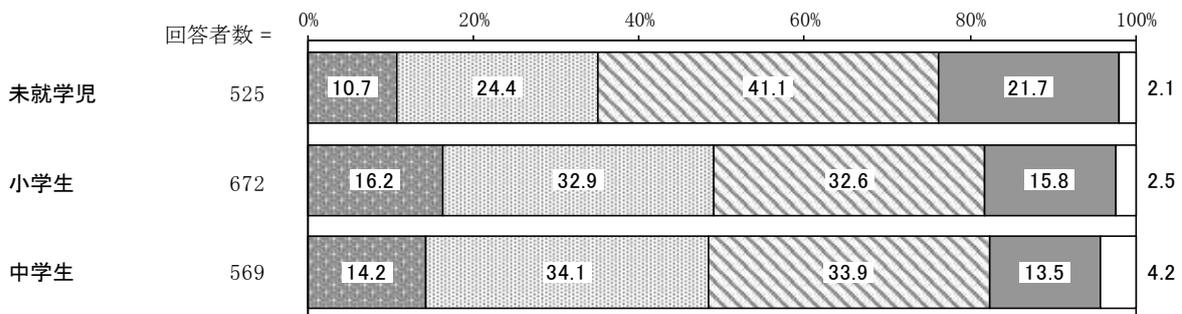
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「だいたいあてはまる」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あてはまる」と「だいたいあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(エ) 人を差別することは絶対にいけないと教えられた

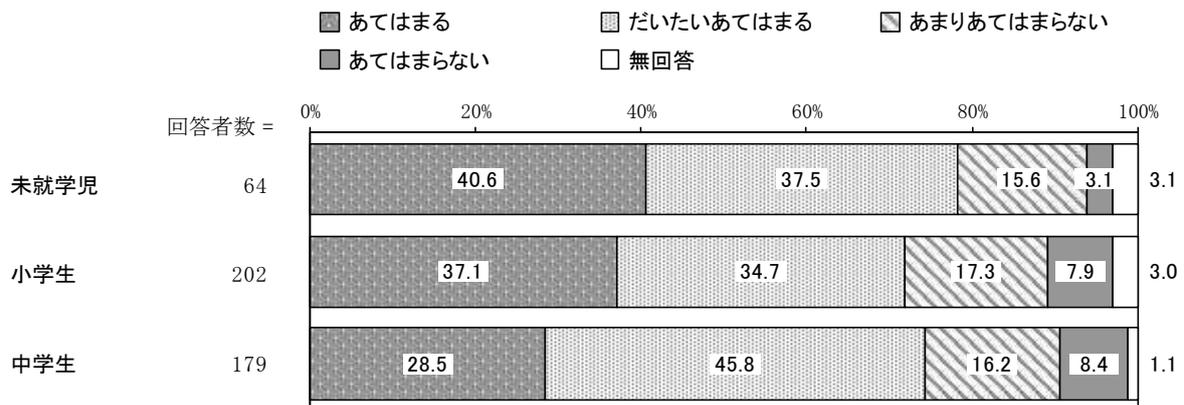
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりあてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「だいたいあてはまる」の割合が高くなっています。

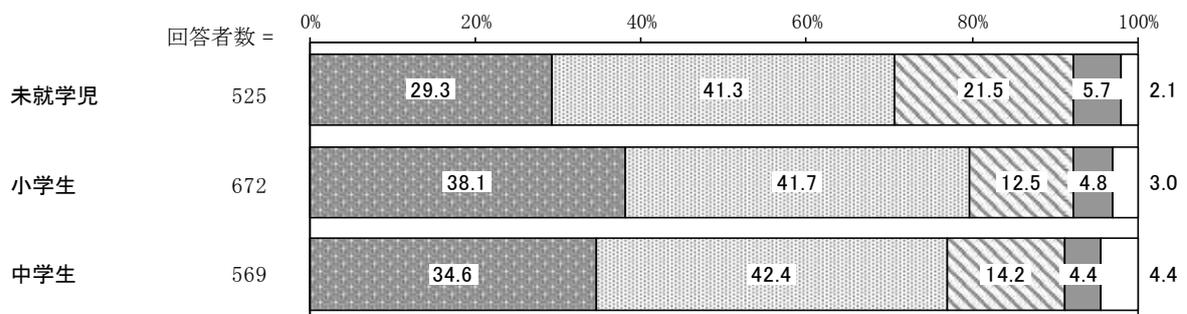
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「あてはまる」と「だいたいあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(オ) 一生懸命に勉強するように言われてきた

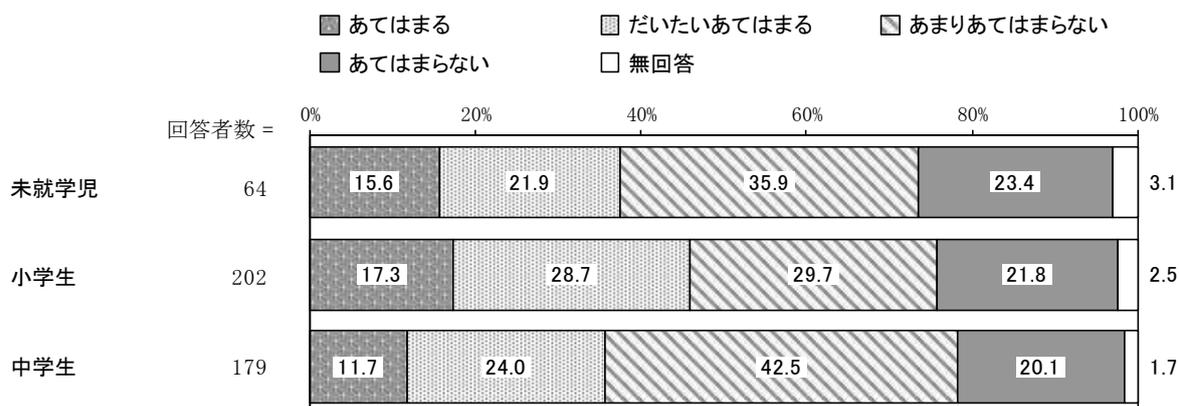
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりあてはまらない」の割合が高くなっています。

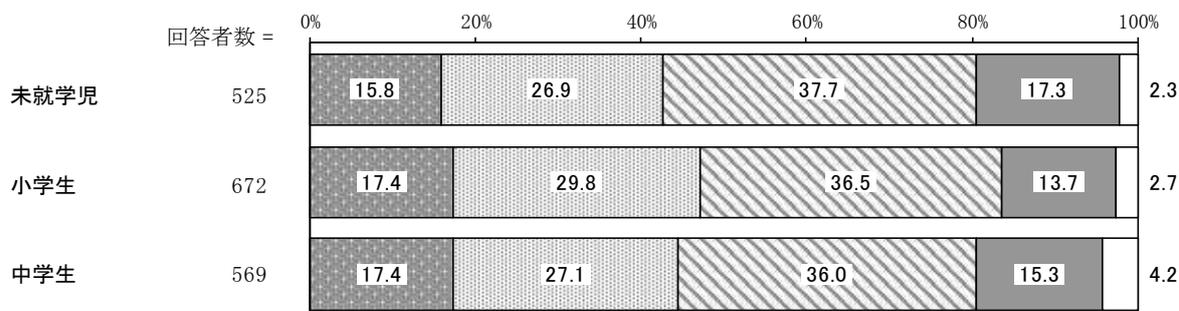
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あてはまる」と「だいたいあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(カ) 親から弱い者いじめは絶対にいけないと教えられた

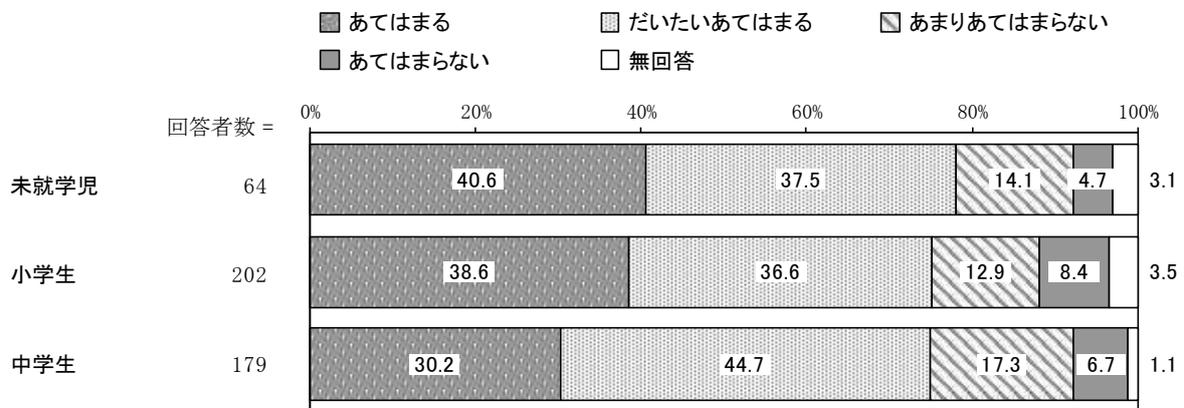
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりあてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

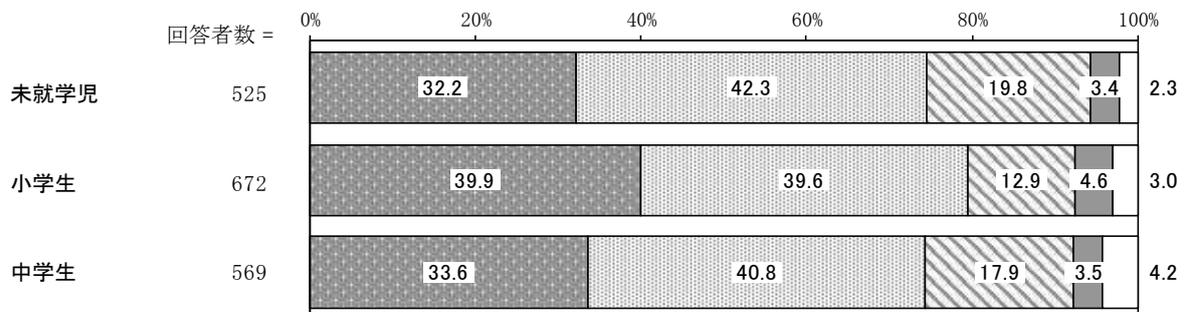
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が高くなるにつれて「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」をあわせた“あてはまらない”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(キ) 子どものためなら、親はどんな苦勞でもしてくれた

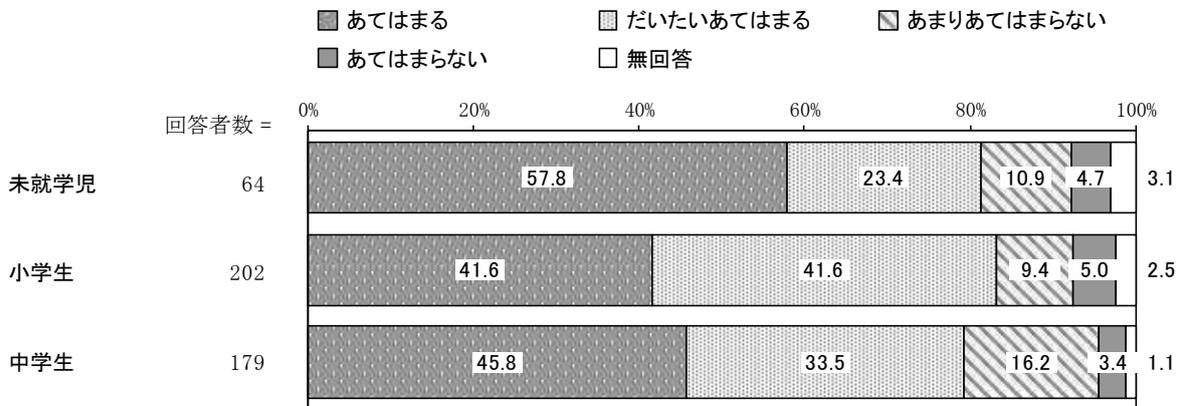
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「だいたいあてはまる」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

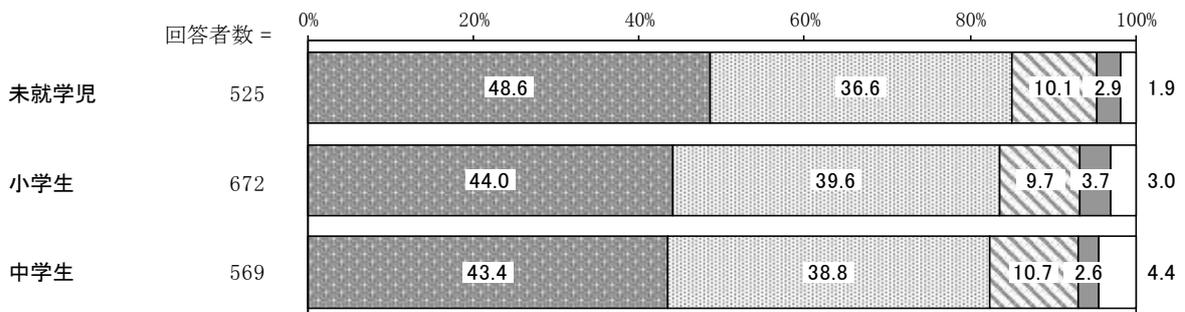
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「だいたいあてはまる」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が高くなるにつれて「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」をあわせた“あてはまらない”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ク) 自分の進路を、自由に決めさせてくれた

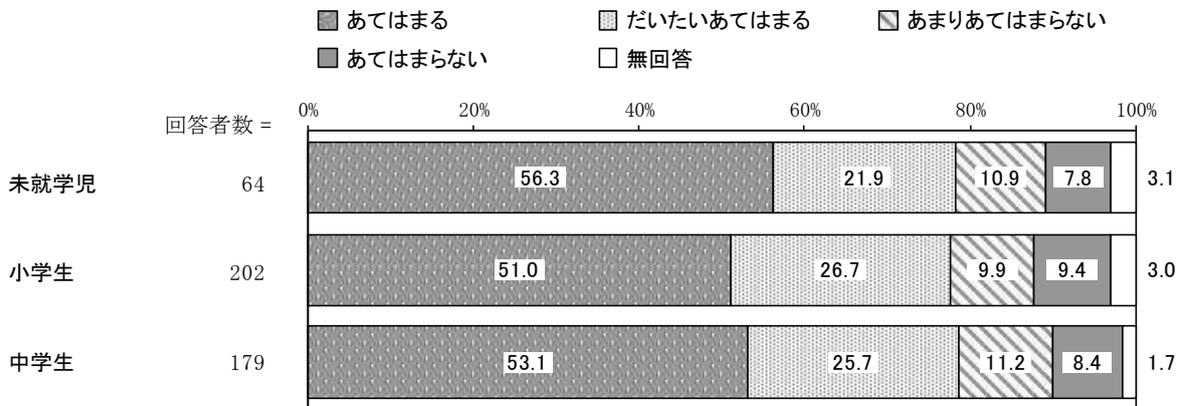
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「だいたいあてはまる」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

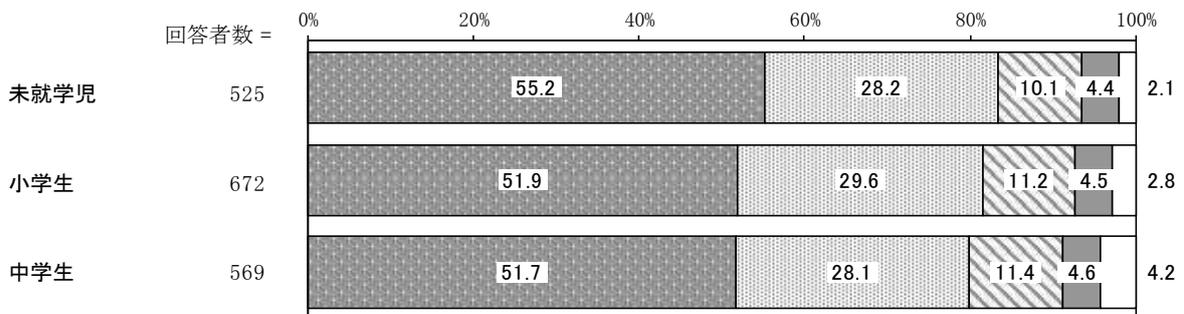
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ケ) 自信と誇りをもって生きるように教えられた

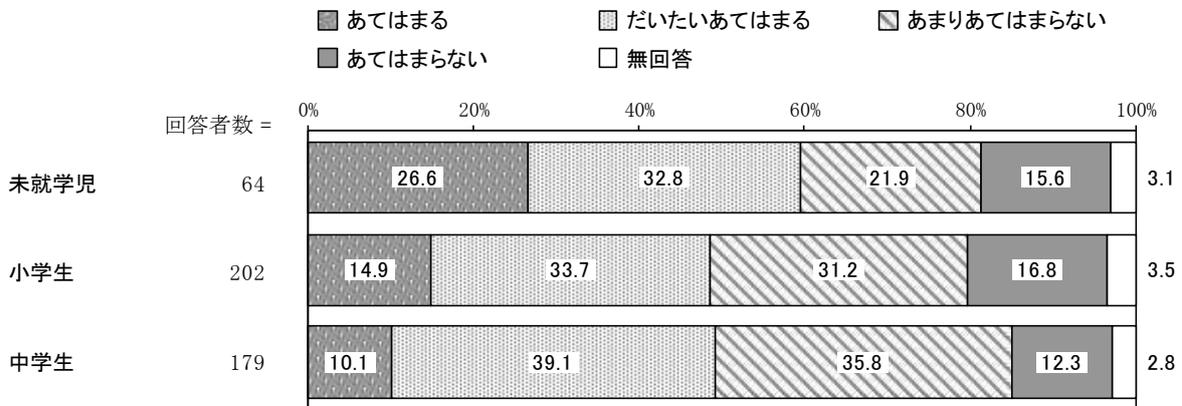
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「だいたいあてはまる」「あまりあてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

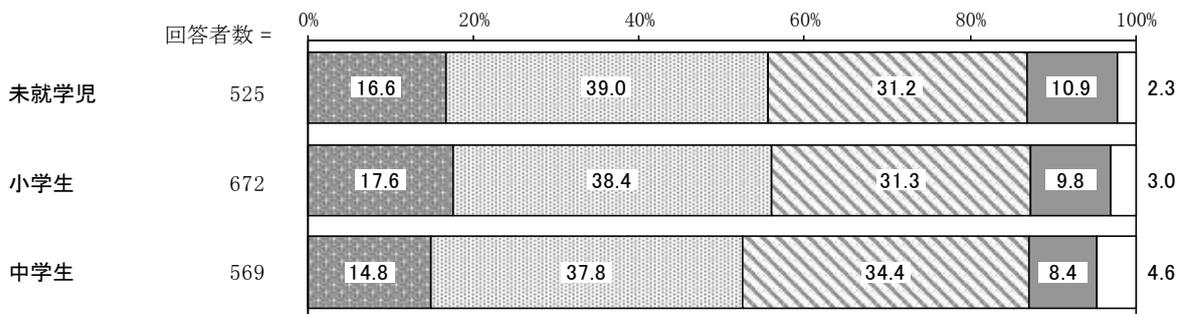
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「あてはまる」と「だいたいあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(コ) 親は十分な愛情を注いで育ててくれたと思う

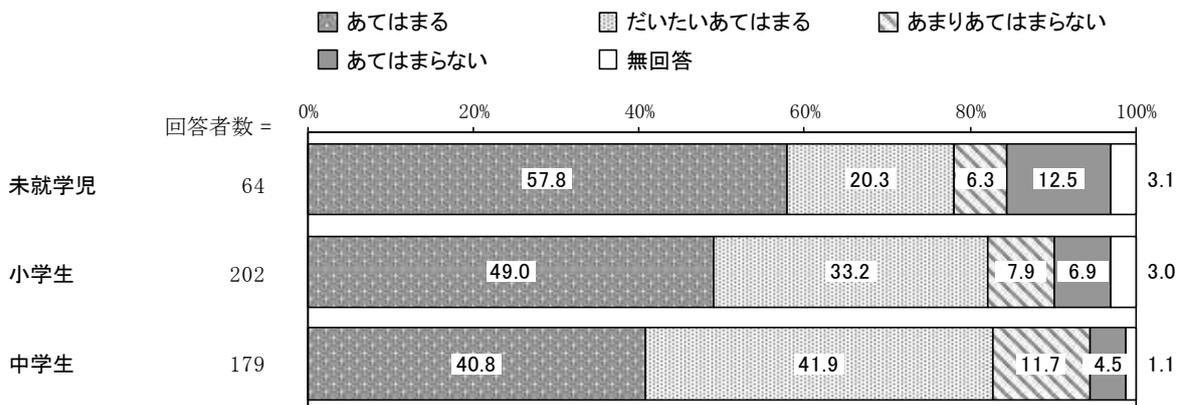
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「だいたいあてはまる」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

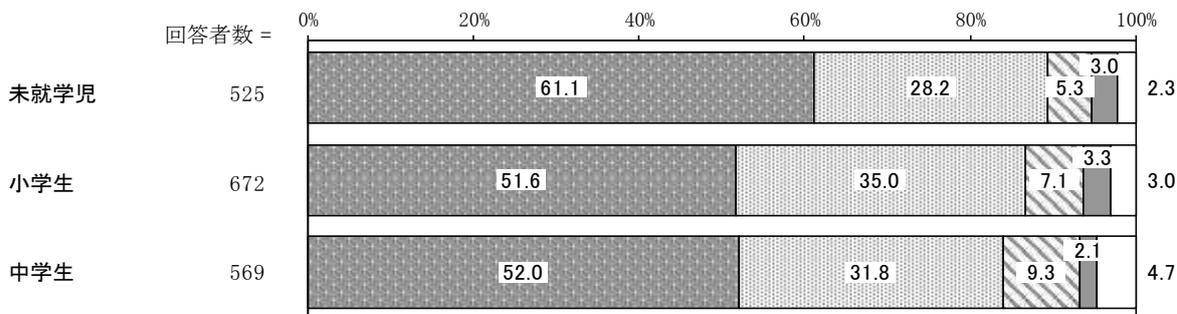
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「だいたいあてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が高くなるにつれて、「あてはまる」と「だいたいあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(サ) 父は母に暴力をふるっていた

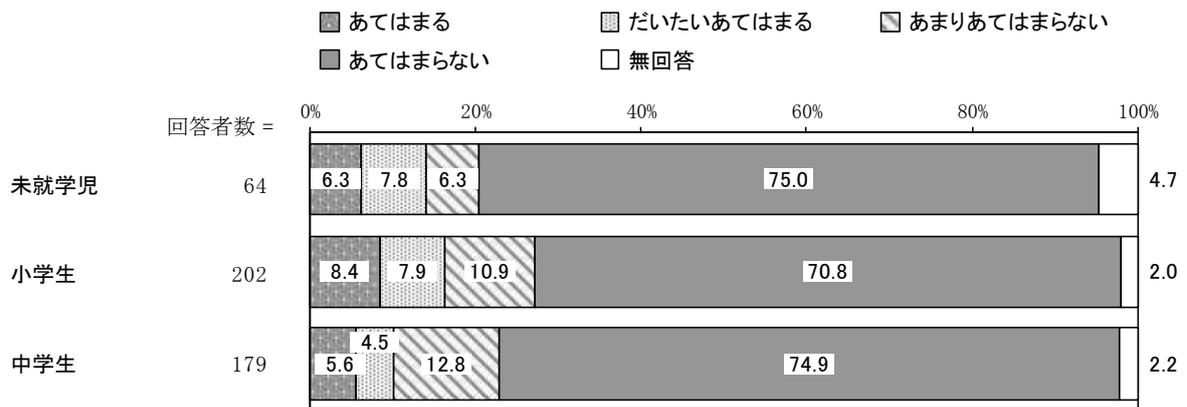
就学前では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

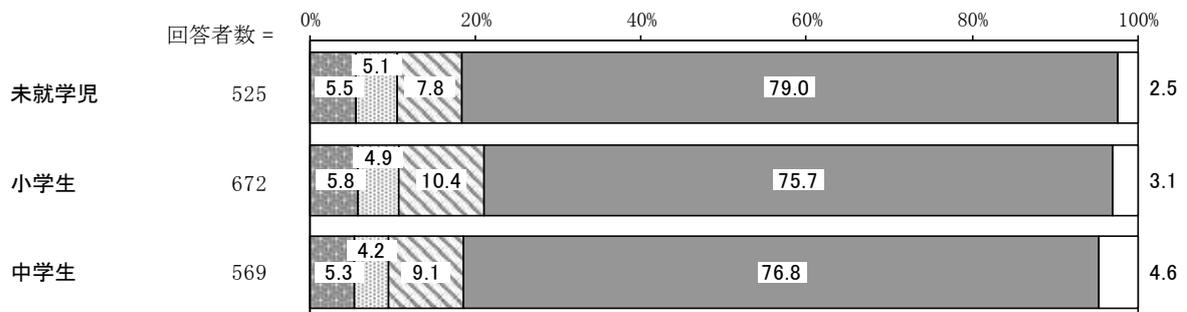
中学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別でみると、他に比べ、中学生で「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」をあわせた“あてはまらない”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(シ) 母は父に暴力をふるっていた

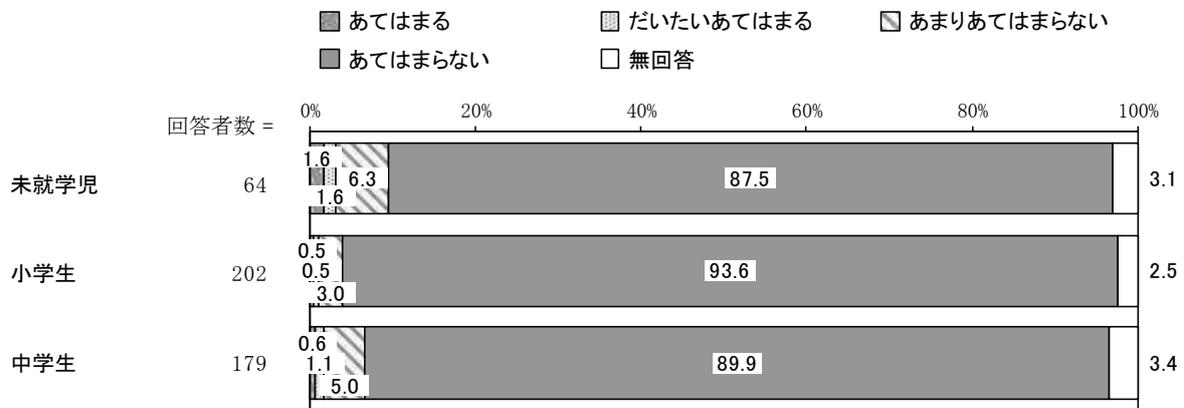
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

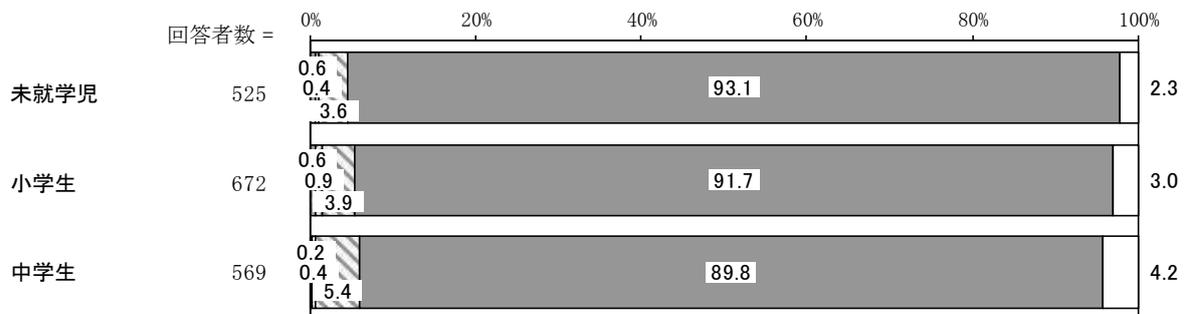
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」をあわせた“あてはまらない”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ス) 親から、身体に対する暴行を受けた

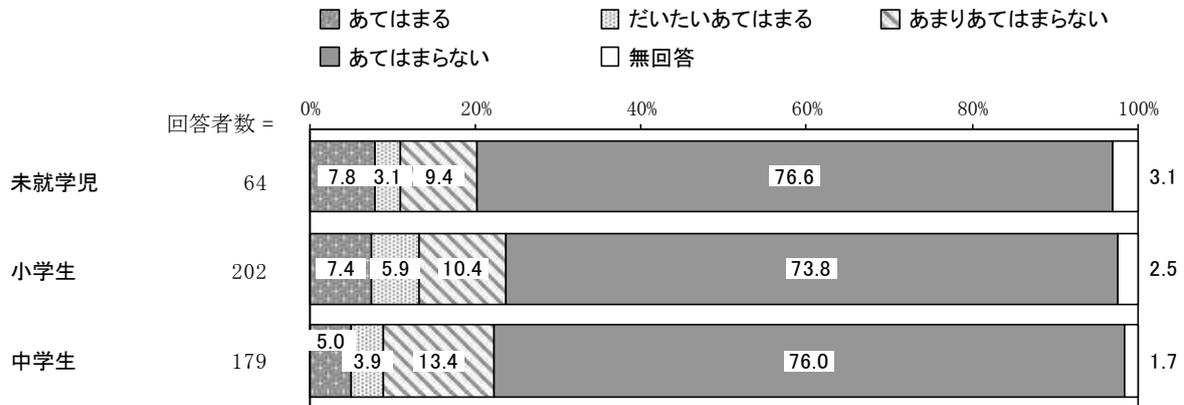
就学前では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

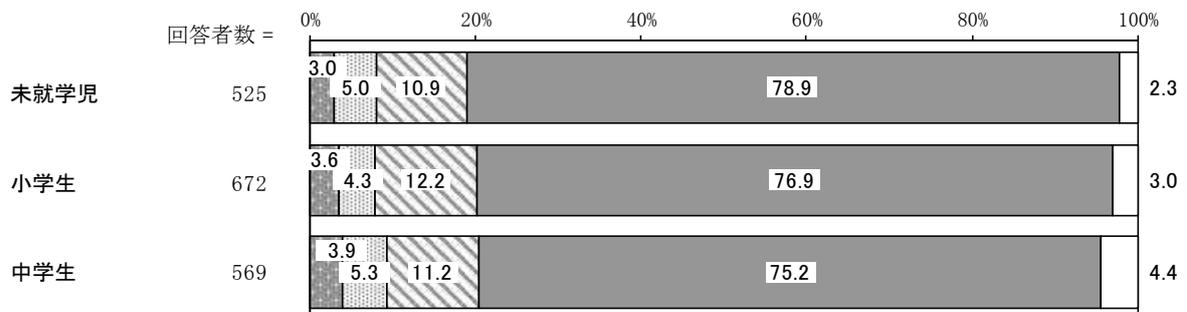
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あてはまる」と「だいたいあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(セ) 親から、性的暴力を受けた

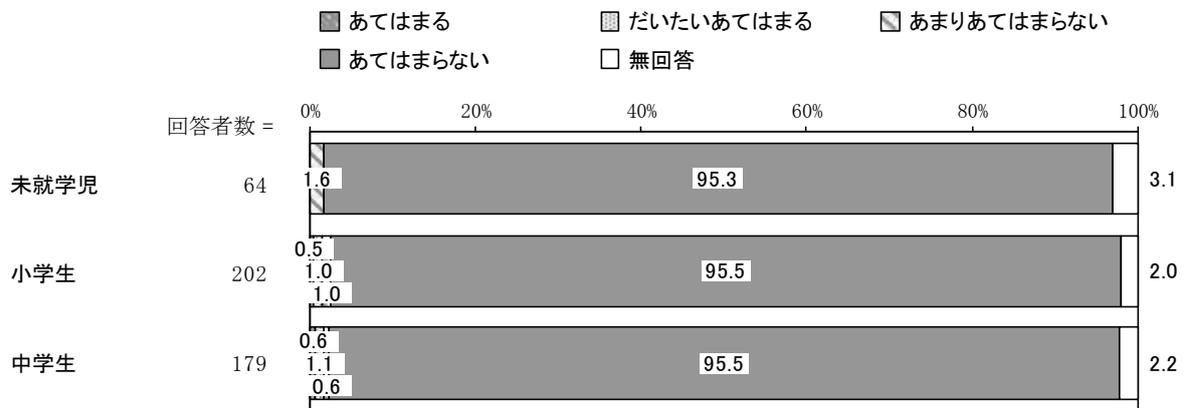
就学前では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別でみると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】

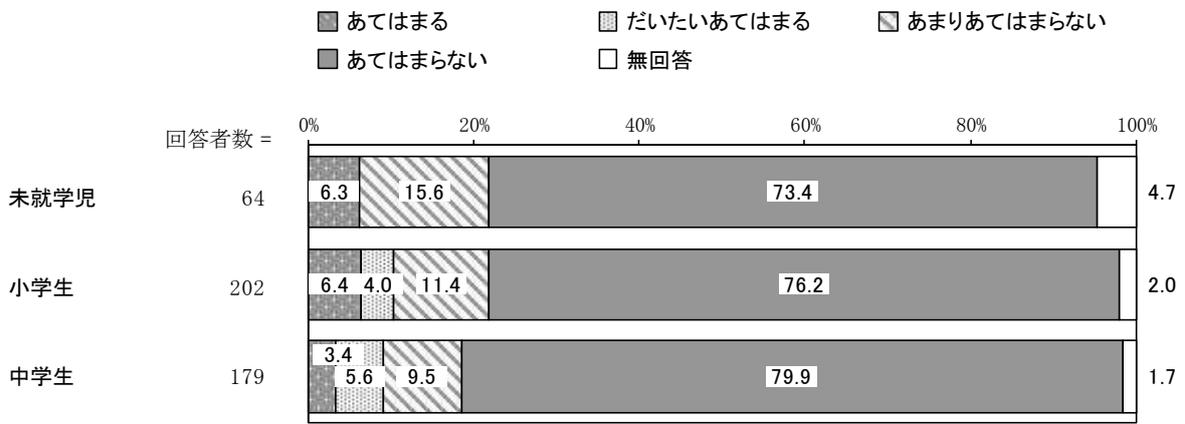


【年代（非生活困難世帯）】

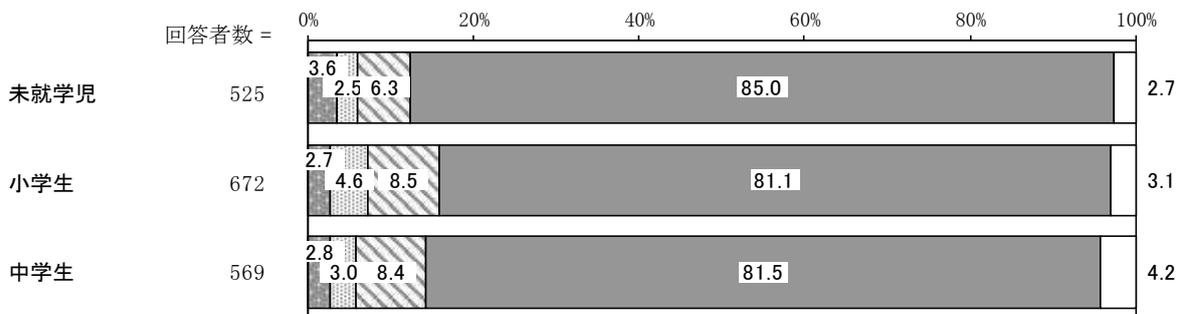


(ソ) 親から、大声でどなられたり、「お前なんか生まれてこなければよかった」などと言われた
 就学前では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。
 小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。
 中学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。
 年代（生活困難世帯）別でみると、他に比べ、未就学児で「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」をあわせた“あてはまらない”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(タ) 親から、無視されたりしていた

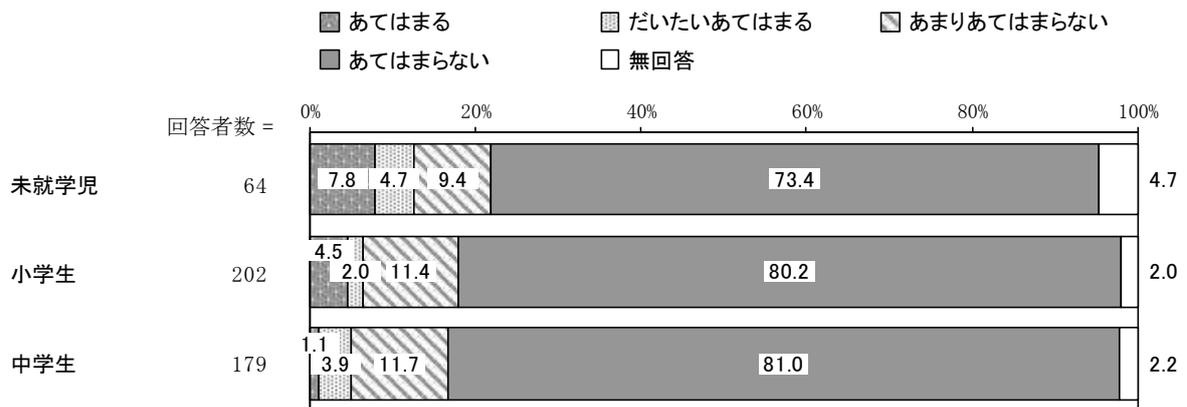
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

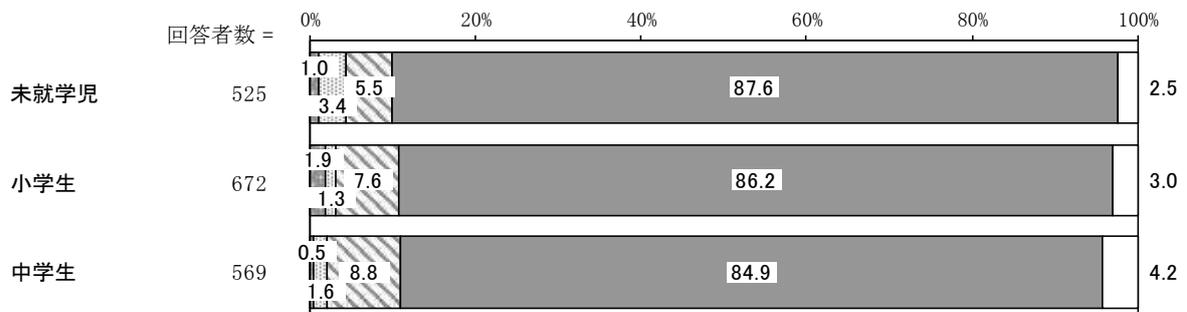
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「あてはまる」と「だいたいあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(チ) 両親が離婚した

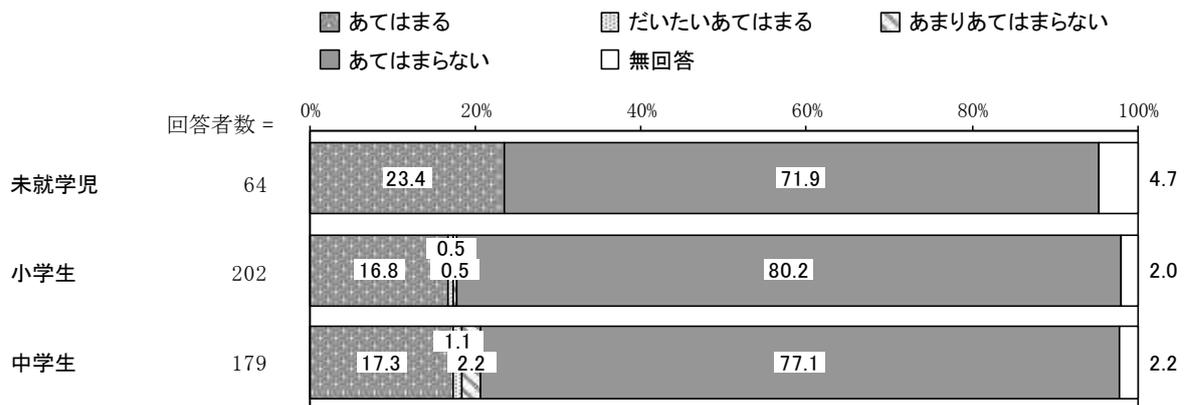
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

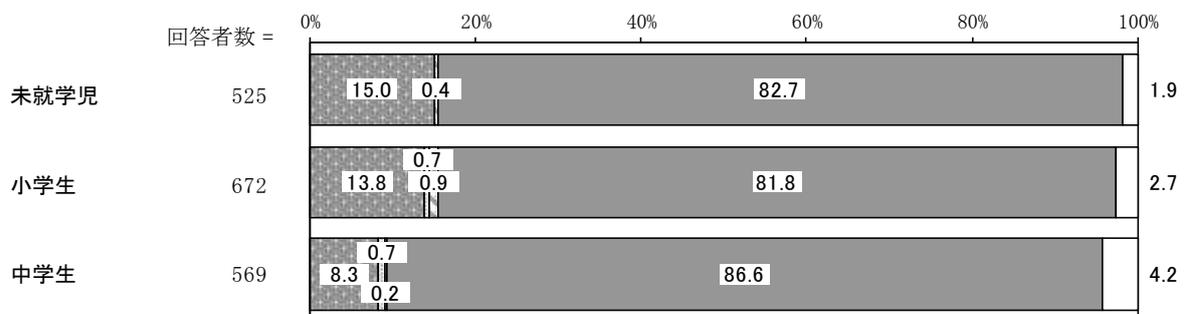
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」をあわせた“あてはまらない”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ツ) 近所づきあいをよくしていた

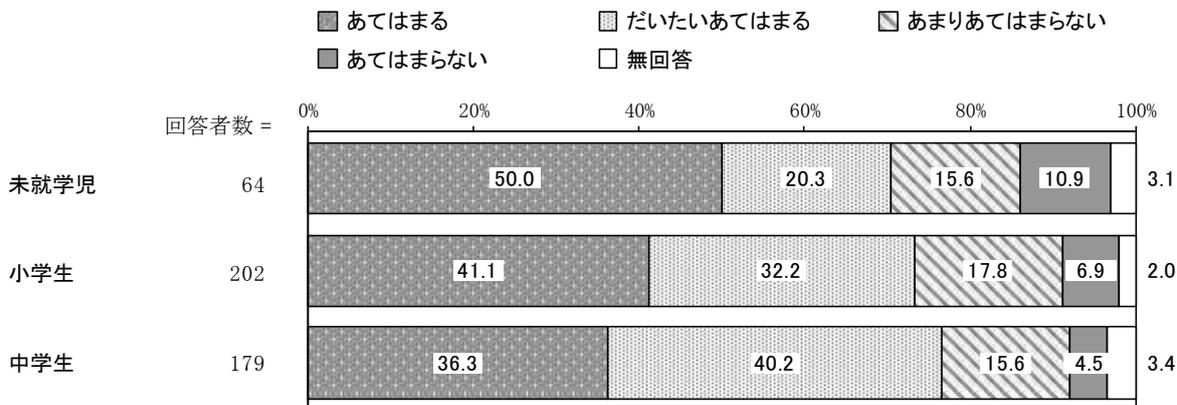
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「だいたいあてはまる」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

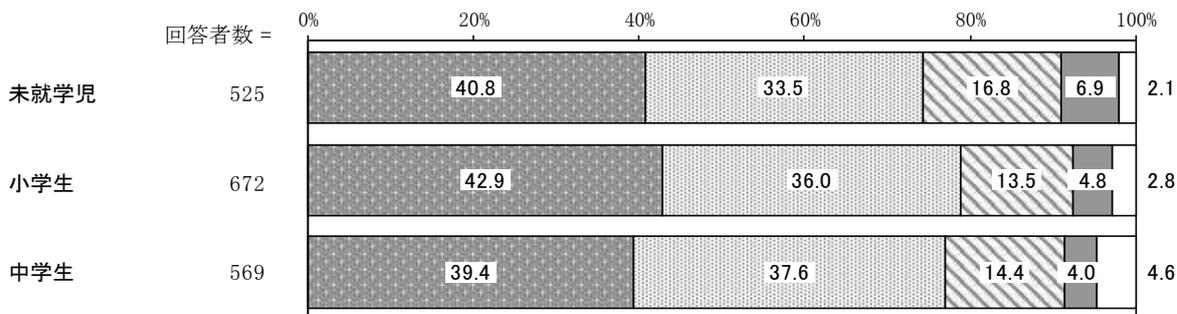
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が上がるにつれて「あてはまる」と「だいたいあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 21 あなたの15歳頃のご家庭の様子は次のどの形態でしたか。(1つに○)

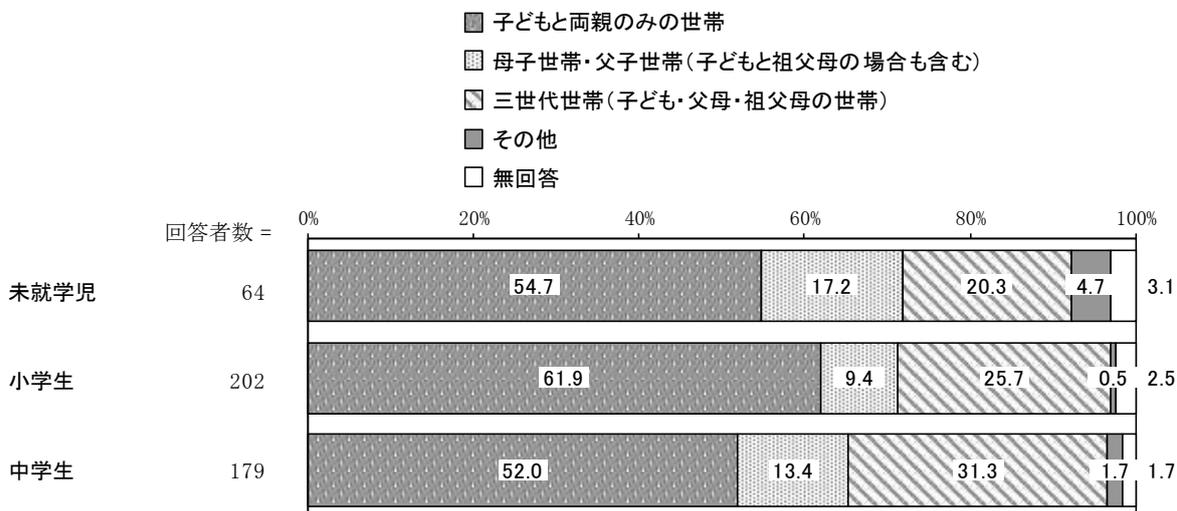
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「母子世帯・父子世帯(子どもと祖父母の場合も含む)」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「三世帯世帯(子ども・父母・祖父母の世帯)」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「子どもと両親のみの世帯」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「三世帯世帯(子ども・父母・祖父母の世帯)」の割合が高くなっています。

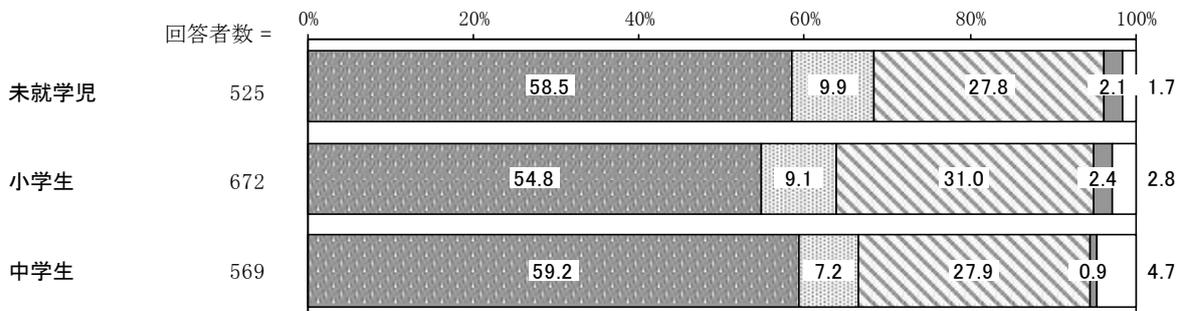
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「母子世帯・父子世帯(子どもと祖父母の場合も含む)」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「子どもと両親のみの世帯」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、年代が上がるにつれて「三世帯世帯(子ども・父母・祖父母の世帯)」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



《主なその他意見》

- ・離婚はしていないが父親不在
- ・養護施設
- ・3世代世帯+おじ
- ・父単身赴任
- ・四世代世帯、子ども・父母・祖父母・曾祖母

問 22 あなたが15歳頃のご家庭の暮らし向きはどうだったと感じますか。(1つに○)

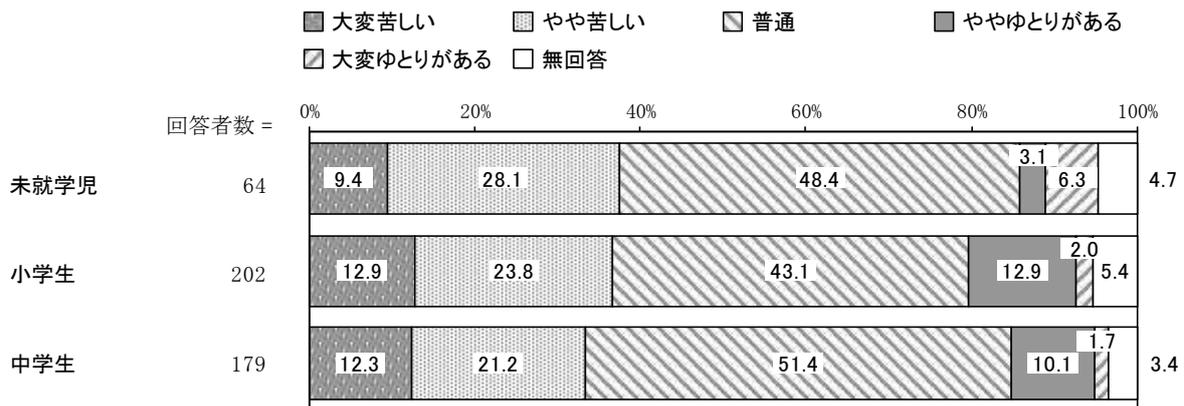
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「やや苦しい」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「普通」「ややゆとりがある」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「大変苦しい」「やや苦しい」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「普通」の割合が高くなっています。

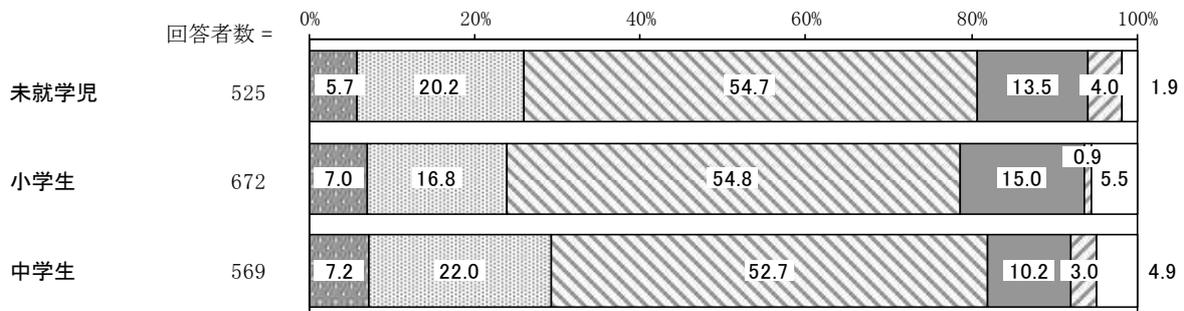
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「大変苦しい」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(4) あなたの地域や友人・知人、社会との関係について

問 23 地域の行事に参加していますか。(1つに○)

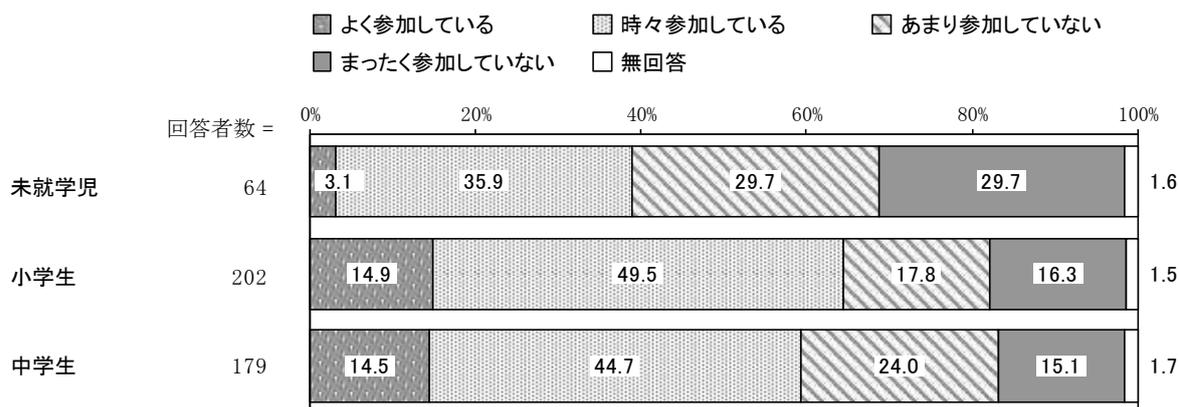
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまり参加していない」「まったく参加していない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「よく参加している」「時々参加している」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「まったく参加していない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「よく参加している」の割合が高くなっています。

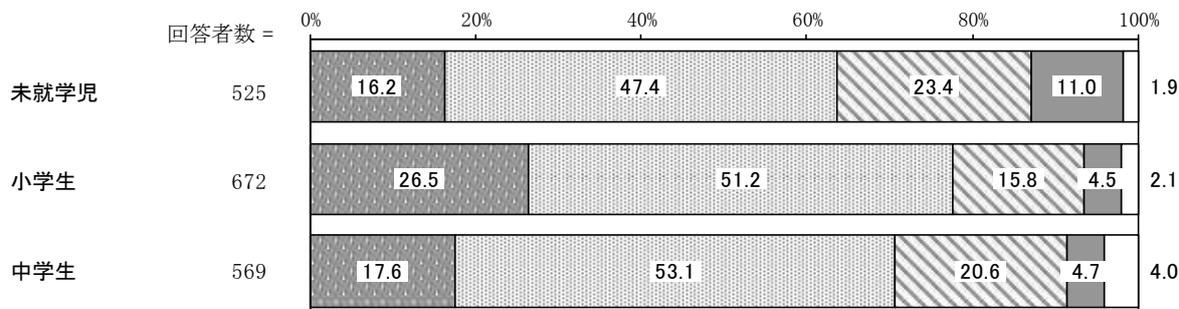
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「まったく参加していない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「時々参加している」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「よく参加している」と「時々参加している」をあわせた“参加している”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



**問 24 お子さんが通う園や学校の行事（授業参観や運動会など）に参加していますか。
（1つに○）**

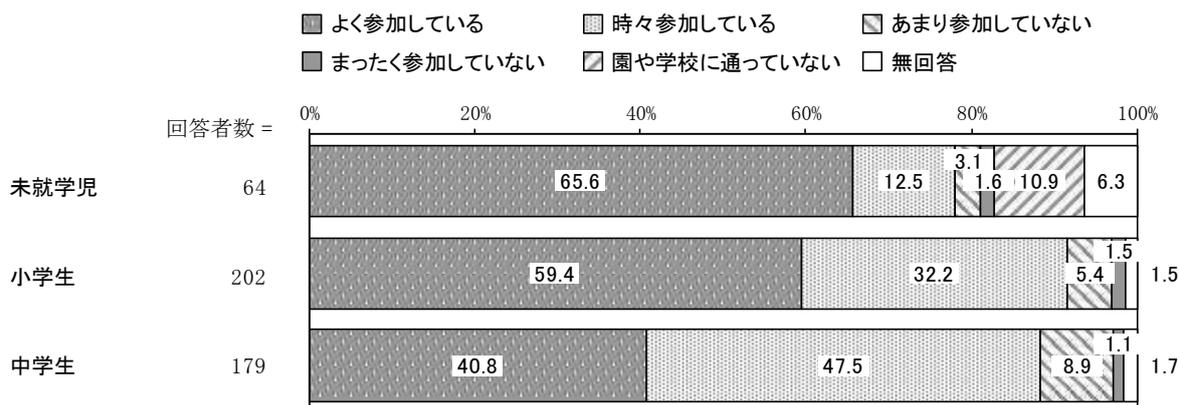
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「よく参加している」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「時々参加している」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「よく参加している」の割合が高くなっています。

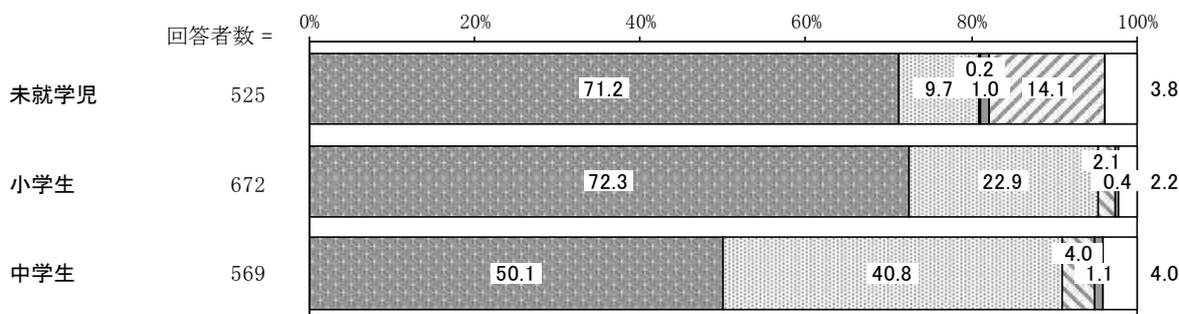
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「時々参加している」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「よく参加している」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「よく参加している」と「時々参加している」をあわせた“参加している”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 25 あなたは、子育てサークルなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。(○は1つ)

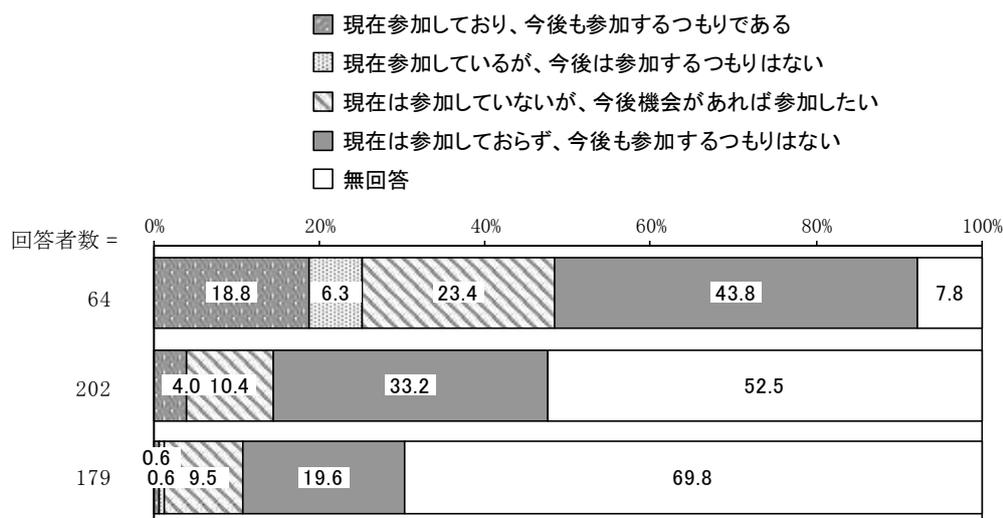
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「現在参加しているが、今後は参加するつもりはない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」の割合が高くなっています。

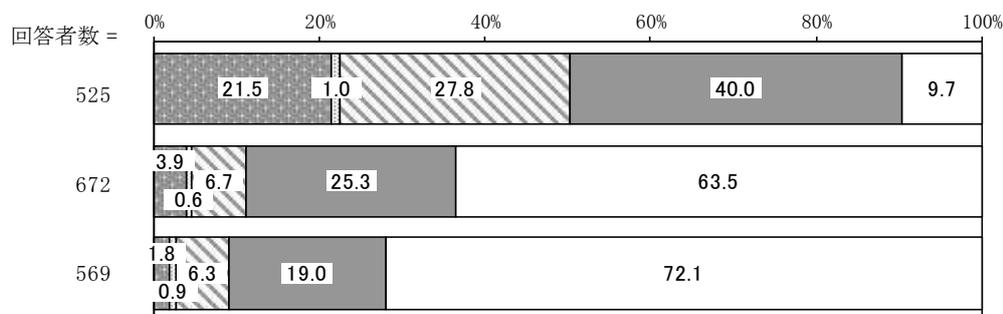
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「現在参加しており、今後も参加するつもりである」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 25-1 参加していない理由、または今後参加しない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「活動に参加する余裕や時間がないから」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「活動に参加する余裕や時間がないから」「特に必要を感じないから」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「人間関係がわずらわしいから」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「活動に参加する余裕や時間がないから」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数（件）	活動の情報や参加方法を知らないから	身近な場所に参加できる活動がないから	活動に参加する余裕や時間がないから	気軽に参加したり、やめたりできないから	人間関係がわずらわしいから	特に必要を感じないから	その他	無回答
未就学児	47	21.3	6.4	61.7	12.8	27.7	29.8	2.1	—
小学生	88	8.0	3.4	45.5	11.4	31.8	36.4	4.5	1.1
中学生	53	11.3	9.4	54.7	9.4	34.0	37.7	3.8	1.9

【年代（非生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数（件）	活動の情報や参加方法を知らないから	身近な場所に参加できる活動がないから	活動に参加する余裕や時間がないから	気軽に参加したり、やめたりできないから	人間関係がわずらわしいから	特に必要を感じないから	その他	無回答
未就学児	361	18.3	8.6	52.9	14.4	23.3	30.2	12.5	0.3
小学生	219	10.5	7.8	51.1	9.6	26.9	41.6	5.5	0.9
中学生	149	6.7	5.4	52.3	12.8	24.2	38.3	10.1	2.0

《主なその他意見》

- ・仕事の都合
- ・子供が小さい時は参加していましたが、子供が大きくなるとあまり必要ないので
- ・園に通っているから
- ・まだ1歳になったばかりで小さいから
- ・サークルなどに入らなくても、充分他で付き合いがあるから

問 26 あなたの地域の人々は、一般的に信用できると思いますか。(1つに○)

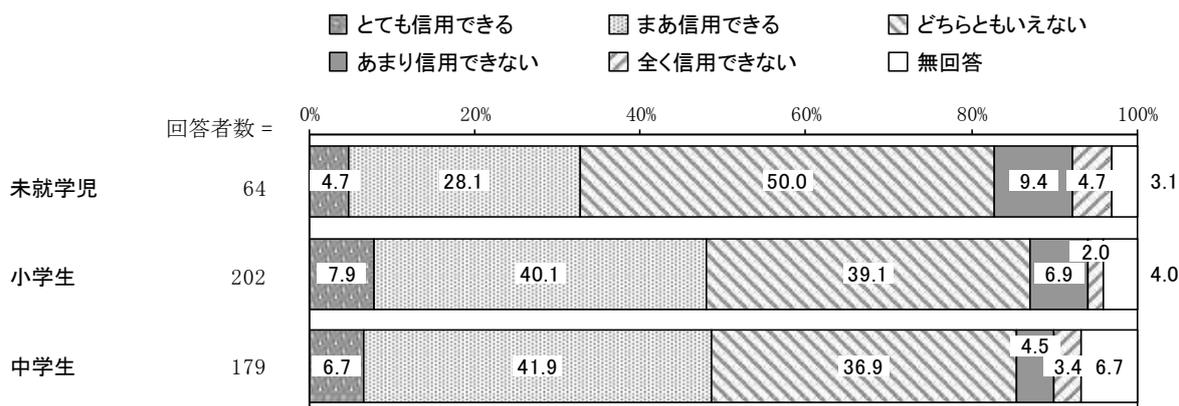
就学前では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「どちらともいえない」「あまり信用できない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まあ信用できる」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「どちらともいえない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まあ信用できる」の割合が高くなっています。

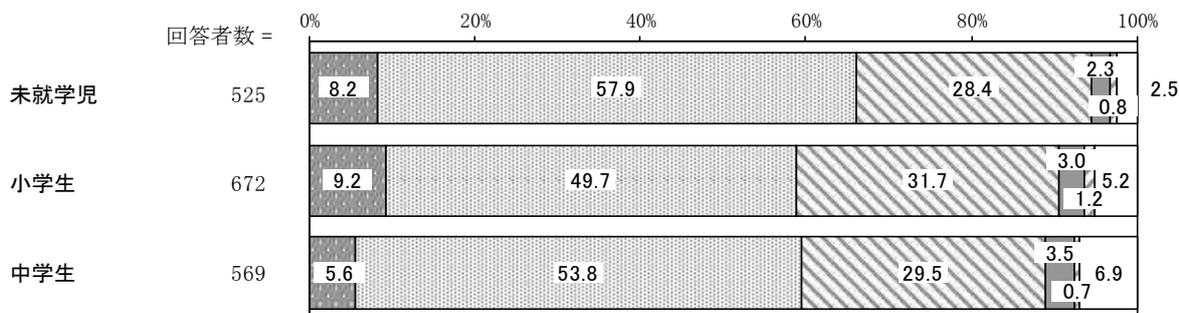
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「どちらともいえない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まあ信用できる」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、他に比べ、未就学児で「どちらともいえない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(5) ストレスや睡眠の状況について

問 27 次のそれぞれの質問について、過去1か月の間はどのようでしたか。それぞれ1つ選んでください。

(ア) 神経過敏に感じましたか

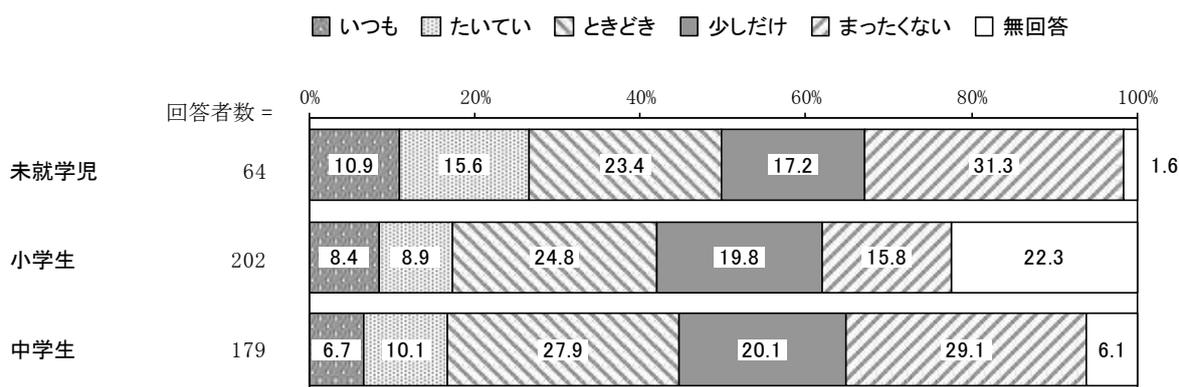
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「いつも」「たいてい」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「少しだけ」「まったくない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「いつも」の割合が高くなっています。

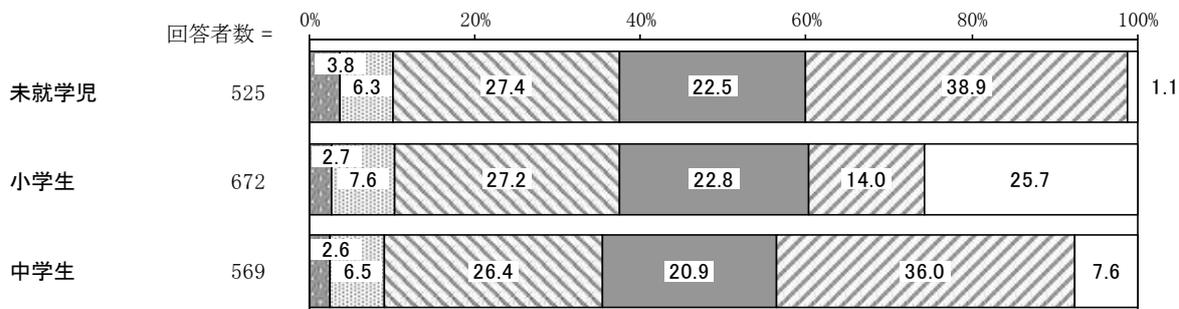
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まったくない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「いつも」「たいてい」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(イ) 絶望的だと感じましたか

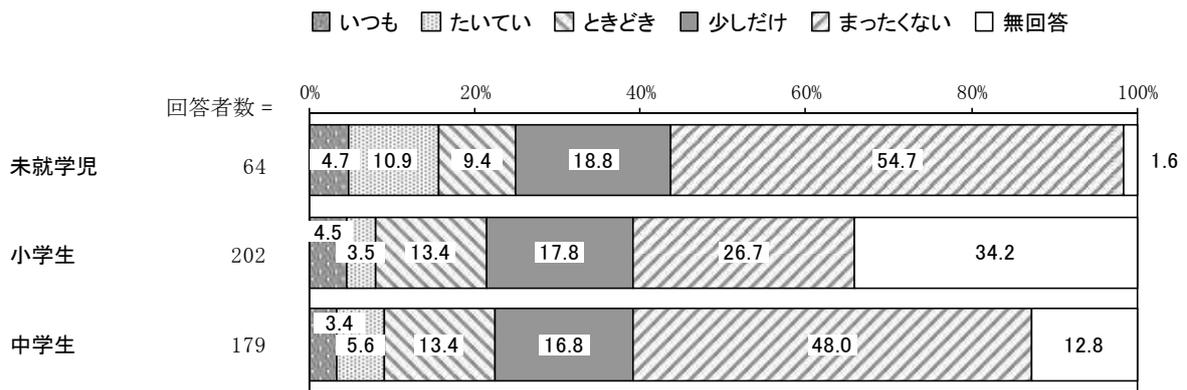
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「たいてい」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まったくない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

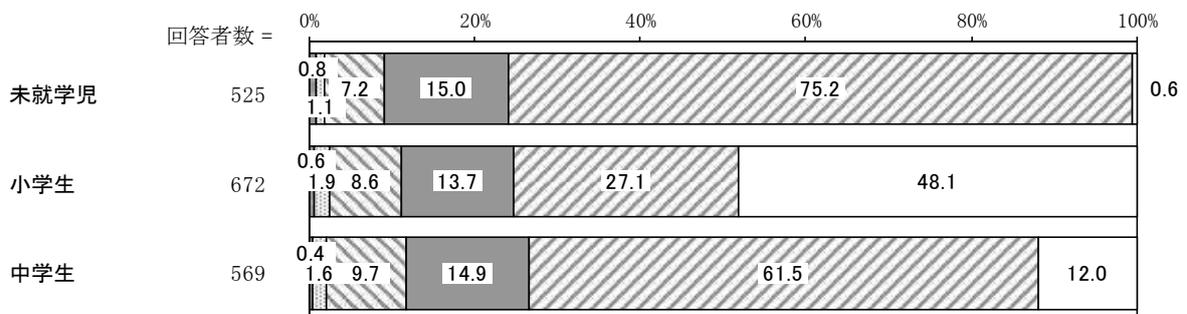
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まったくない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「まったくない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ウ) そわそわ、落ち着かなく感じましたか

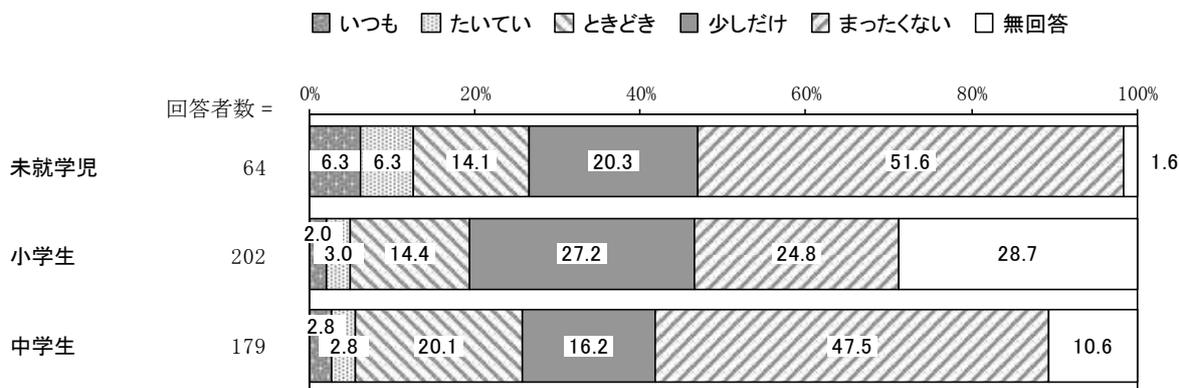
就学前では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「いつも」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まったくない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

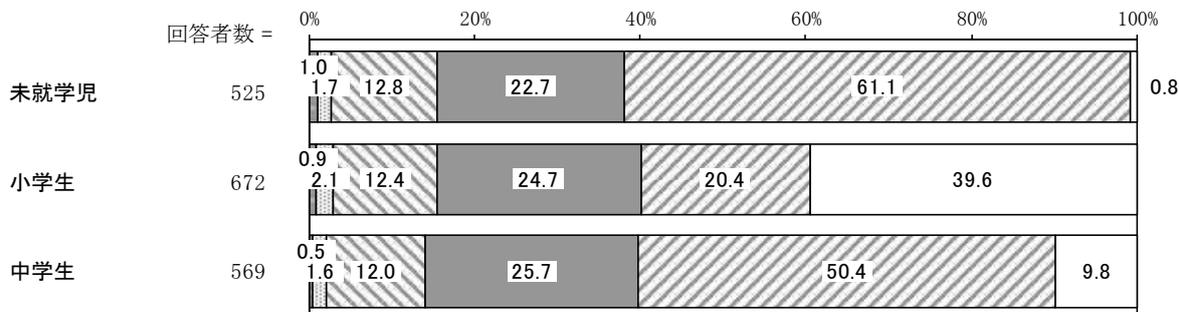
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ときどき」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「少しだけ」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、他に比べ、小学生で「少しだけ」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(エ) 気分が沈み込んで、何が起ころしても気が晴れないように感じましたか

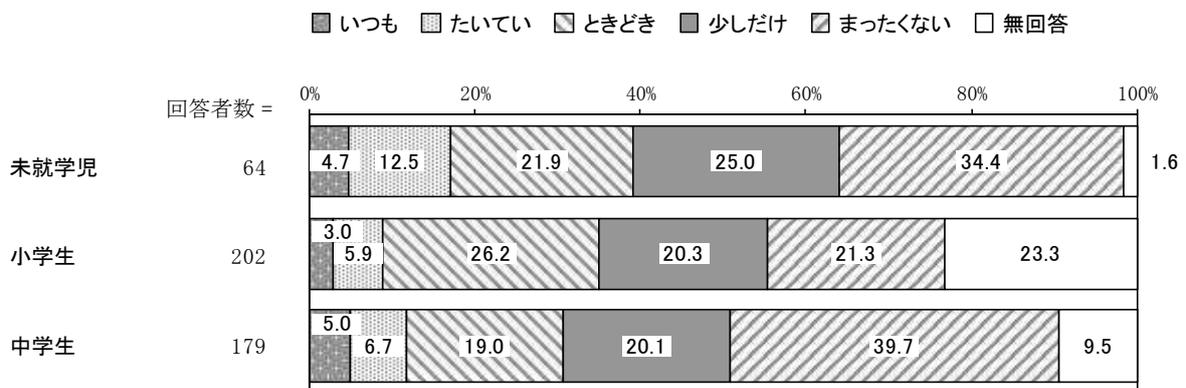
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「たいてい」「ときどき」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まったくない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ときどき」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「少しだけ」の割合が高くなっています。

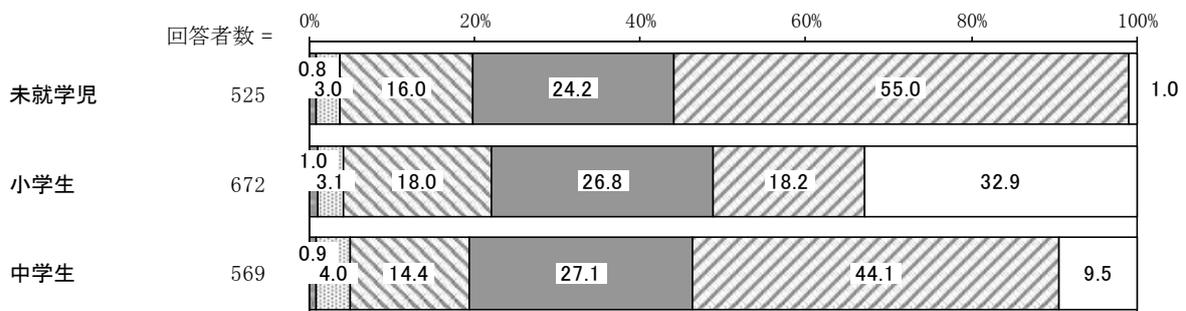
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「少しだけ」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「少しだけ」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(オ) 何をするのも骨折りだと感じましたか

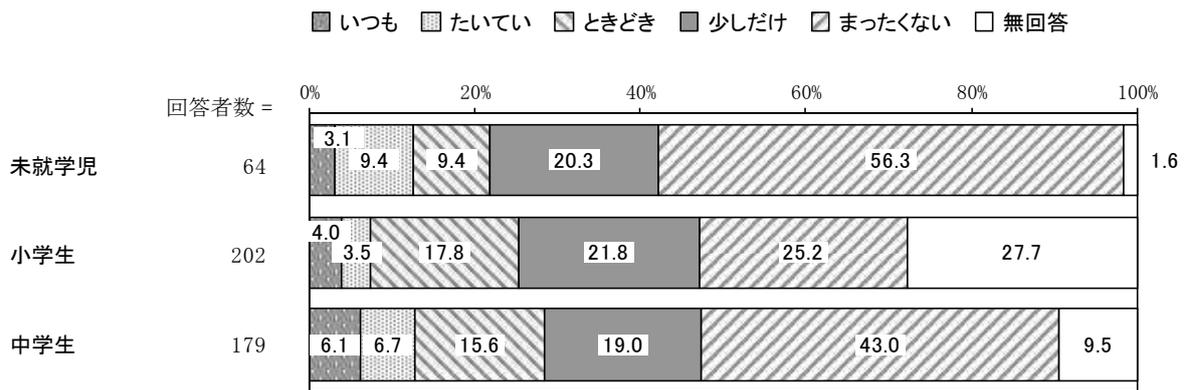
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「たいてい」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まったくない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ときどき」「まったくない」の割合が高くなっています。

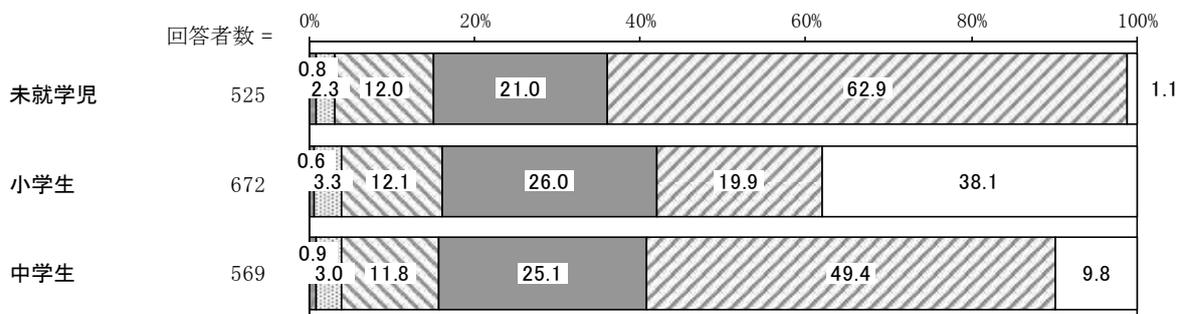
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「いつも」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「少しだけ」「まったくない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「まったくない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか

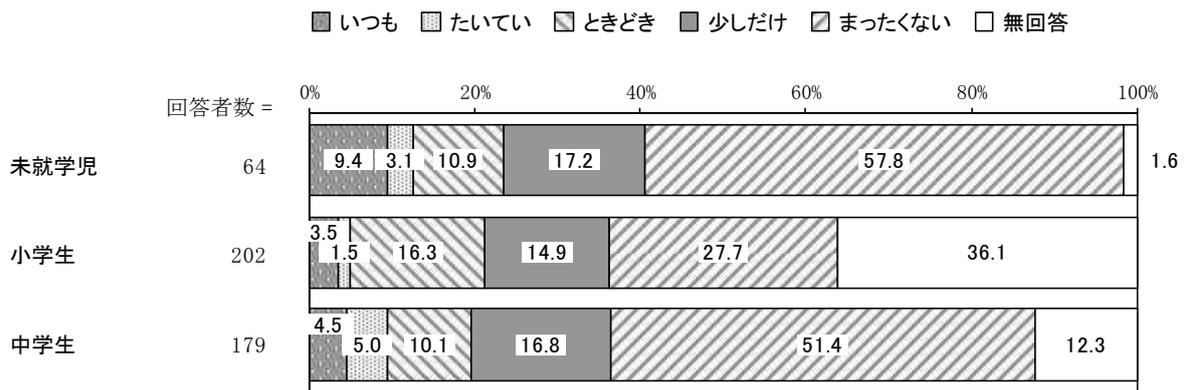
就学前では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「いつも」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まったくない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ときどき」の割合が高くなっています。

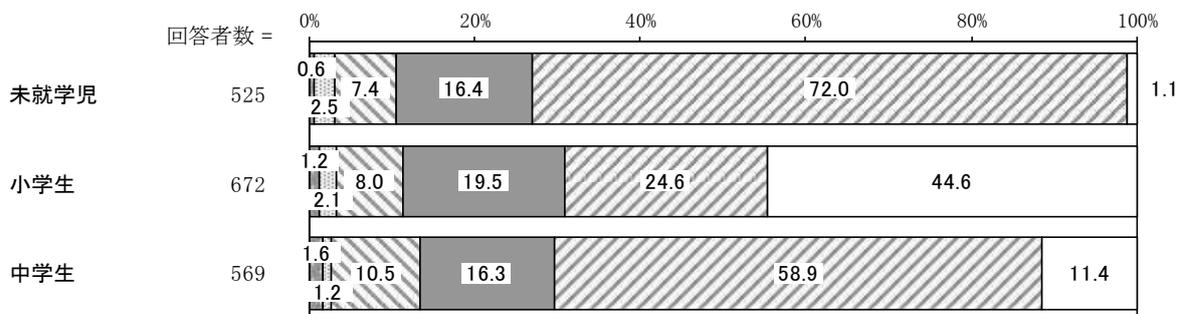
中学生では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まったくない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、他に比べ、未就学児で「まったくない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 28 あなたは、最近 1 か月間に、ストレスを感じましたか。(1つに○)

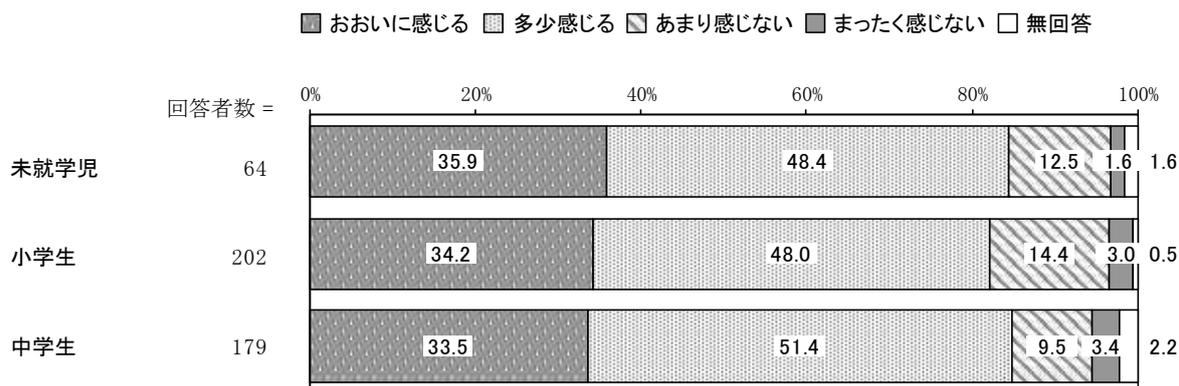
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「おおいに感じる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「多少感じる」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「おおいに感じる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「多少感じる」の割合が高くなっています。

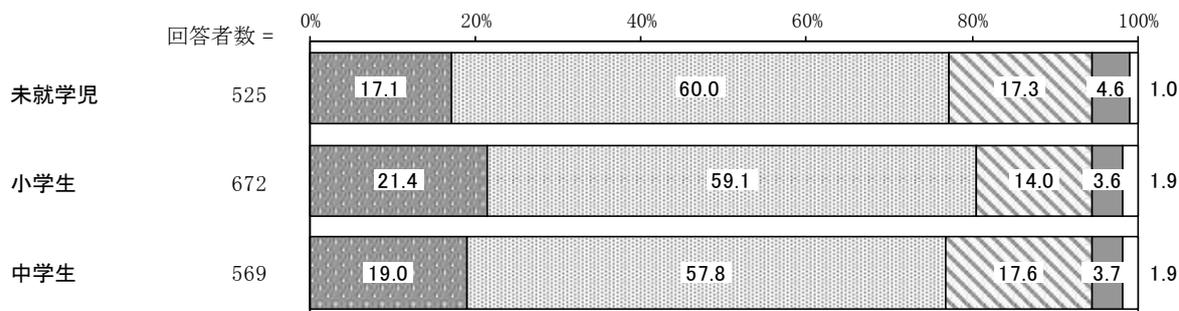
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「おおいに感じる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「多少感じる」「あまり感じない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あまり感じない」と「まったく感じない」を合わせた“感じない”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 29 ここ1か月間、あなたは睡眠で休養が十分とれていますか。(1つに○)

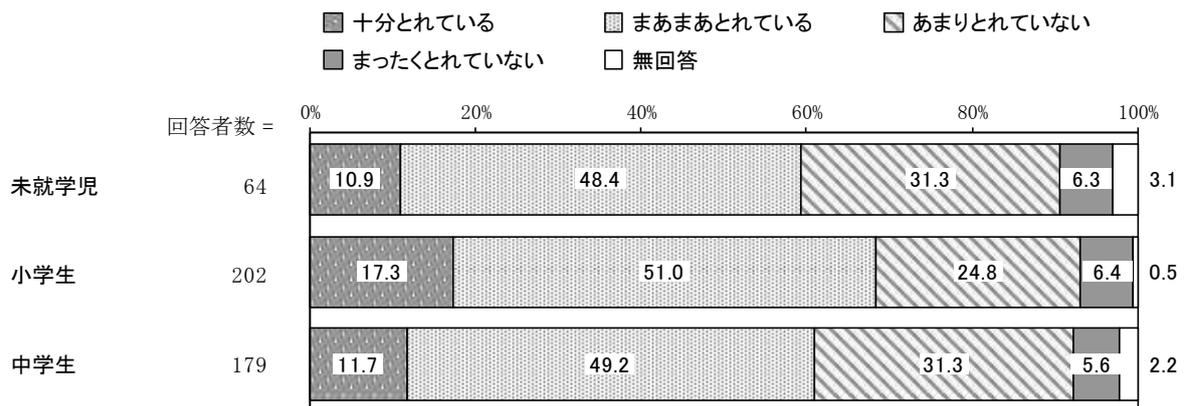
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりとれていない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「十分とれている」「まあまあとれている」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

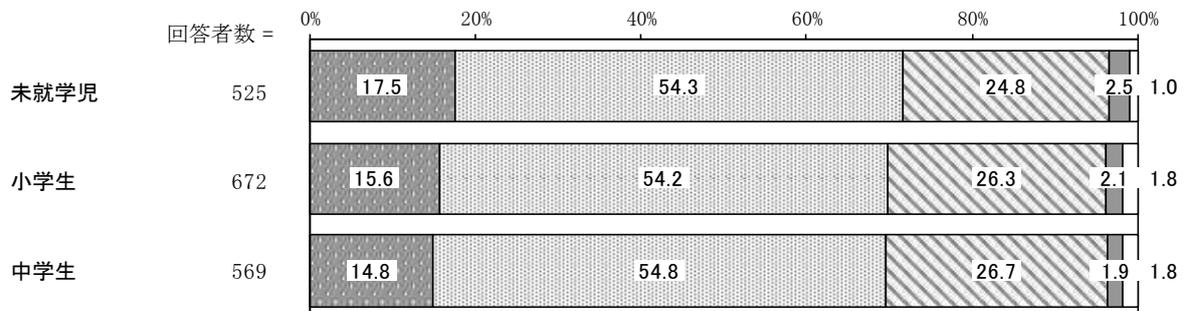
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まあまあとれている」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「十分とれている」と「まあまあとれている」をあわせた“とれている”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(6) 現在の暮らしについて

問 30 宛名のお子さんの母親（または母親に代わる方）は、現在働いていますか。
（○はひとつ）

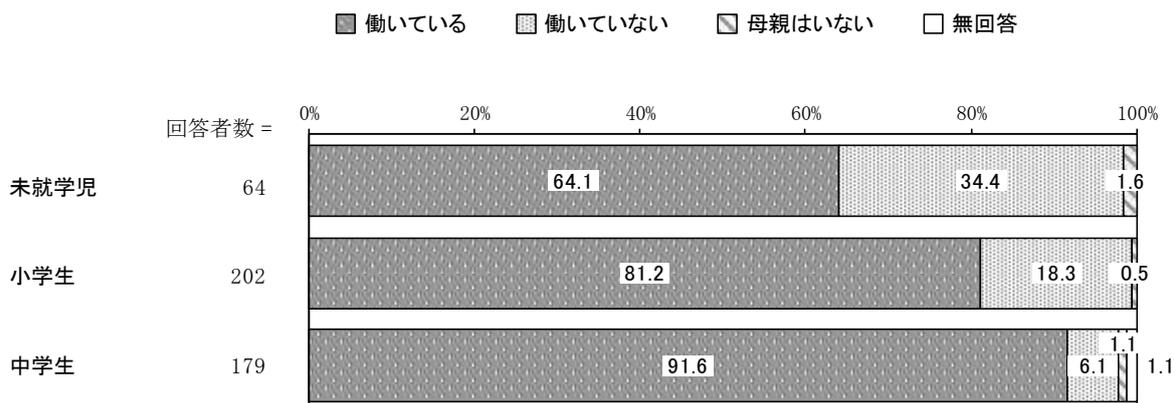
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「働いている」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「働いていない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

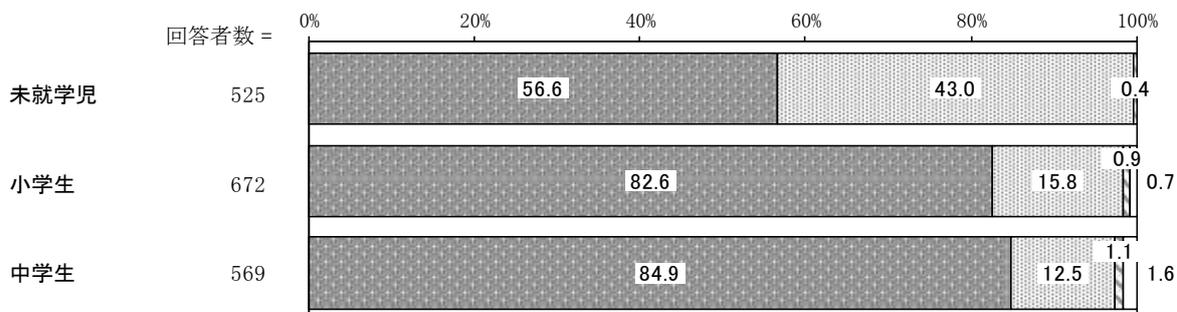
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「働いている」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「働いていない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が上がるにつれて「働いている」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 30-1 お子さんの母親（または母親に代わる方）の現在の職業についてお伺いします。現在のご職業は次のどれにもっとも近いですか。（○はひとつ）

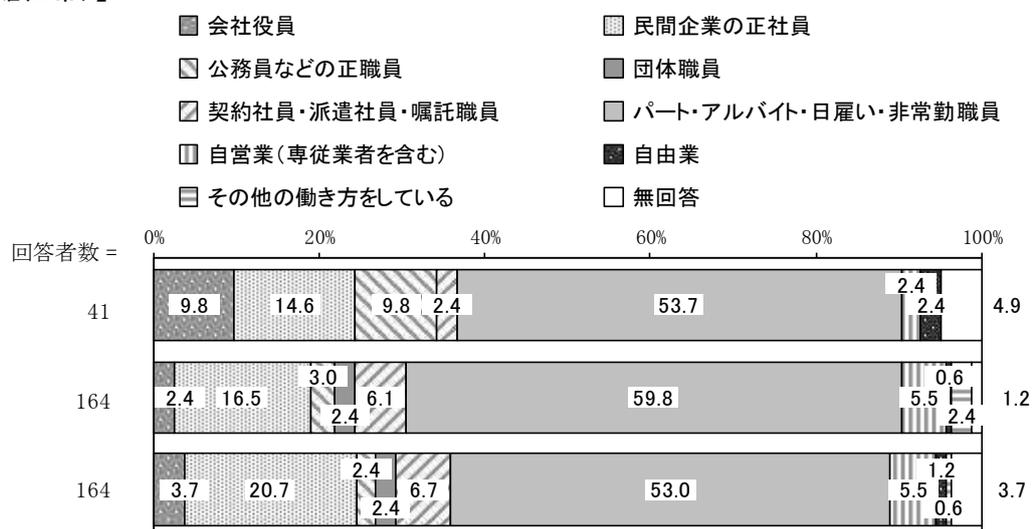
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「民間企業の正社員」「自営業（専従業者を含む）」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」の割合が高くなっています。

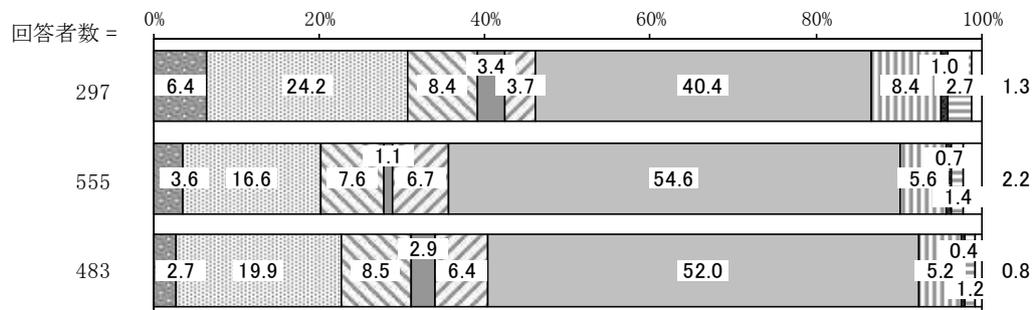
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「公務員などの正職員」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が上がるにつれて「民間企業の正社員」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



《主なその他意見》

- ・在宅勤務
- ・両親が経営する店の手伝い

問 30-2 仕事の勤務時間などについてお答えください。①～③は該当する数字を記入し、④～⑦はあてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

(ア) 普段の1週間あたりの労働日数

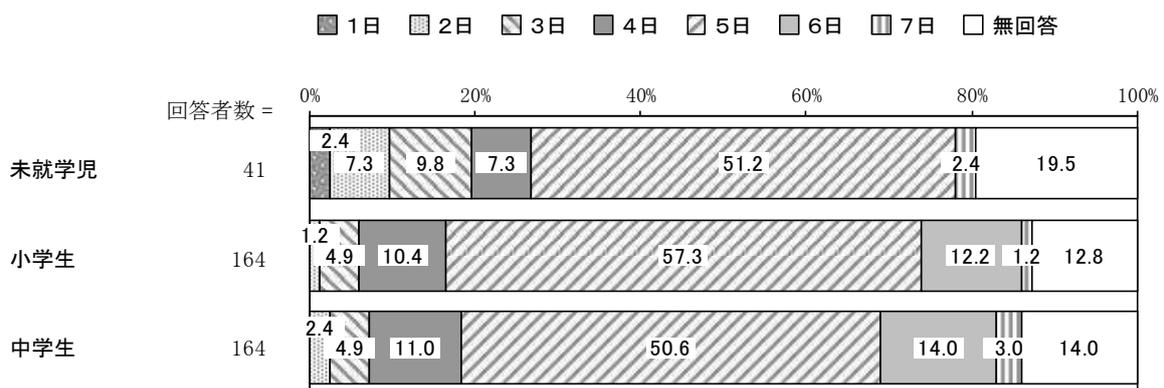
就学前では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「5日」「6日」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「6日」の割合が高くなっています。

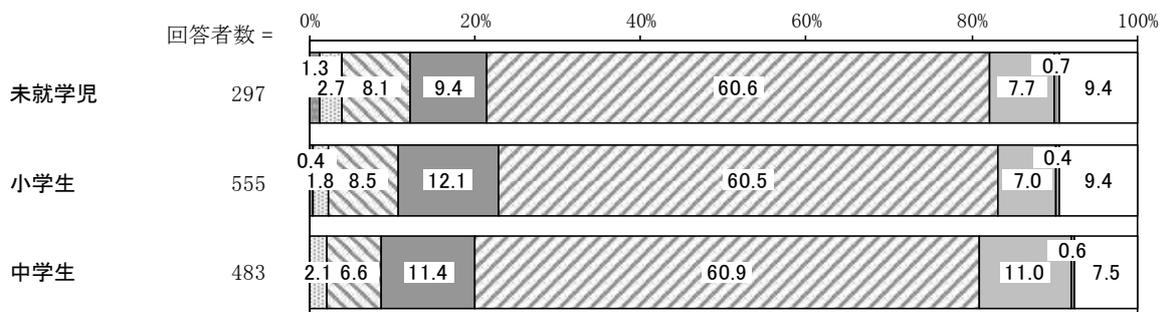
中学生では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「5日」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別でみると、年代が上がるにつれて「6日」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



(イ) 平日、家を出る時間

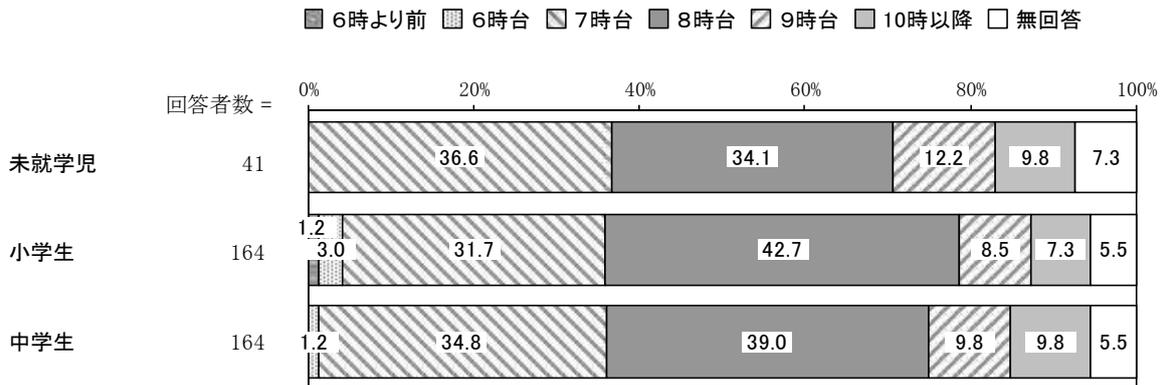
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「8時台」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

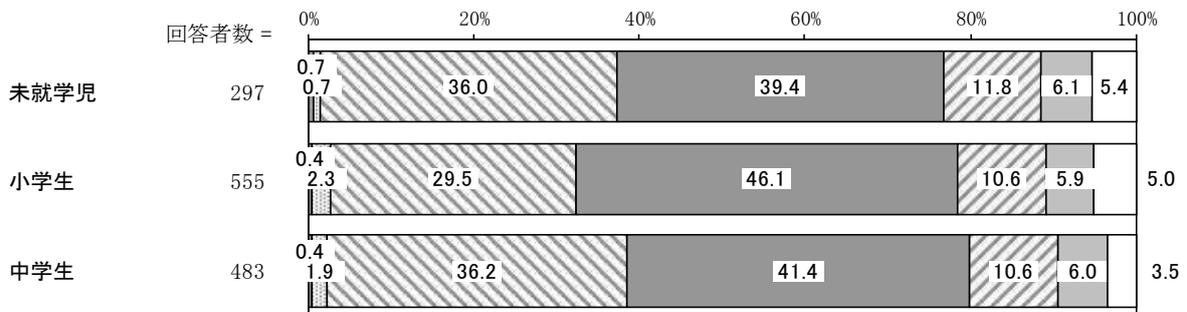
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「8時台」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ウ) 平日の帰宅時間

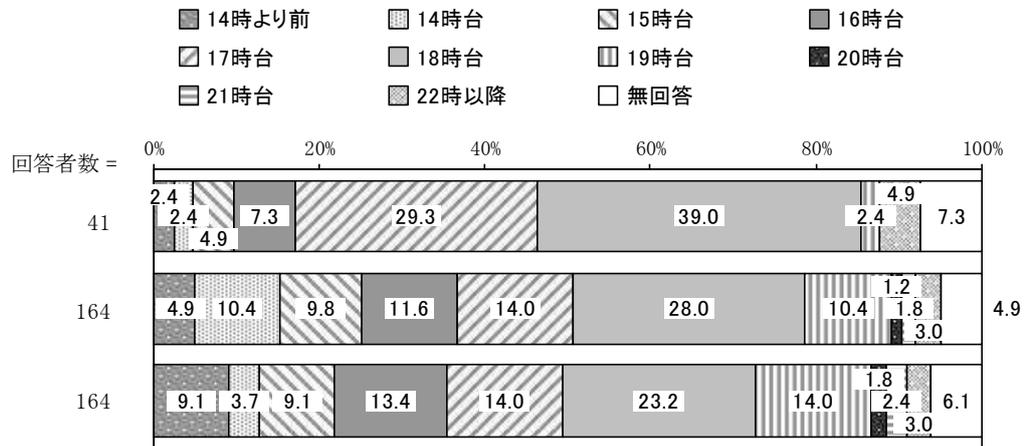
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「18 時台」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「15 時台」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「18 時台」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「17 時台」の割合が高くなっています。

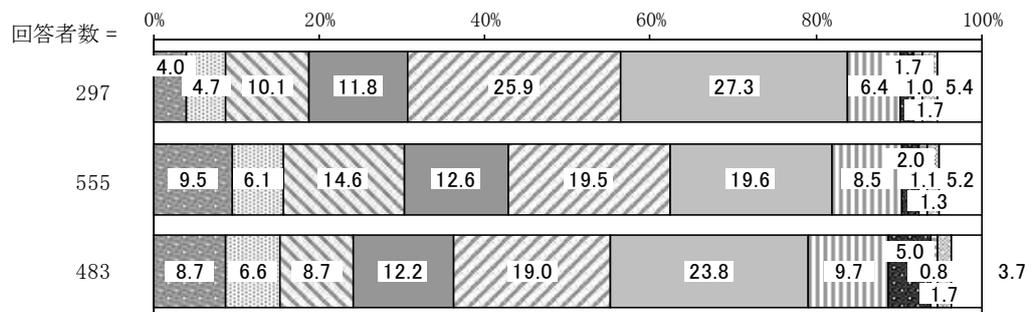
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「18 時台」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(エ) 深夜労働 (22:00~)

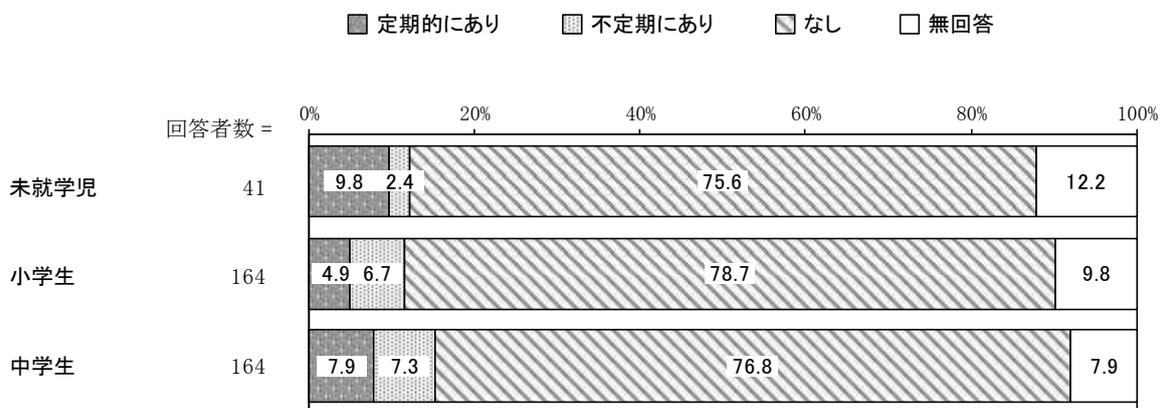
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「定期的にあり」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なし」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なし」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なし」の割合が高くなっています。

年代 (生活困難世帯) 別で見ると、年代が上がるにつれて「不定期にあり」の割合が高くなっています。

【年代 (生活困難世帯)】



【年代 (非生活困難世帯)】



(オ) 土曜出勤

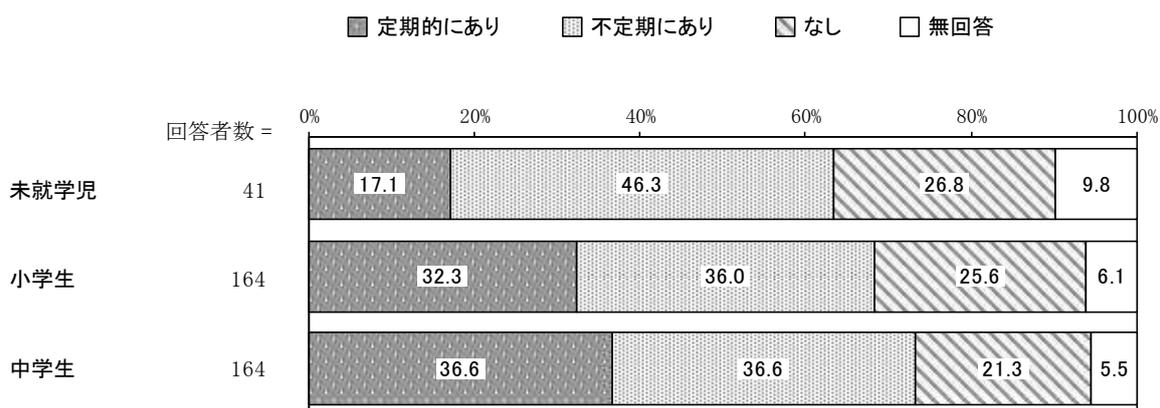
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「不定期にあり」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「定期的にあり」「なし」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「定期的にあり」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なし」の割合が高くなっています。

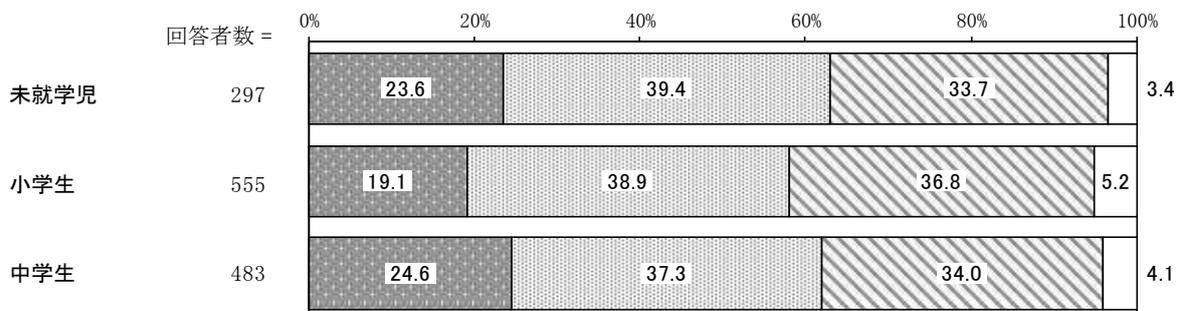
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「定期的にあり」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なし」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が上がるにつれて「定期的にあり」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(カ) 日曜・祝日出勤

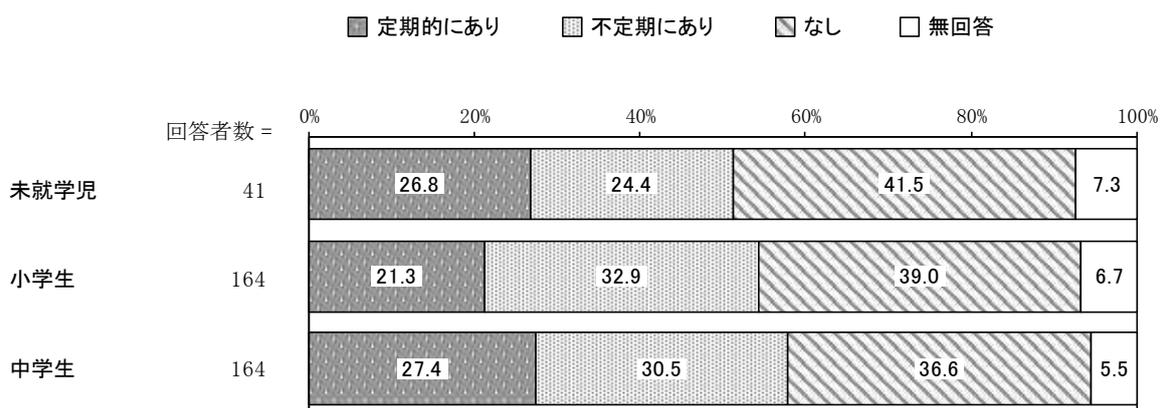
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「定期的にあり」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「不定期にあり」「なし」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「定期的にあり」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なし」の割合が高くなっています。

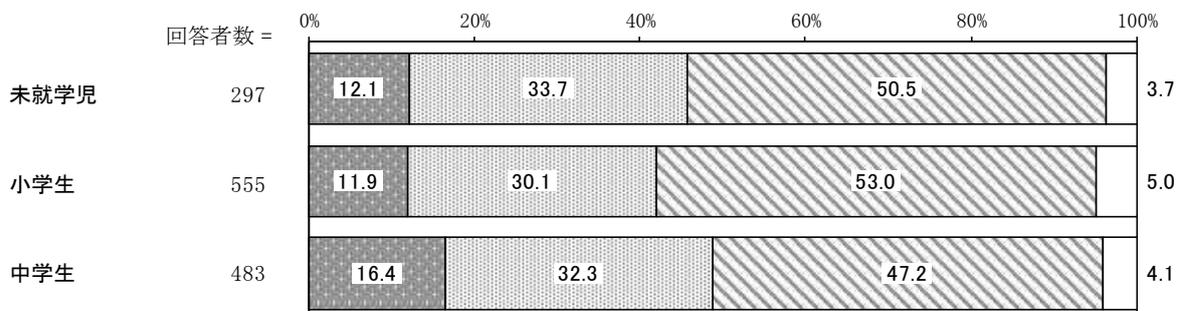
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「定期的にあり」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なし」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「不定期にあり」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(キ) 副業（主な仕事以外のバイト・内職等）

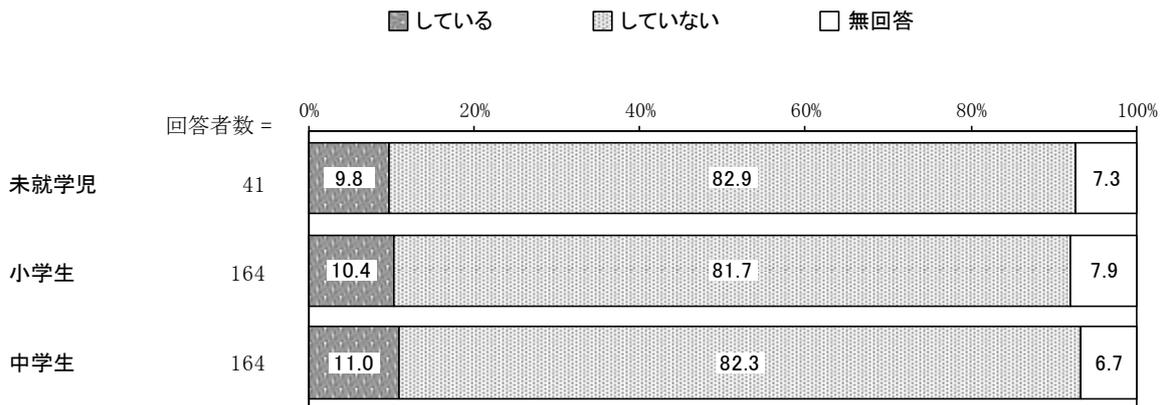
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「していない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「している」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「していない」の割合が高くなっています。

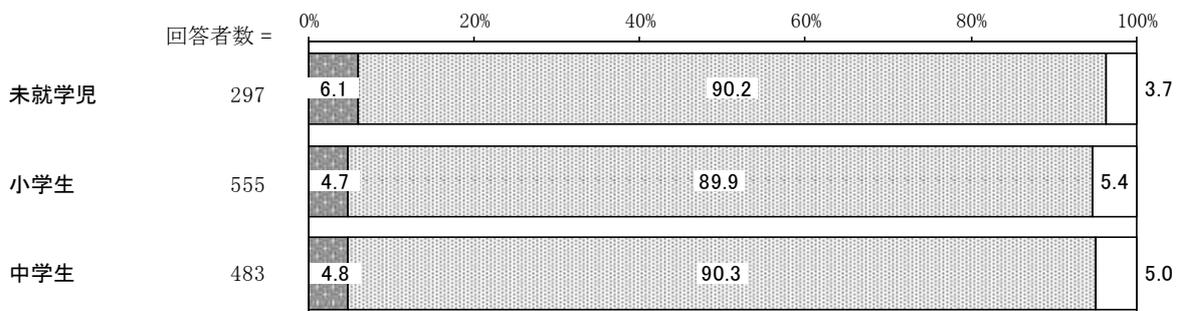
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「している」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「していない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 31 宛名のお子さんの父親（または父親に代わる方）は、現在働いていますか。
 （○はひとつ）

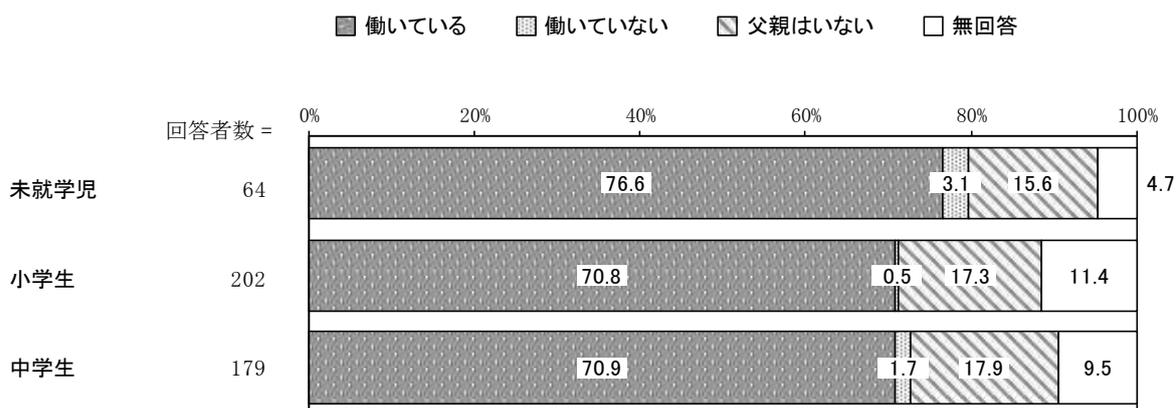
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「父親はいない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「働いている」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「父親はいない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「働いている」の割合が高くなっています。

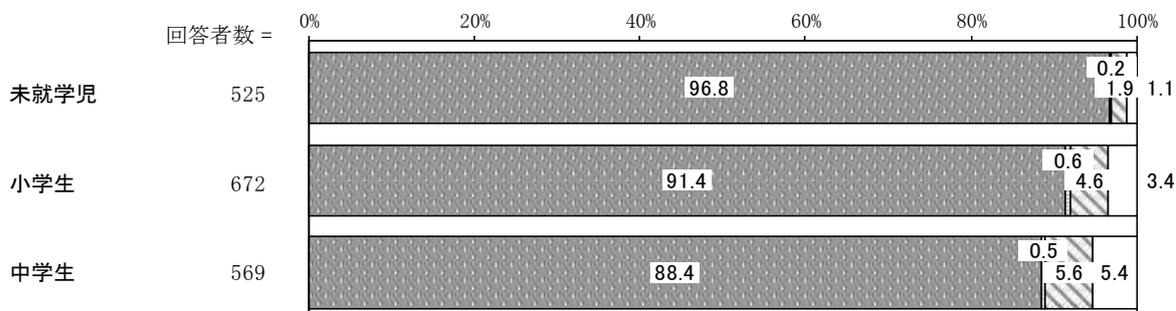
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「父親はいない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「働いている」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「働いている」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



《主なその他意見》

- ・シルバー人材センター

問 31-1 お子さんの父親（または父親に代わる方）の現在の職業についてお伺いします。現在のご職業は次のどれにもっとも近いですか。（○はひとつ）

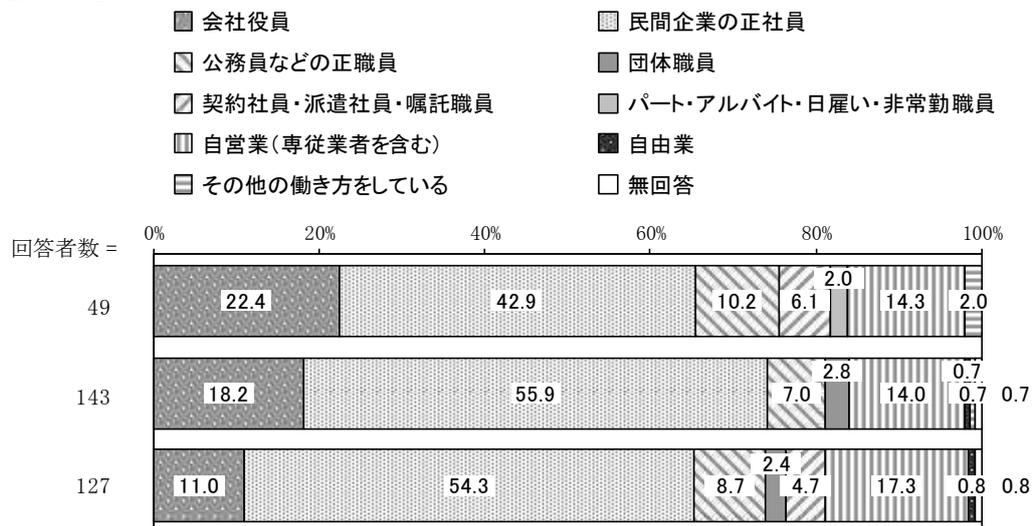
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「会社役員」「自営業（専従業者を含む）」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「民間企業の正社員」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「公務員などの正職員」の割合が高くなっています。

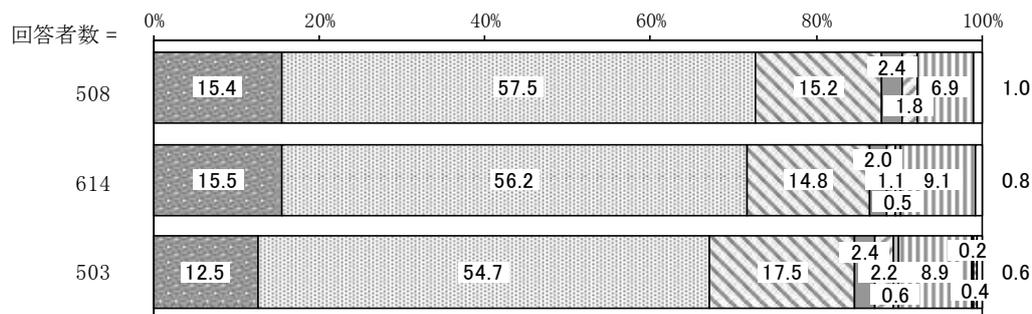
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「自営業（専従業者を含む）」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「公務員などの正職員」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「会社役員」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 31-2 仕事の勤務時間などについてお答えください。①～③は該当する数字を記入し、④～⑦はあてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

(ア) 普段の1週間あたりの労働日数

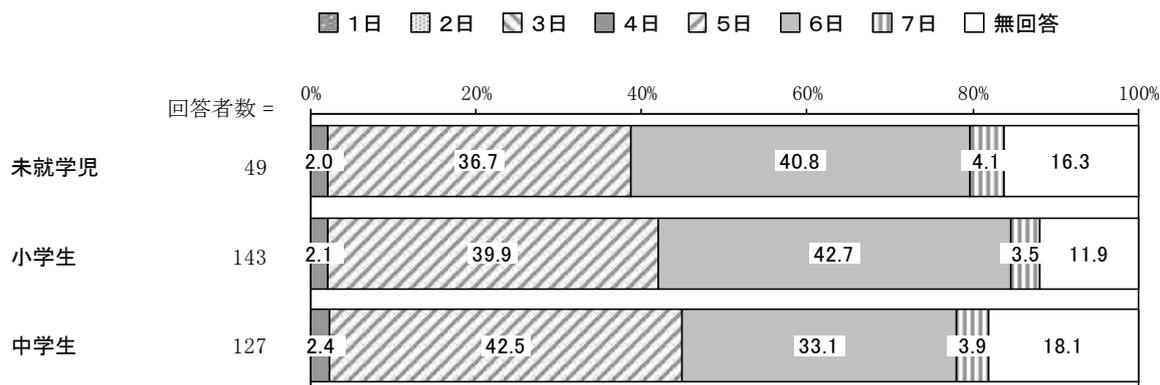
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「6日」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「5日」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「6日」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「5日」の割合が高くなっています。

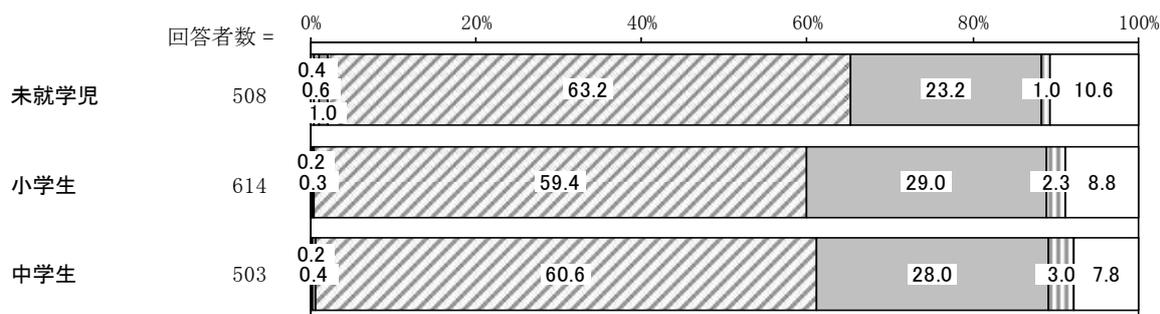
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「6日」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「5日」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、他に比べ、小学生で「6日」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



(イ) 平日、家を出る時間

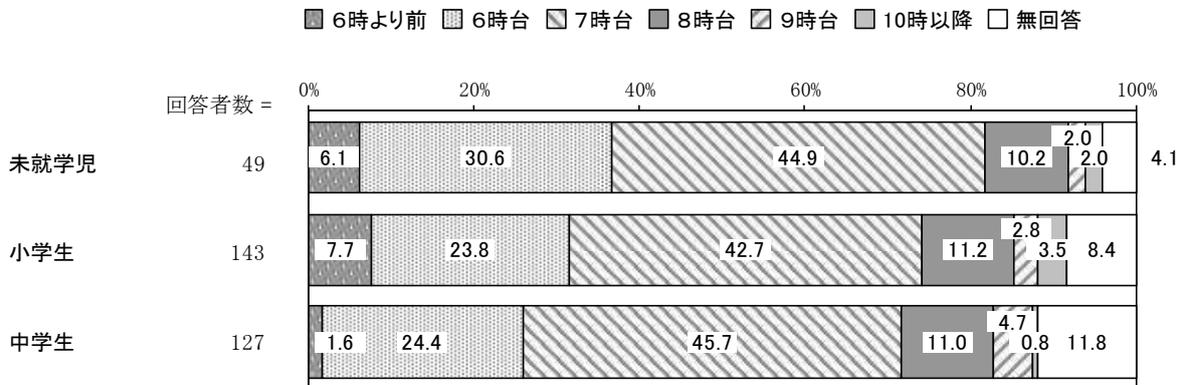
就学前では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「6時台」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「7時台」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「7時台」の割合が高くなっています。

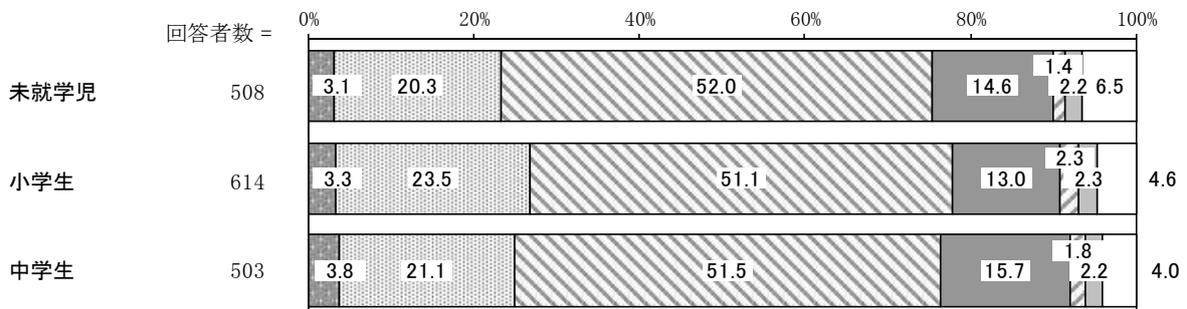
中学生では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「7時台」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、他に比べ、未就学児で「6時台」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ウ) 平日の帰宅時間

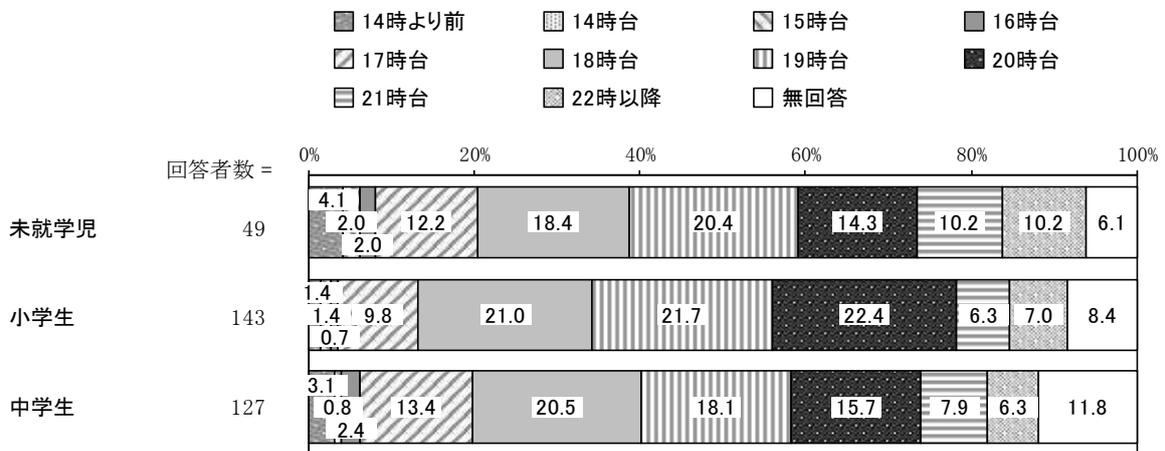
就学前では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「20 時台」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「21 時台」の割合が高くなっています。

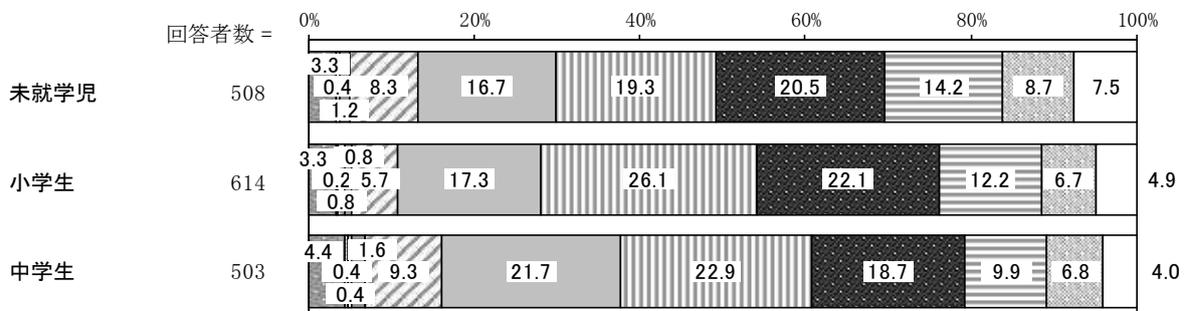
中学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

年代 (生活困難世帯) 別でみると、他に比べ、小学生で「20 時台」の割合が高くなっています。

【年代 (生活困難世帯)】



【年代 (非生活困難世帯)】



(エ) 深夜労働 (22:00~)

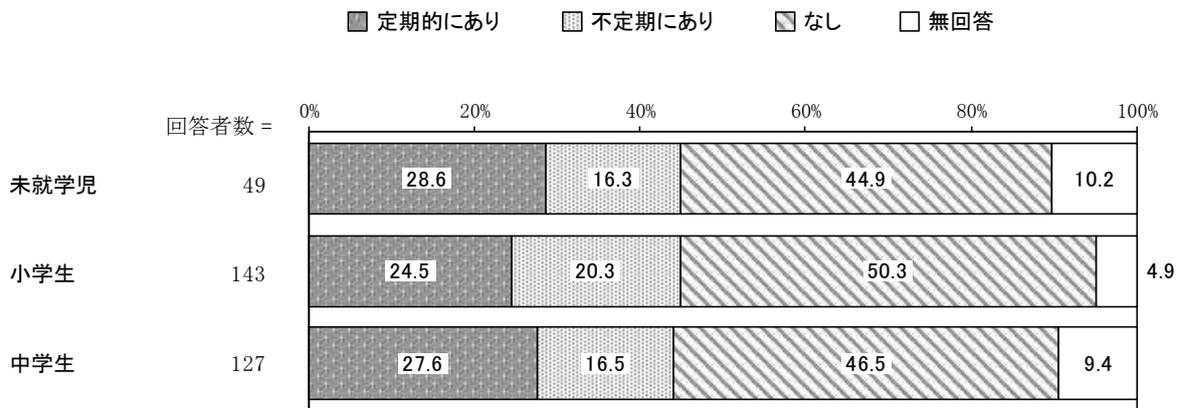
就学前では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

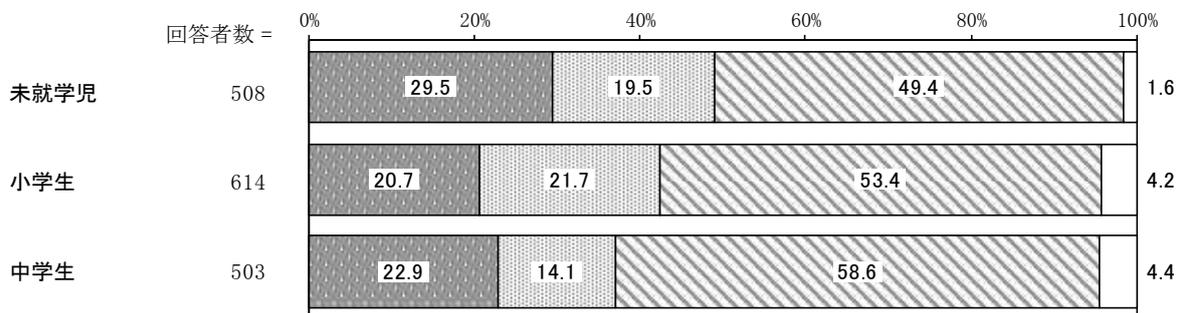
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なし」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「なし」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(オ) 土曜出勤

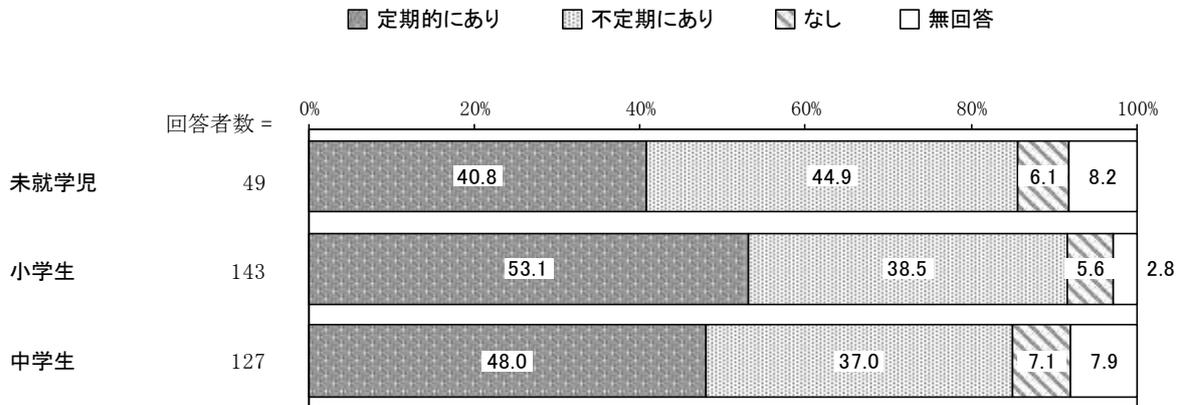
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「定期的にある」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「定期的にある」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「不定期にある」「なし」の割合が高くなっています。

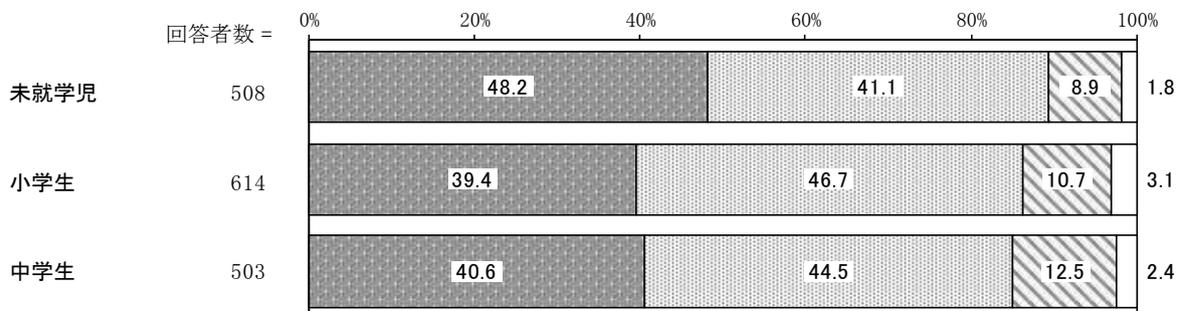
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「定期的にある」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「不定期にある」「なし」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「不定期にある」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(カ) 日曜・祝日出勤

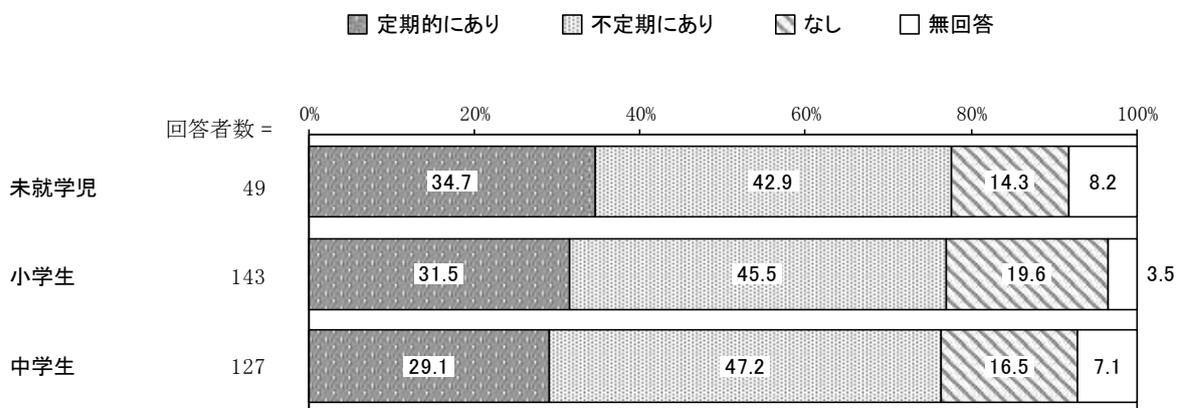
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なし」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「定期的にある」の割合が高くなっています。

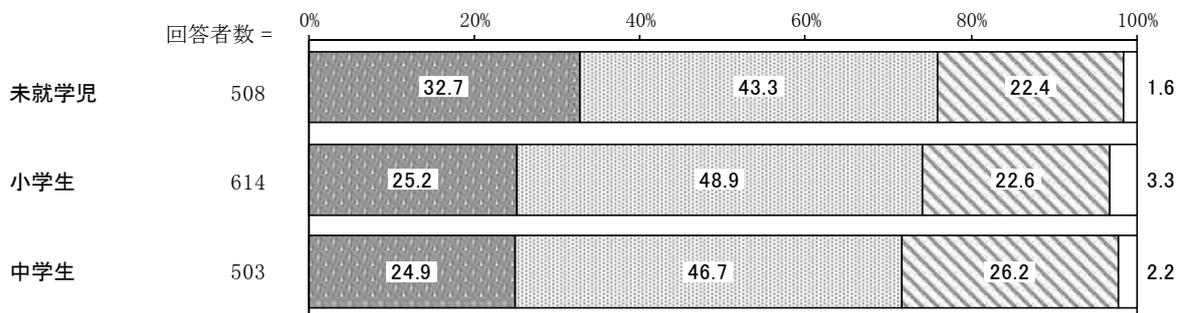
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なし」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「定期的にある」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(キ) 副業（主な仕事以外のバイト・内職等）

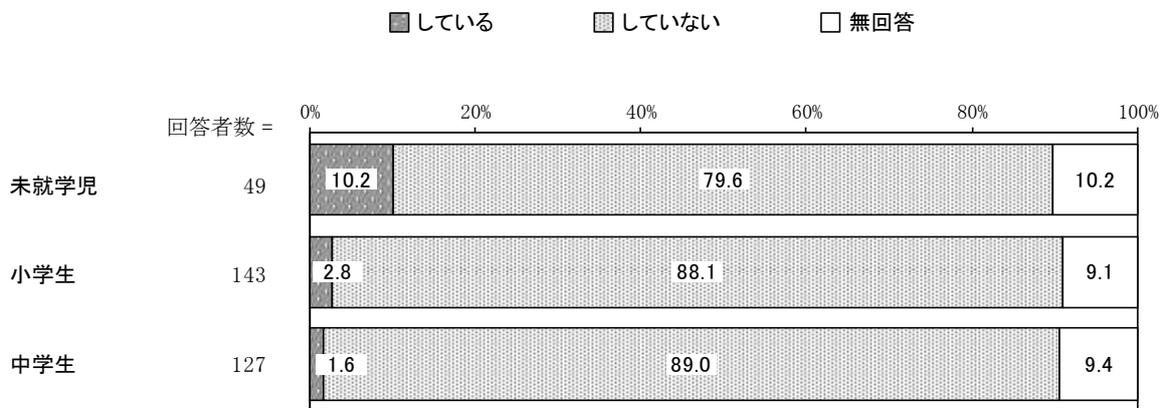
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「している」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「していない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

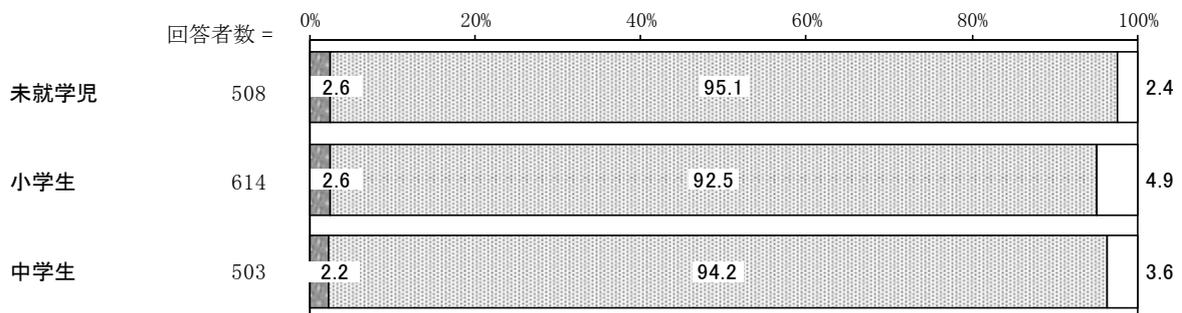
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「していない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「している」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 32 お子さんと生計を共にしている方全員の収入を合わせた世帯の収入額を教えてください。なお、就労収入額は年間のボーナスを含む手取り額です。

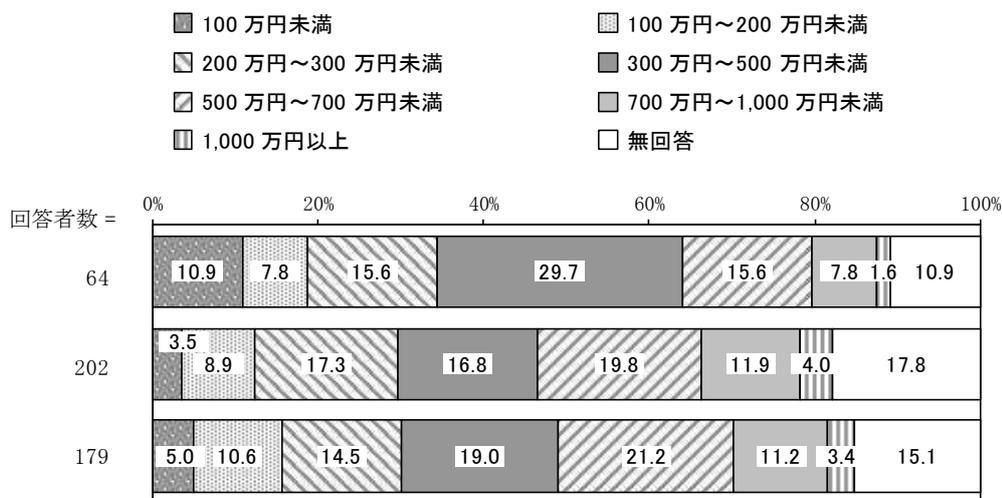
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「100 万円未満」「100 万円～200 万円未満」「200 万円～300 万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「500 万円～700 万円未満」「700 万円～1,000 万円未満」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「100 万円～200 万円未満」「200 万円～300 万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「500 万円～700 万円未満」「700 万円～1,000 万円未満」の割合が高くなっています。

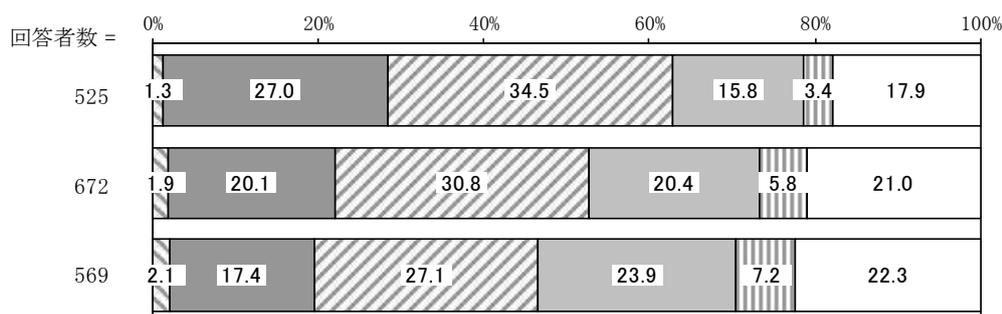
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「100 万円～200 万円未満」「200 万円～300 万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「500 万円～700 万円未満」「700 万円～1,000 万円未満」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「300 万円～500 万円未満」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 33 あなたは、ご家庭の現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(1つに○)

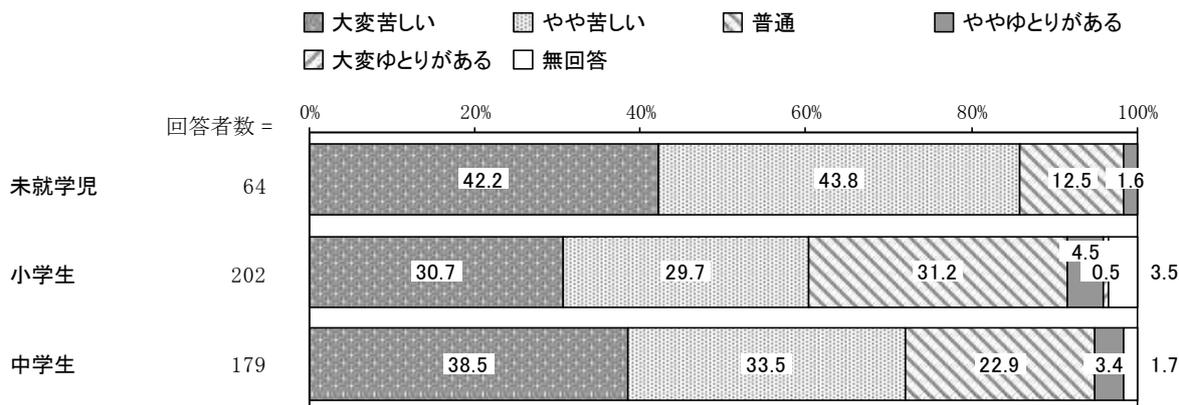
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「大変苦しい」「やや苦しい」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「普通」「ややゆとりがある」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「大変苦しい」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「普通」の割合が高くなっています。

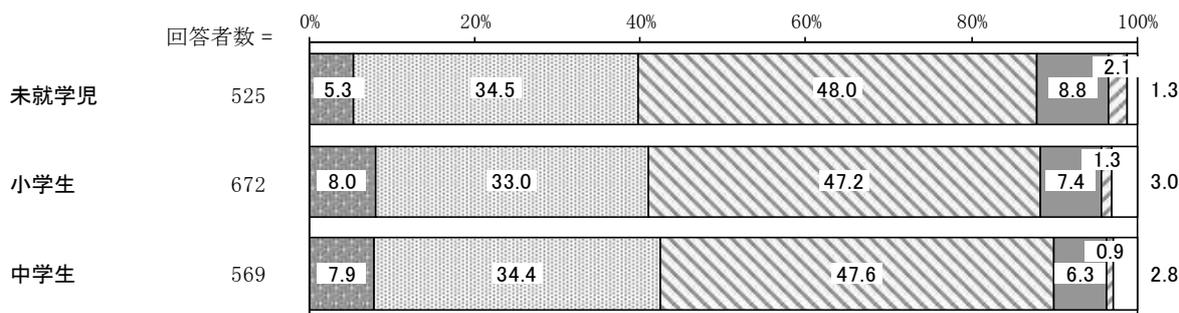
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「大変苦しい」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「普通」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「大変苦しい」と「やや苦しい」をあわせた“苦しい”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 34 あなたは、現在、どのような悩みや不安を感じていますか。
(あてはまるものすべてに○)

就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「経済的に困っている」「子どもをみてもらうところがない」「子どもの教育（進学）やしつけのことで困っている」「自分が精神的に不安定である」「自分の健康状態がよくない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「特に困っていることはない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「経済的に困っている」「仕事と子育ての両立が困難である」「自分が精神的に不安定である」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「特に困っていることはない」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「経済的に困っている」「自分が精神的に不安定である」「自分の健康状態がよくない」「勤務先での仕事や人間関係について」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「特に困っていることはない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「経済的に困っている」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】

単位：%

区分	有効回答数（件）	経済的に困っている	就職先がなくて困っている	仕事と子育ての両立が困難である	子どもをみてもらうところがない	家事の仕方がわからない	住むところに困っている	子どもの教育（進学）やしつけのことで困っている	自分が精神的に不安定である	子どもが情緒的に不安定である	親権や財産等の問題が解決できない	相談相手がない	自分の健康状態がよくない	家族の健康状態がよくない	老後の生活設計について	家族・親族等間の人間関係について	近隣・地域との人間関係について	勤務先での仕事や人間関係について	その他	特に困っていることはない	無回答
未就学児	64	76.6	6.3	21.9	25.0	—	6.3	26.6	21.9	4.7	1.6	3.1	14.1	7.8	23.4	7.8	4.7	10.9	4.7	6.3	3.1
小学生	202	49.0	2.0	18.8	5.0	1.0	3.0	26.2	17.8	7.9	1.5	3.0	9.4	1.5	23.8	10.9	6.9	11.4	2.0	16.3	6.9
中学生	179	53.6	2.2	12.3	6.1	0.6	4.5	31.3	18.4	7.8	1.1	4.5	12.8	4.5	25.7	8.9	4.5	17.9	1.7	17.9	3.9

【年代（非生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数（件）	経済的に困っている	就職先がなくて困っている	仕事と子育ての両立が困難である	子どもをみてもらうところがない	家事の仕方がわからない	住むところに困っている	子どもの教育（進学）やしつけのことで困っている	自分が精神的に不安定である	子どもが情緒的に不安定である	親権や財産等の問題が解決できない	相談相手がない	自分の健康状態がよくない	家族の健康状態がよくない	老後の生活設計について	家族・親族等間の人間関係について	近隣・地域との人間関係について	勤務先での仕事や人間関係について	その他	特に困っていることはない	無回答
未就学児	525	22.7	1.9	20.4	12.4	2.1	2.3	20.6	11.2	2.9	0.6	1.9	4.2	3.8	18.7	5.9	6.9	9.5	4.0	26.9	6.1
小学生	672	19.6	1.9	11.2	3.9	0.7	1.0	25.4	8.2	4.5	0.6	1.6	6.3	5.1	24.9	9.7	3.9	11.8	3.1	26.3	8.9
中学生	569	21.6	1.9	7.7	1.9	0.9	0.7	27.1	7.4	4.4	0.7	2.5	6.9	5.8	27.8	8.4	2.1	12.7	3.7	23.6	10.2

《主なその他意見》

- ・子供の教育資金
- ・医療費が高い
- ・定年後の再就職
- ・子育てと介護の両立
- ・孫の不登校

問 35 日々の暮らしのなかで、何か悩みがあった時に、相談したり頼ったりできる人はどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「配偶者」「友人」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「配偶者」「友人」「職場の同僚」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「配偶者」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「配偶者」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数（件）	配偶者	親・きょうだい	親戚	友人	学校、保育所等の先生	塾の先生	職場の同僚	その他	だれもない	無回答
未就学児	64	62.5	76.6	9.4	60.9	12.5	—	23.4	1.6	1.6	—
小学生	202	50.0	63.4	4.5	53.0	8.4	1.0	21.8	3.5	5.4	2.0
中学生	179	46.9	64.2	3.4	51.4	6.1	1.1	23.5	1.1	6.7	1.1

【年代（非生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数（件）	配偶者	親・きょうだい	親戚	友人	学校、保育所等の先生	塾の先生	職場の同僚	その他	だれもない	無回答
未就学児	525	81.1	81.5	7.0	66.1	12.0	0.8	21.1	1.5	1.3	0.6
小学生	672	70.8	66.7	6.1	59.8	6.3	0.7	27.7	1.5	2.7	2.4
中学生	569	67.3	65.9	2.6	49.9	5.1	1.1	23.2	2.1	3.3	3.9

《主なその他意見》

- ・子供
- ・市役所の方等
- ・義母
- ・誰にもしない

問 36 あなたのご家庭の通常の家計の状況についてお聞きします。(1つに○)

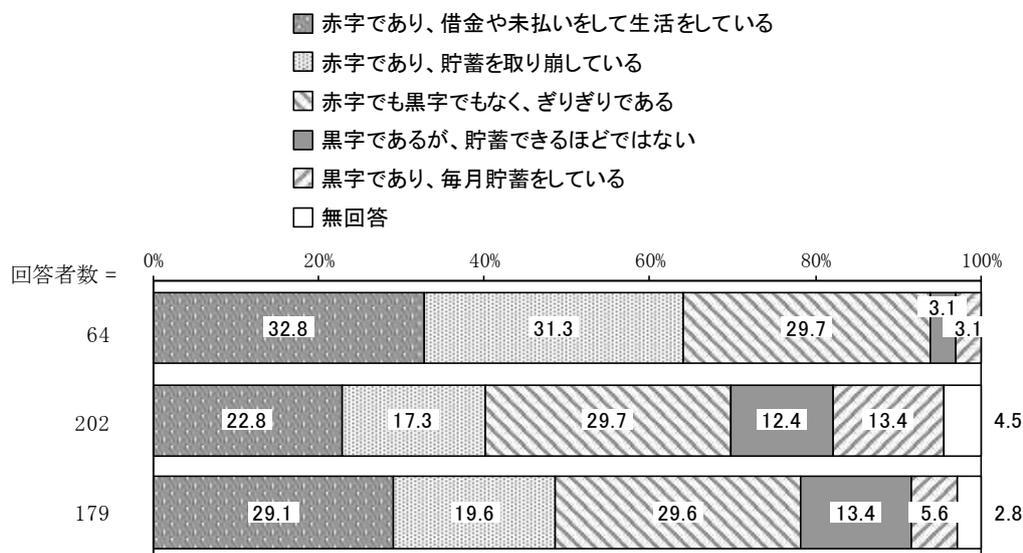
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「赤字であり、借金や未払いをして生活をしている」「赤字であり、貯蓄を取り崩している」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」「黒字であるが、貯蓄できるほどではない」「黒字であり、毎月貯蓄をしている」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「赤字であり、借金や未払いをして生活をしている」「赤字であり、貯蓄を取り崩している」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」「黒字であるが、貯蓄できるほどではない」「黒字であり、毎月貯蓄をしている」の割合が高くなっています。

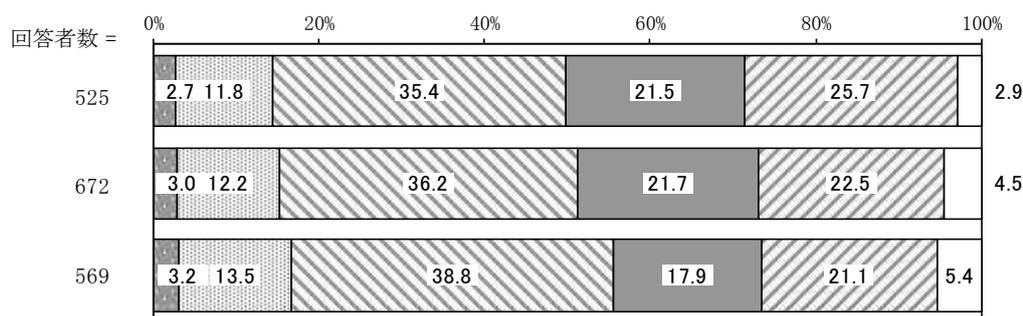
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「赤字であり、借金や未払いをして生活をしている」「赤字であり、貯蓄を取り崩している」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」「黒字であり、毎月貯蓄をしている」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「赤字であり、借金や未払いをして生活をしている」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 37 あなたの世帯では、過去1年の間に、急な出費等で家計のやりくりができないことがありましたか。(1つに○)

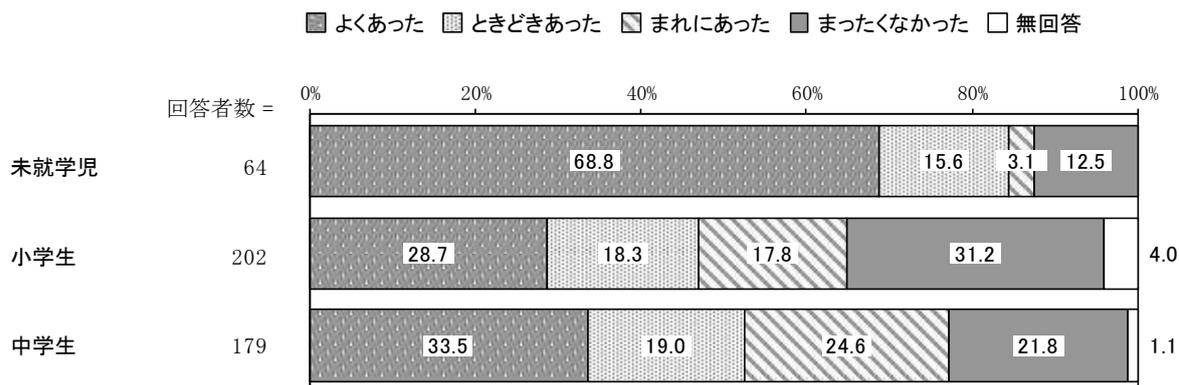
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「よくあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まれにあった」「まったくなかった」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「よくあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まれにあった」「まったくなかった」の割合が高くなっています。

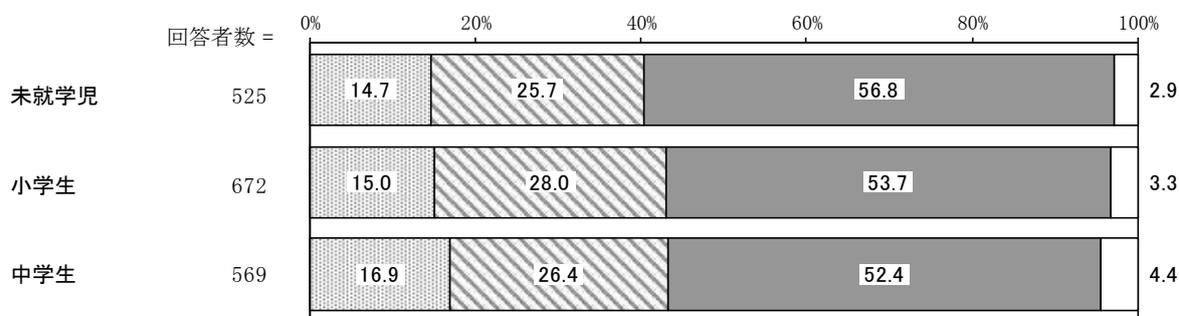
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「よくあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まったくなかった」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、他に比べ、未就学児で「よくあった」と「ときどきあった」をあわせた“あった”の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



問 38 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で、月々の料金の支払い、家賃・住宅ローンの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。
(1つに○)

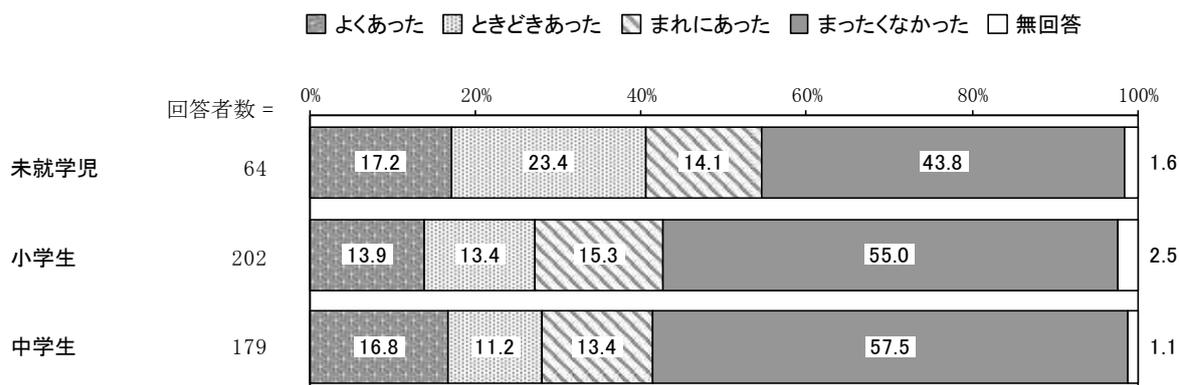
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まったくなかった」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まったくなかった」の割合が高くなっています。

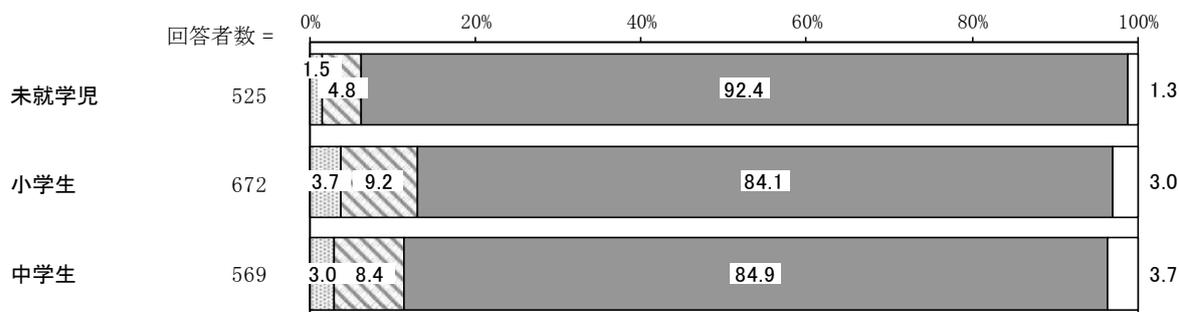
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「よくあった」「ときどきあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まったくなかった」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、他に比べ、未就学児で「よくあった」と「ときどきあった」をあわせた“あった”の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



問 39 あなたの世帯では、過去 10 年の間に、経済的な理由による料金滞納のために、電気、ガス、水道を止められたことがありましたか。(1つに○)

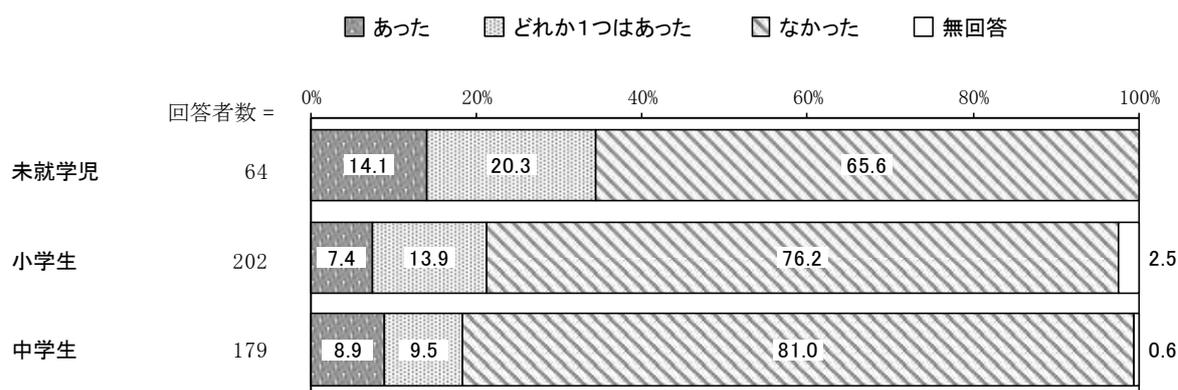
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あった」「どれか1つはあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なかった」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あった」「どれか1つはあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なかった」の割合が高くなっています。

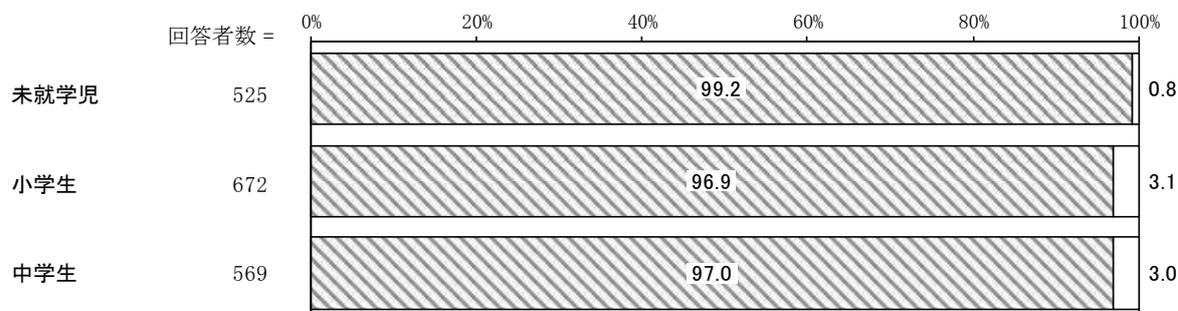
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あった」「どれか1つはあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「なかった」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が上がるにつれて「なかった」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 40 あなたはお子さんのために次の公的制度を利用した（または支援を受けた）ことがありますか。あてはまるところに、1つずつ○をつけてください。

(ア) 児童手当

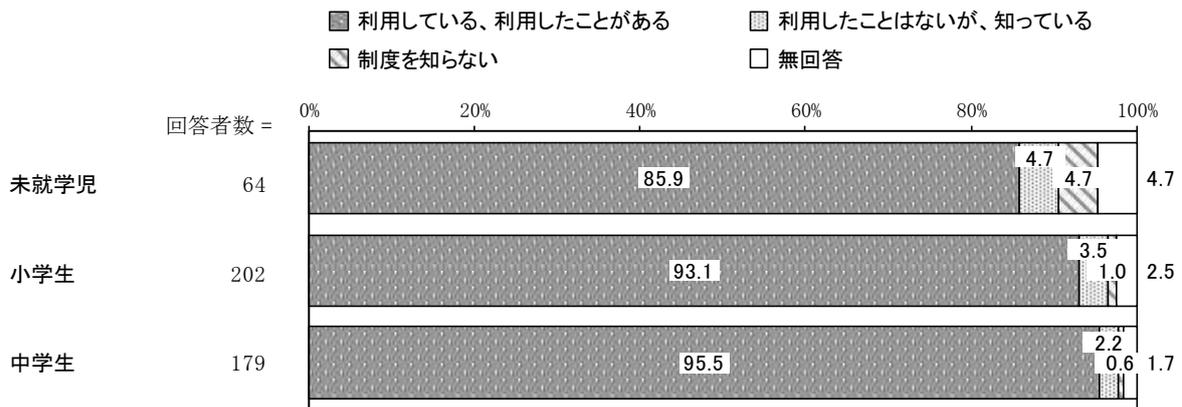
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用している、利用したことがある」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

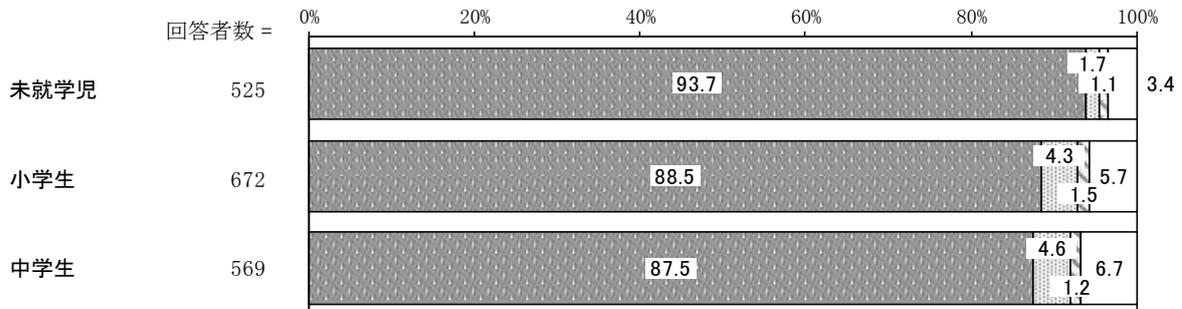
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用している、利用したことがある」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が上がるにつれて「利用している、利用したことがある」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(イ) 児童扶養手当

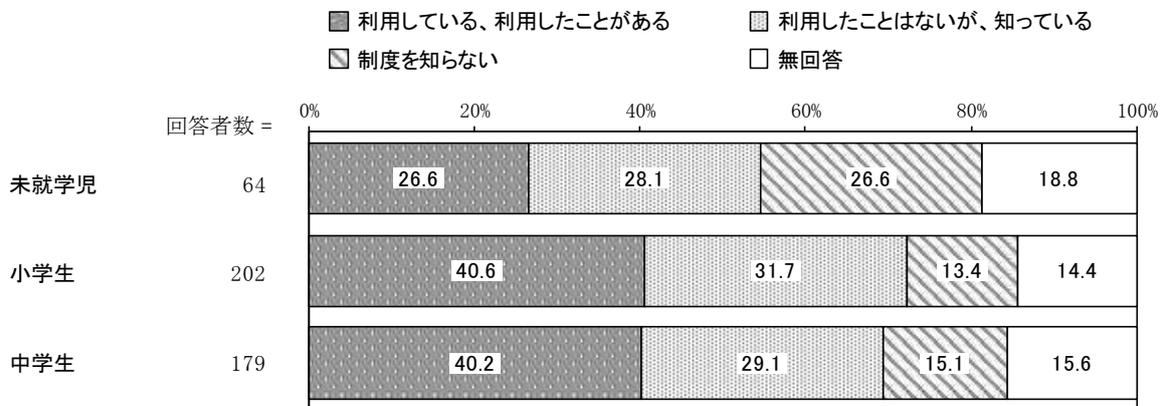
就学前では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用している、利用したことがある」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」「制度を知らない」の割合が高くなっています。

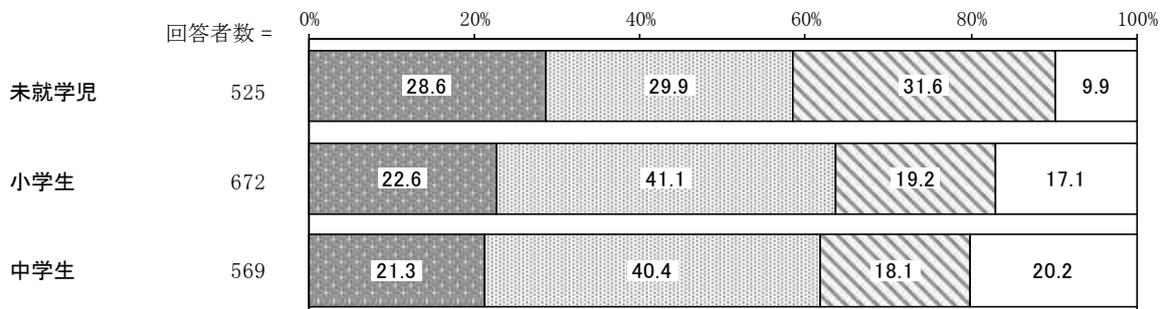
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用している、利用したことがある」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ウ) 就学援助

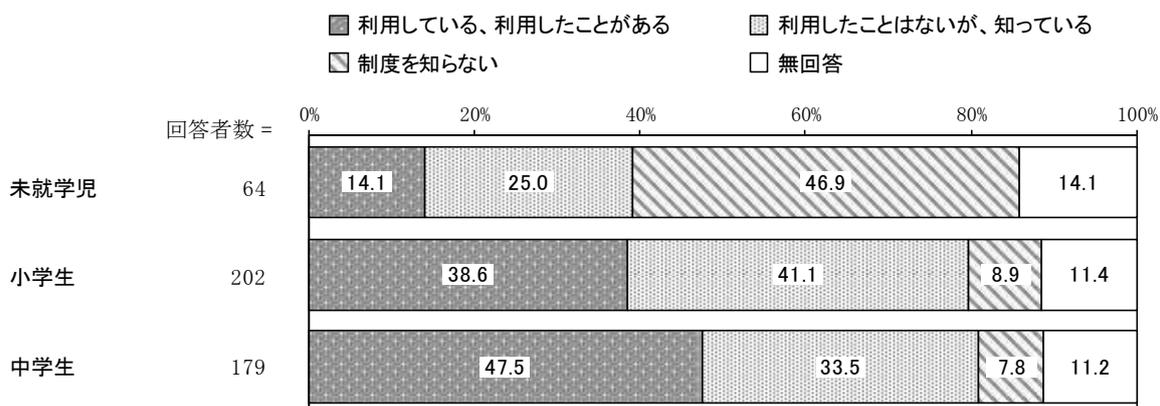
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用している、利用したことがある」「制度を知らない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用している、利用したことがある」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」「制度を知らない」の割合が高くなっています。

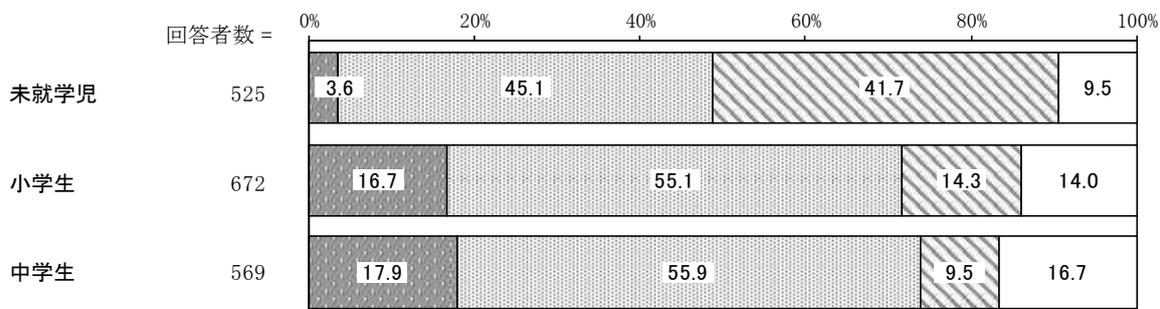
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用している、利用したことがある」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が上がるにつれて「利用している、利用したことがある」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(エ) 生活保護

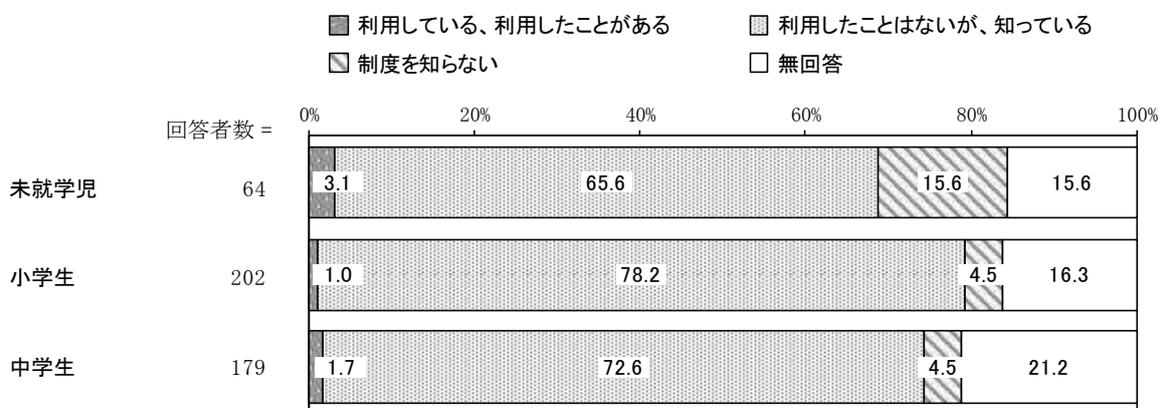
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「制度を知らない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

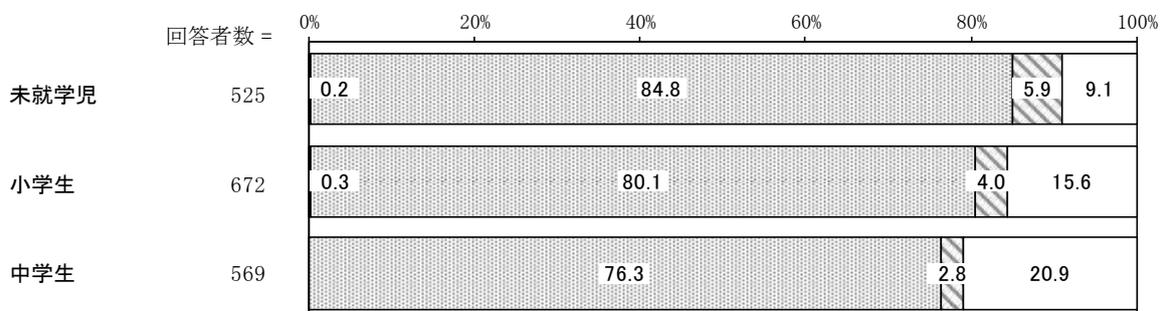
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(オ) 児童相談所（児童福祉司）

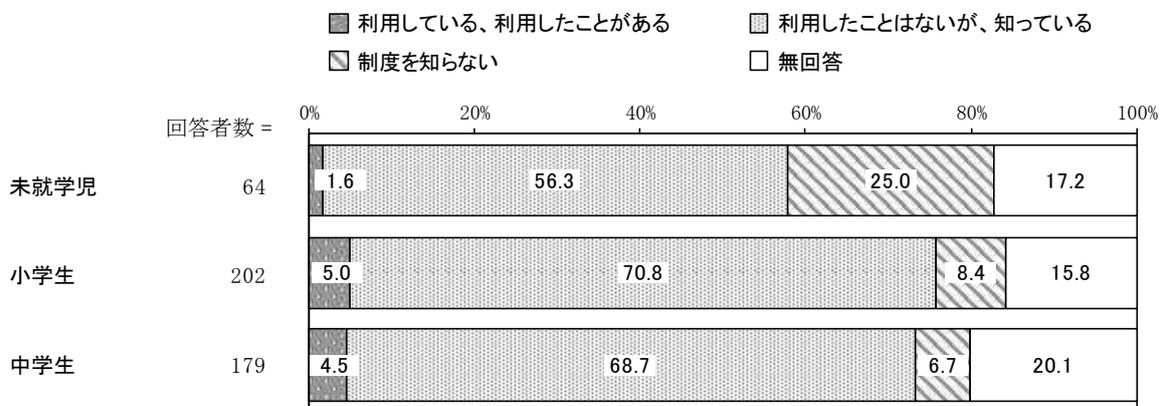
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「制度を知らない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

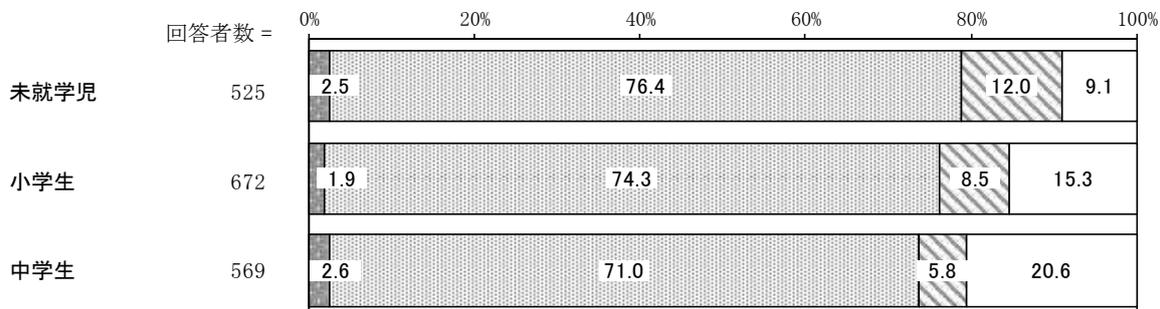
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「制度を知らない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(カ) スクールカウンセラー

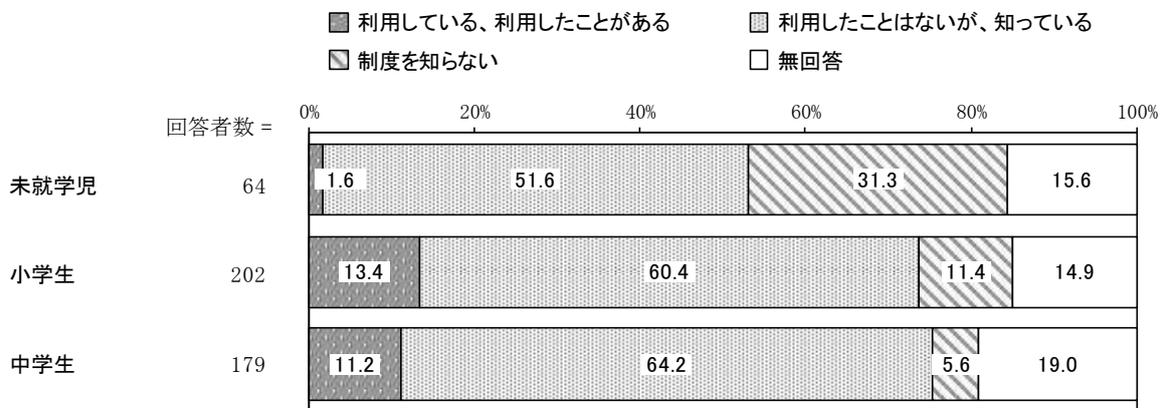
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「制度を知らない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

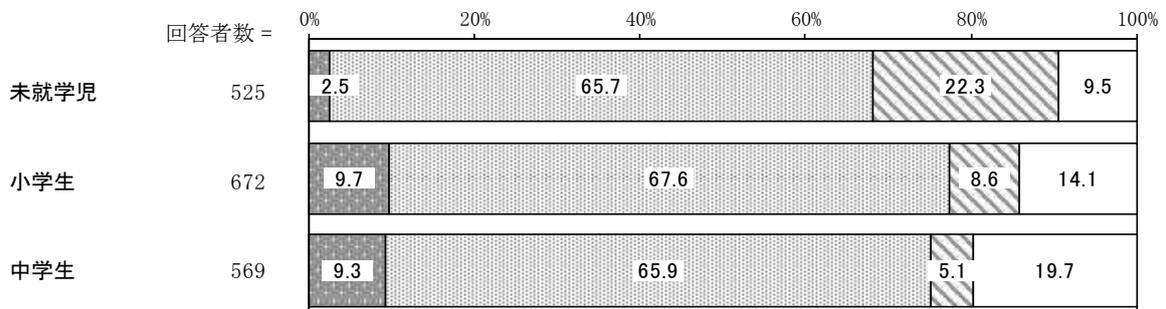
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が上がるにつれて「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(キ) スクールソーシャルワーカー

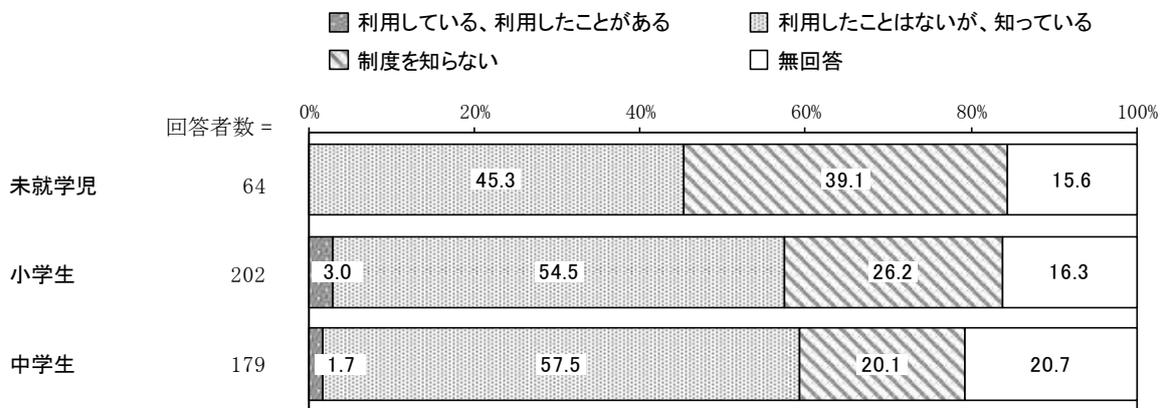
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

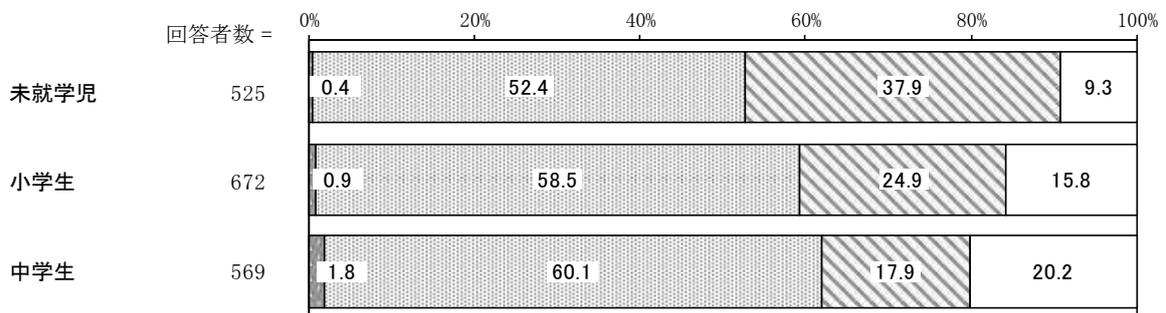
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が上がるにつれて「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ク) 高等学校等就学支援金

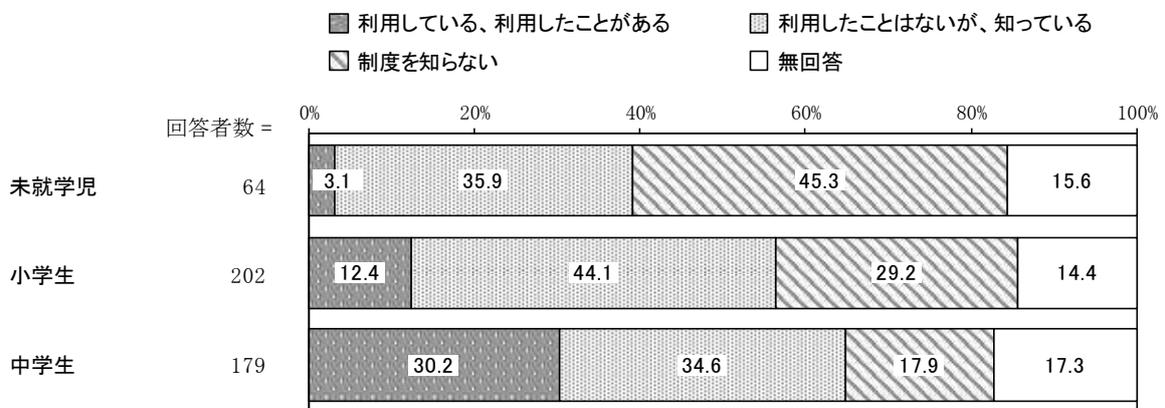
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

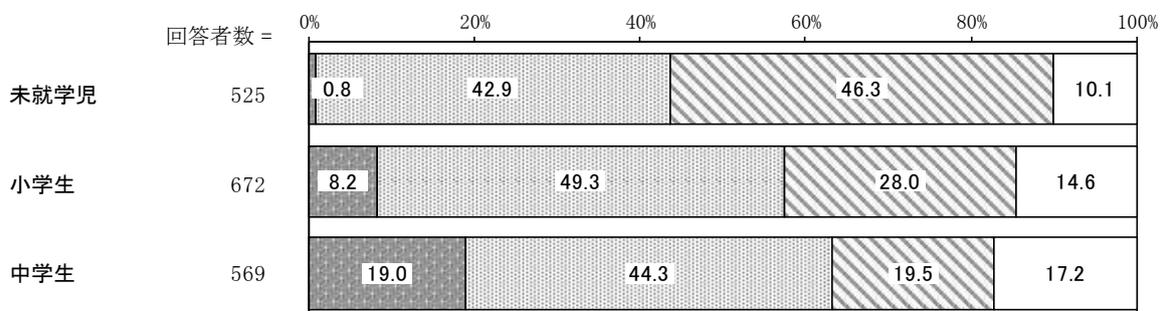
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用している、利用したことがある」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年齢が上がるにつれて「制度を知らない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ケ) 奨学のための給付金

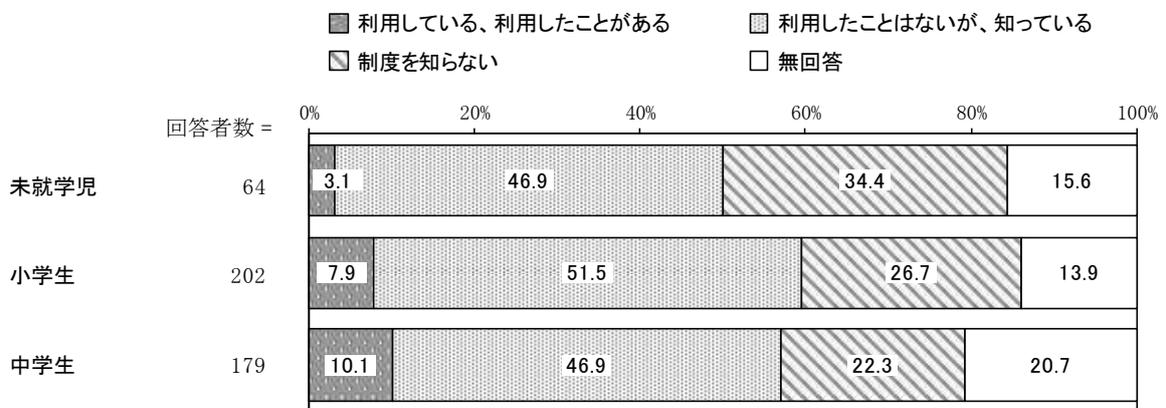
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用している、利用したことがある」の割合が高くなっています。

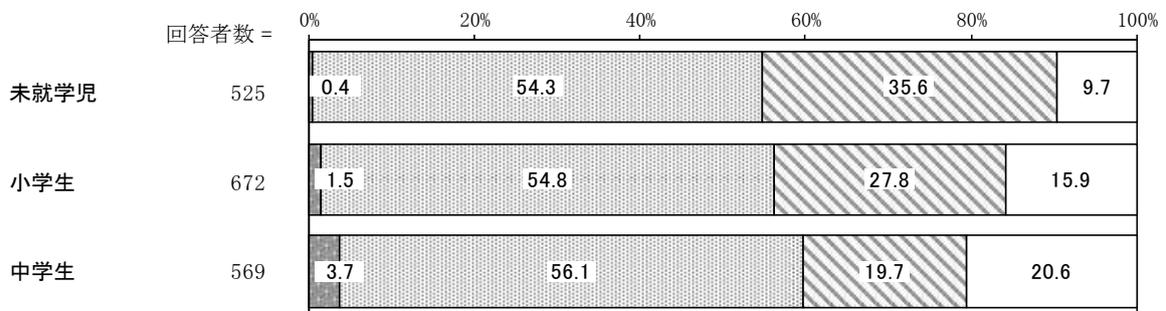
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用している、利用したことがある」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が上がるにつれて「制度を知らない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(コ) 母子父子寡婦福祉資金貸付金

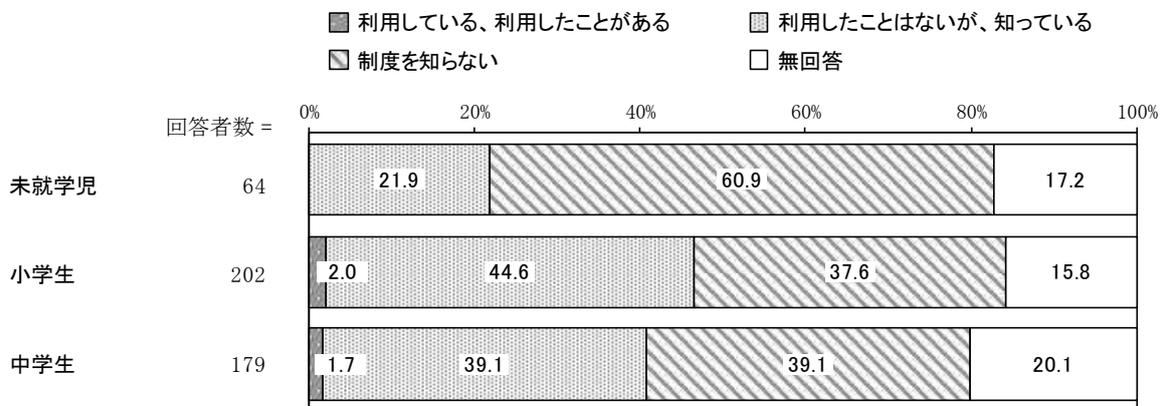
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「制度を知らない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「制度を知らない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(サ) 生活福祉資金貸付金

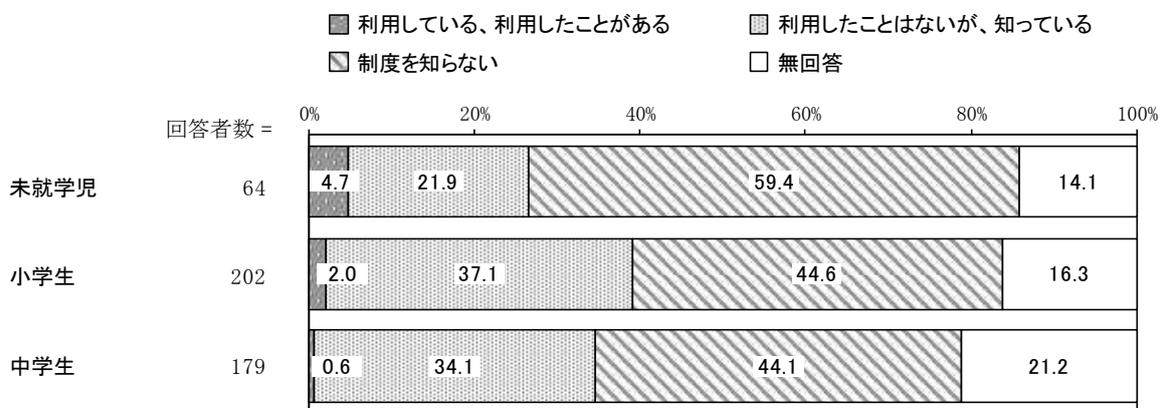
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「利用したことはないが、知っている」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

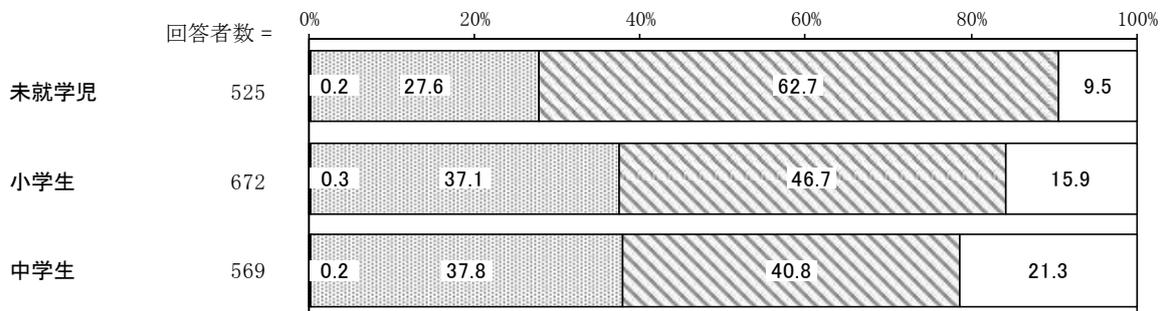
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「制度を知らない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 41 子どもや保護者にとって、現在または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「低い家賃で住めるところ（寮や下宿のようなところ）」「生活や就学のための経済的補助」「食事が食べられる地域の居場所」「会社などでの職場体験等の機会」「仕事に就けるようにするための就労に関する支援」「よくわからない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」「子どもが仲間と出会え、一緒に活動できる場所」「地域における子どもの居場所の提供」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「低い家賃で住めるところ（寮や下宿のようなところ）」「生活や就学のための経済的補助」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「低い家賃で住めるところ（寮や下宿のようなところ）」「生活や就学のための経済的補助」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「子どもが仲間と出会え、一緒に活動できる場所」「自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供」「会社などでの職場体験等の機会」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「生活や就学のための経済的補助」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数（件）	保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供	家事援助	低い家賃で住める場所（寮や下宿のようなところ）	生活や就学のための経済的補助	進路や生活などについて何でも相談できる場所	子どもが仲間と出会え、一緒に活動できる場所	自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供	地域における子どもの居場所の提供	食事が食べられる地域の居場所	読み書き計算などの基礎的な学習への支援	会社などでの職場体験等の機会	仕事に就けるようにするための就労に関する支援	子育ての悩みなど、気軽に相談できる場所	その他	特になし	よくわからない	無回答
未就学児	64	42.2	18.8	28.1	73.4	14.1	29.7	34.4	25.0	17.2	29.7	21.9	25.0	20.3	1.6	4.7	7.8	—
小学生	202	28.7	12.4	22.3	52.0	19.8	22.3	21.8	19.3	9.9	25.7	14.9	12.4	13.9	1.5	6.4	4.5	5.9
中学生	179	22.3	11.2	22.9	55.3	21.8	12.8	9.5	12.3	9.5	17.3	8.9	14.0	14.0	3.4	7.3	6.1	5.0

【年代（非生活困難世帯）】

単位：%

区分	有効回答数（件）	保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供	家事援助	低い家賃で住めるところ（寮や下宿のようなところ）	生活や就学のための経済的補助	進路や生活などについて何でも相談できるところ	子どもが仲間と出会え、一緒に活動できるところ	自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供	地域における子どもの居場所の提供	食事が食べられる地域の居場所	読み書き計算などの基礎的な学習への支援	会社などでの職場体験等の機会	仕事に就けるようにするための就労に関する支援	子育ての悩みなど、気軽に相談できるところ	その他	特になし	よくわからない	無回答
未就学児	525	49.9	17.7	11.2	38.7	16.8	37.5	39.0	32.4	9.7	29.5	13.9	17.7	20.2	3.0	4.2	2.7	1.3
小学生	672	29.6	12.1	11.5	37.1	17.3	23.2	27.1	21.3	8.5	23.2	19.6	14.1	13.5	1.9	8.2	6.5	5.1
中学生	569	24.6	8.8	13.7	39.2	22.1	18.8	18.3	14.1	6.0	17.0	16.0	17.0	13.5	1.6	7.7	5.8	7.6

《主なその他意見》

- ・医療費免除
- ・障害児の家族への支援
- ・仕事と子育てが両立できるような休暇制度
- ・安価な保育施設
- ・公園の設備充実

問 42 子どもたちだけ、あるいは、一人で食事をするのがないような居場所があれば、利用させたいと思いますか。(1つに○)

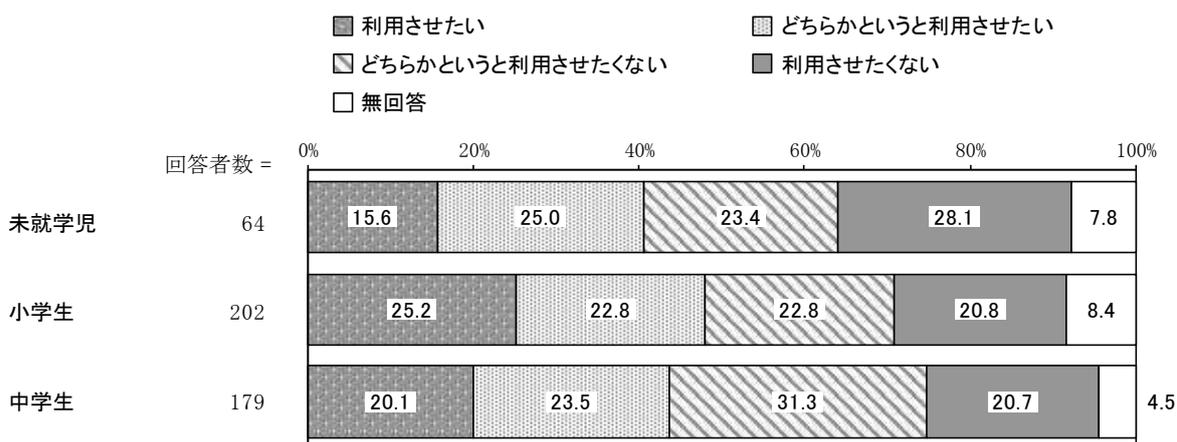
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用させたくない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかという利用させたくない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用させたい」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかという利用させたくない」の割合が高くなっています。

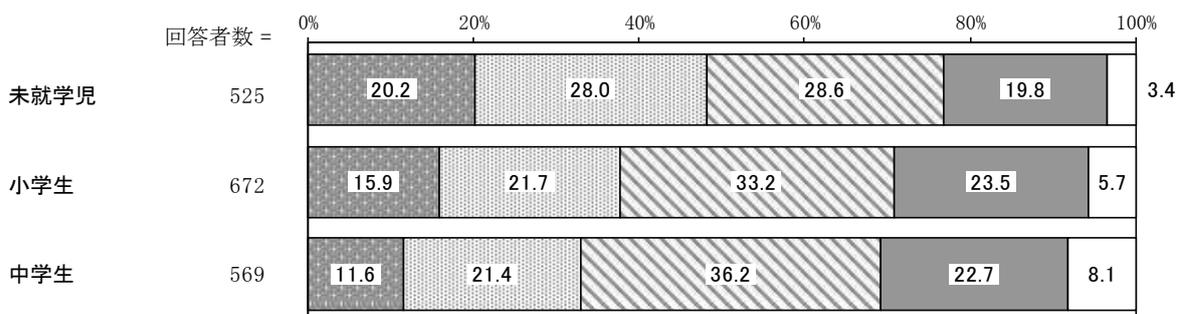
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用させたい」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が上がるにつれて「利用させたくない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 42-1 その場所は、どこにあれば利用したいと思いますか。(1つに○)

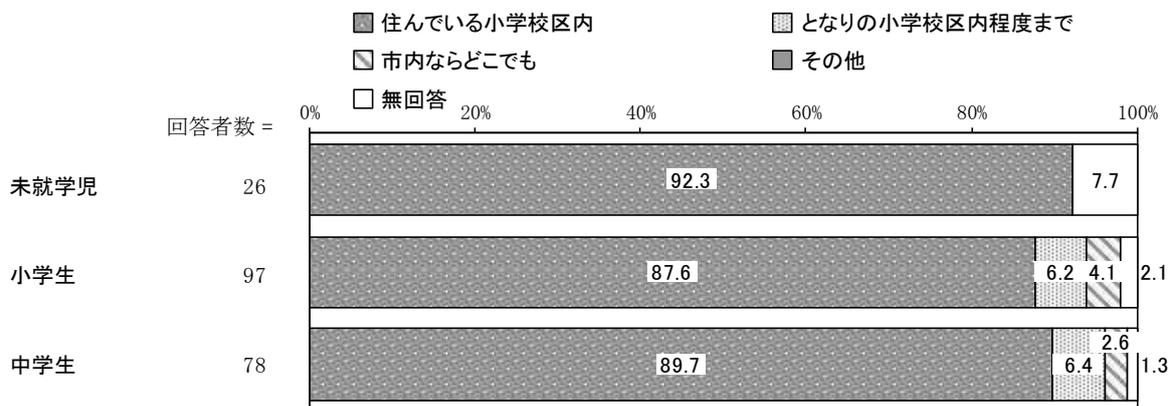
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「住んでいる小学校区内」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「となりの小学校区内程度まで」「市内ならどこでも」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

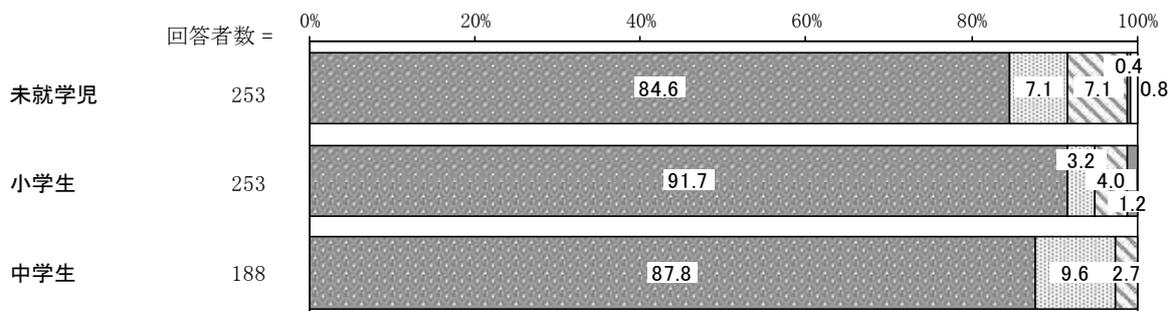
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「住んでいる小学校区内」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 42-2 その場所は、どのくらい利用したいと思いますか。(1つに○)

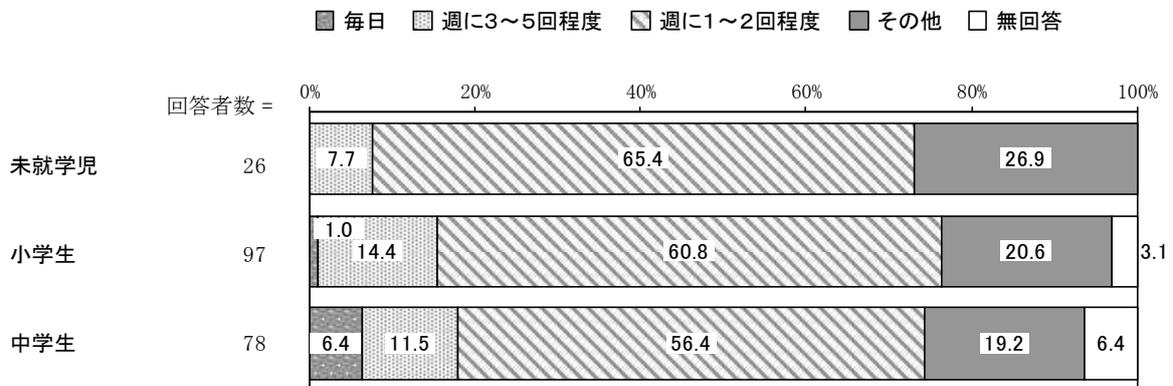
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「週に1～2回程度」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「週に3～5回程度」「週に1～2回程度」の割合が高くなっています。

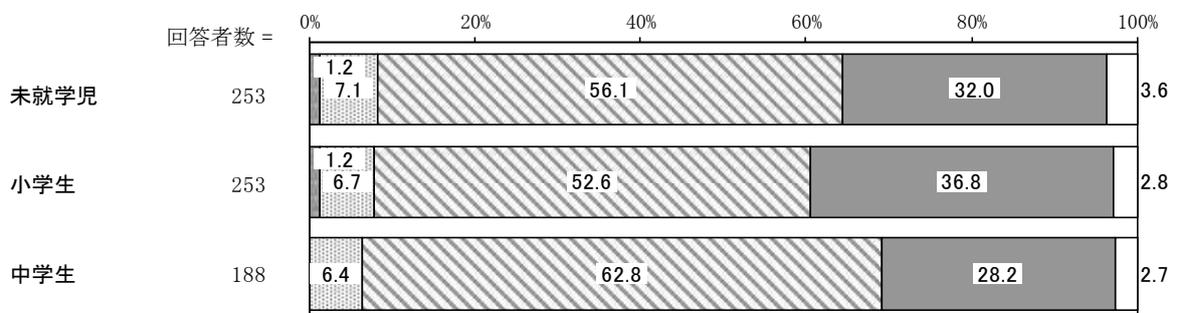
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「毎日」「週に3～5回程度」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「週に1～2回程度」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、年代が下がるにつれて「週に1～2回程度」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



《主なその他意見》

- ・親の不在時
- ・月1回
- ・必要に応じて
- ・何ヶ月に1回
- ・どうしても必要な時だけ

問 42-3 その場所は、どの時間帯に利用したいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「学校が休みの日の18時から20時まで」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「平日の18時から20時まで」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「学校が休みの日の午前」「学校が休みの日の18時から20時まで」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、年代が上がるにつれて「平日の学校が終わってから18時まで」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】

単位：%

区分	有効回答数(件)	平日の学校が終わってから18時まで	平日の18時から20時まで	学校が休みの日の午前	学校が休みの日の午後(18時まで)	学校が休みの日の18時から20時まで	無回答
未就学児	26	50.0	23.1	26.9	23.1	19.2	3.8
小学生	97	38.1	36.1	25.8	23.7	7.2	8.2
中学生	78	25.6	48.7	25.6	24.4	19.2	6.4

【年代(非生活困難世帯)】

単位：%

区分	有効回答数(件)	平日の学校が終わってから18時まで	平日の18時から20時まで	学校が休みの日の午前	学校が休みの日の午後(18時まで)	学校が休みの日の18時から20時まで	無回答
未就学児	253	49.8	30.0	26.5	26.1	6.3	7.1
小学生	253	36.8	35.6	26.1	24.9	8.3	2.8
中学生	188	28.2	45.2	14.4	25.5	12.8	5.3

問 43 自宅や学校以外の場所で、無料で、お子さんが大人や大学生のボランティアなどから教えてもらいながら勉強ができる場所があったら利用したいと思いますか。
(1つに○)

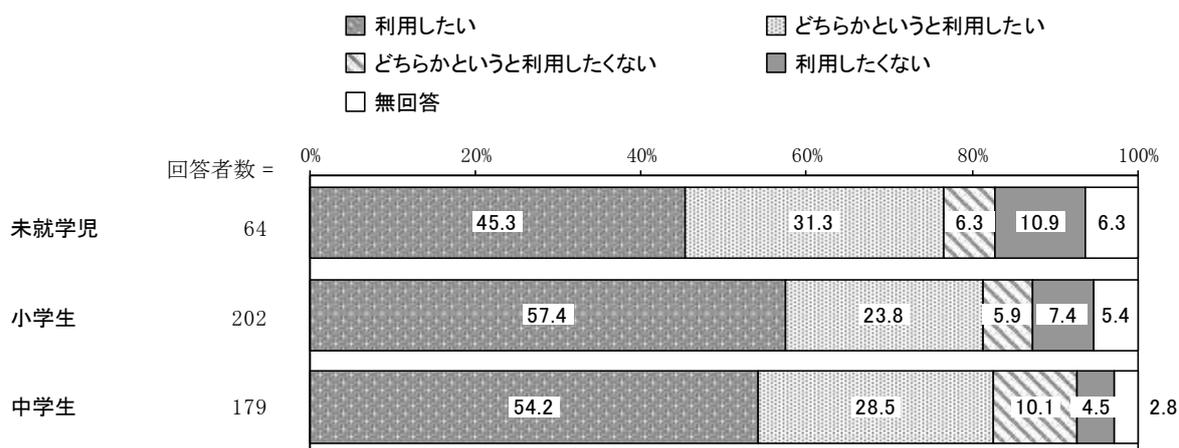
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用したくない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかという」と利用したくない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用したい」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかという」と利用したくない」の割合が高くなっています。

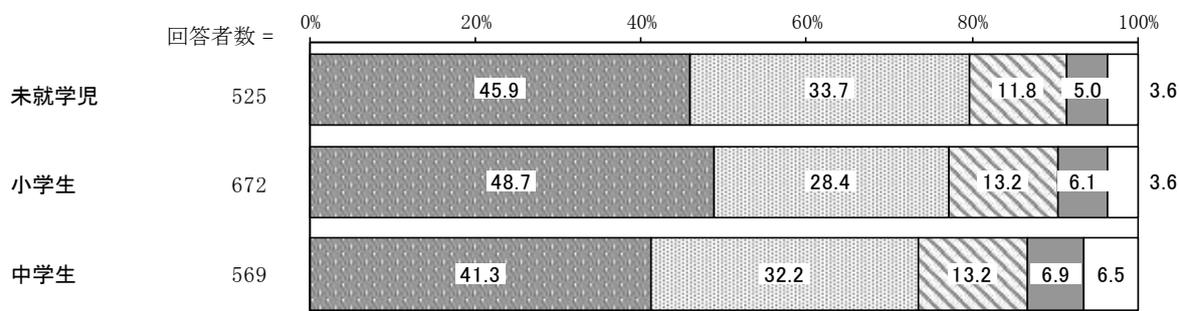
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「利用したい」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「利用したい」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 43-1 その場所は、どこにあれば利用したいと思いますか。(1つに○)

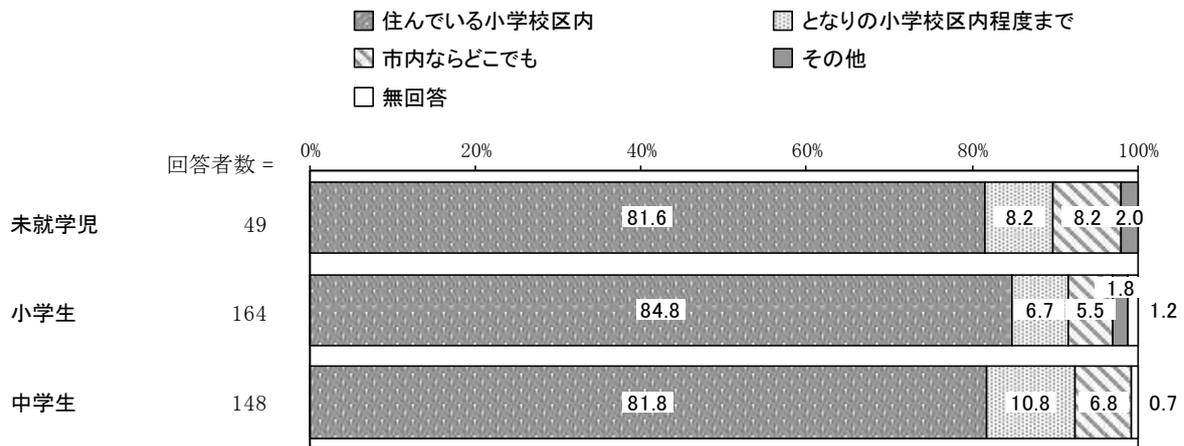
就学前では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「住んでいる小学校区内」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



《主なその他意見》

- ・ 駅周辺
- ・ 近所

問 43-2 その場所は、どのくらい利用したいと思いますか。(1つに○)

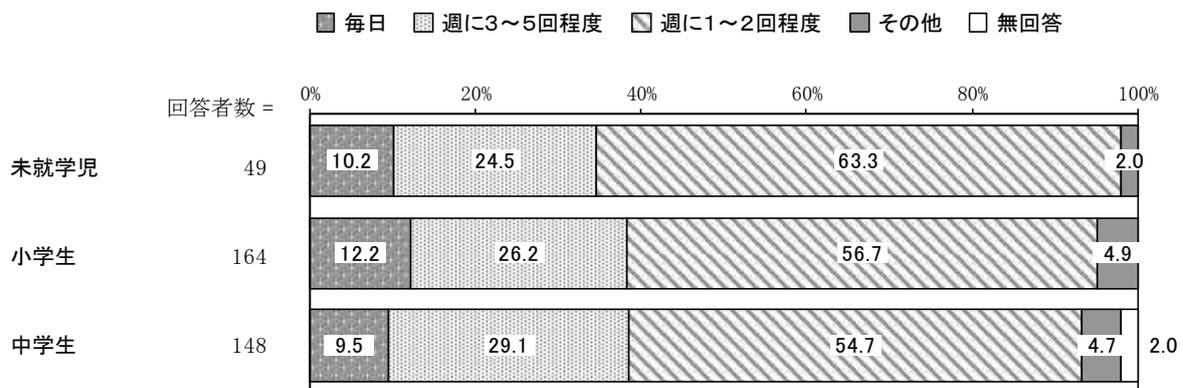
就学前では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「週に3～5回程度」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「週に1～2回程度」の割合が高くなっています。

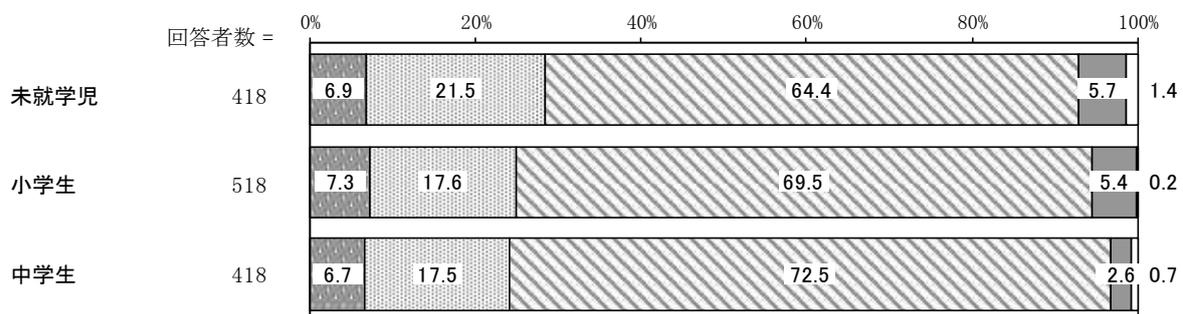
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「週に3～5回程度」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「週に1～2回程度」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が上がるにつれて「週に3～5回程度」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



《主なその他意見》

- ・必要な時
- ・月に2回程度
- ・テスト週間中
- ・仕事が忙しく、勉強を見てやれない時
- ・本人の意志

問 43-3 その場所は、どの時間帯に利用したいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「平日の18時から20時まで」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「平日の学校が終わってから18時まで」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「学校が休みの日の午後(18時まで)」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「学校が休みの日の午後(18時まで)」「学校が休みの日の18時から20時まで」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、他に比べ、中学生で「平日の18時から20時まで」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】

単位：%

区分	有効回答数(件)	平日の学校が終わってから18時まで	平日の18時から20時まで	学校が休みの日の午前	学校が休みの日の午後(18時まで)	学校が休みの日の18時から20時まで	無回答
未就学児	49	67.3	20.4	24.5	16.3	2.0	—
小学生	164	72.0	21.3	25.0	20.1	4.9	—
中学生	148	39.9	52.0	23.6	25.7	13.5	1.4

【年代(非生活困難世帯)】

単位：%

区分	有効回答数(件)	平日の学校が終わってから18時まで	平日の18時から20時まで	学校が休みの日の午前	学校が休みの日の午後(18時まで)	学校が休みの日の18時から20時まで	無回答
未就学児	418	81.1	12.2	28.0	14.6	2.4	1.9
小学生	518	69.5	23.9	27.4	12.7	3.5	0.2
中学生	418	39.5	49.3	24.6	16.5	8.4	0.5

問 44 あなたは、ご自身のことをどのように思っていますか。あてはまるところに、1 つずつ○をつけてください。

(ア) 自分は恵まれた生活をしている

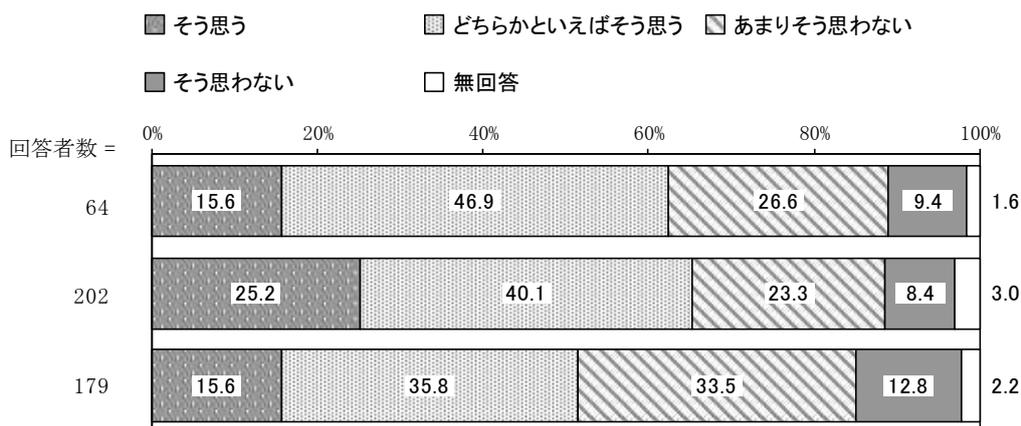
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

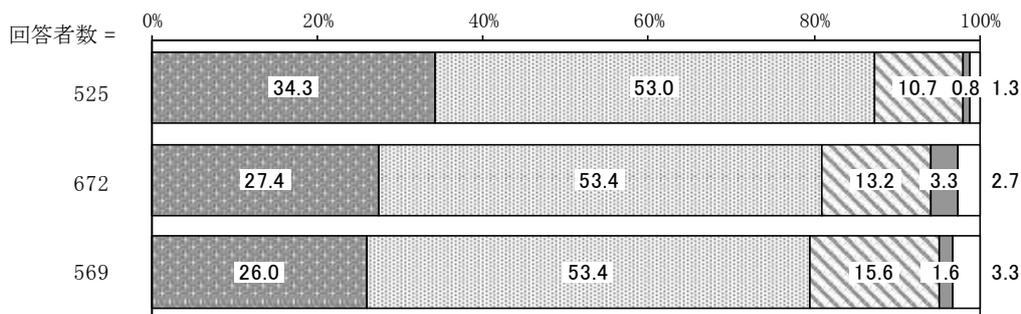
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、中学生で「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“思わない”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(イ) 長所も短所も含めて、自分のことが好きだ

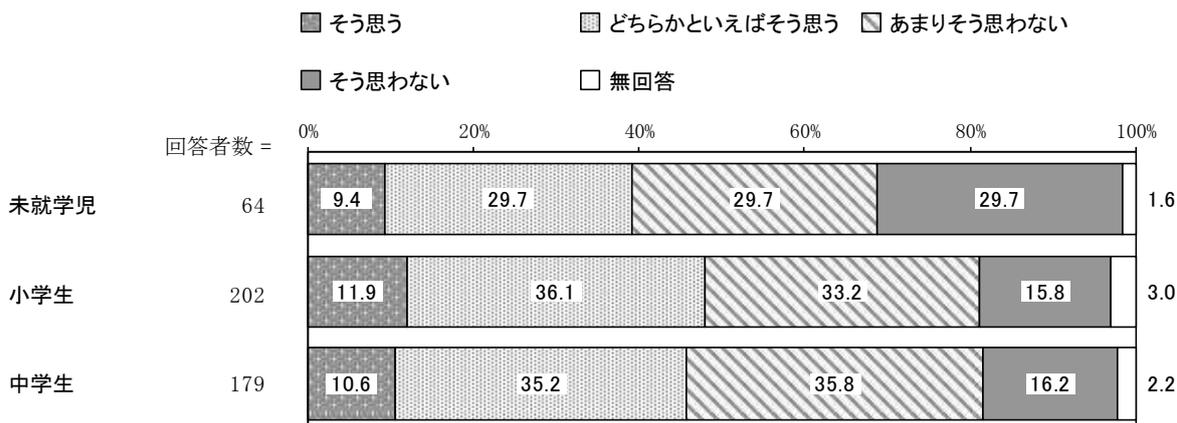
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

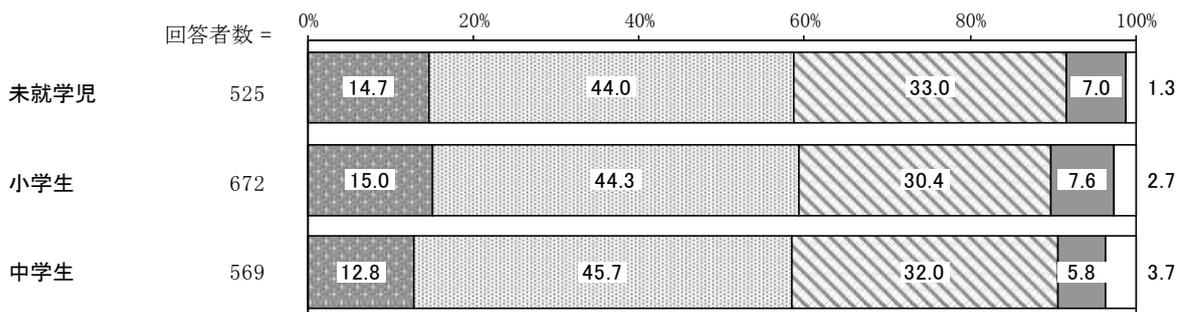
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“思わない”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ウ) 自分にとってかけがえのない人がある

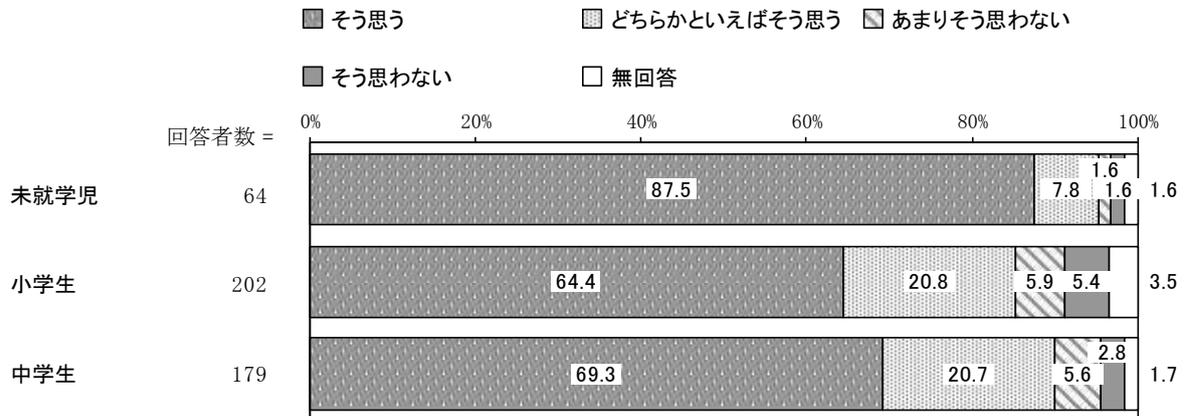
就学前では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

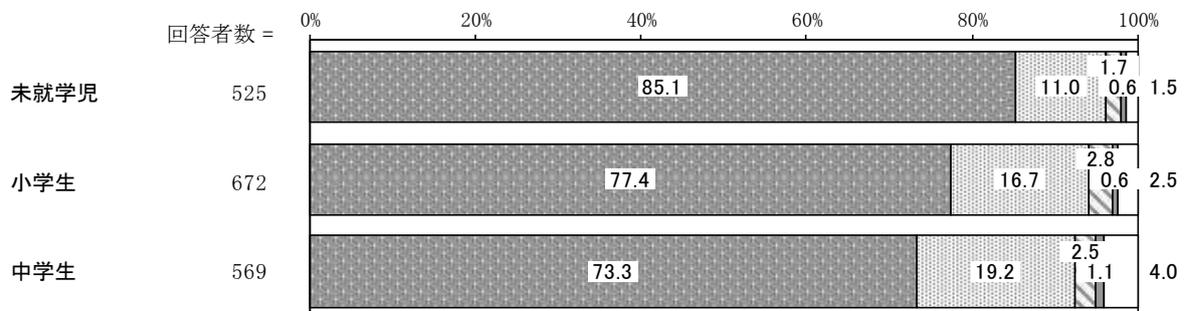
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(エ) 現在自分の生活は充実している

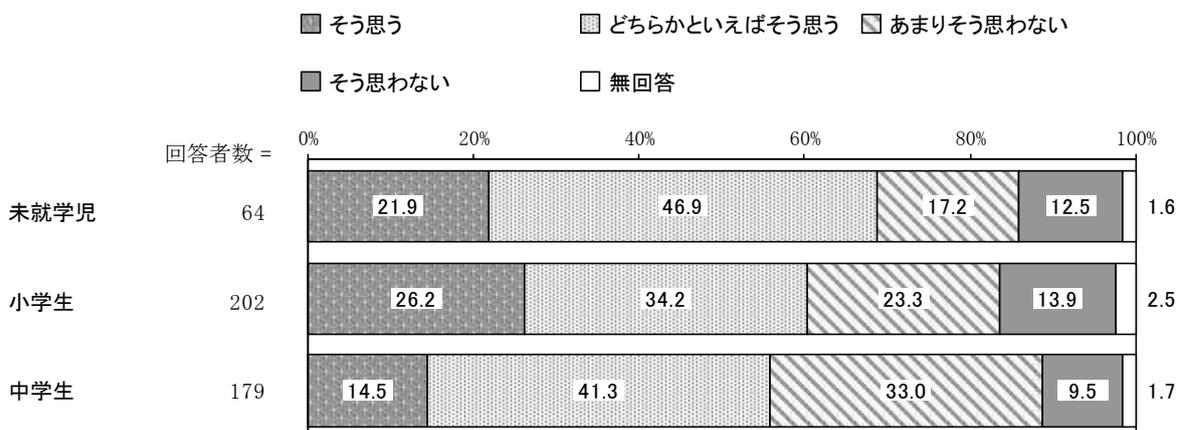
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

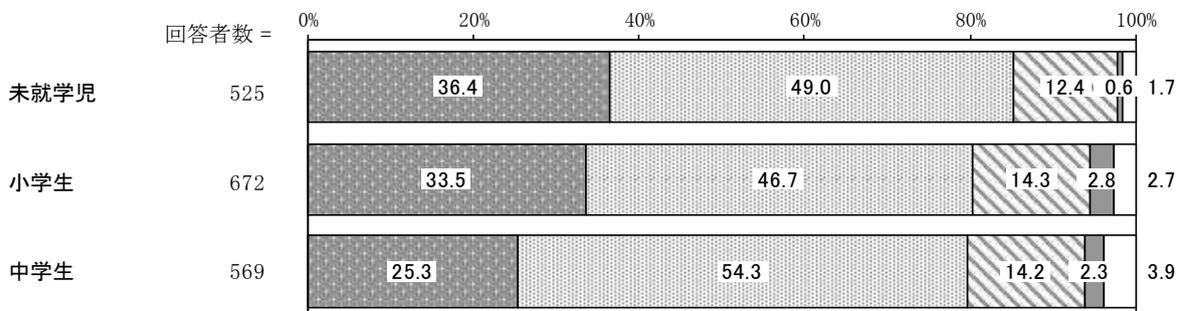
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年齢が下がるにつれて「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(オ) 働いても働いても、生活が楽にならない

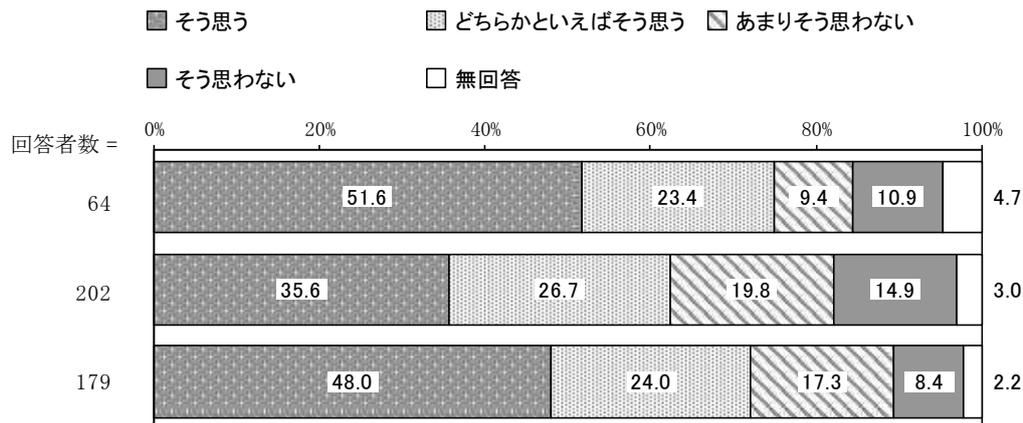
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。

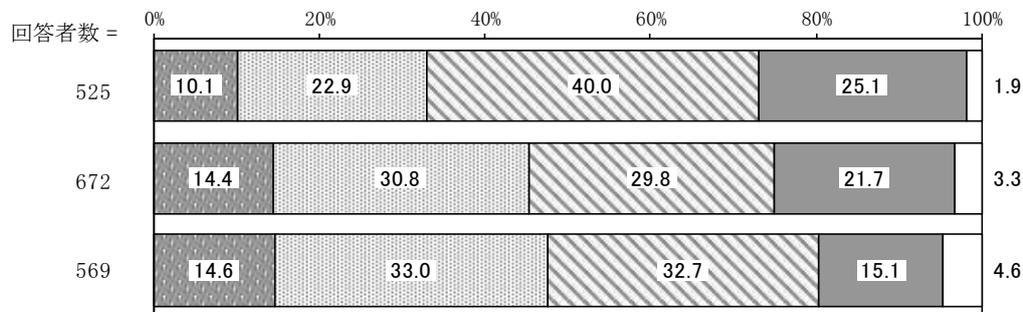
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が低くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(カ) 人間関係でのトラブルが生じたら相談できる人がいる

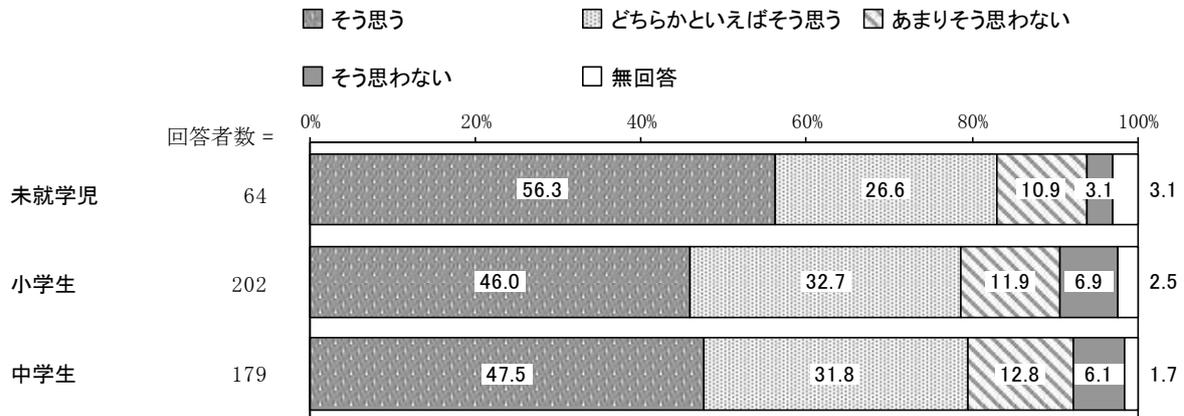
就学前では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

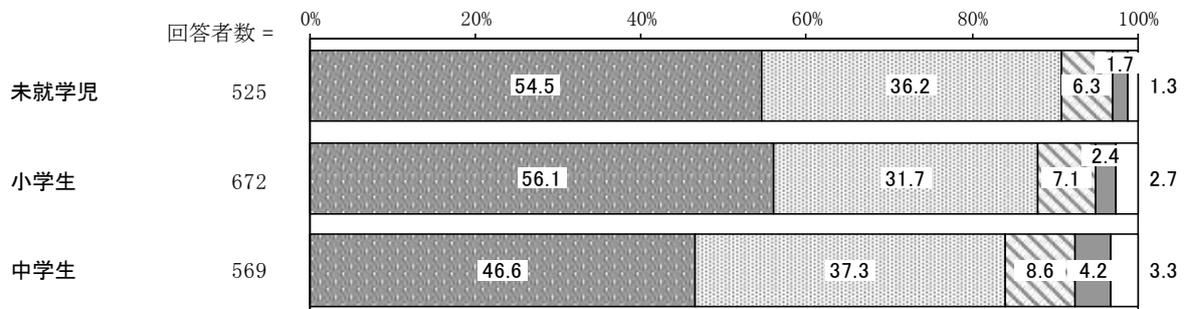
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(キ) 自分の人生は、周りの人にささえられている

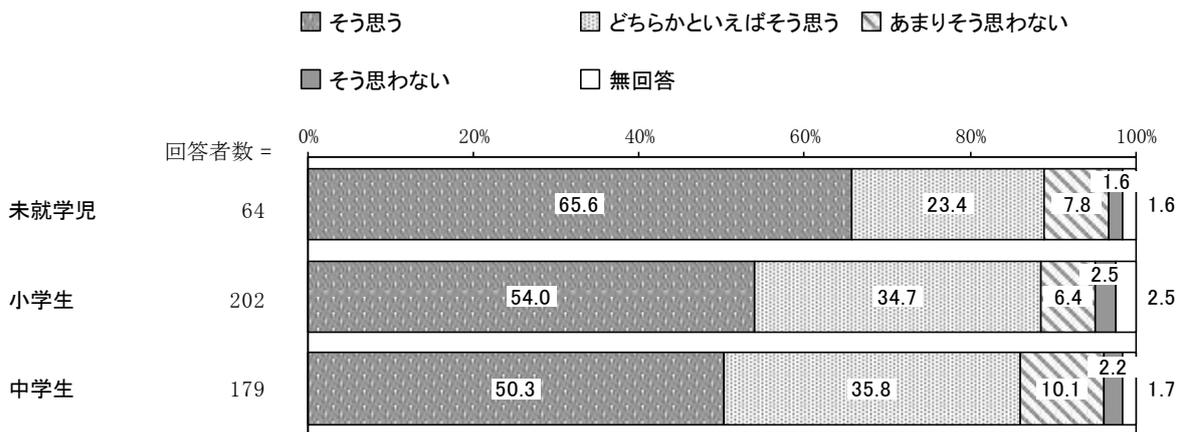
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

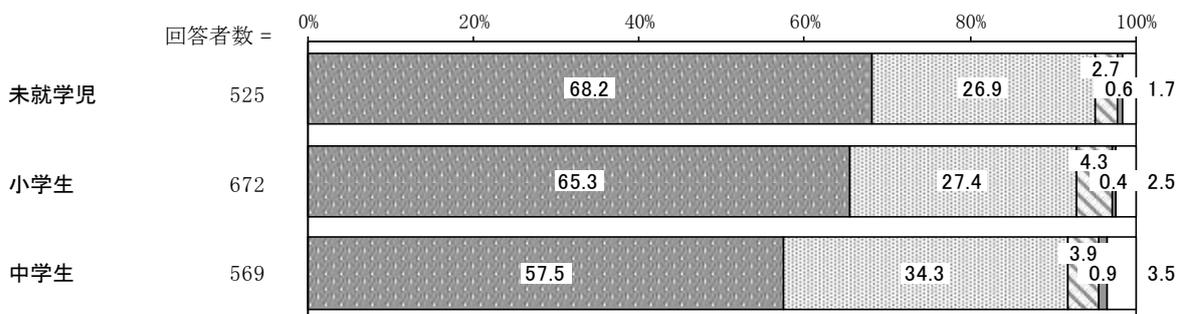
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると年代が下がるにつれて「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ク) いつもまわりの人の目が気になる

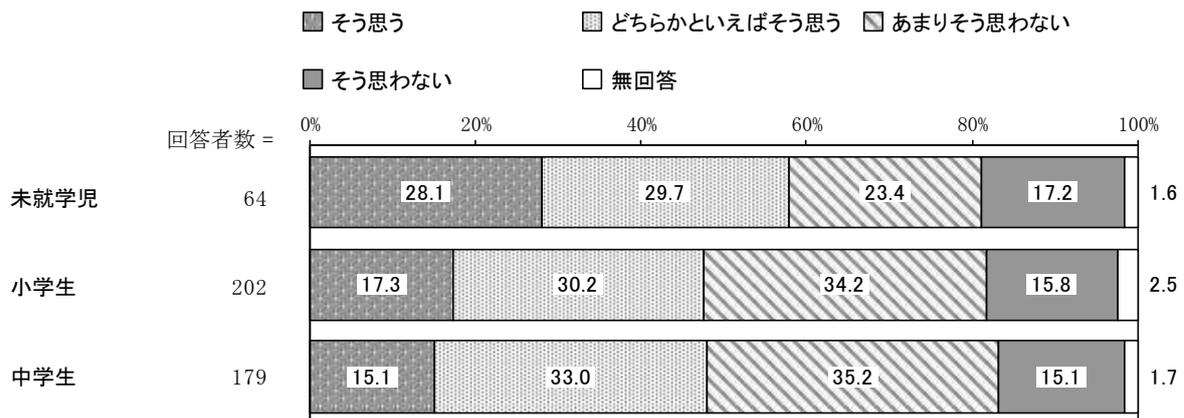
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。

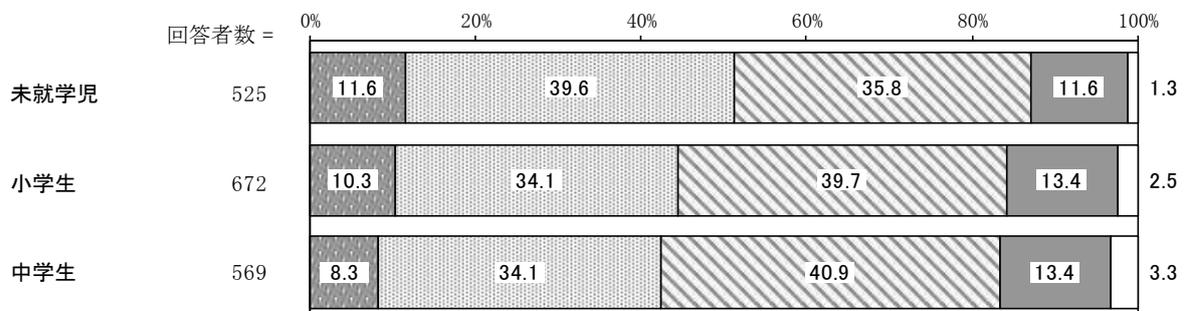
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ケ) どんなときでも自分を受け入れ、認めてくれる人がいる

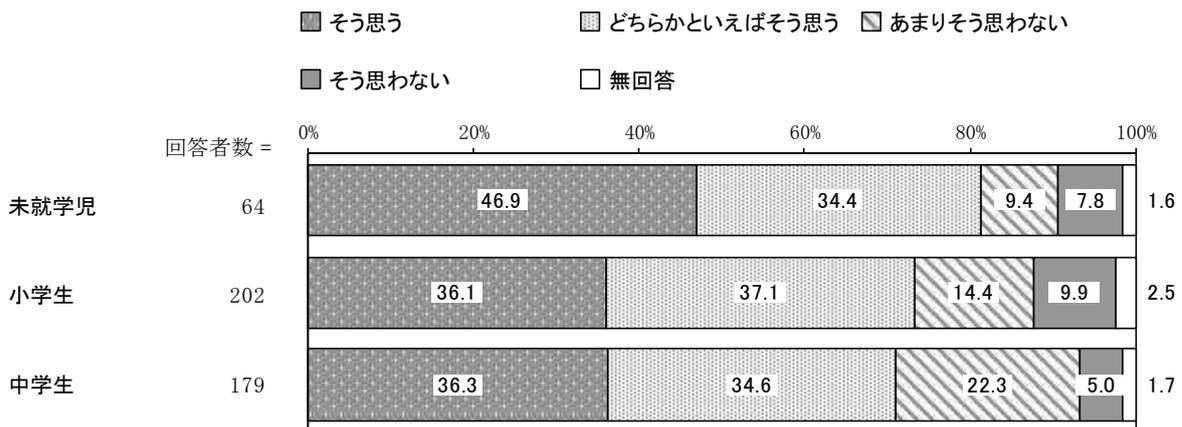
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

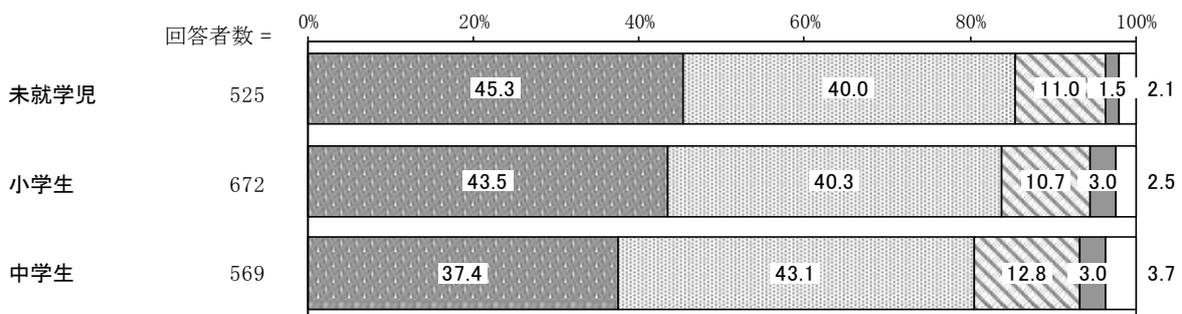
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(コ) 物事がうまくいかなかったり、失敗したりしても、やり直せばよいと思う

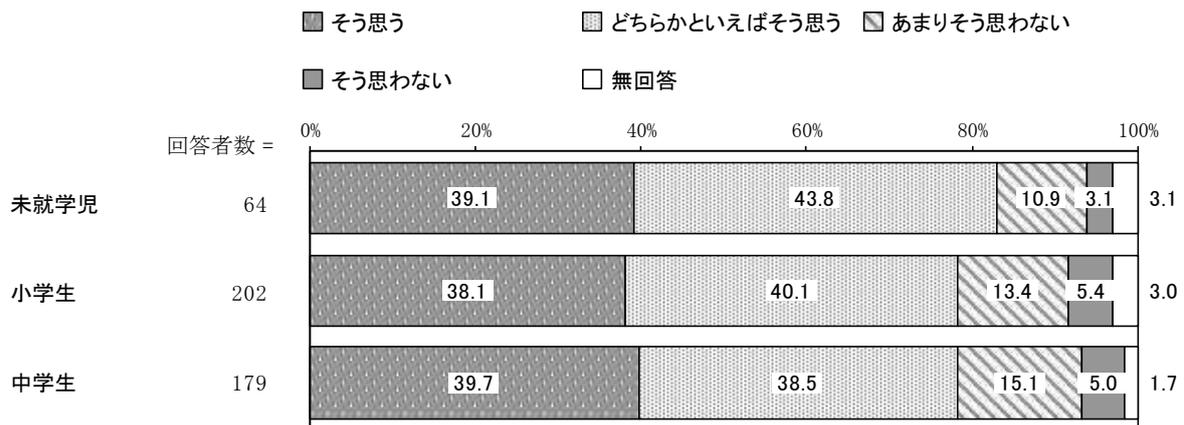
就学前では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

小学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

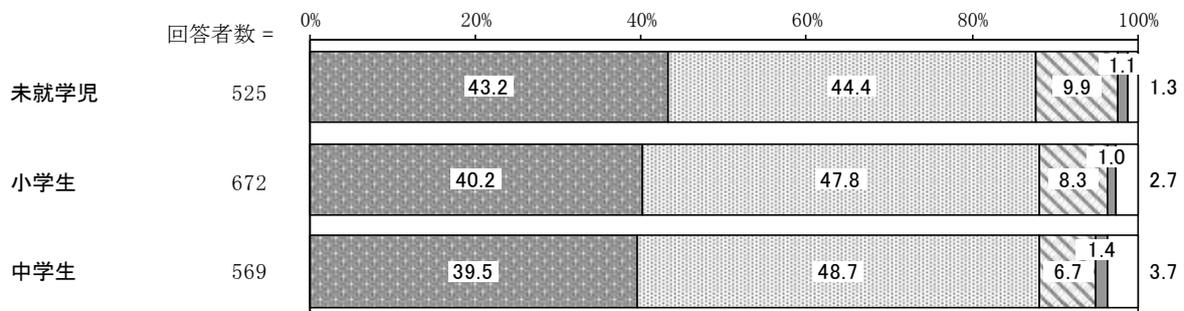
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、他に比べ、未就学児で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(サ) 仕事と家庭のことで精一杯で、心身ともに余裕がない

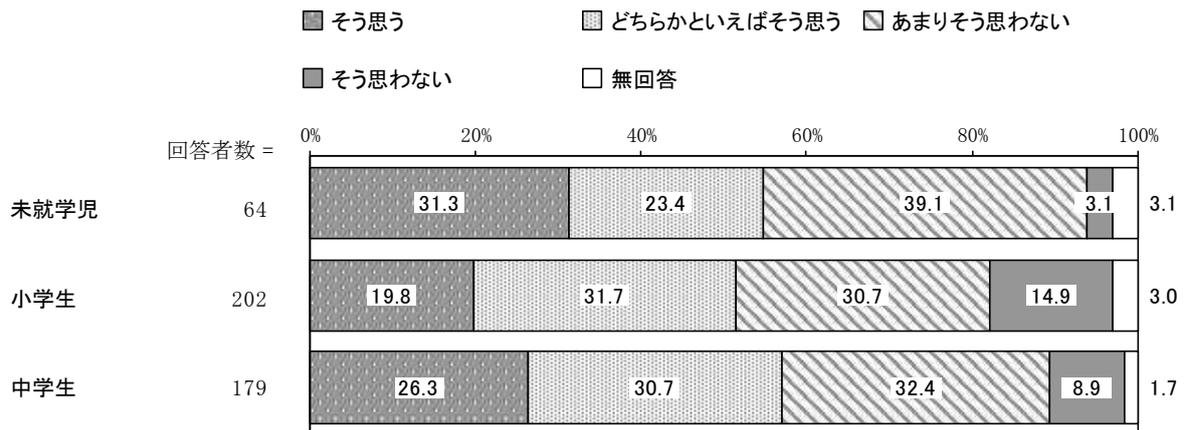
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」「そう思わない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。

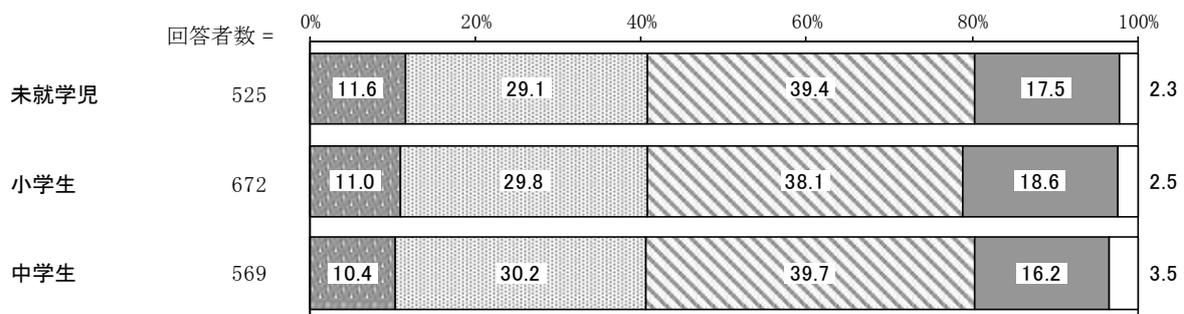
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“思わない”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(シ) 今の生活はつらいことのほうが多い

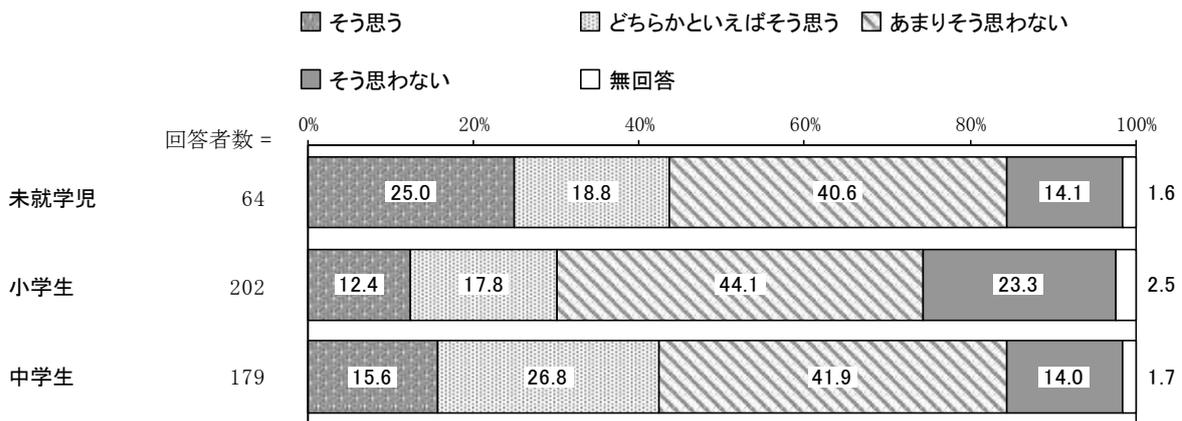
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。

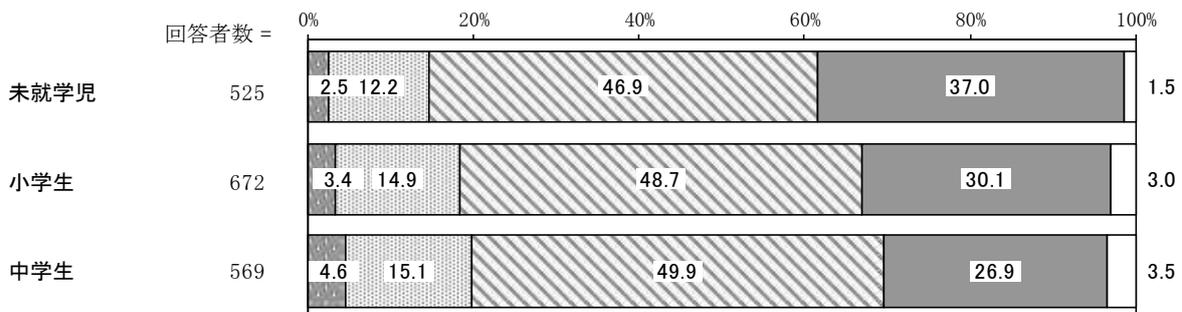
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、小学生で「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“思わない”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ス) 自分は、これからの人生でまだまだやりたいことがある

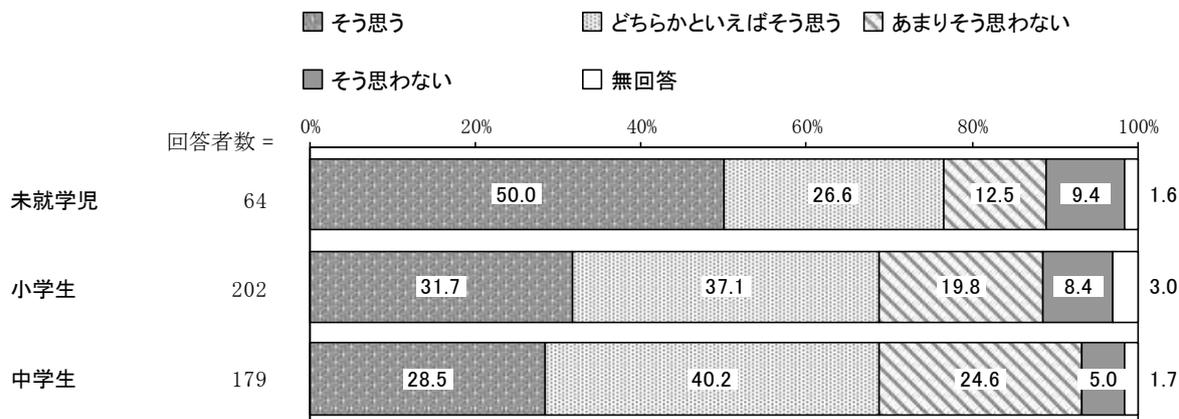
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

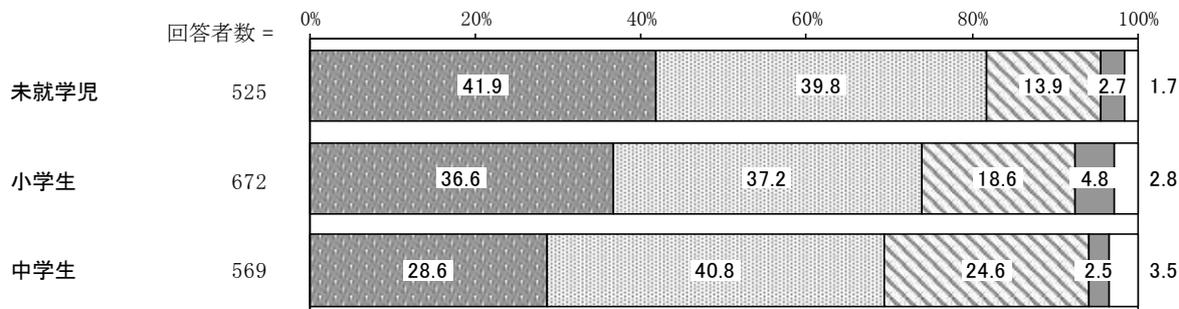
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(セ) いろんなプレッシャーに押しつぶされそうな気持ちになる

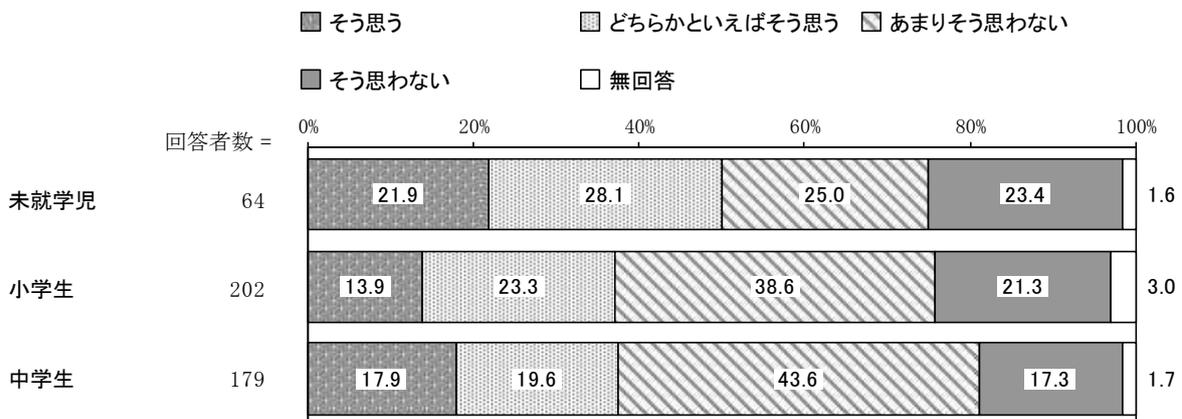
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

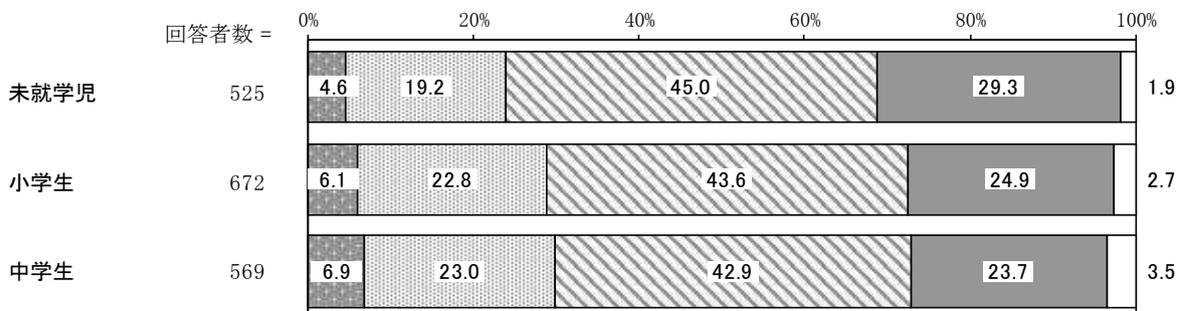
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、他に比べ、未就学児で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



(ソ) 将来に希望をもっている

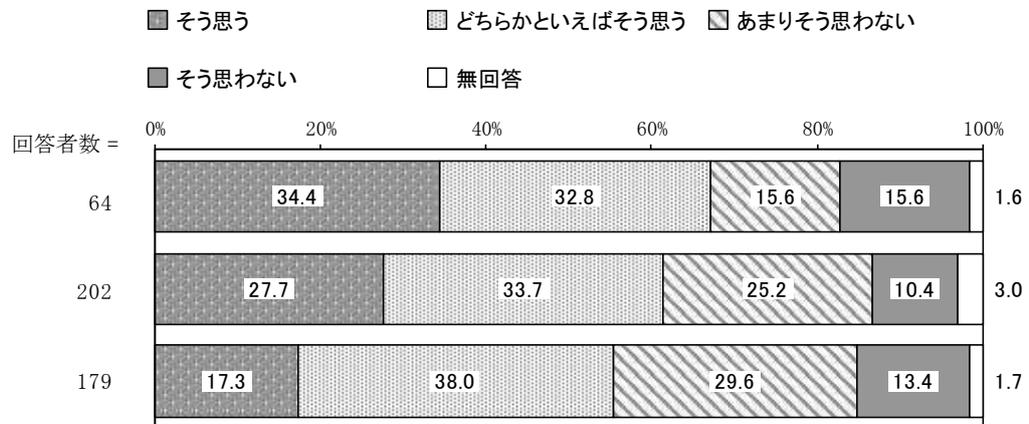
就学前では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

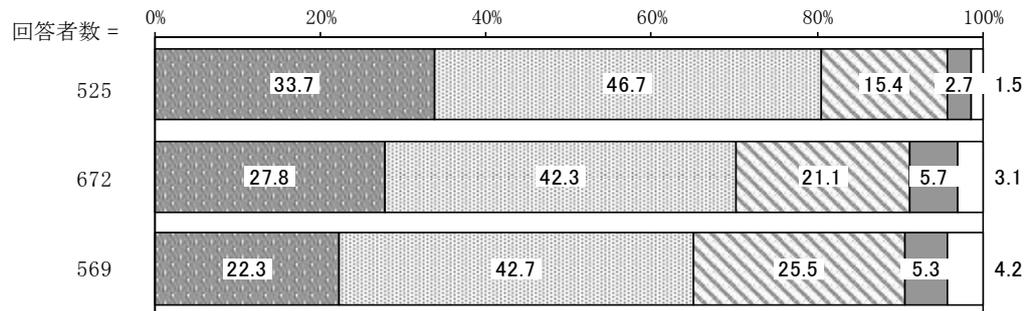
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、年代が下がるにつれて「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】

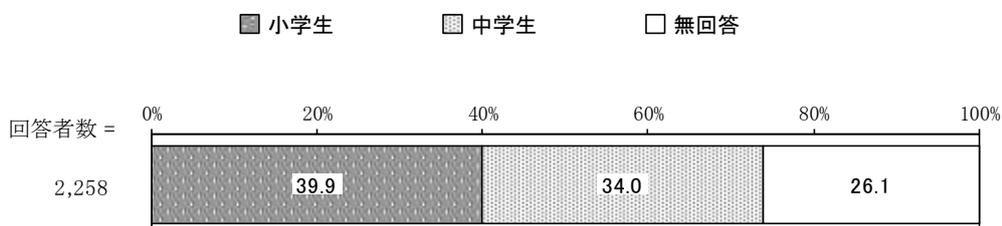


2 子ども

(1) あなたについて

問1 あなたは小学生ですか、中学生ですか。(1つに〇)

「小学生」の割合が39.9%、「中学生」の割合が34.0%となっています。



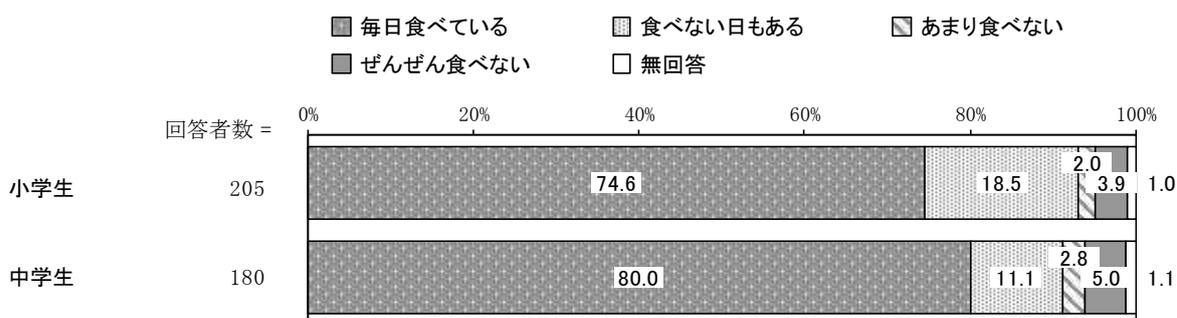
問2 毎日朝ごはんを食べていますか。(1つに〇)

小学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「食べない日もある」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「毎日食べている」の割合が高くなっています。

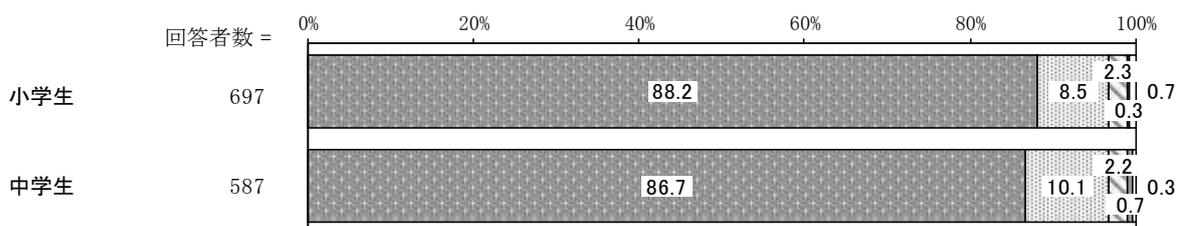
中学生では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「毎日食べている」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、中学生に比べ、小学生で「食べない日もある」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「毎日食べている」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



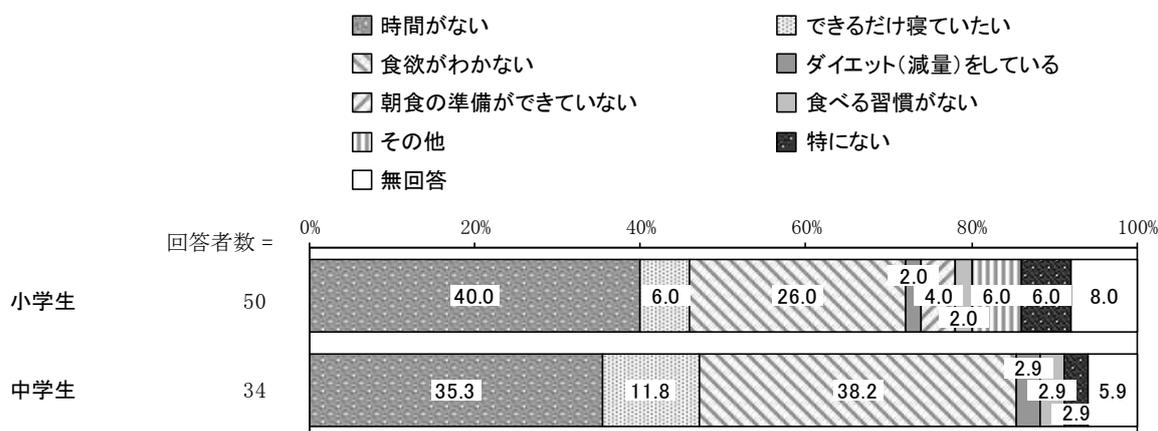
問3 朝ごはんを食べない（食べられない）理由は何ですか。
（一番あてはまるもの1つに○）

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

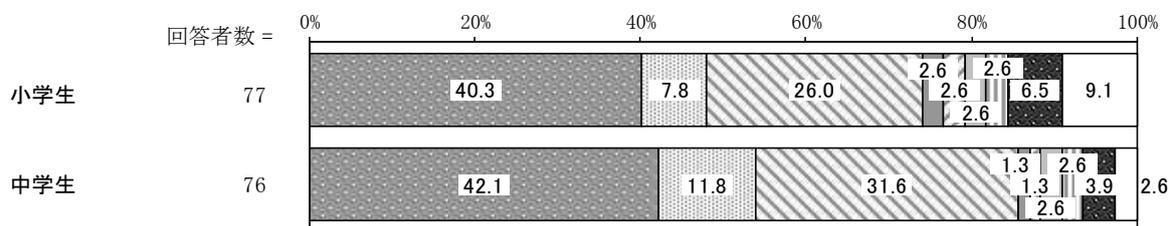
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「食欲がわからない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「時間がない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、小学生に比べ、中学生で「できるだけ寝ていたい」「食欲がわからない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



《主なその他意見》

- ・めんどくさい
- ・おなかがよわい
- ・朝ボーっとしている

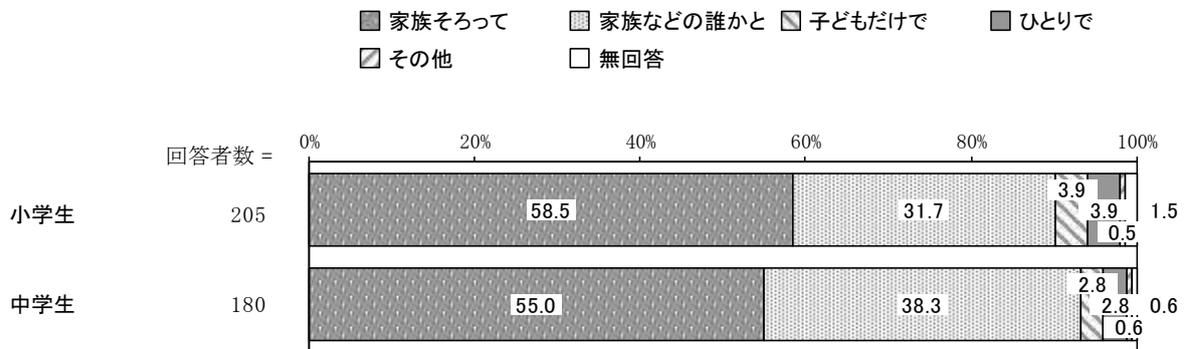
問4 家で晩ごはんはどのように食べることが多いですか。(1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「家族などの誰かと」の割合が高くなっています。

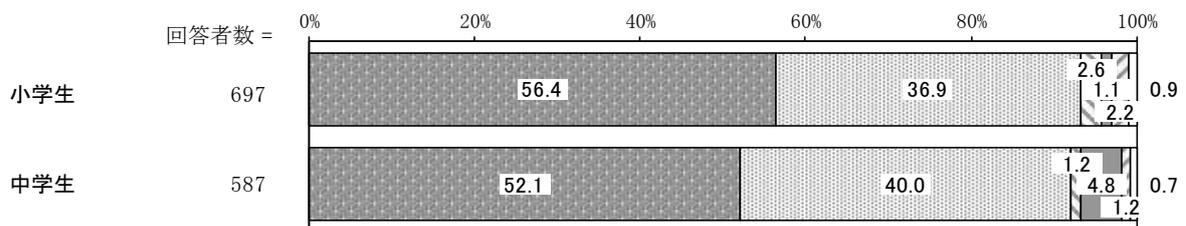
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、小学生に比べ、中学生で「家族などの誰かと」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



《主なその他意見》

- ・全員そろってではなく、2人や3人の時とかあり、日によって違う
- ・1人の時もあるし家族そろって食べる事もある
- ・ときどき子どもだけで
- ・ばらばら
- ・お父さん以外の家族と食べる。お父さんが仕事でおそいから

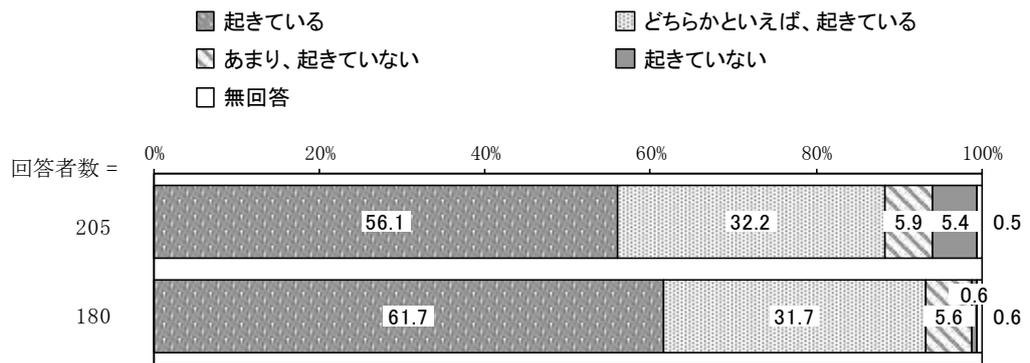
問5 ふだん（月曜日～金曜日）、ほぼ同じ時間に起きていますか。（1つに○）

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「どちらかといえば、起きている」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「起きている」の割合が高くなっています。

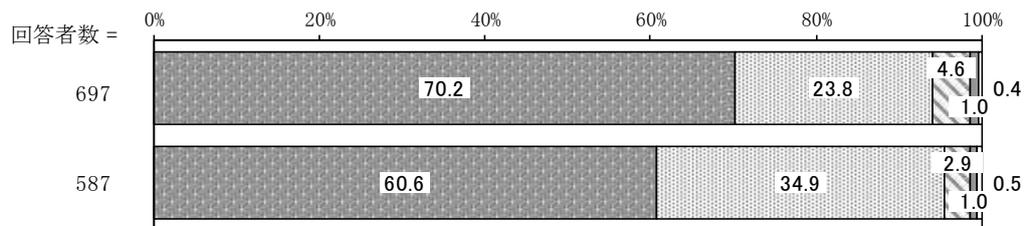
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、小学生に比べ、中学生で「起きている」と「どちらかといえば、起きている」をあわせた“起きている”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



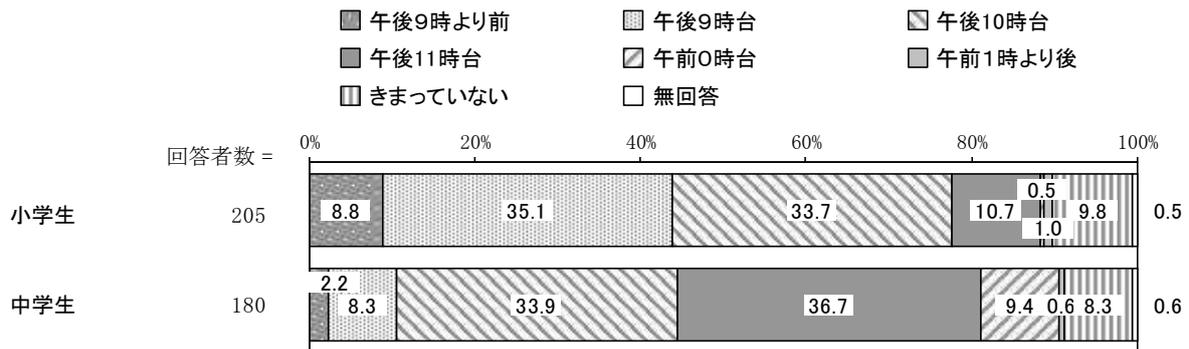
問6 ふだん（月曜日～金曜日）、何時に寝ていますか。（1つに○）

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「午後9時台」「午後10時台」の割合が高くなっています。

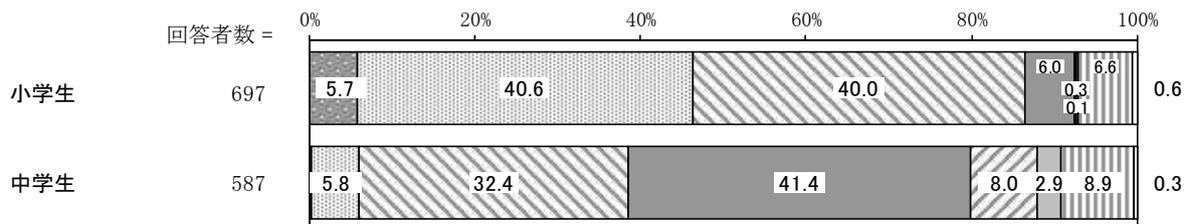
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「午後9時より前」「午後9時台」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「午後11時台」「午前0時台」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



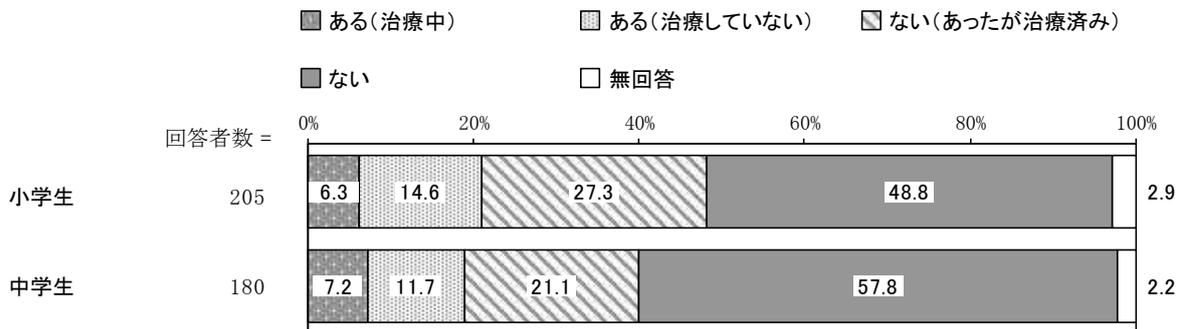
問7 あなたは、現在むし菌がありますか。(1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ある（治療していない）」の割合が高くなっています。

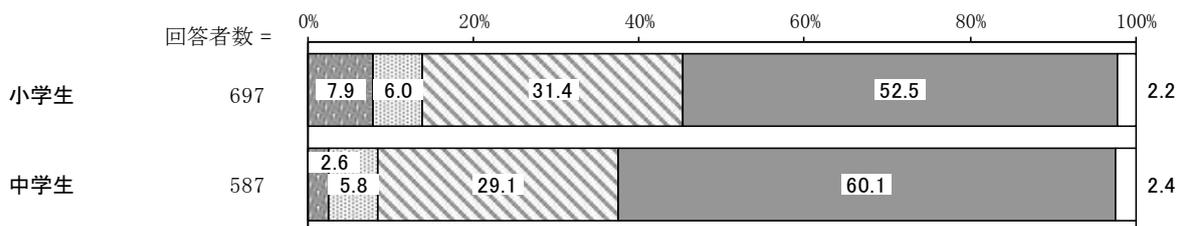
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ある（治療していない）」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ない（あったが治療済み）」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「ない（あったが治療済み）」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「ない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



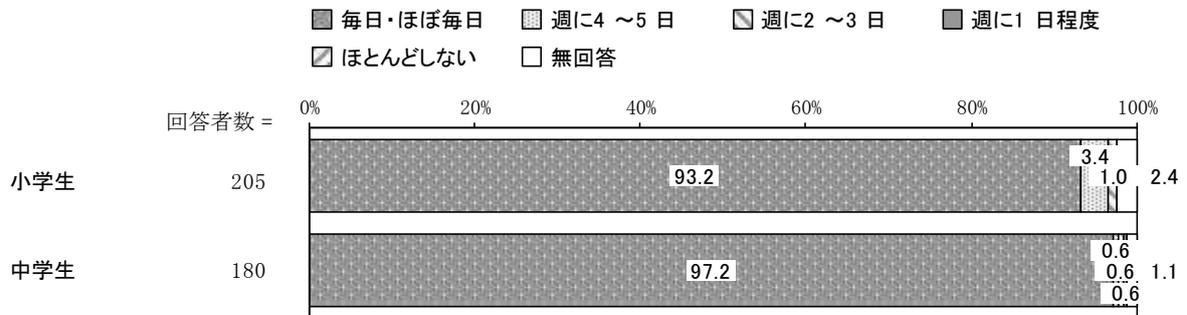
【年代（非生活困難世帯）】



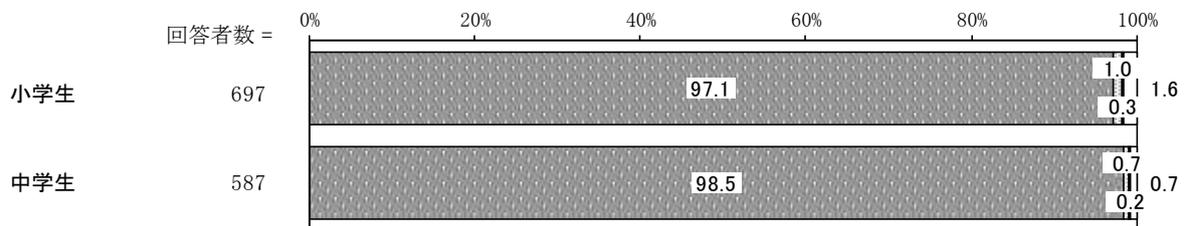
問8 あなたは、毎日お風呂に入っていますか。(1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。
 中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。
 年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



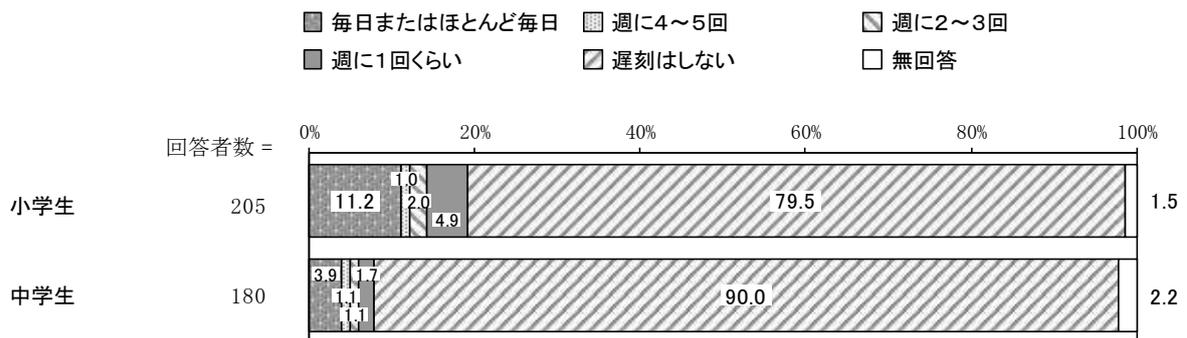
問9 学校に遅刻することがありますか。(1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「毎日またはほとんど毎日」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「遅刻はしない」の割合が高くなっています。

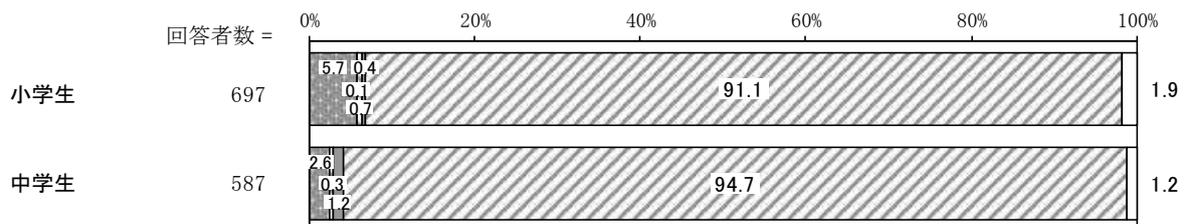
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「毎日またはほとんど毎日」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「遅刻はしない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 10 次の場面のときは、楽しいと思いますか。あてはまるところに1つずつ○をつけてください。

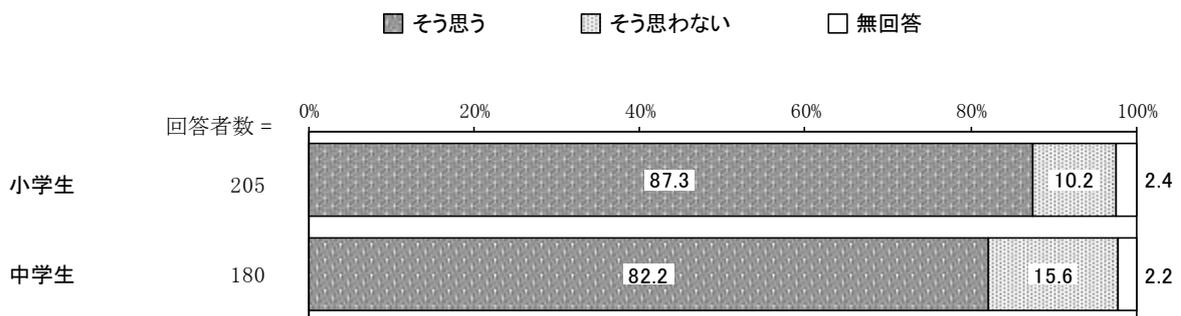
(ア) 学校にいるとき楽しい

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

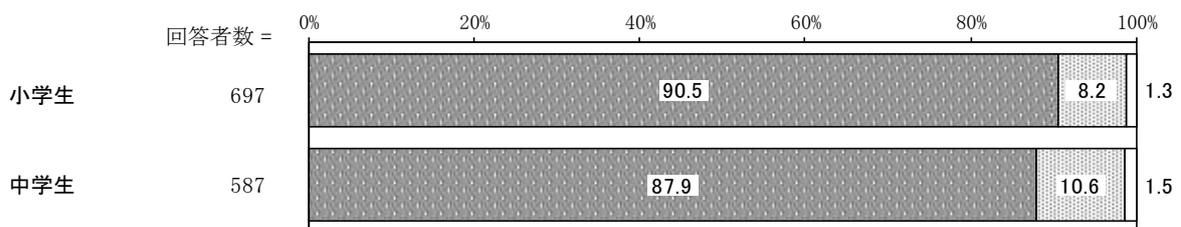
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「そう思う」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



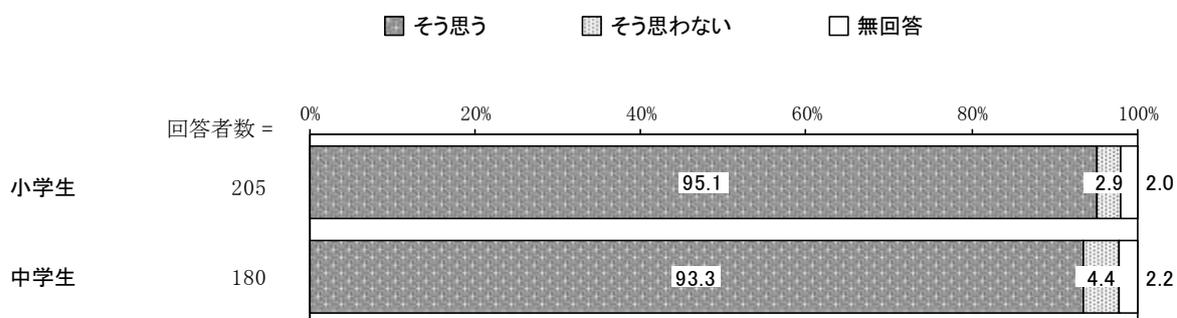
(イ) 友だちといるとき楽しい

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

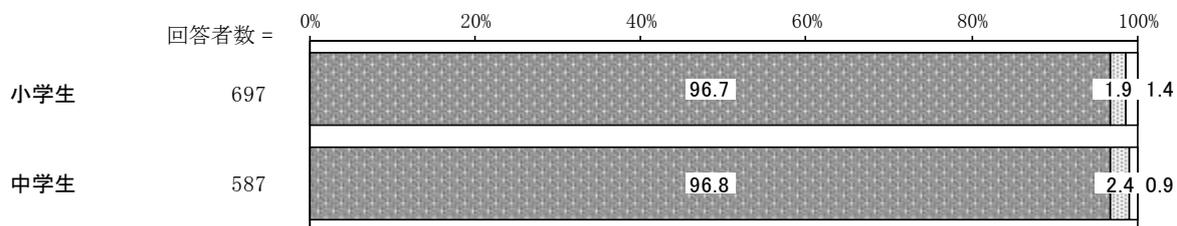
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



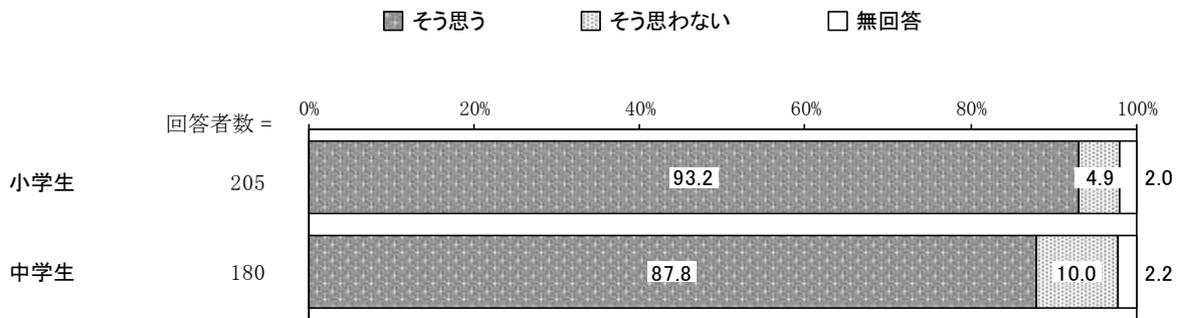
(ウ) 学校生活やクラブ活動をしているとき楽しい

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

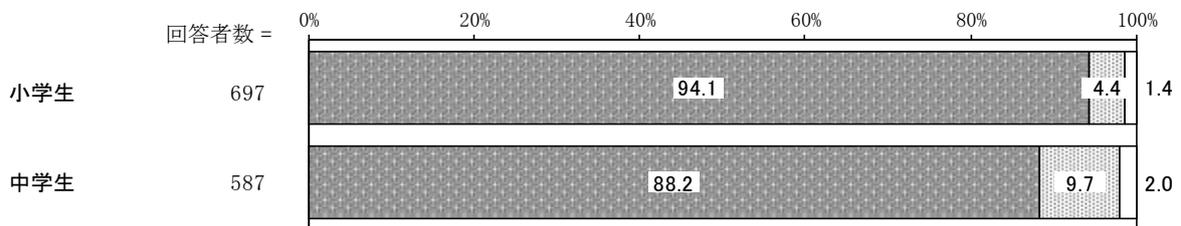
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「そう思う」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



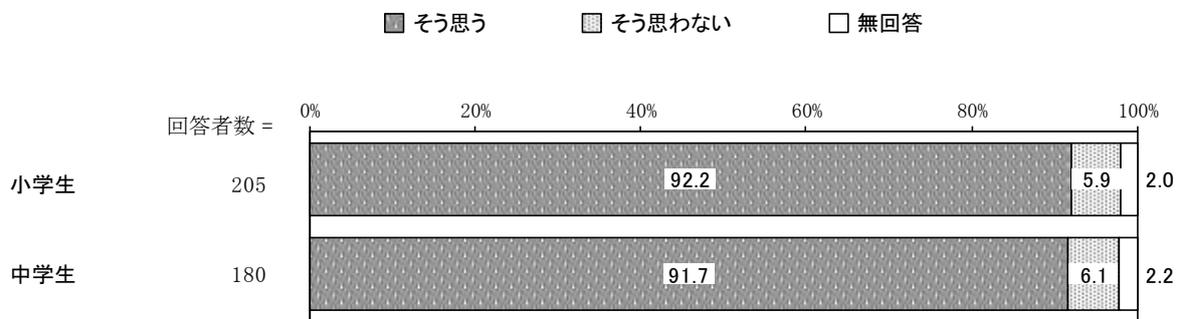
【年代（非生活困難世帯）】



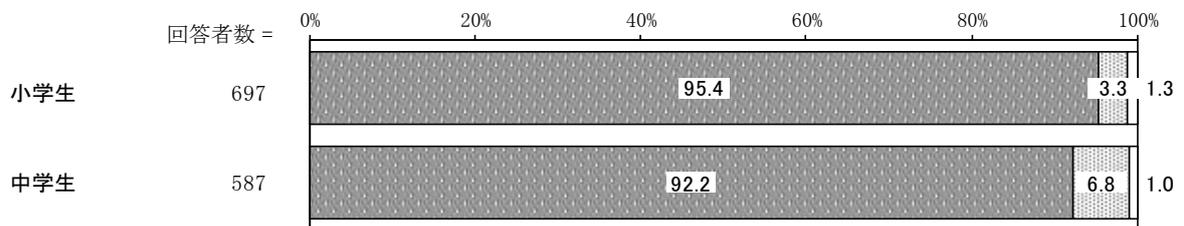
(エ) 家にいるとき楽しい

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。
年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



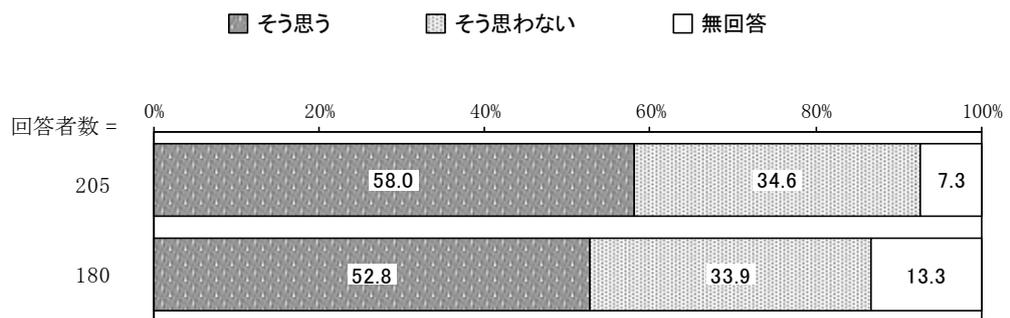
(オ) 塾や習い事をしているとき楽しい

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

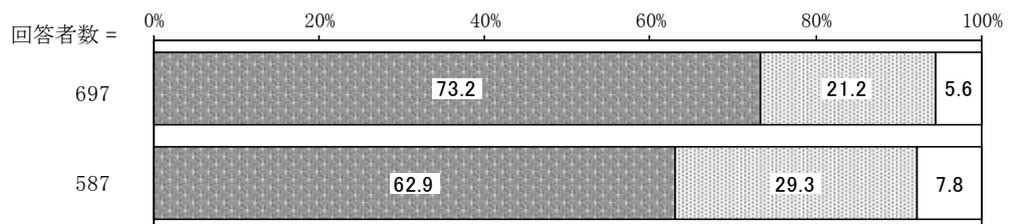
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「そう思う」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



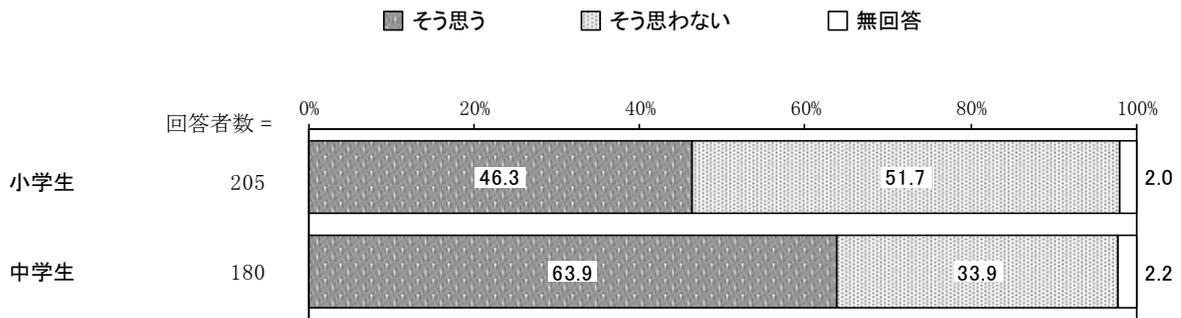
(カ) ひとりでいるとき楽しい

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

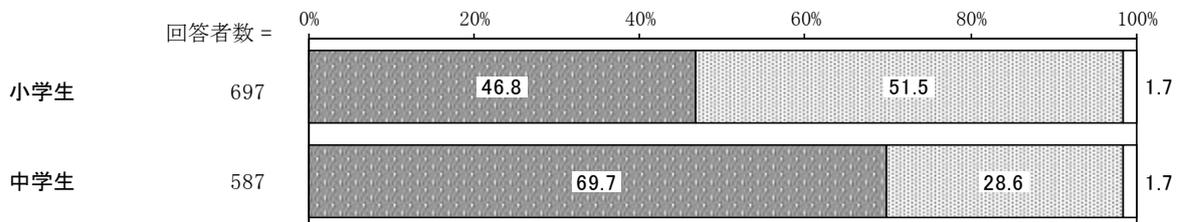
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、小学生に比べ、中学生で「そう思う」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



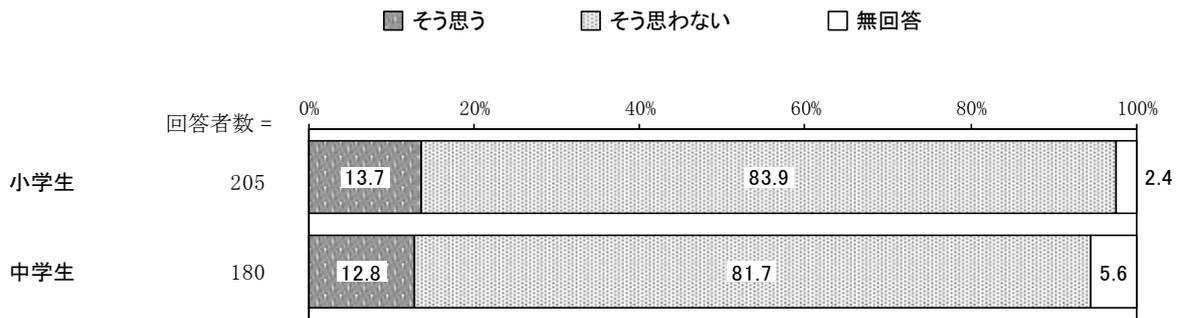
(キ) 特に楽しいと思うときはない

小学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。

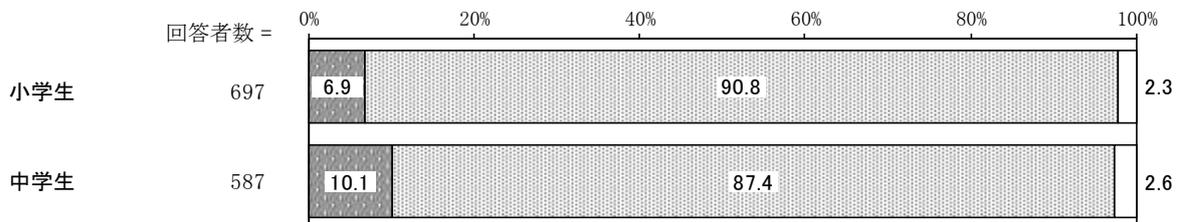
中学生では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



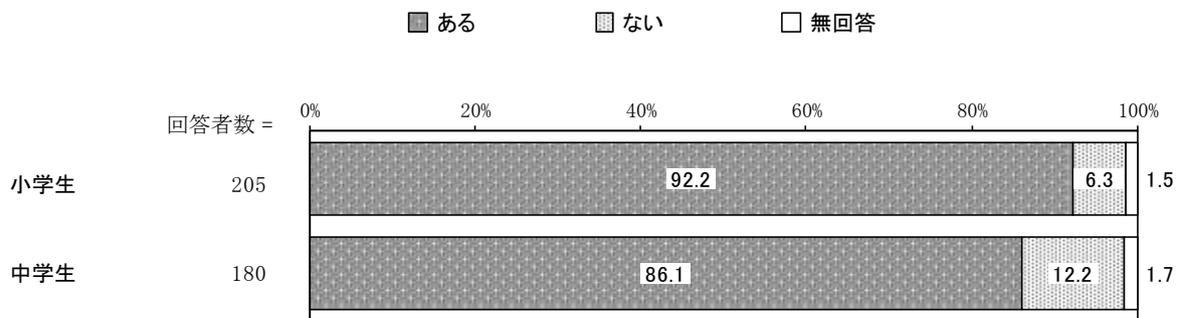
問 11 あなたは現在、夢中になって取り組めるものがありますか。(1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

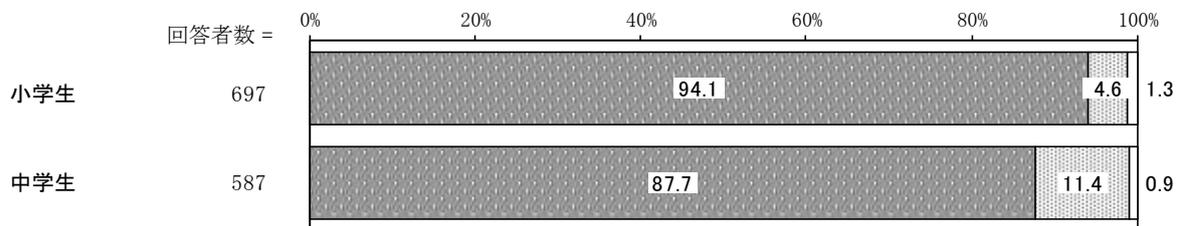
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代(生活困難世帯)別で見ると、小学生に比べ、中学生で「ない」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



問 11-1 夢中になれるものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ゲーム」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あそび」「スポーツ（学校外の活動）」「音楽」「文化系の習い事（書道・絵画など）」「勉強」「テレビ」「読書」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「テレビ」「インターネット」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「あそび」「スポーツ（学校外の活動）」「テレビ」「ゲーム」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「音楽」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	あそび	スポーツ (学校外の活動)	音楽	文化系の習い事 (書道・絵画など)	勉強	テレビ	ゲーム	読書	インターネット	その他	無回答
小学生	189	46.0	40.7	20.1	4.8	9.0	31.2	60.3	20.6	24.3	10.6	—
中学生	155	31.0	32.9	45.8	1.3	9.0	20.6	46.5	23.2	27.7	5.8	—

【年代（非生活困難世帯）】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	あそび	スポーツ (学校外の活動)	音楽	文化系の習い事 (書道・絵画など)	勉強	テレビ	ゲーム	読書	インターネット	その他	無回答
小学生	656	51.7	50.2	25.9	10.5	15.5	39.9	54.6	30.0	21.6	8.5	0.5
中学生	515	30.5	32.2	44.7	6.2	11.7	28.0	43.7	24.7	35.0	12.2	0.2

《主なその他意見》

- ・部活動
- ・料理
- ・釣り
- ・外食
- ・睡眠

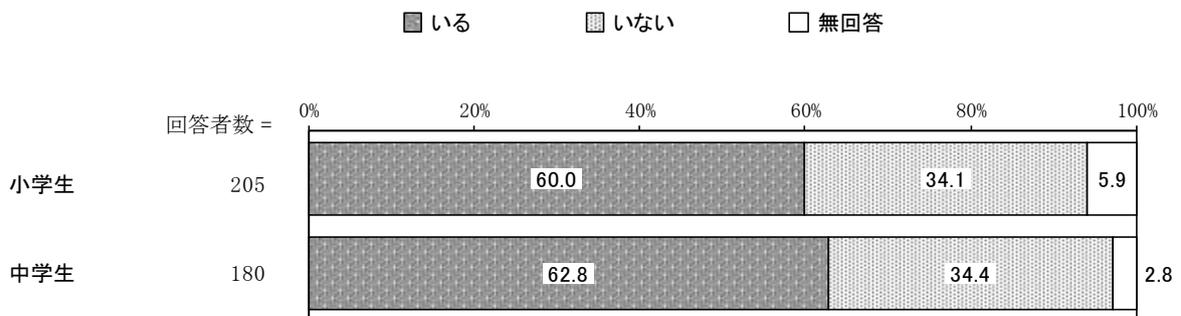
問 12 近所に気軽に話ができる大人はいますか。(1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「いる」の割合が高くなっています。

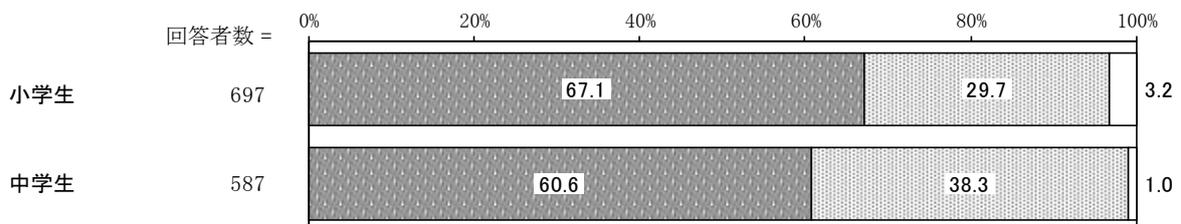
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



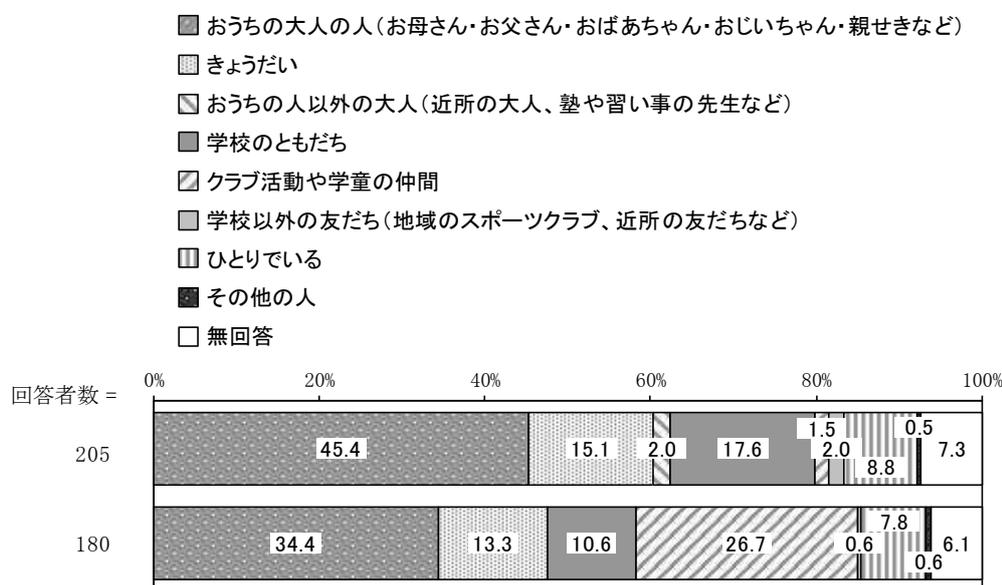
**問 13 ふだん（月曜日～金曜日）の放課後、だれと過ごしますか。
（一番あてはまるもの1つに○）**

小学生では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「おうちの大人の人（お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど）」の割合が高くなっています。

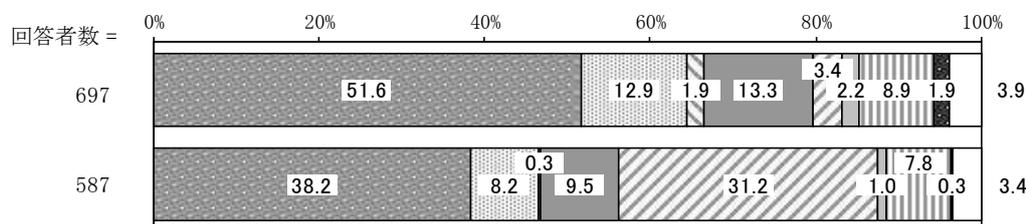
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「きょうだい」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、中学生に比べ、小学生で「おうちの大人の人（お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど）」「学校のともだち」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「クラブ活動や学童の仲間」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



《主なその他意見》

- ・部活の仲間
- ・いろんな人
- ・犬
- ・父と母ときょうだい
- ・スポーツをやっている友だちや先生など

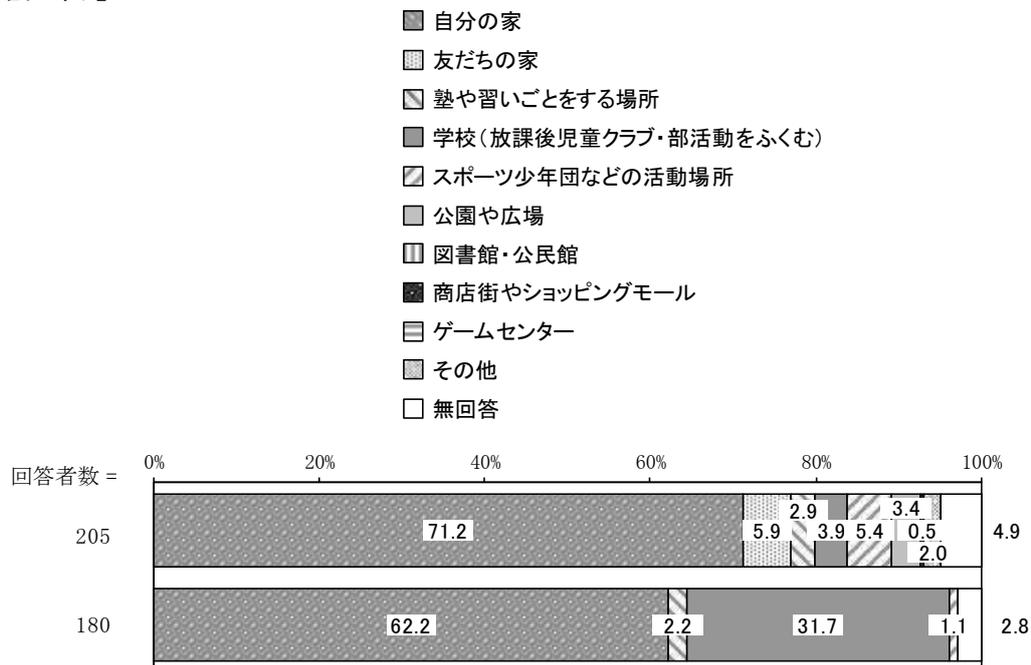
問 14 ふだん（月曜日～金曜日）の放課後、主にどこで過ごしますか。
（一番あてはまるもの1つに○）

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

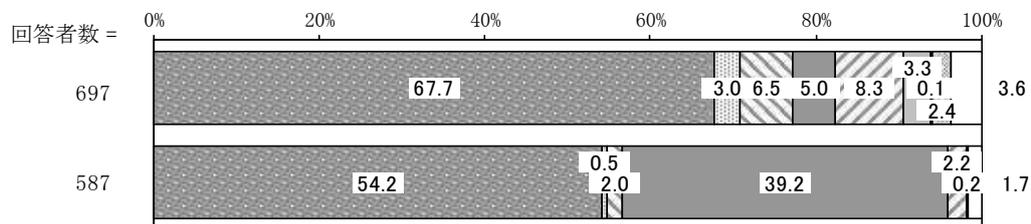
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「自分の家」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「学校（放課後児童クラブ・部活動をふくむ）」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、中学生に比べ、小学生で「自分の家」「友だちの家」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「学校（放課後児童クラブ・部活動をふくむ）」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



《主なその他意見》

- ・音楽室
- ・おじいちゃんおばあちゃんの家
- ・放課後児童デイサービス
- ・自分の家の前
- ・家の田んぼ

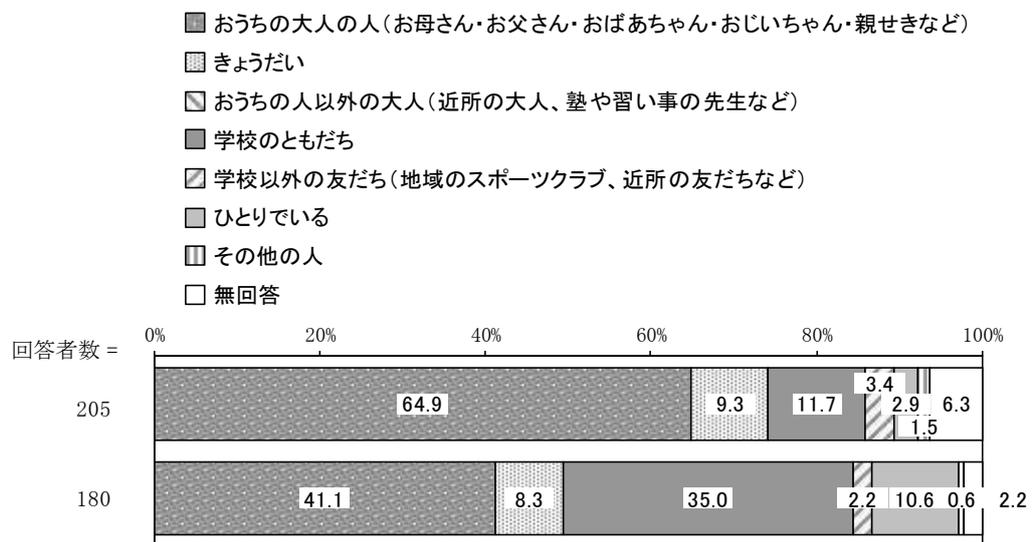
問 15 休みの日に、だれと過ごしますか。(一番あてはまるもの1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「学校のともだち」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「おうちの大人の人(お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど)」の割合が高くなっています。

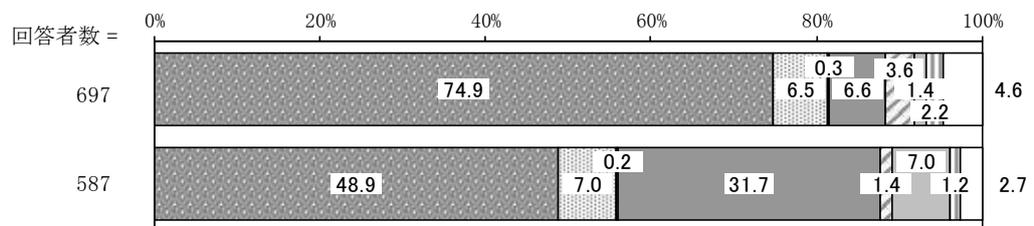
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「おうちの大人の人(お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど)」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、中学生に比べ、小学生で「おうちの大人の人(お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど)」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「学校のともだち」「ひとりである」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



《主なその他意見》

- ・部活の仲間
- ・その月による
- ・いとことあそんだりしている

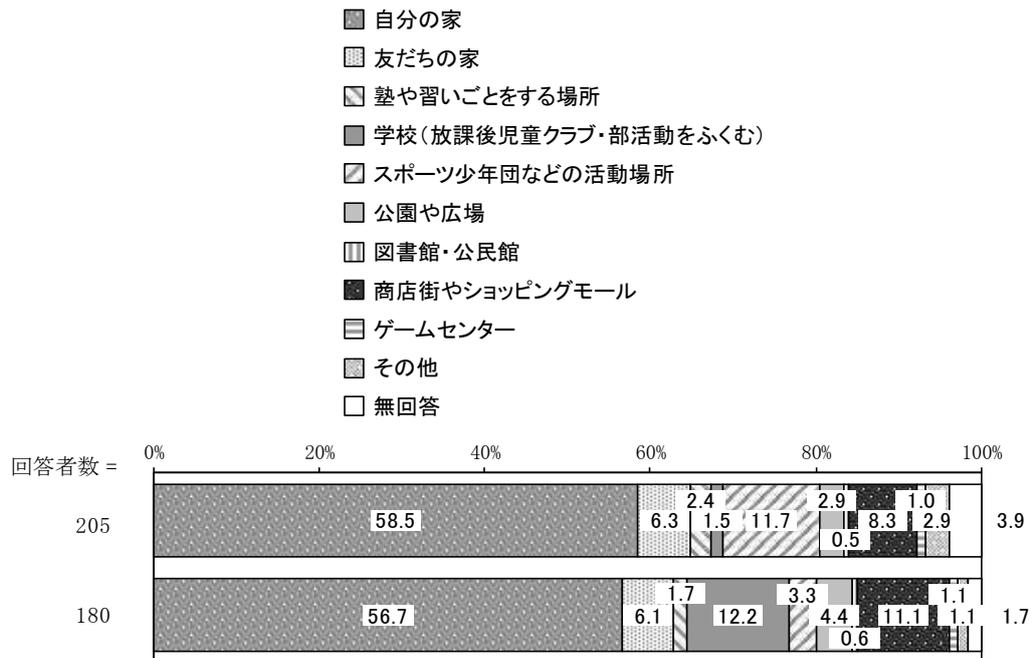
問 16 休みの日に、主にどこで過ごしますか。(一番あてはまるもの1つに○)

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

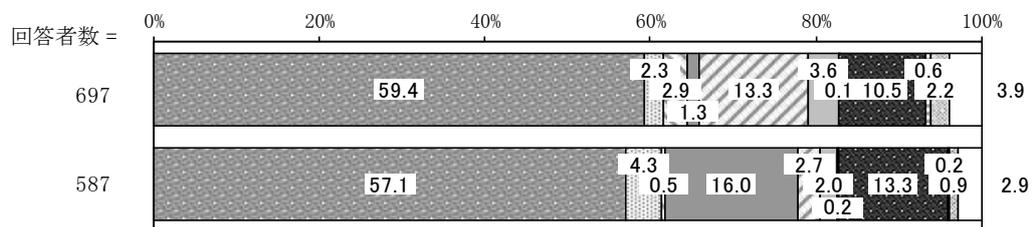
中学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

年代(生活困難世帯)別でみると、中学生に比べ、小学生で「スポーツ少年団などの活動場所」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「学校(放課後児童クラブ・部活動をふくむ)」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



《主なその他意見》

- ・彼女の家
- ・いろいろな所に行く
- ・おばあちゃんの家
- ・いとこの家
- ・イオンなど

問 17 あなたは、あなたの住んでいる地域で次のような活動に参加したことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「どれにも参加したり、行ったりしていない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「近所のおまつり」「子ども会や町内会などが開いた運動会やクリスマス会などの行事」「公園や道路などのそうじ、地域の避難訓練」「公民館などが開いた講座や教室」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「近所のおまつり」「子ども会や町内会などが開いた運動会やクリスマス会などの行事」「公園や道路などのそうじ、地域の避難訓練」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「子ども会や町内会などが開いた運動会やクリスマス会などの行事」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】

単位：%

区分	有効回答数（件）	近所のおまつり	子ども会や町内会などが開いた運動会やクリスマス会などの行事	公園や道路などのそうじ、地域の避難訓練	公民館などが開いた講座や教室	その他	どれにも参加したり、行ったりしていない	無回答
小学生	205	66.8	53.2	26.3	6.8	3.4	15.1	2.4
中学生	180	68.3	31.7	25.6	7.2	0.6	17.2	3.3

【年代（非生活困難世帯）】

単位：%

区分	有効回答数（件）	近所のおまつり	子ども会や町内会などが開いた運動会やクリスマス会などの行事	公園や道路などのそうじ、地域の避難訓練	公民館などが開いた講座や教室	その他	どれにも参加したり、行ったりしていない	無回答
小学生	697	75.0	68.0	37.3	19.1	1.9	6.3	2.7
中学生	587	74.1	44.0	33.9	9.2	1.0	15.8	3.2

《主なその他意見》

- ・ 地区ごとのスポーツ大会
- ・ ラジオ体操
- ・ ボランティア
- ・ 地区対抗の試合の打ち上げ
- ・ 地区の文化祭など

問 18 あなたは、次のことをふだんどれくらいしますか。あてはまるところに1つずつ○をつけてください。

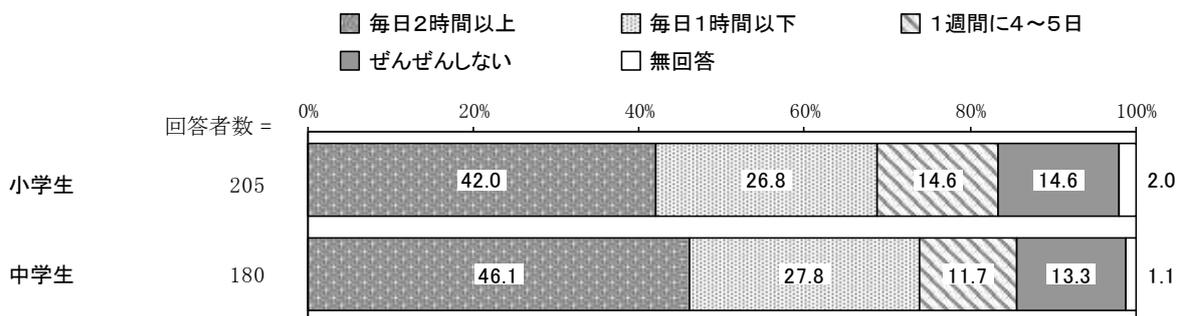
(ア) ゲーム機（コンピュータゲーム、携帯のゲームを含む）で遊ぶ

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「毎日2時間以上」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「毎日1時間以下」の割合が高くなっています。

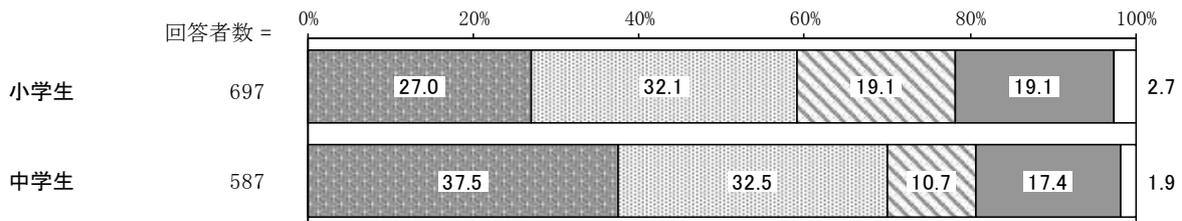
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「毎日2時間以上」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



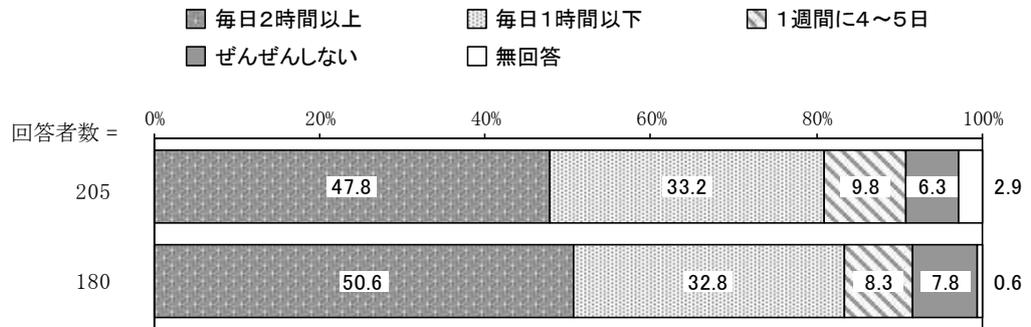
(イ) テレビを見る

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

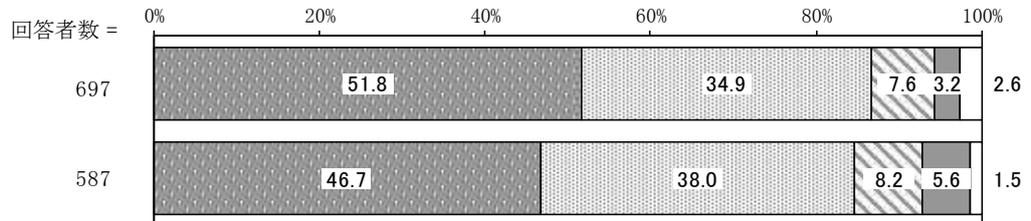
中学生では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「毎日1時間以下」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



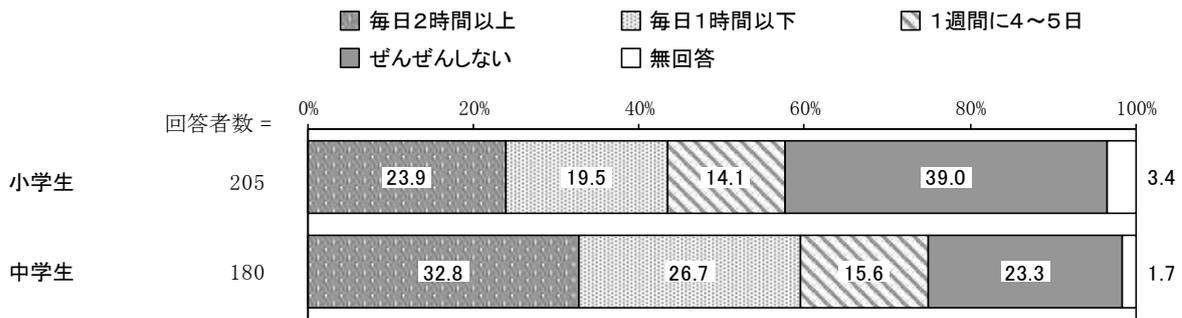
(ウ) インターネットを見る

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「毎日2時間以上」の割合が高くなっています。

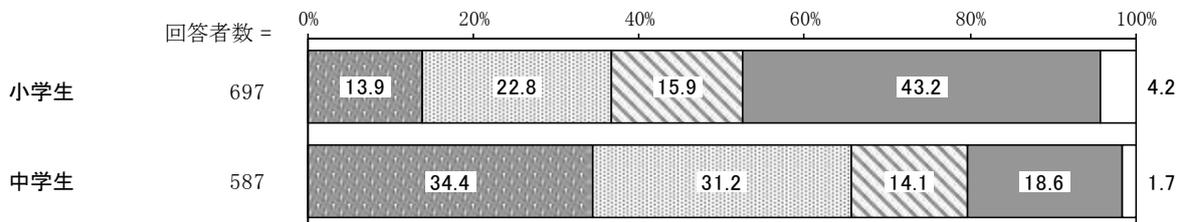
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「ぜんぜんしない」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「毎日2時間以上」「毎日1時間以下」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



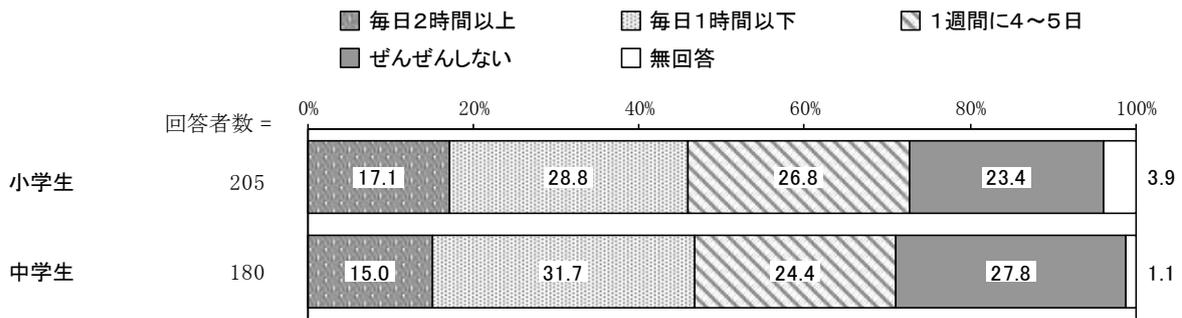
(エ) 室内での他の活動（読書、室内遊びなど）

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ぜんぜんしない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「毎日1時間以下」の割合が高くなっています。

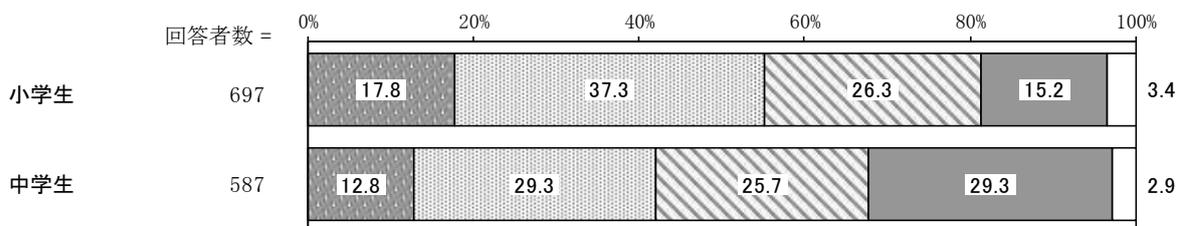
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



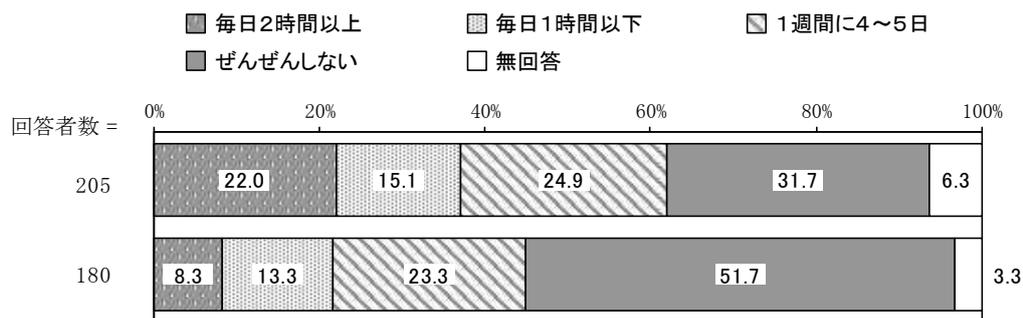
(オ) 公園や広場などの外で遊ぶ

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「毎日2時間以上」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「1週間に4～5日」の割合が高くなっています。

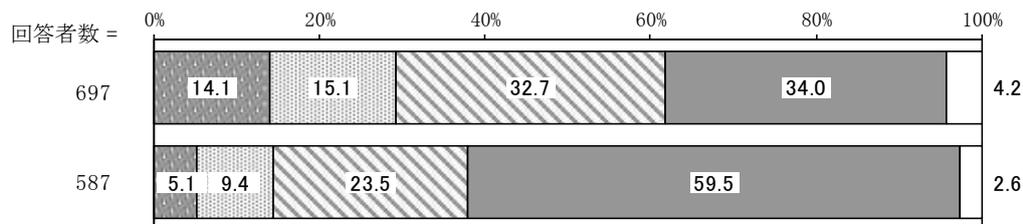
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ぜんぜんしない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「毎日2時間以上」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「ぜんぜんしない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



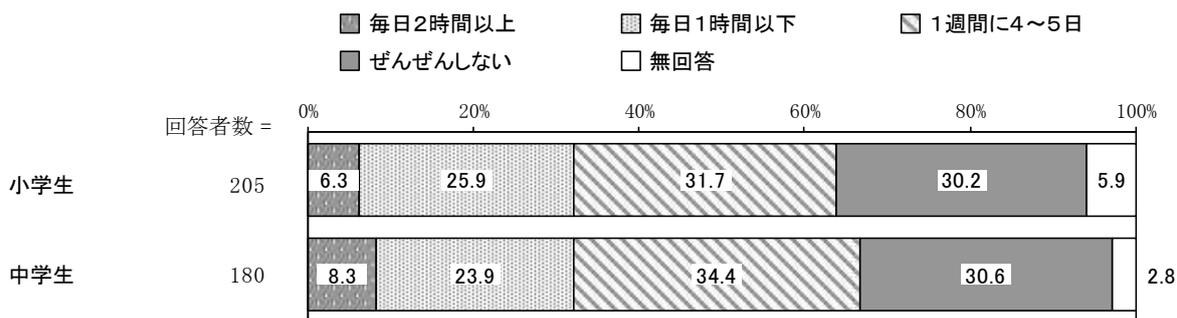
(カ) 家事（洗濯、掃除、料理、片づけなど）

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「1週間に4～5日」の割合が高くなっています。

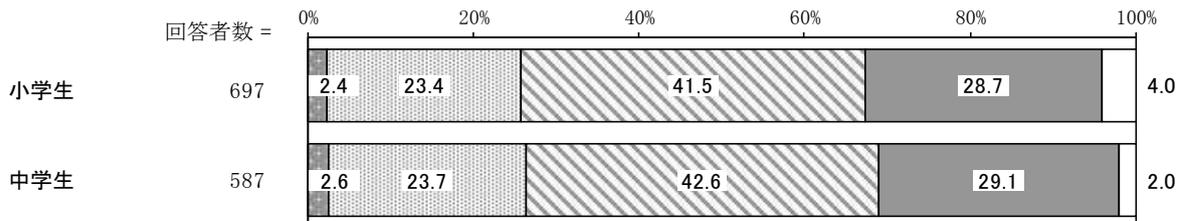
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「毎日2時間以上」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「1週間に4～5日」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



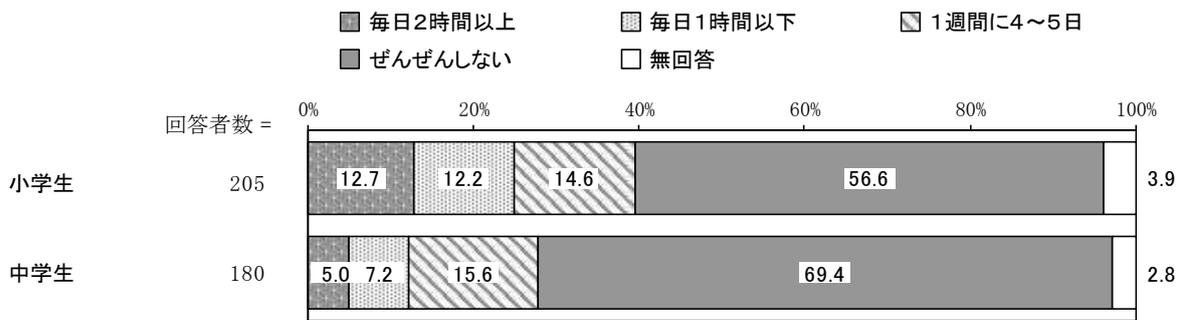
(キ) 兄弟姉妹の世話や祖父母の介護

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「毎日2時間以上」の割合が高くなっています。

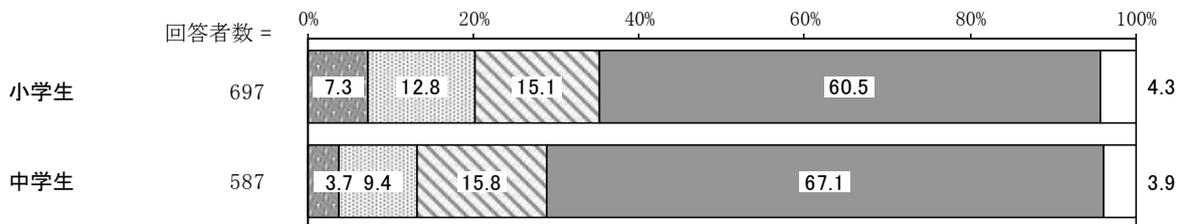
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「毎日2時間以上」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「ぜんぜんしない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 19 次にあげることがらについて、あてはまるところに1つずつ○をつけてください。

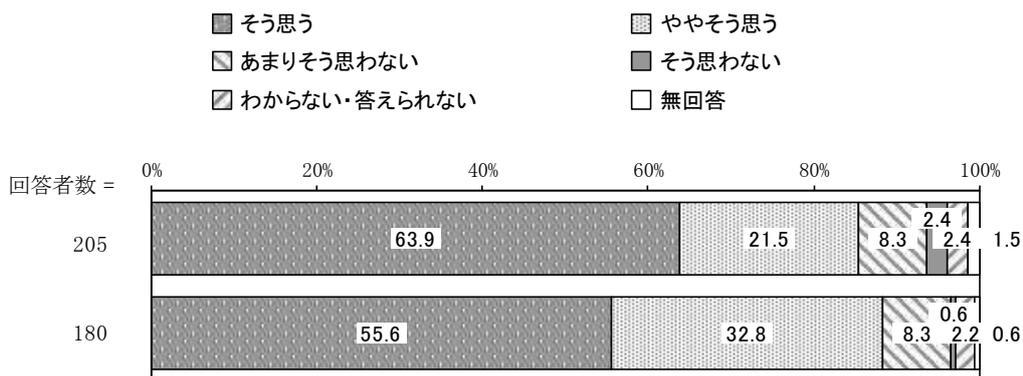
(ア) 家庭は、たいへん暖かい感じがする

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

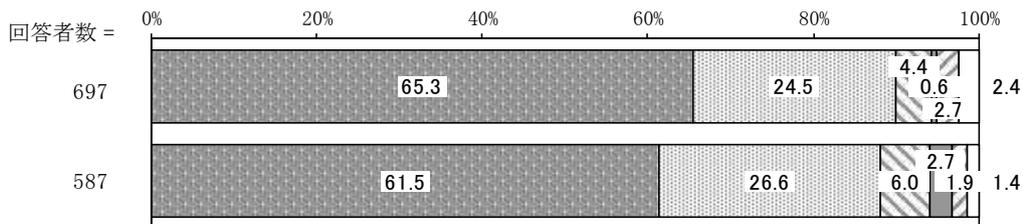
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ややそう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



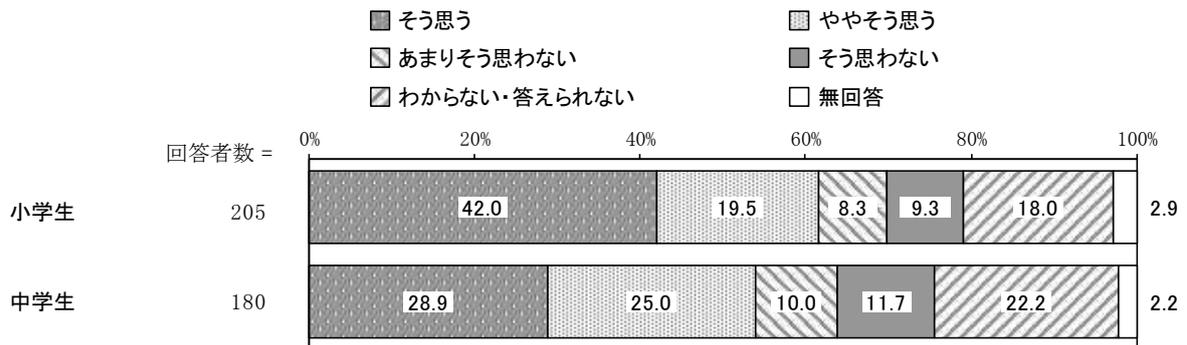
(イ) 父親と、よく話をする

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「わからない・答えられない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

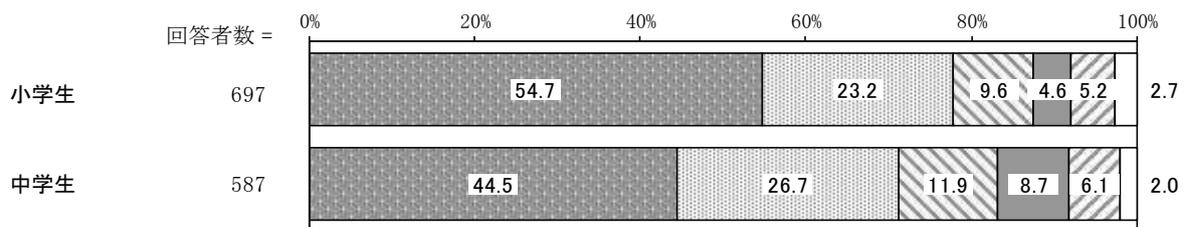
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「わからない・答えられない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



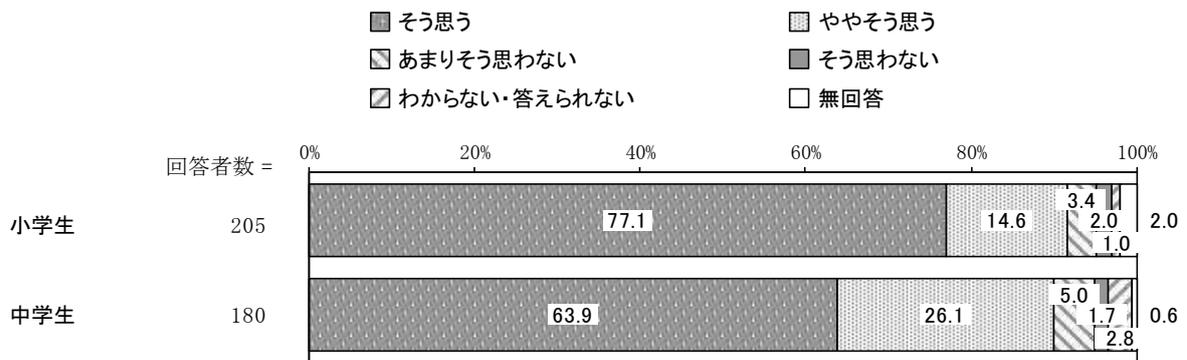
(ウ) 母親と、よく話をする

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

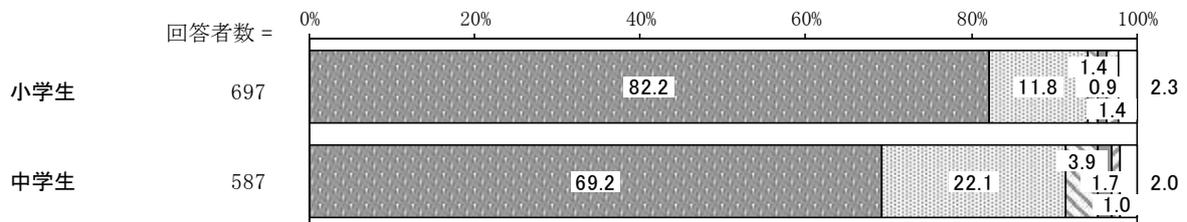
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



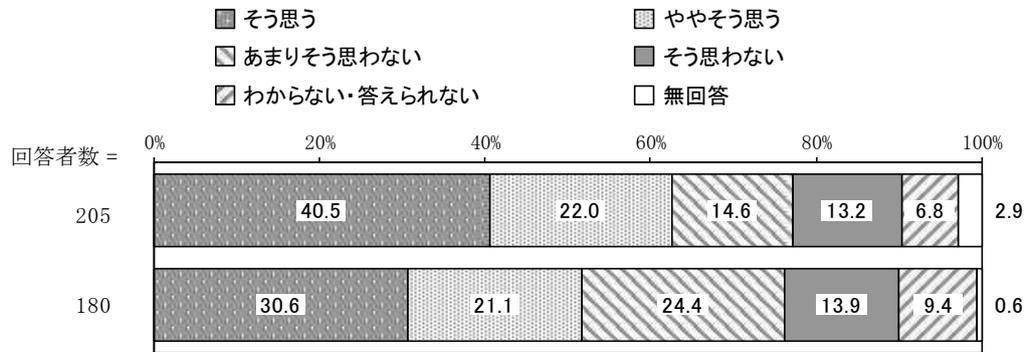
(エ) 親にさからうと、きつくしかられる

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

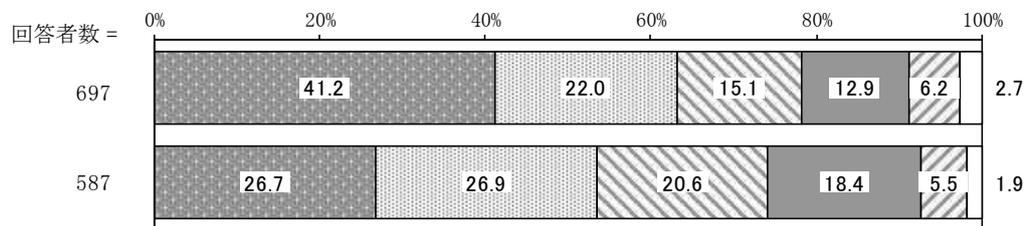
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ややそう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



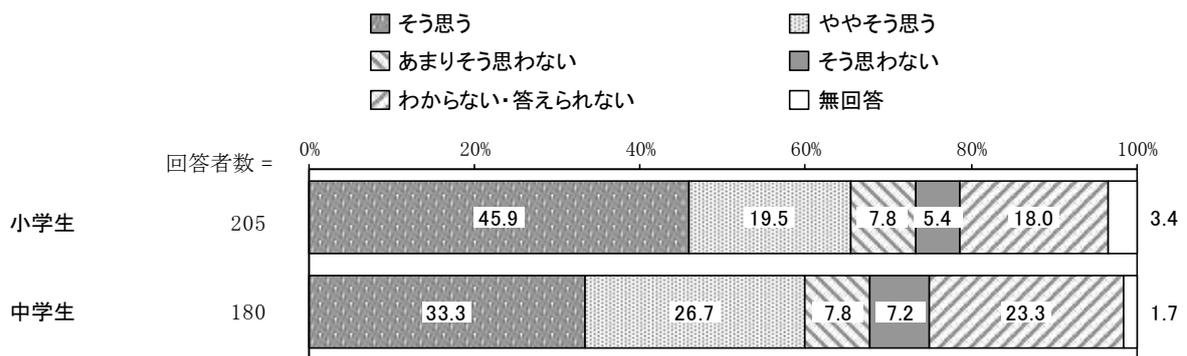
(オ) 両親の仲は良いほうだと思う

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「わからない・答えられない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

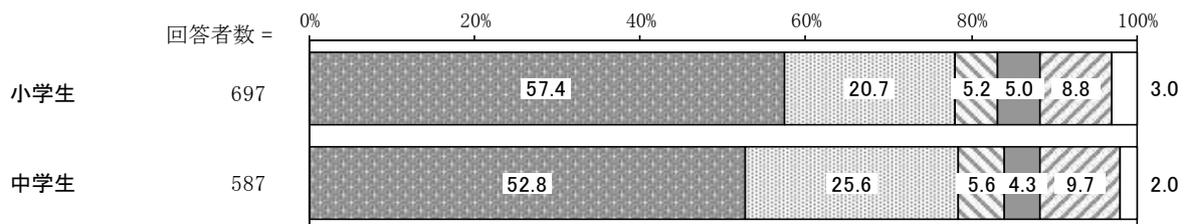
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「わからない・答えられない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



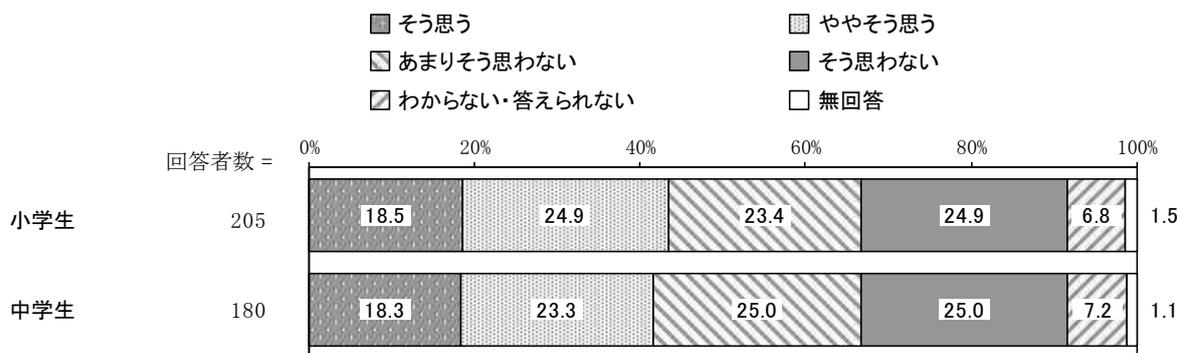
(カ) 家では、家事をよくするほうだ

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

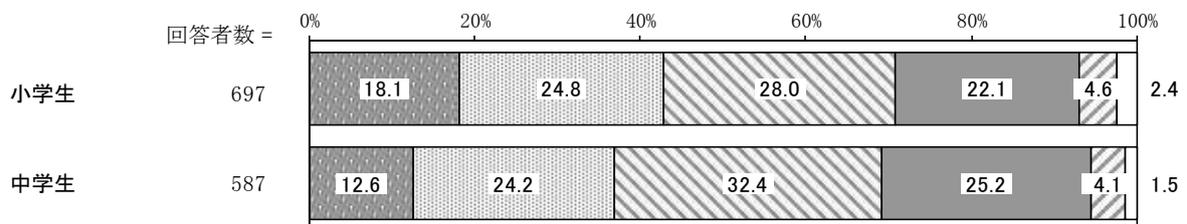
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



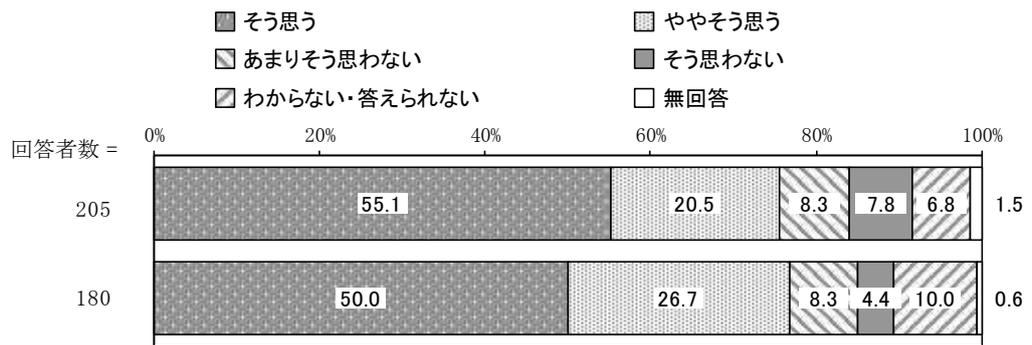
(キ) 困ったときに相談できる人がいる

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

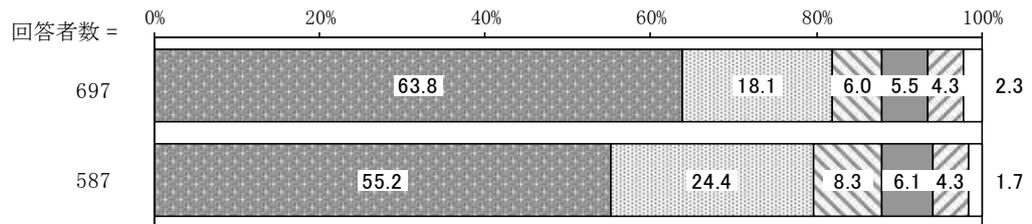
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「わからない・答えられない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



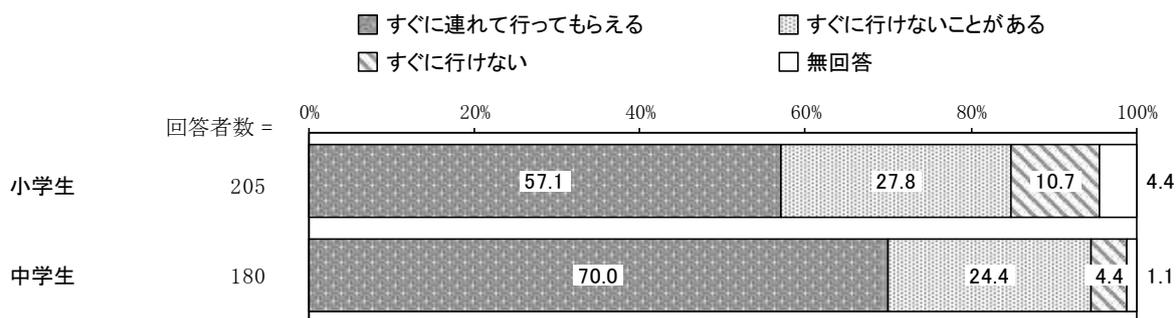
問 20 カゼをひいたり、ケガをしたときに、すぐに病院に行くこと（治療を受けること）ができますか。（1つに○）

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「すぐに行けない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「すぐに連れて行ってもらえる」の割合が高くなっています。

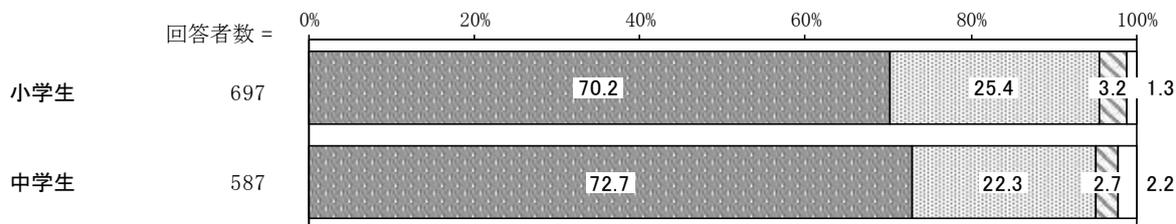
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「すぐに行けない」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「すぐに連れて行ってもらえる」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



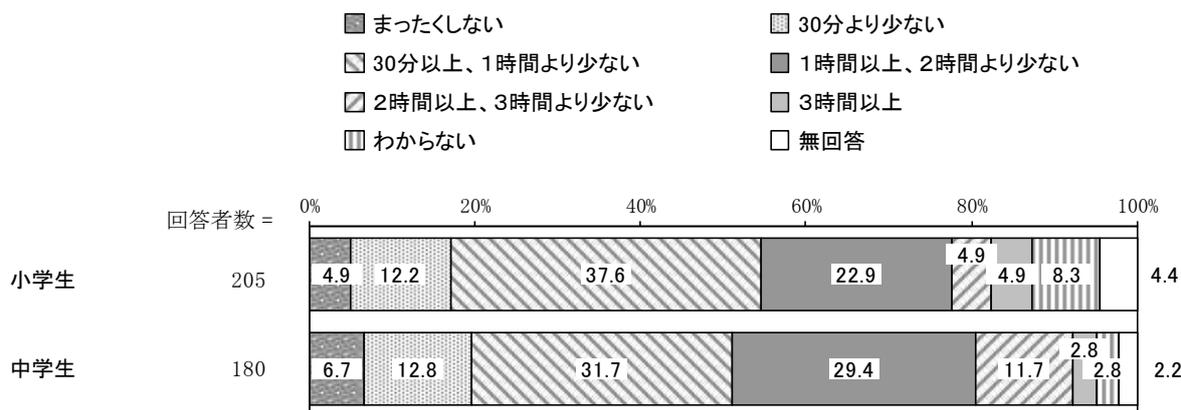
問 21 学校のある日、授業時間以外に1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。
(塾などの時間も含まれます。)(1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「1時間以上、2時間より少ない」の割合が高くなっています。

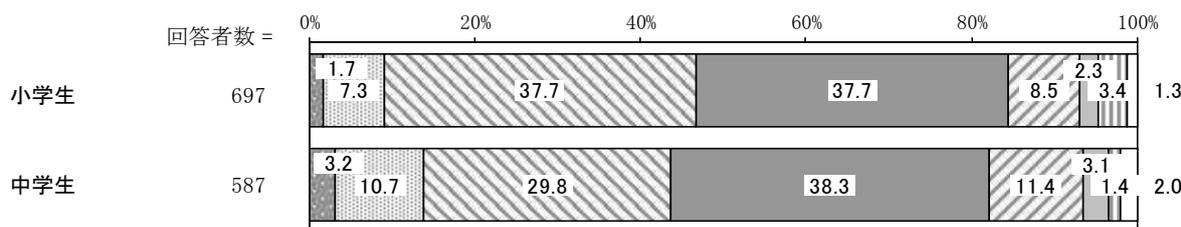
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「1時間以上、2時間より少ない」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、中学生に比べ、小学生で「30分以上、1時間より少ない」「わからない」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「1時間以上、2時間より少ない」「2時間以上、3時間より少ない」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



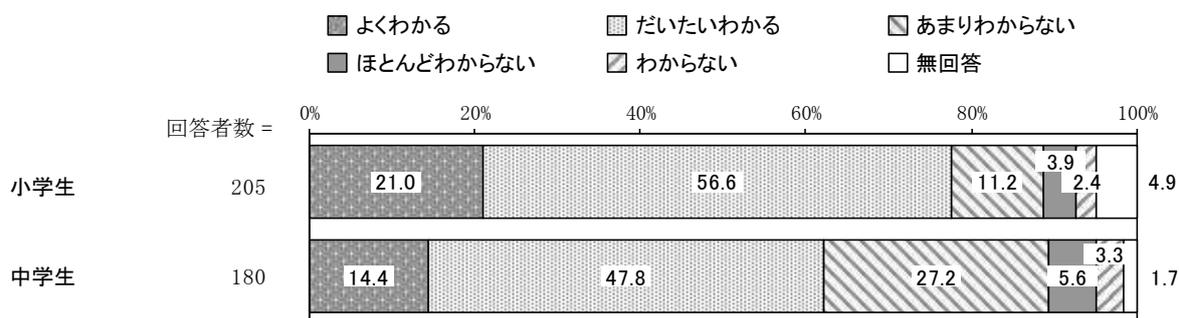
問 22 学校の勉強について、一番あなたの気持ちに近いものはどれですか。
(1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「よくわかる」の割合が高くなっています。

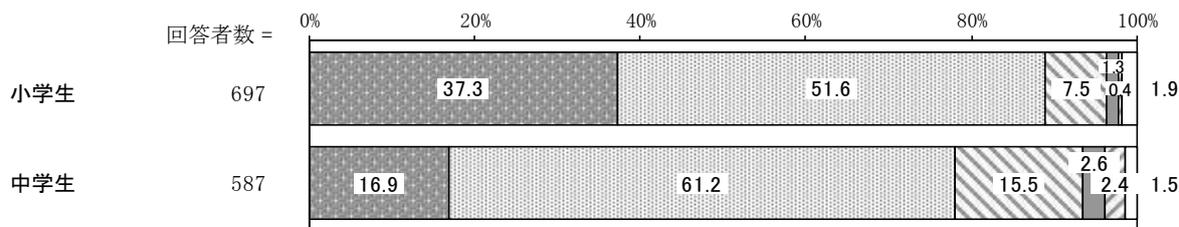
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりわからない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「だいたいわかる」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「よくわかる」と「だいたいわかる」をあわせた“わかる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



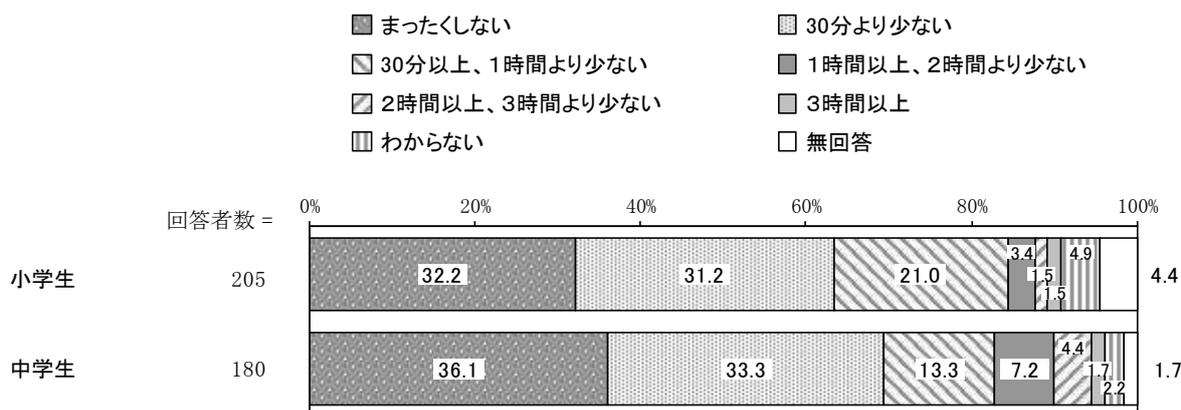
問 23 学校の授業時間以外に、1日あたりどれくらいの時間、読書を読みますか。教科書や参考書、マンガや雑誌をのぞきます。(1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「まったくしない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「30分より少ない」「1時間以上、2時間より少ない」の割合が高くなっています。

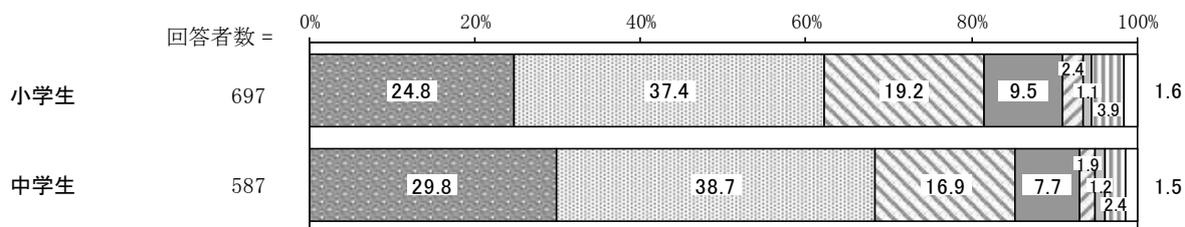
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「まったくしない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「30分より少ない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「30分以上、1時間より少ない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 24 あなたは部活動以外でどのような習い事をしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「習い事をしていない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「学習塾」「英語・英会話」「ピアノ」「書道」「スポーツ少年団」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「習い事をしていない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「学習塾」「英語・英会話」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「水泳」「スポーツ少年団」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「学習塾」「習い事をしていない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	学習塾	英語・英会話	水泳	サッカー	テニス	ピアノ	ダンス	そろばん	書道	スポーツ少年団	その他	習い事をしていない	無回答
小学生	205	13.7	6.8	14.1	3.9	3.4	5.9	0.5	3.9	5.9	20.5	15.6	29.3	5.9
中学生	180	36.1	5.6	—	5.6	2.2	4.4	1.1	—	2.8	1.7	6.1	42.2	2.8

【年代（非生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	学習塾	英語・英会話	水泳	サッカー	テニス	ピアノ	ダンス	そろばん	書道	スポーツ少年団	その他	習い事をしていない	無回答
小学生	697	20.7	19.9	18.1	8.8	3.4	18.5	2.3	7.0	14.2	27.8	19.2	12.6	1.7
中学生	587	46.3	11.1	1.2	3.4	1.4	9.2	1.5	2.2	6.3	1.7	8.2	28.8	3.6

《主なその他意見》

- ・バスケ
- ・卓球
- ・野球
- ・柔道
- ・バレー

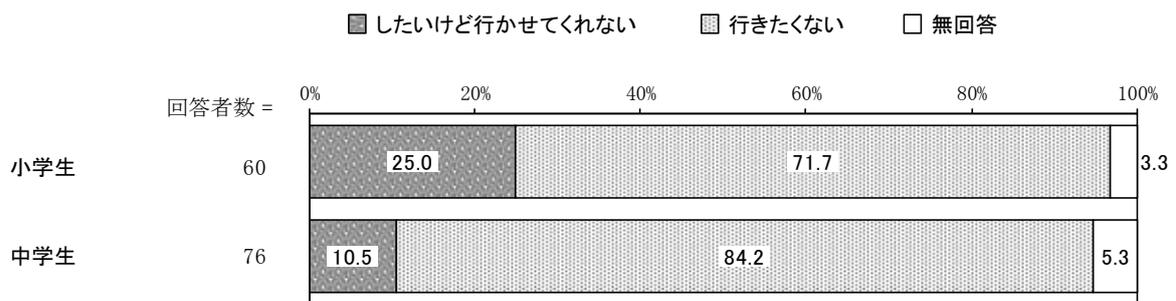
問 24-1 習い事をしていない理由は何ですか。(1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

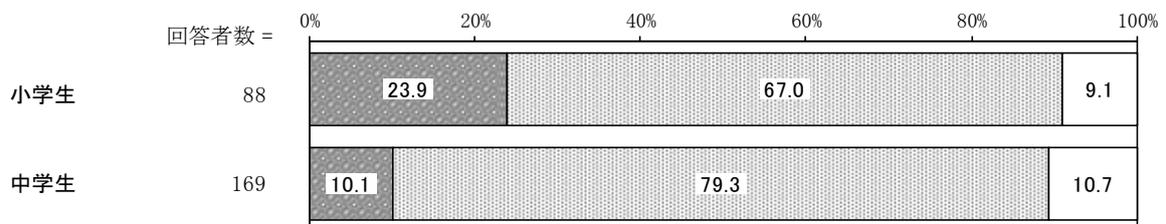
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「したいけど行かせてくれない」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「行きたくない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



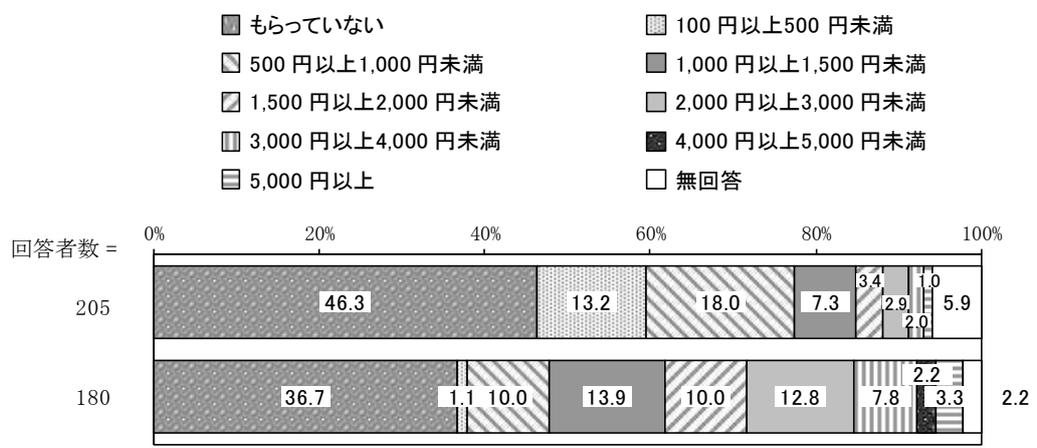
問 25 1か月のうち、おこづかいとして、自由に使うことができるお金はどれくらいですか。(1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「500円以上1,000円未満」の割合が高くなっています。

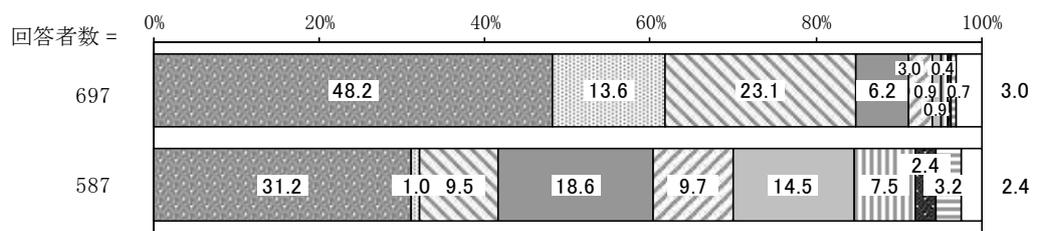
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「もらっていない」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、中学生に比べ、小学生で「もらっていない」「100円以上500円未満」「500円以上1,000円未満」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「1,000円以上1,500円未満」「1,500円以上2,000円未満」「2,000円以上3,000円未満」「3,000円以上4,000円未満」の割合が高くなっています。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



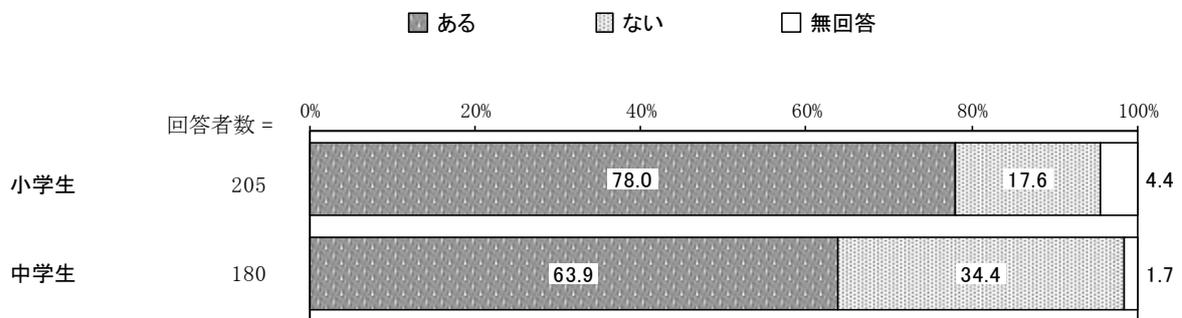
問 26 あなたは、将来の夢がありますか。(1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

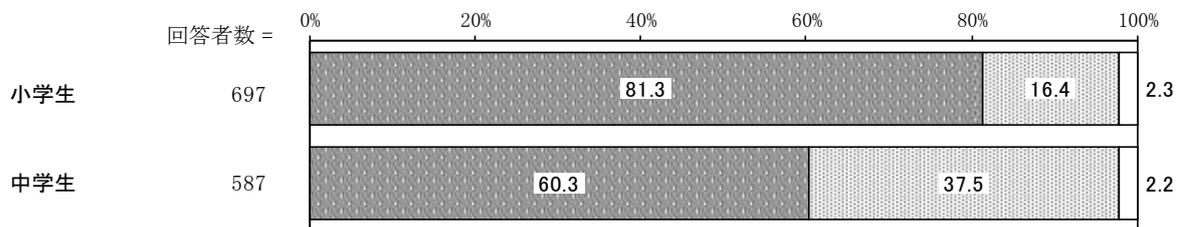
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代(生活困難世帯)別で見ると、小学生に比べ、中学生で「ない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



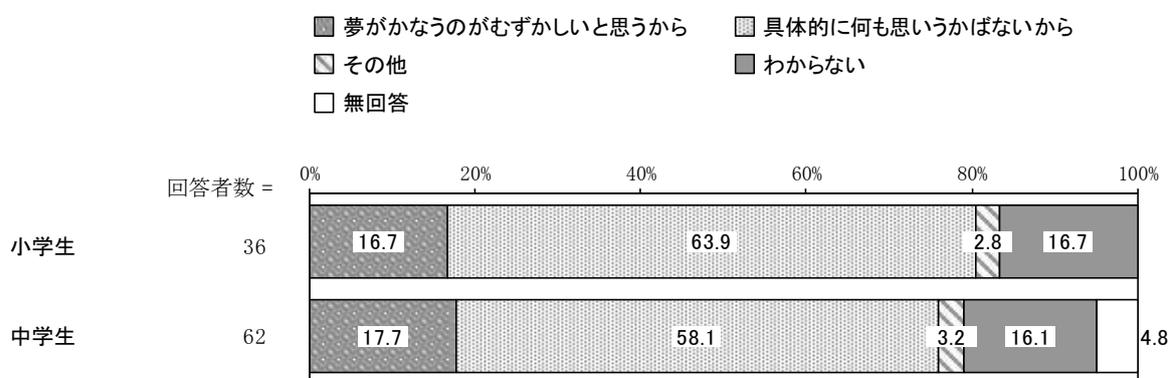
問 26-1 夢がない理由はなんですか。(〇はひとつ)

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「具体的に何も思いうかばないから」の割合が高くなっています。

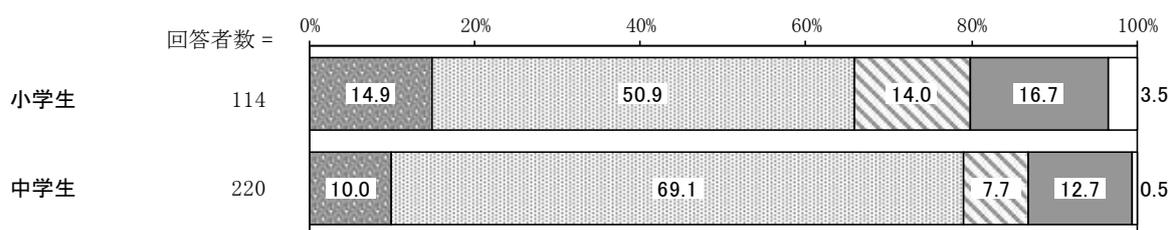
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「夢がかなうのがむずかしいと思うから」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「具体的に何も思いうかばないから」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「具体的に何も思いうかばないから」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



《主なその他意見》

- ・夢がすぐ変わるから
- ・まだ決まっていないから
- ・色々迷っているから
- ・考えたことがない
- ・考えているけど、いいものが見つからない

問 27 今、いやなことや悩んでいることはありますか。あてはまるところに1つずつ○をつけてください。

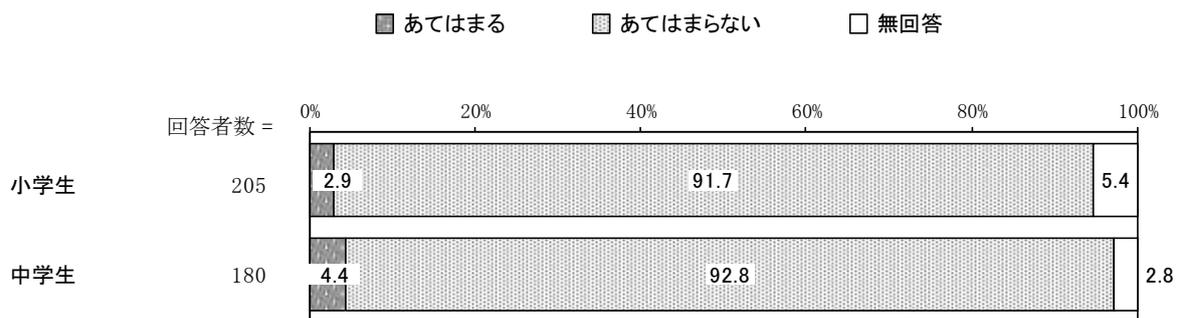
(ア) 友だちができない

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

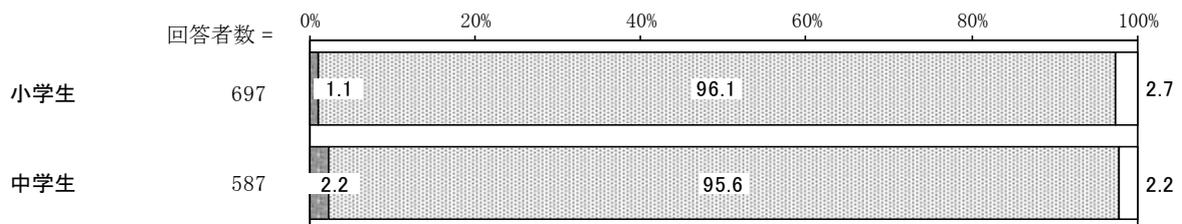
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



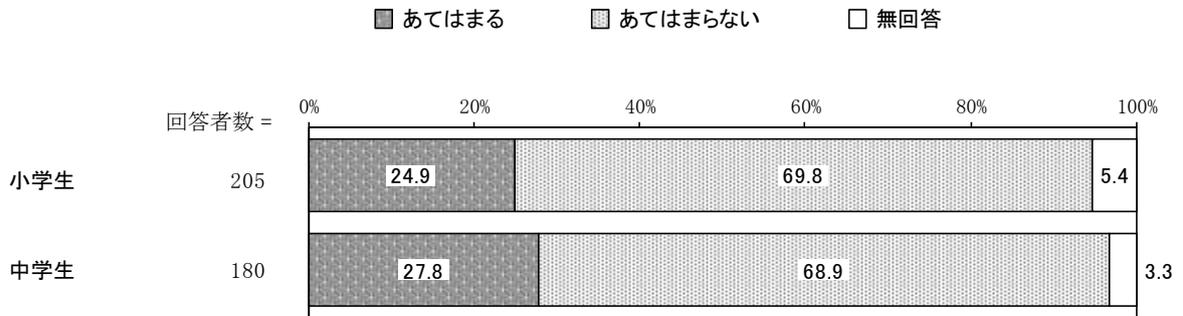
【年代（非生活困難世帯）】



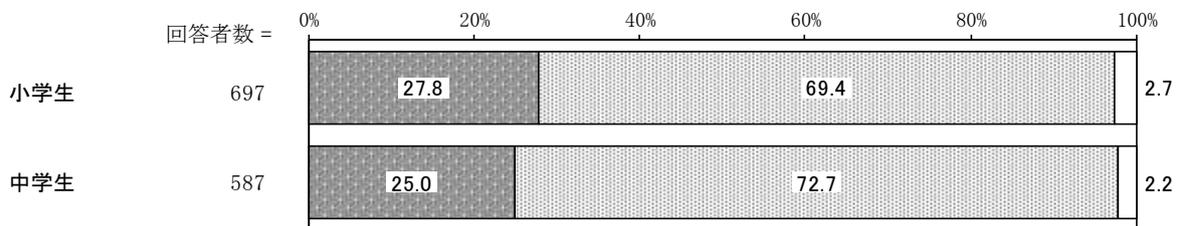
(イ) 友だちとのつきあいに気がつかう

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。
 中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。
 年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



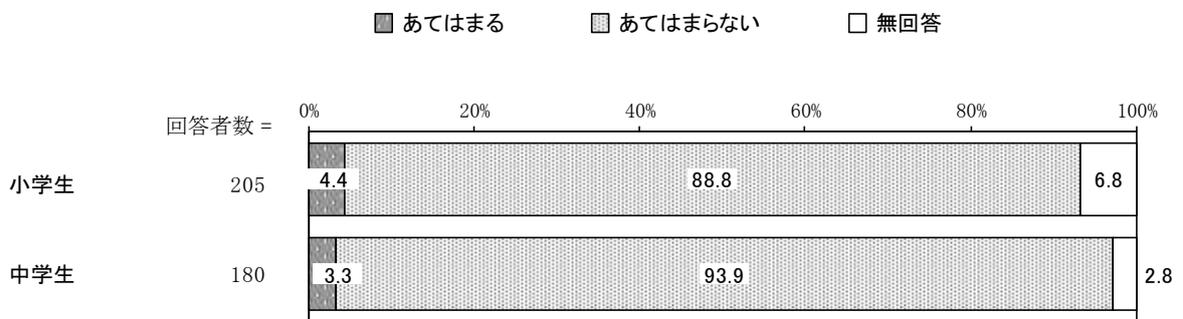
(ウ) クラスのなかでいじめを受けている

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

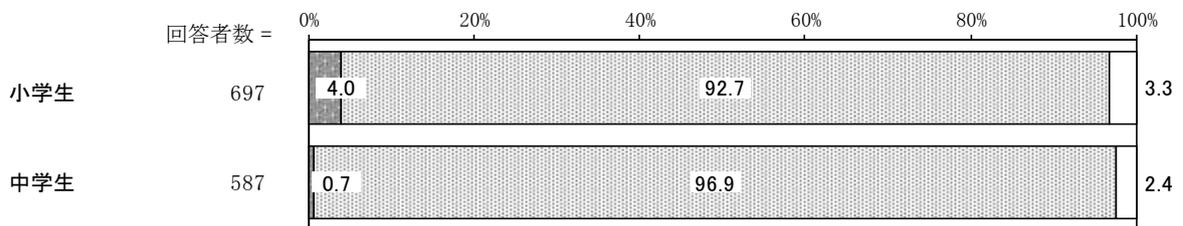
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、小学生に比べ、中学生で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



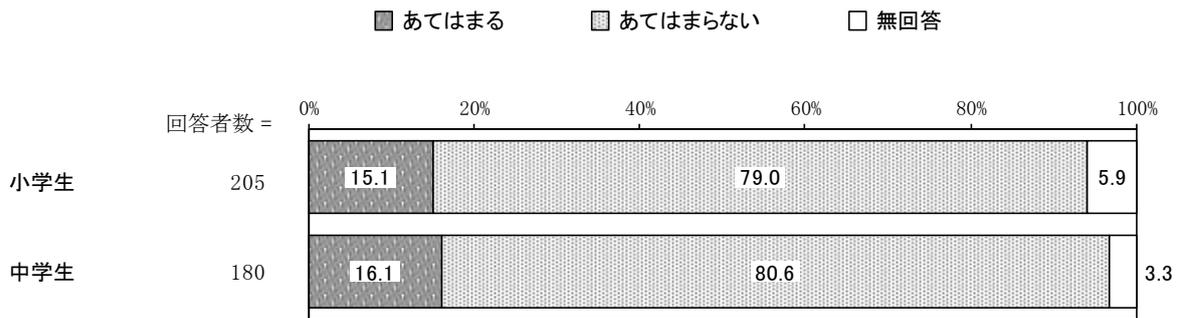
(エ) 家では、落ち着いて勉強ができない

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

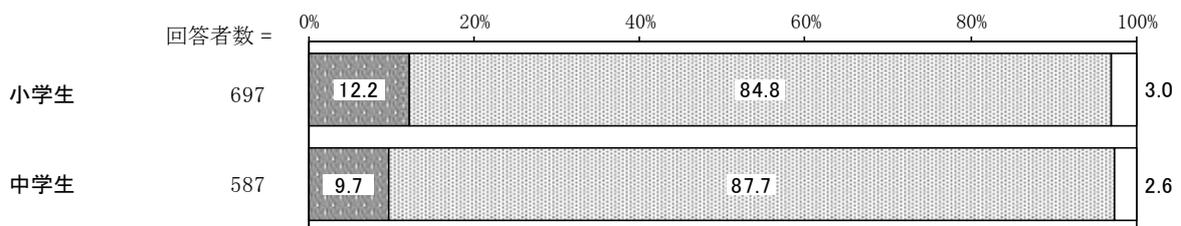
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



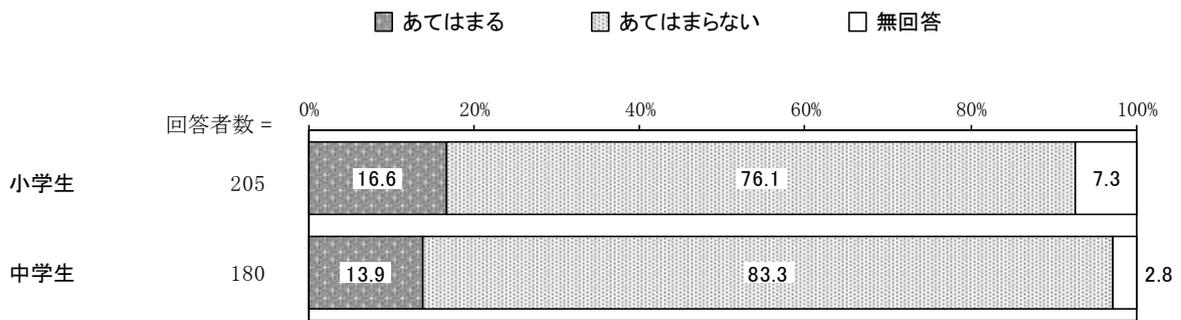
(オ) 自分の外見や体型が恥ずかしい

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

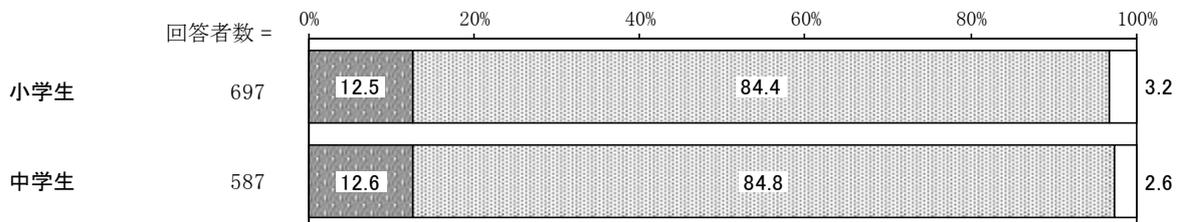
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



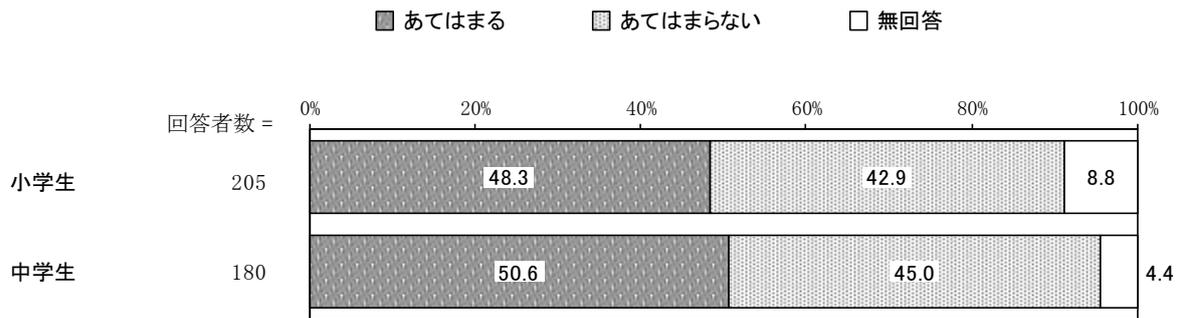
(カ) 上記(1)～(5)以外の悩みはない

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。

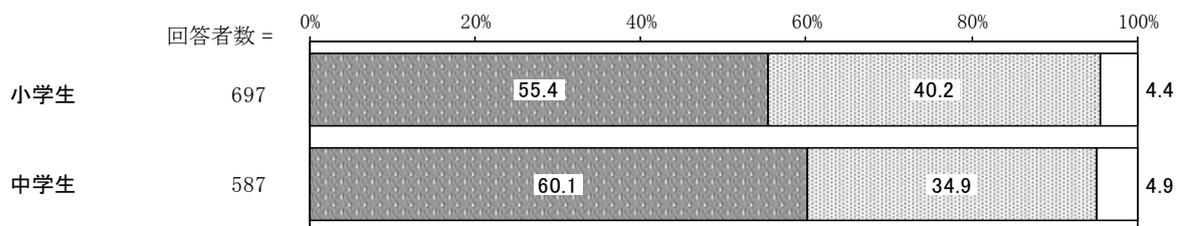
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。

年代(生活困難世帯)別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代(生活困難世帯)】



【年代(非生活困難世帯)】



問 28 いやなことや悩んでいることがあるとき、だれかに相談しますか（だれに話しますか）。（一番あてはまるもの1つに○）

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

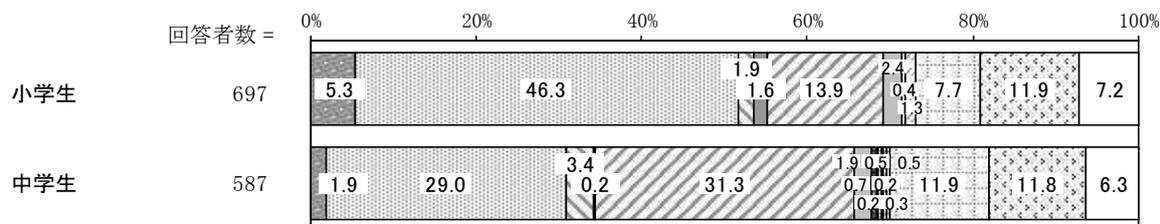
中学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別でみると、中学生に比べ、小学生で「母親」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「友だち」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



《主なその他意見》

- ・親友
- ・悩みによる
- ・色んな人

問 29 自分が持っているものや、自分が使うことができるものはどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「本（学校の教科書やマンガはのぞく）」「マンガ・雑誌」「子ども部屋（ひとり部屋やきょうだいといっしょに使っている部屋など）」「インターネットにつながるパソコン」「運動用具（ボール・ラケットなど）」「ゲーム機」「自転車」「テレビ」「携帯電話」「スマートフォン・タブレット機器（通話等アプリ（ライン）やツイッター、フェイスブックなどできるもの）」「化粧品・アクセサリ」「習い事などの道具（ピアノなど）」「自分で選んだ服」「キャラクターグッズ」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「本（学校の教科書やマンガはのぞく）」「マンガ・雑誌」「子ども部屋（ひとり部屋やきょうだいといっしょに使っている部屋など）」「インターネットにつながるパソコン」「運動用具（ボール・ラケットなど）」「ゲーム機」「自転車」「テレビ」「携帯電話」「スマートフォン・タブレット機器（通話等アプリ（ライン）やツイッター、フェイスブックなどできるもの）」「化粧品・アクセサリ」「習い事などの道具（ピアノなど）」「自分で選んだ服」「キャラクターグッズ」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「ゲーム機」「キャラクターグッズ」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「本（学校の教科書やマンガはのぞく）」「マンガ・雑誌」「インターネットにつながるパソコン」「携帯電話」「スマートフォン・タブレット機器（通話等アプリ（ライン）やツイッター、フェイスブックなどできるもの）」「化粧品・アクセサリ」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】

単位：%

区分	有効回答数（件）	本（学校の教科書やマンガはのぞく）	マンガ・雑誌	子ども部屋（ひとり部屋やきょうだいといっしょに使っている部屋など）	インターネットにつながるパソコン	運動用具（ボール・ラケットなど）	ゲーム機	自転車	テレビ	携帯電話	スマートフォン・タブレット機器（通話等アプリ（ライン）やツイッター、フェイスブックなどできるもの）	化粧品・アクセサリ	習い事などの道具（ピアノなど）	自分で選んだ服	キャラクターグッズ	その他	あてはまるものはない	無回答
小学生	205	43.4	41.5	50.2	11.2	42.9	65.4	64.4	45.4	19.5	38.0	11.7	20.5	39.5	35.6	1.5	1.5	1.0
中学生	180	50.6	47.2	53.9	21.1	42.2	58.9	68.3	50.0	29.4	62.2	18.3	16.1	43.9	28.3	1.7	1.7	0.6

【年代（非生活困難世帯）】

単位：％

区分	有効回答数（件）	本（学校の教科書やマンガはのぞく）	マンガ・雑誌	子ども部屋（ひとり部屋やきょうだいといっしょに使っている部屋など）	インターネットにつながるパソコン	運動用具（ボール・ラケットなど）	ゲーム機	自転車	テレビ	携帯電話	スマートフォン・タブレット機器（通話等アプリ（ライン）やツイッター、フェイスブックなどできるもの）	化粧品・アクセサリ	習い事などの道具（ピアノなど）	自分で選んだ服	キャラクターグッズ	その他	あてはまるものはない	無回答
小学生	697	74.7	75.0	76.5	23.2	80.6	82.5	94.0	77.9	34.1	47.3	25.0	61.5	71.3	60.1	1.6	—	1.1
中学生	587	81.8	79.9	84.0	35.6	78.4	73.4	95.1	79.9	37.6	73.8	36.8	39.4	79.6	50.9	2.0	—	1.4

《主なその他意見》

- ・カメラ、鉄道模型など
- ・ジャニーズグッズ
- ・カードゲーム
- ・おもちゃ
- ・文ぼう具などの雑貨

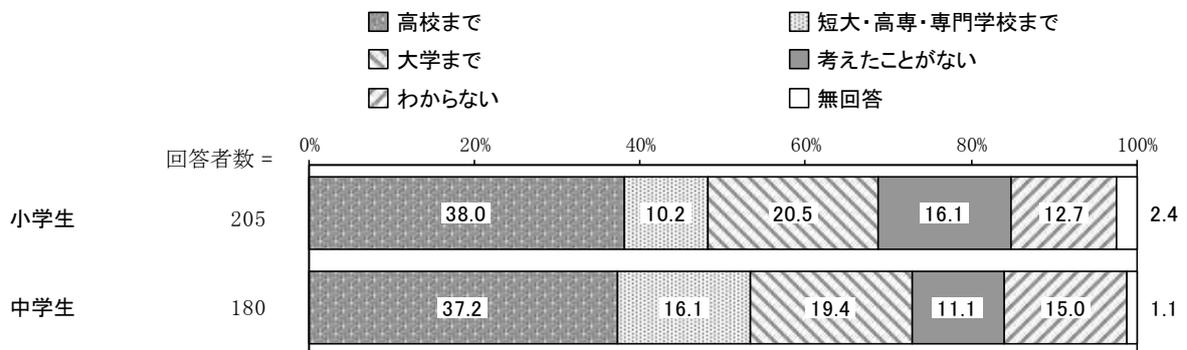
問 30 あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか。(1つに○)

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「高校まで」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「大学まで」の割合が高くなっています。

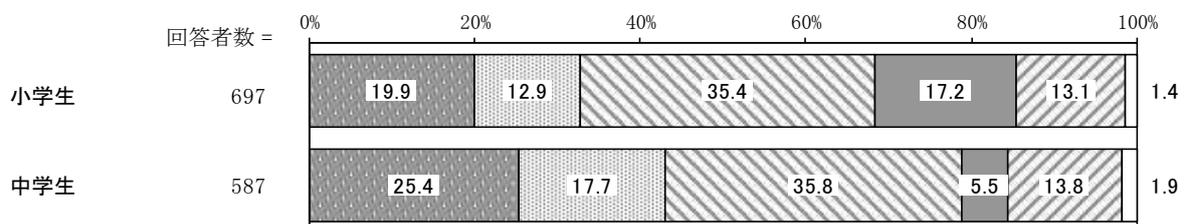
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「高校まで」「考えたことがない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「大学まで」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「考えたことがない」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「短大・高専・専門学校まで」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 31 進学に関して不安なことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

小学生では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「自分で決断する自信がない」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「学力が足りない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「やりたいことが見つからない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、中学生に比べ、小学生で「経済的な理由で自分の希望がかなわないかもしれない」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「学力が足りない」「やりたいことが見つからない」「自分で決断する自信がない」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	学力が足りない	経済的な理由で自分の希望が かなわないかもしれない	やりたいことが見つからない	自分で決断する自信がない	その他	わからない	無回答
小学生	205	40.0	13.7	11.2	15.1	1.0	37.1	6.8
中学生	180	70.0	3.9	18.9	21.7	—	15.6	2.8

【年代（非生活困難世帯）】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	学力が足りない	経済的な理由で自分の希望が かなわないかもしれない	やりたいことが見つからない	自分で決断する自信がない	その他	わからない	無回答
小学生	697	37.9	10.2	9.9	20.9	3.9	36.4	6.3
中学生	587	58.1	7.3	24.7	21.3	3.6	16.7	5.1

《主なその他意見》

- ・ 本当に入學出来るかとても不安
- ・ 進學についての知識があまりなく、不安
- ・ 受験に受かるか不安
- ・ 友だちがいなくなるから不安
- ・ 不安なことがない

問 32 自分の体や気持ちで気になることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

小学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「わからない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「とくに気になるところはない」の割合が高くなっています。

中学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別でみると、中学生に比べ、小学生で「ものを見づらい」の割合が高くなっています。一方、小学生に比べ、中学生で「まわりが気になる」の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】

単位：%

区分	有効回答数(件)	ねむれない	よく頭がいたくなる	歯がいたい	不安な気持ちになる	ものを見づらい	聞こえにくい	よくおなかがいたくなる	よくカゼをひく	よくかゆくなる	まわりが気になる	やる気が起きない	イライラする	とくに気になるところはない	その他	わからない	無回答
小学生	205	11.7	10.7	3.4	12.2	9.3	4.4	12.2	4.9	14.6	10.2	22.0	18.5	22.0	2.4	19.0	5.4
中学生	180	8.9	13.9	1.1	13.3	3.9	6.1	15.6	5.0	10.6	16.7	20.0	22.8	26.1	1.7	11.1	7.2

【年代（非生活困難世帯）】

単位：%

区分	有効回答数(件)	ねむれない	よく頭がいたくなる	歯がいたい	不安な気持ちになる	ものを見づらい	聞こえにくい	よくおなかがいたくなる	よくカゼをひく	よくかゆくなる	まわりが気になる	やる気が起きない	イライラする	とくに気になるところはない	その他	わからない	無回答
小学生	697	7.5	13.9	2.7	14.6	7.0	5.3	16.9	5.5	19.1	13.3	17.2	19.5	30.6	2.6	9.8	3.7
中学生	587	6.6	15.3	1.2	18.1	7.0	5.8	17.7	4.3	8.9	16.7	24.7	22.3	28.8	1.9	9.2	6.0

《主なその他意見》

- ・深く考えすぎる
- ・疲れるのが早い
- ・人とうまくつきあえない
- ・はな血が出る
- ・しょくよくがでない

問 33 以下の項目について、一番あてはまるところに1つずつ○をつけてください。

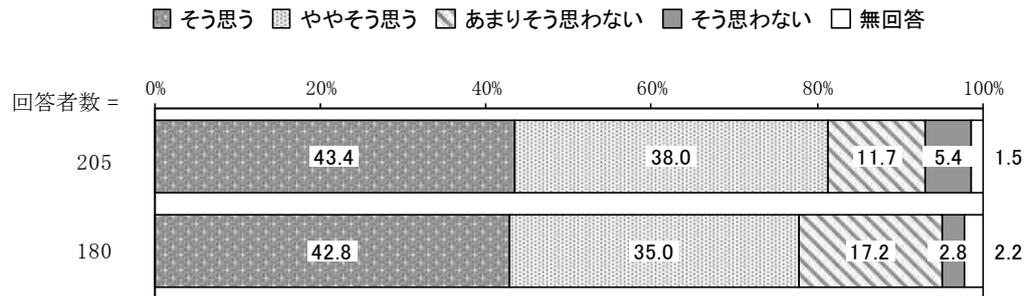
(ア) 自分なりの個性を大切にしている

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

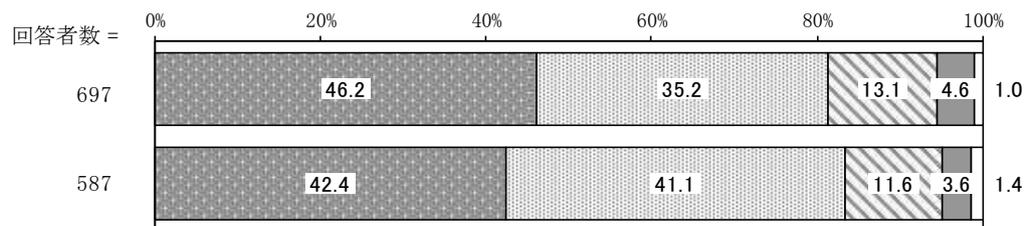
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ややそう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



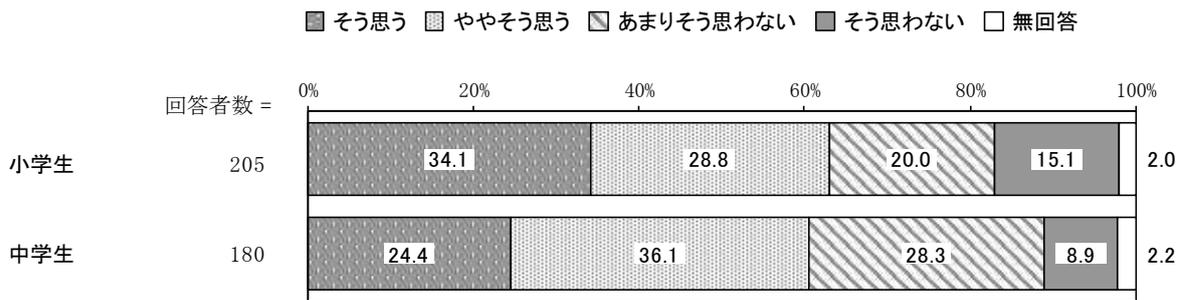
(イ) 自分の良いところも悪いところもふくめて自分のことが好きだ

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ややそう思う」の割合が高くなっています。

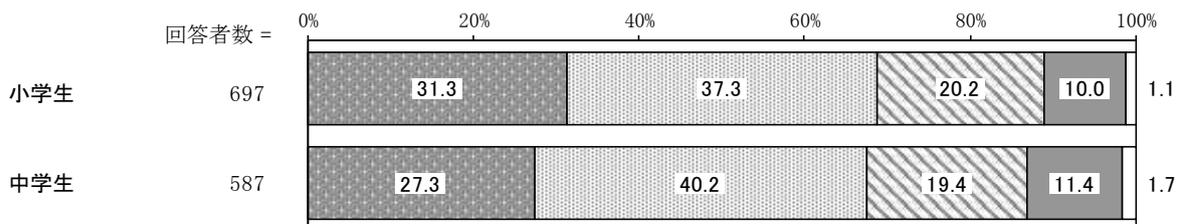
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



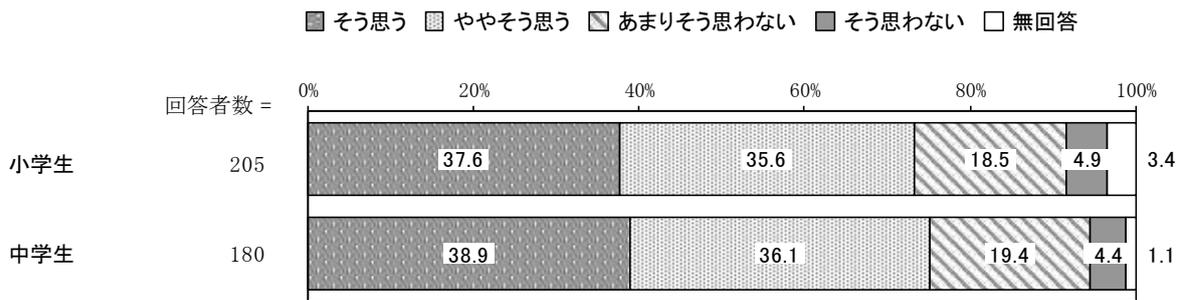
(ウ) 自分の良い面を一生懸命伸ばそうとしている

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

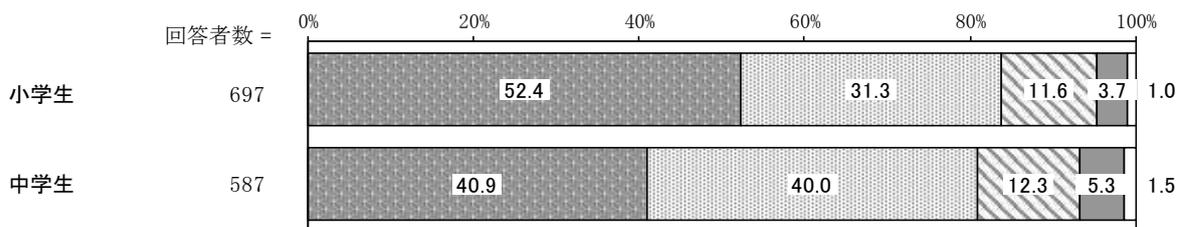
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



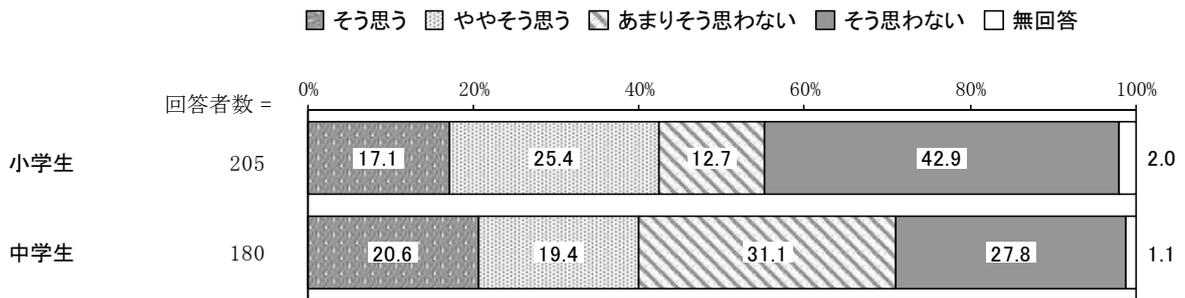
(エ) 本当に自分のやりたいことが何なのかわからない

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ややそう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。

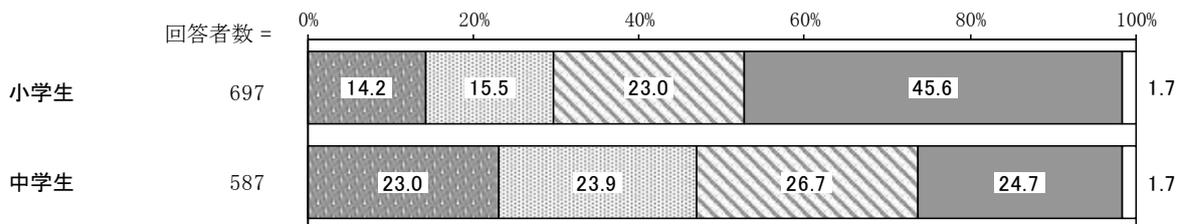
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



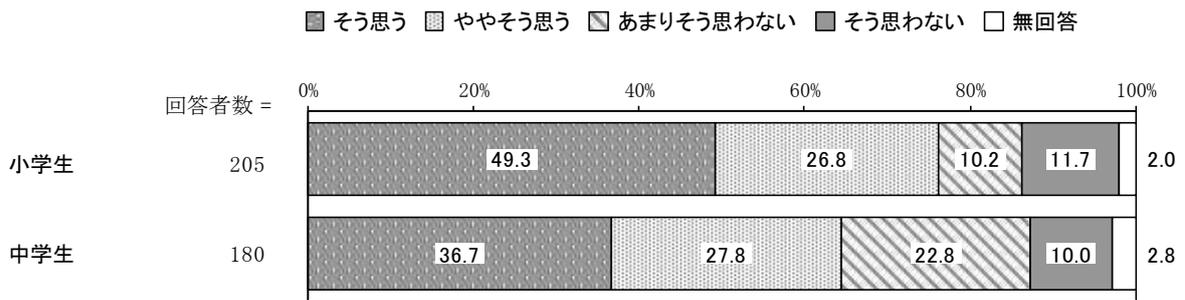
(オ) 自分なりにこれからの目標がある

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

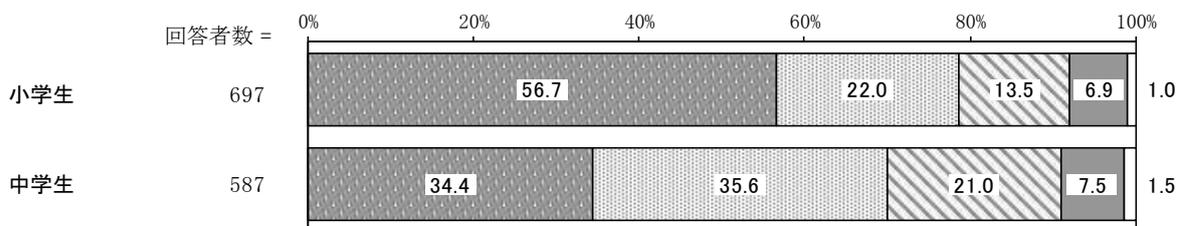
中学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「ややそう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



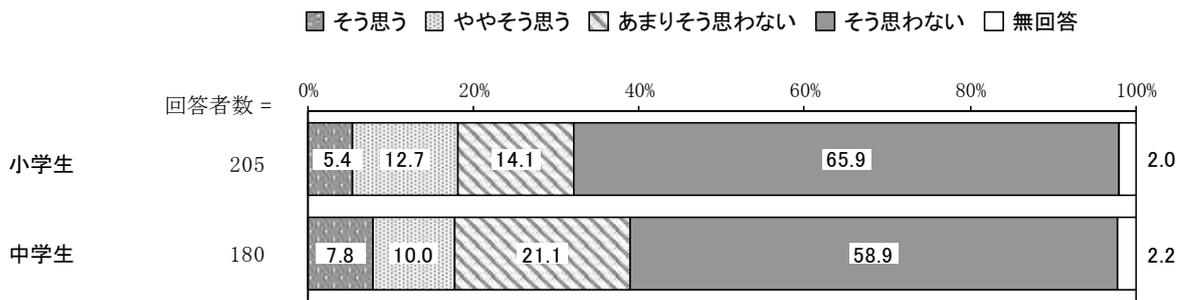
(カ) 生きているのがつらいと感じている

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ややそう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。

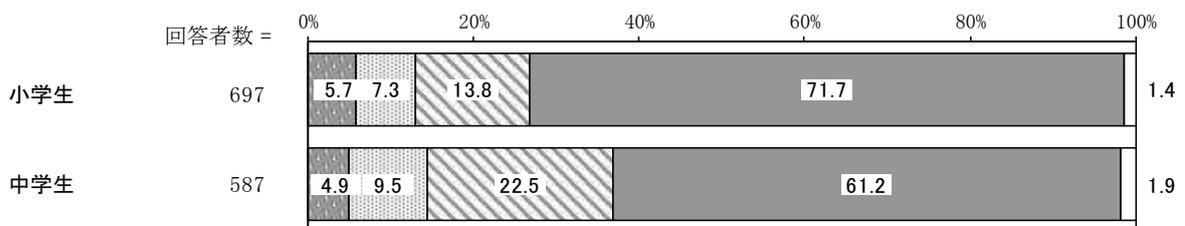
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



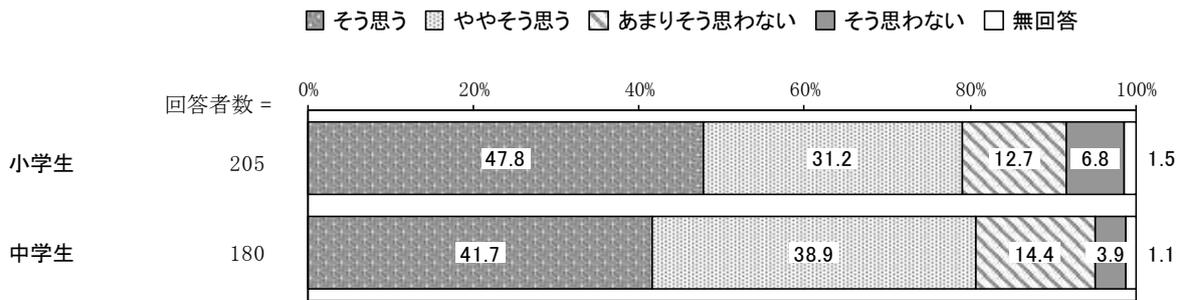
(キ) 自分のはのびのびと生きていると感じる

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

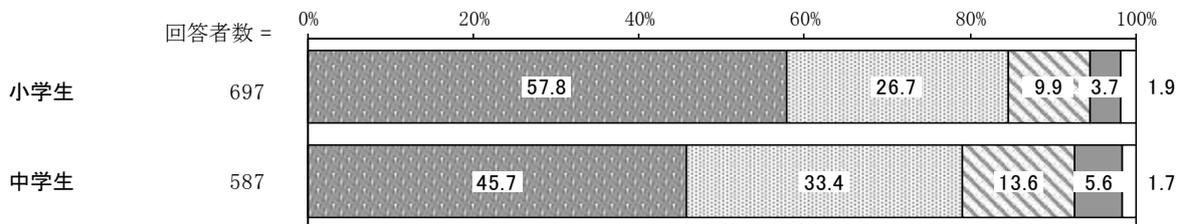
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ややそう思う」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



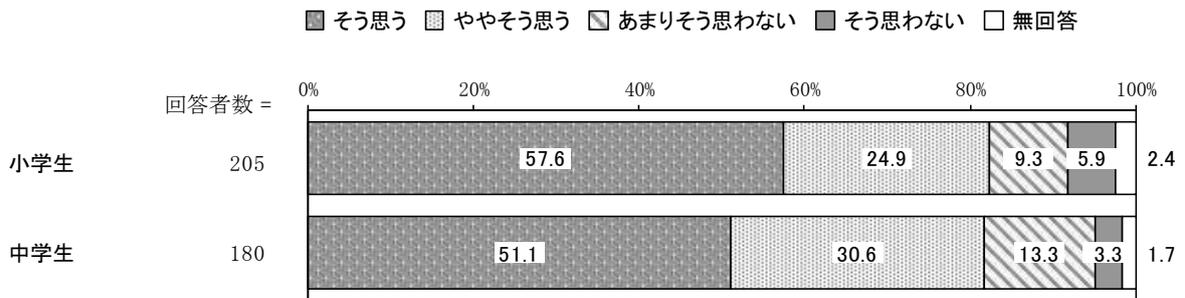
(ク) 自分のことを、理解してくれる人がある

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ややそう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

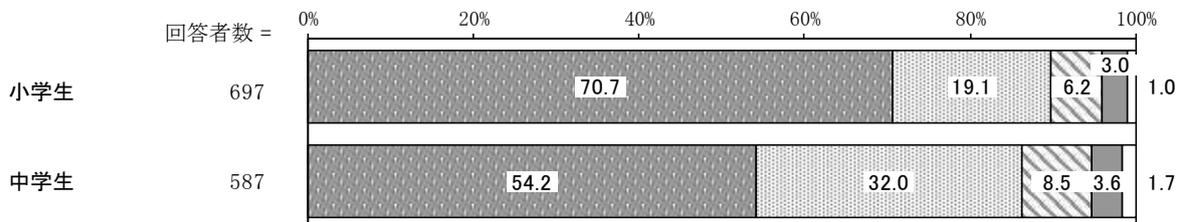
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



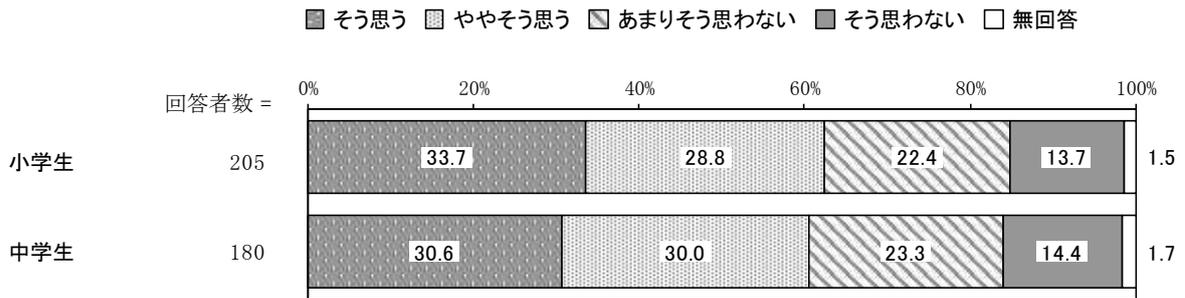
(ケ) はじめての人でも、ふつうに話ができるほうだ

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

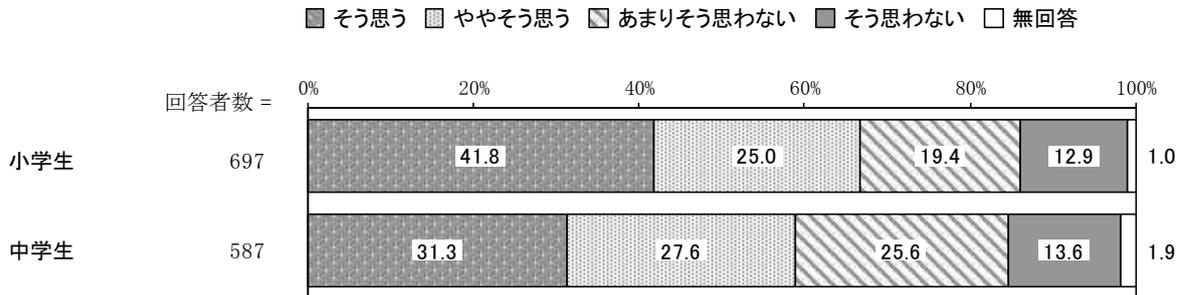
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



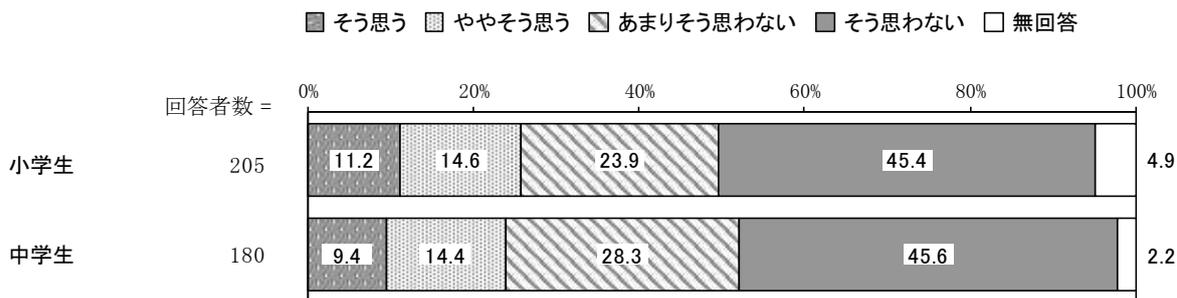
(コ) 家庭の経済状況について非常に不安を感じている

小学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「そう思う」「ややそう思う」「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。

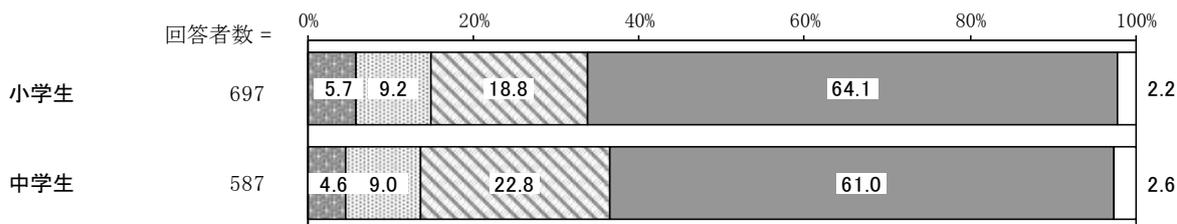
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ややそう思う」「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



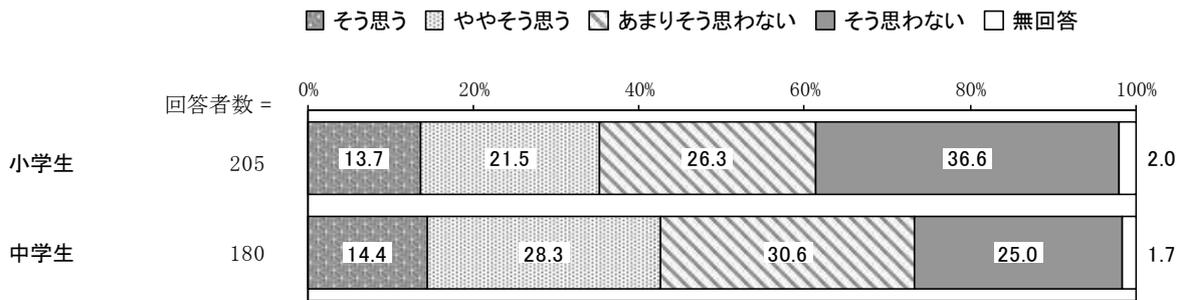
(サ) 自分の将来について非常に不安を感じている

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。

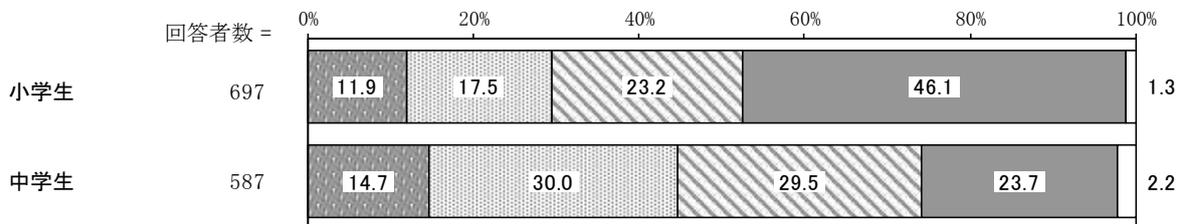
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、小学生に比べ、中学生で「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



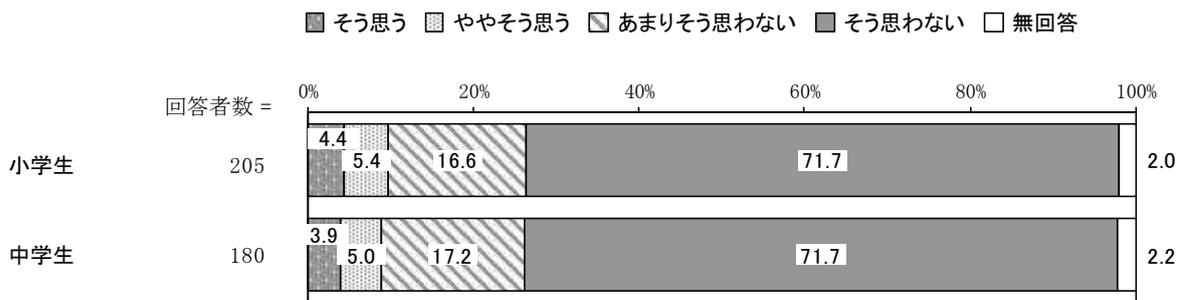
(シ) 学校にも家にも居場所がないと感じる

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。

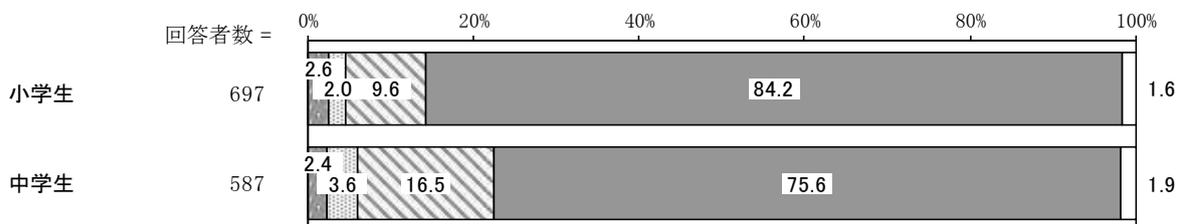
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



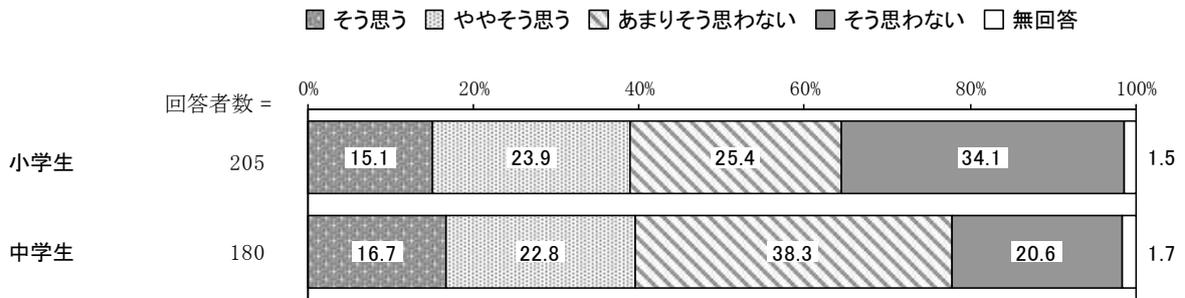
(ス) 自分はどこでもひとりで生きていく自信がある

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。

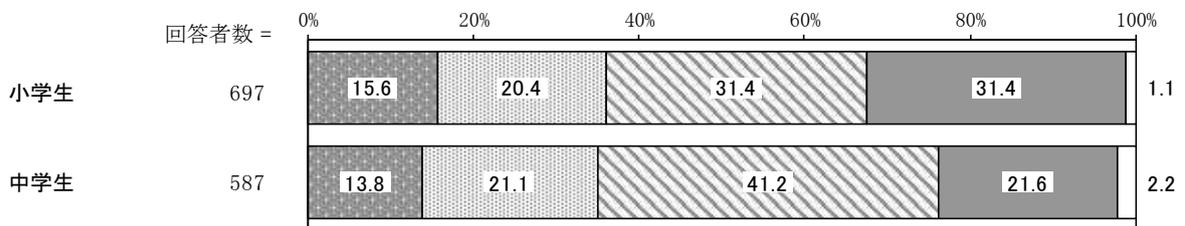
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



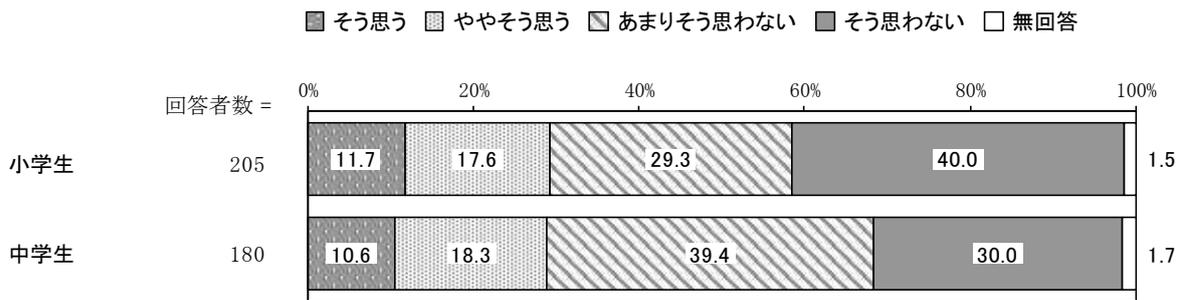
(セ) がんばってもがんばっても、自分はだめだと思う

小学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ややそう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。

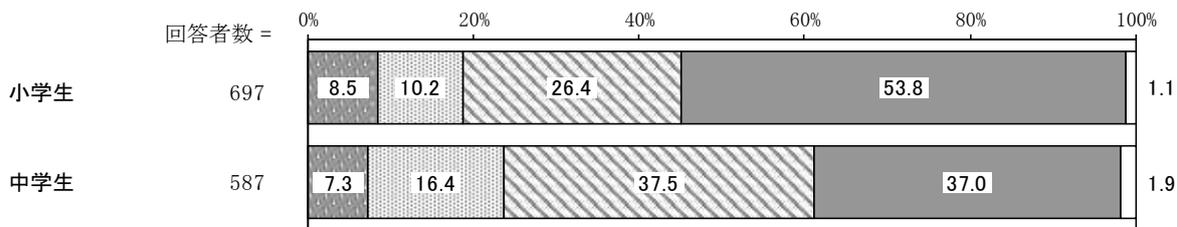
中学生では、生活困難度別でみると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思わない」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



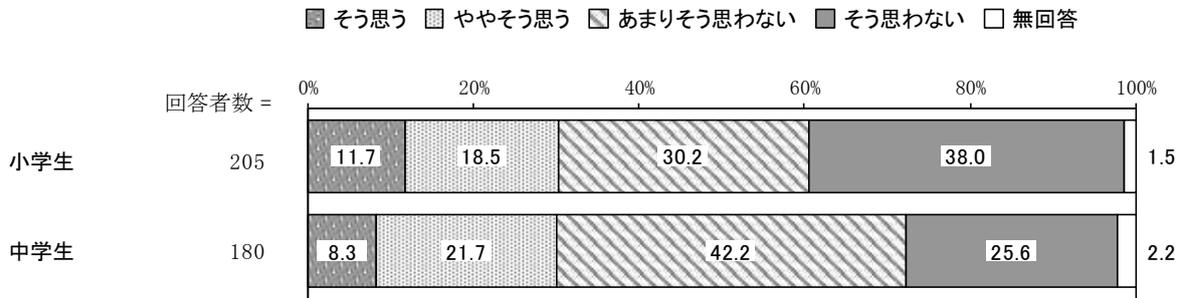
【年代（非生活困難世帯）】



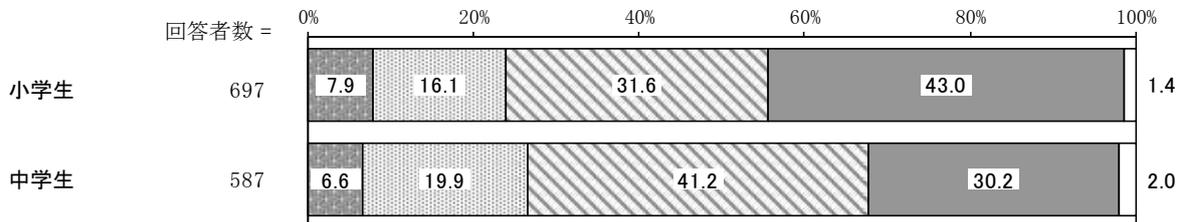
(ソ) 自分は役に立たないと強く感じる

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。
 中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。
 年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



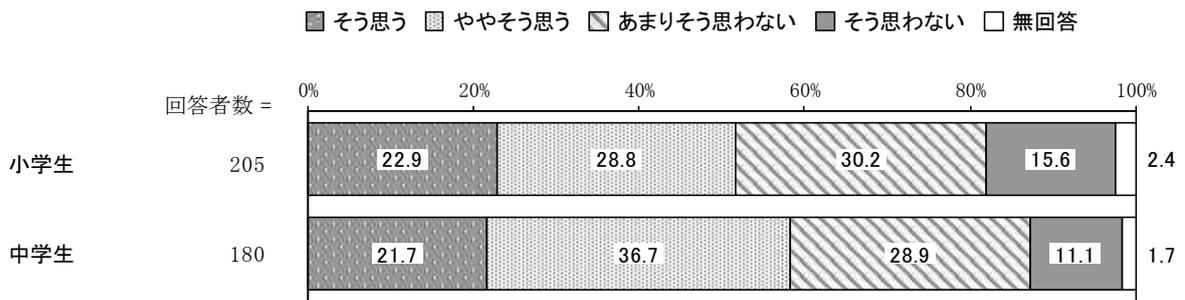
(タ) 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

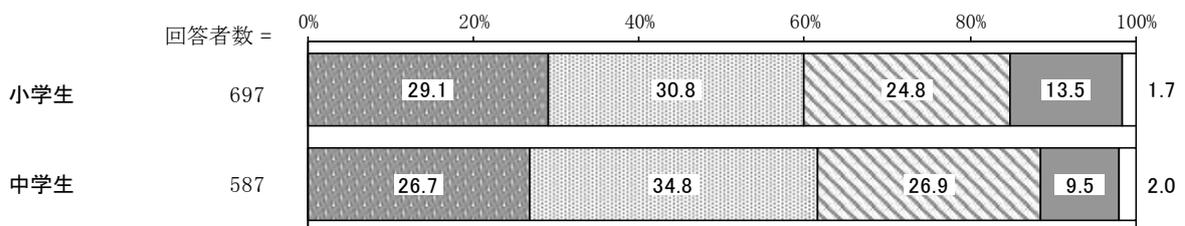
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、小学生に比べ、中学生で「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



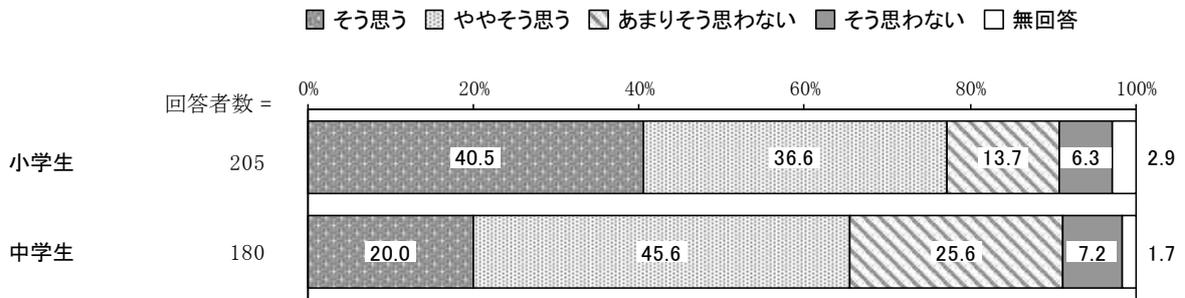
(チ) 大人は信用できる

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

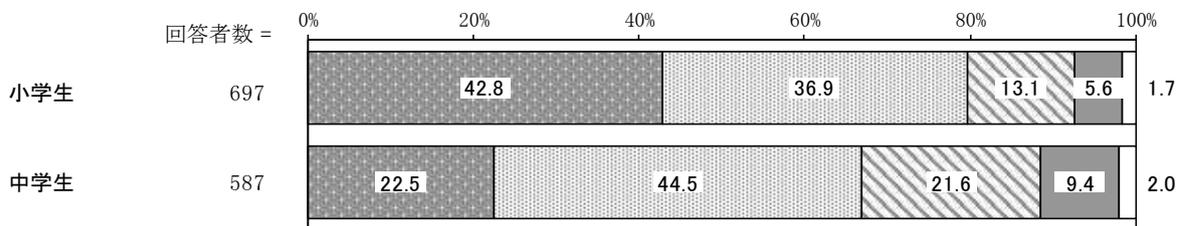
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、中学生に比べ、小学生で「そう思う」と「ややそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



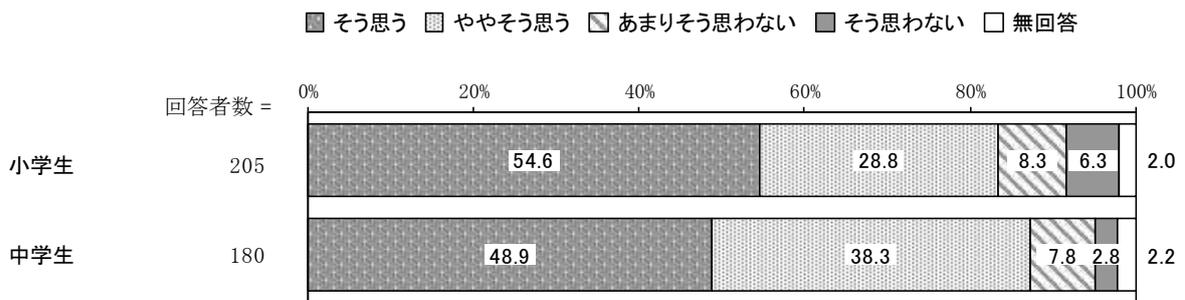
(ツ) 将来のためにも、今、頑張りたいと思う

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「ややそう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「そう思う」の割合が高くなっています。

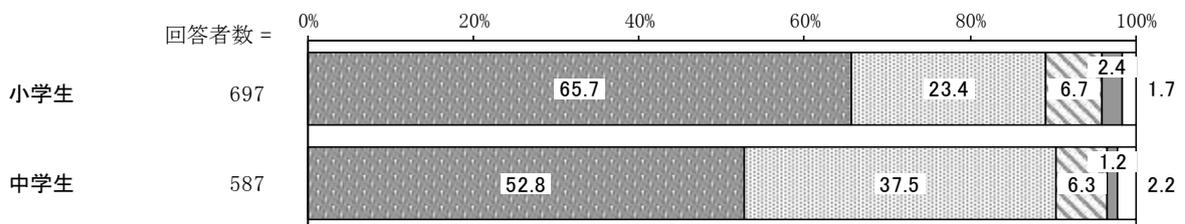
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



問 34 あなたは、保護者の方からどのように育てられていると思いますか。次にあげることがらについて、あてはまるところに1つずつ○をつけてください。

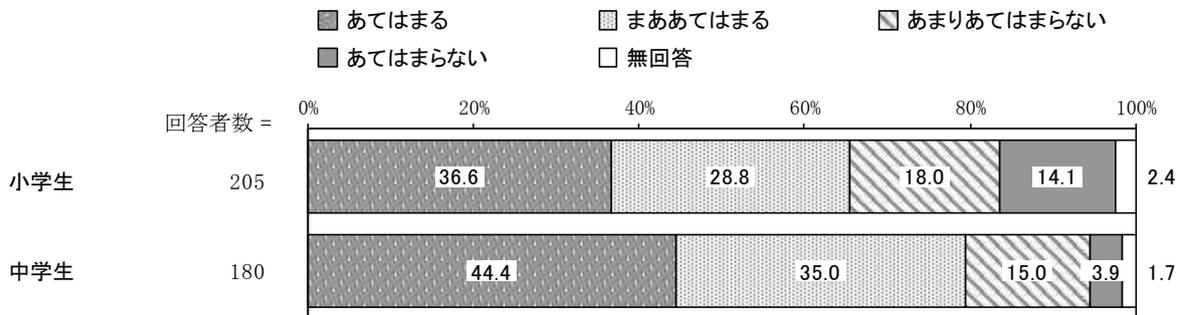
(ア) 親からあいさつや礼儀を厳しくしつけられてきた

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まああてはまる」の割合が高くなっています。

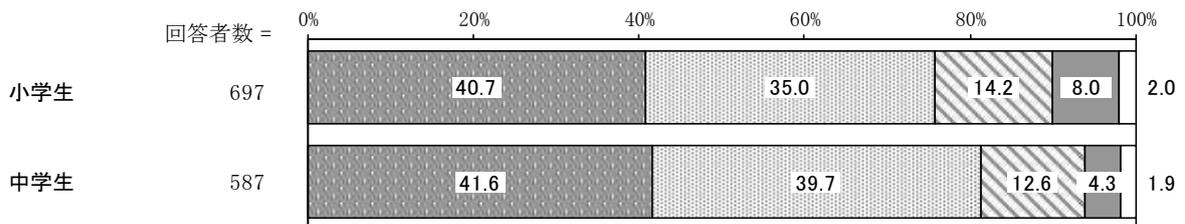
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、小学生に比べ、中学生で「あてはまる」と「まああてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



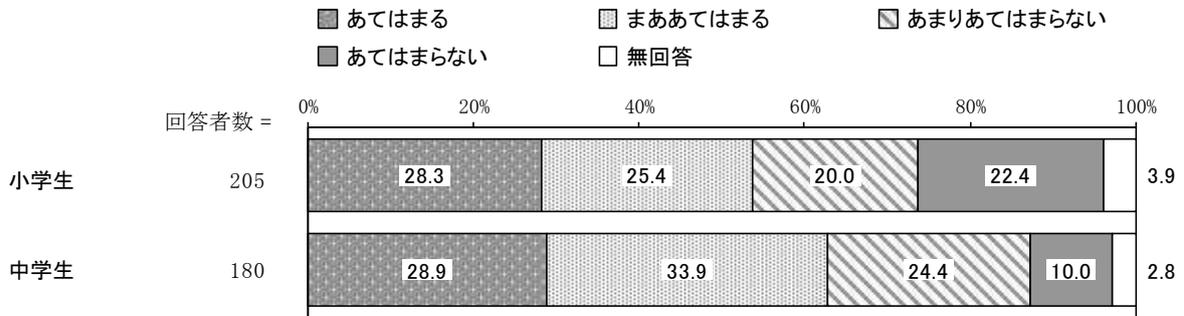
(イ) 男の子は男らしく、女の子は女らしくとしつけられてきた

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

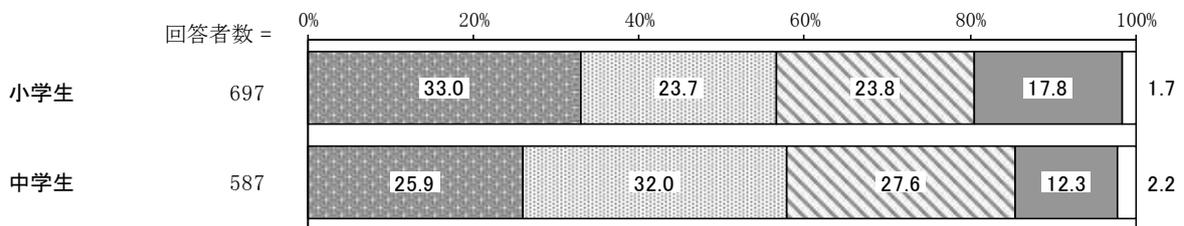
中学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別でみると、小学生に比べ、中学生で「あてはまる」と「まああてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



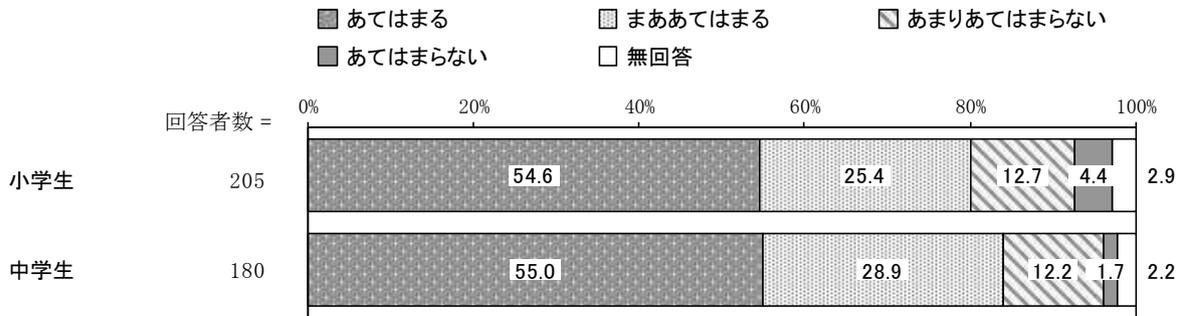
(ウ) 人を差別することは、絶対にいけないと教えられてきた

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。

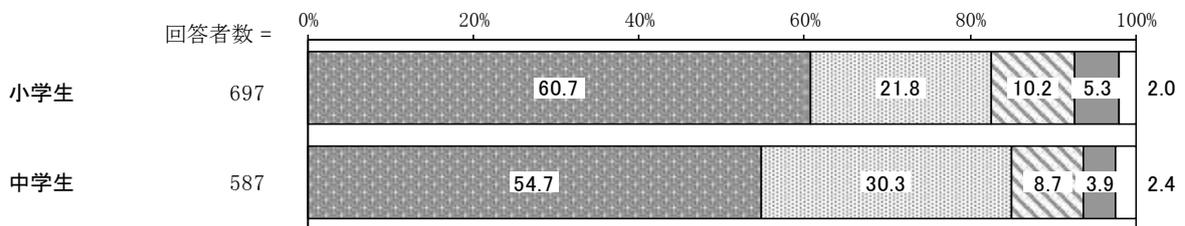
中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません

【年代（生活困難世帯）】



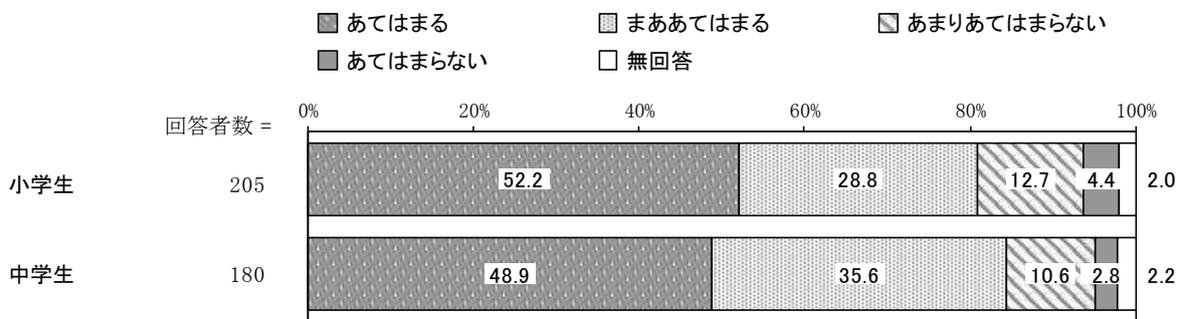
【年代（非生活困難世帯）】



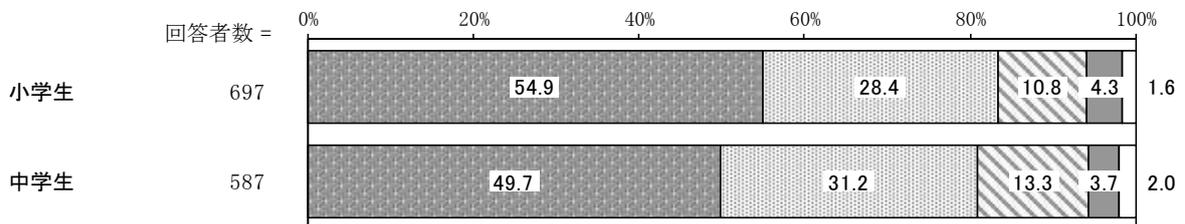
(エ) 一生懸命に勉強するように言われてきた

小学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。
 中学生では、生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。
 年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



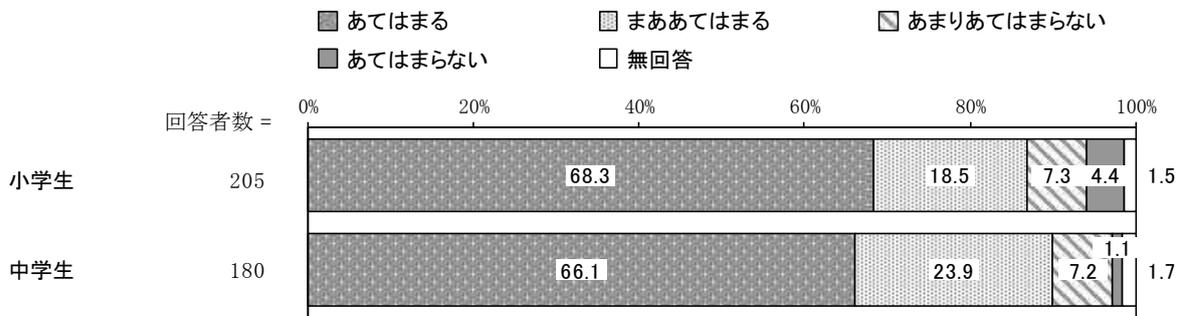
(オ) 親から、弱い者いじめは絶対にいけないと教えられてきた

小学生では、生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

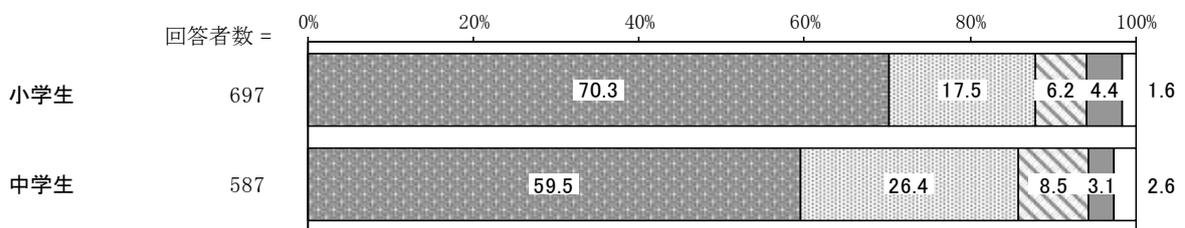
中学生では、生活困難度別でみると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別でみると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



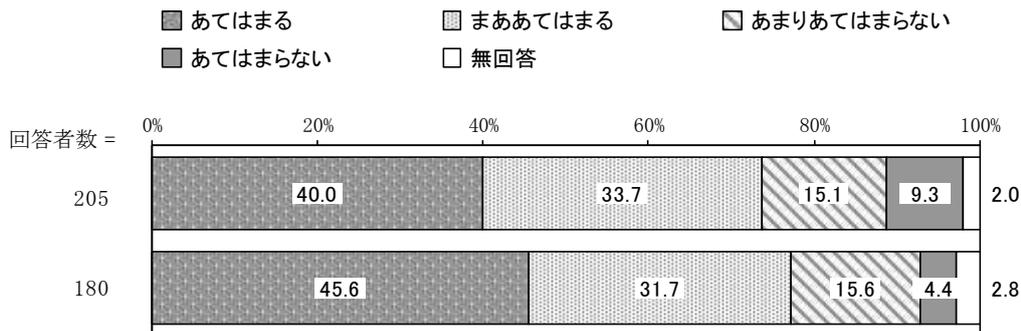
(カ) 子どものためなら、親はどんな苦勞でもしてくれる

小学生では、生活困難度別で見ると、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。

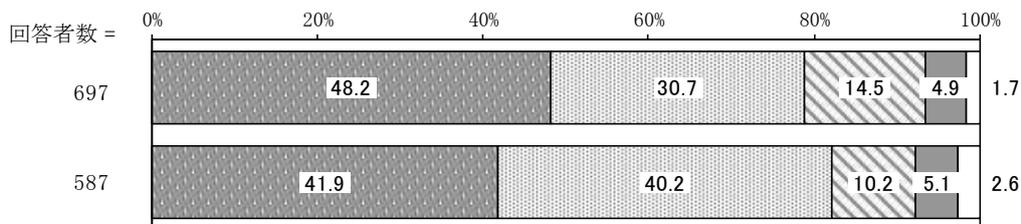
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「まああてはまる」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】



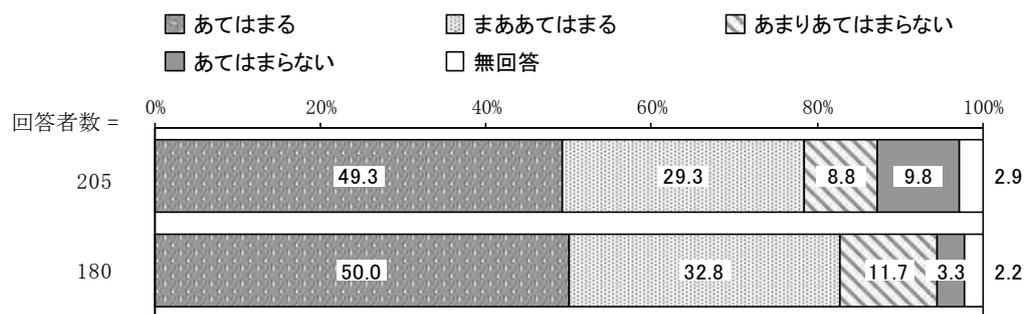
(キ) 自分の進路を、自由に決めさせてくれている

小学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。

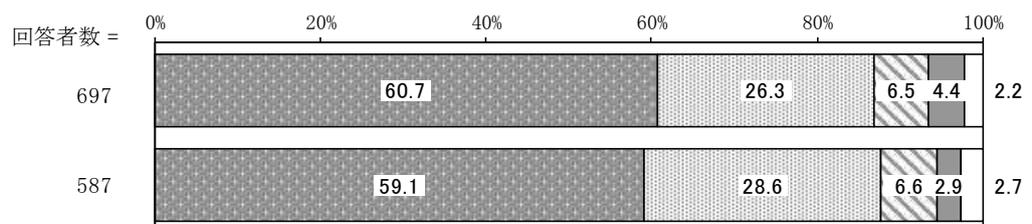
中学生では、生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「あまりあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「あてはまる」の割合が高くなっています。

年代（生活困難世帯）別で見ると、大きな差異はみられません。

【年代（生活困難世帯）】



【年代（非生活困難世帯）】

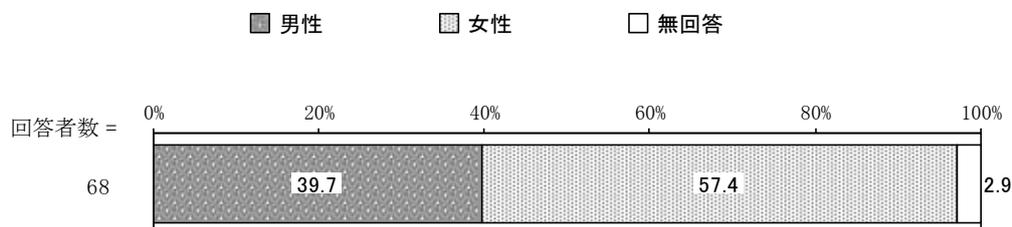


3 団体調査について

問1-2 回答をご記入いただいた方の性別、年齢、職種をご記入ください。

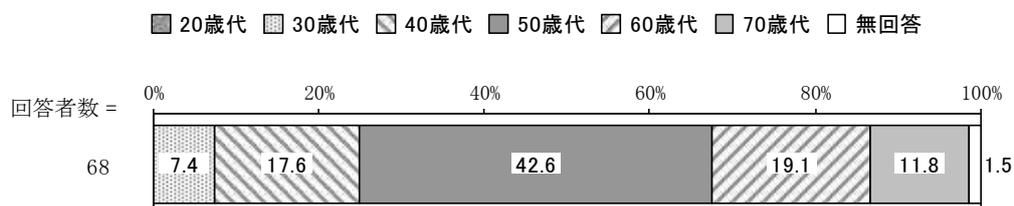
(1) 性別

「男性」の割合が39.7%、「女性」の割合が57.4%となっています。



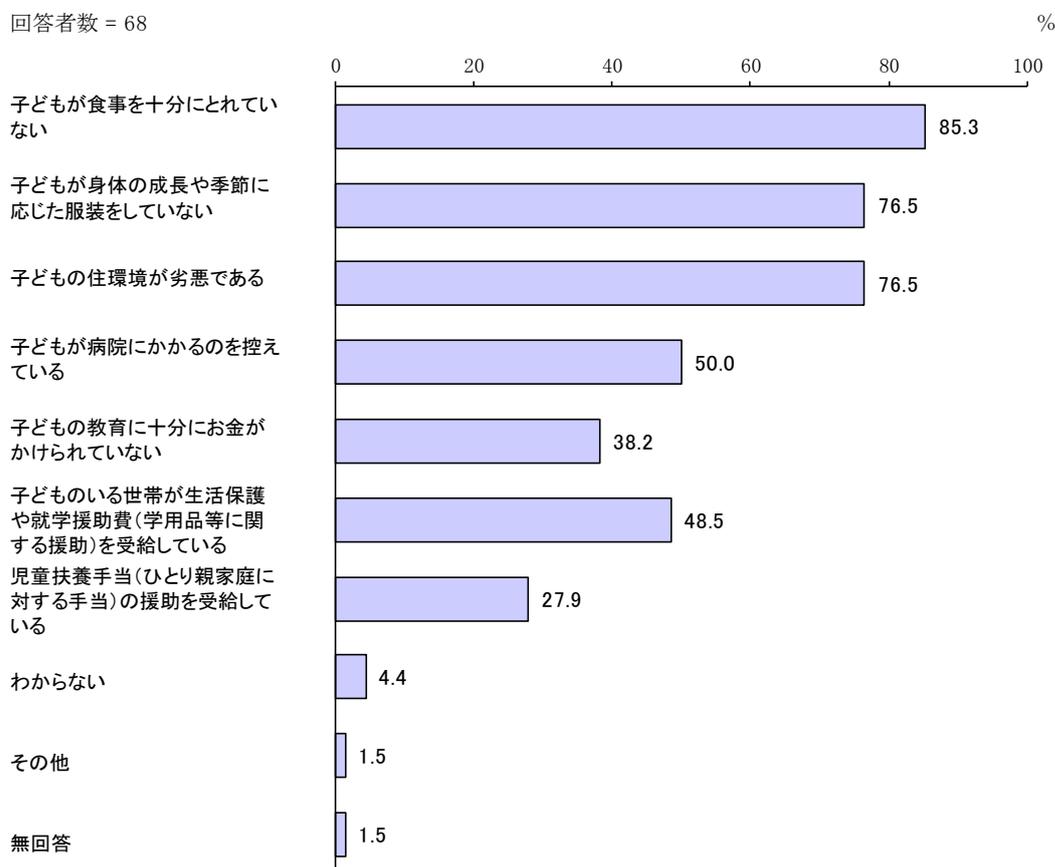
(2) 年齢

「50歳代」の割合が42.6%と最も高く、次いで「60歳代」の割合が19.1%、「40歳代」の割合が17.6%となっています。



問2 所属する団体は、どのような状況にある子どもを「貧困状況にある」と考えますか。（あてはまる項目全てに○をつけてください）

「子どもが食事を十分にとれていない」の割合が85.3%と最も高く、次いで「子どもが身体の成長や季節に応じた服装をしていない」、「子どもの住環境が劣悪である」の割合が76.5%となっています。

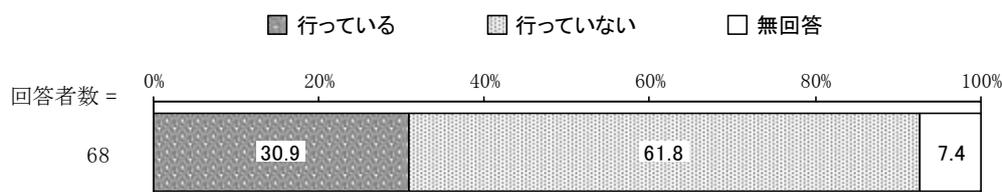


《主なその他意見》

- ・両親の生活態度が不安定の要因となっている
- ・虐待とほぼかぶるので答えにくい

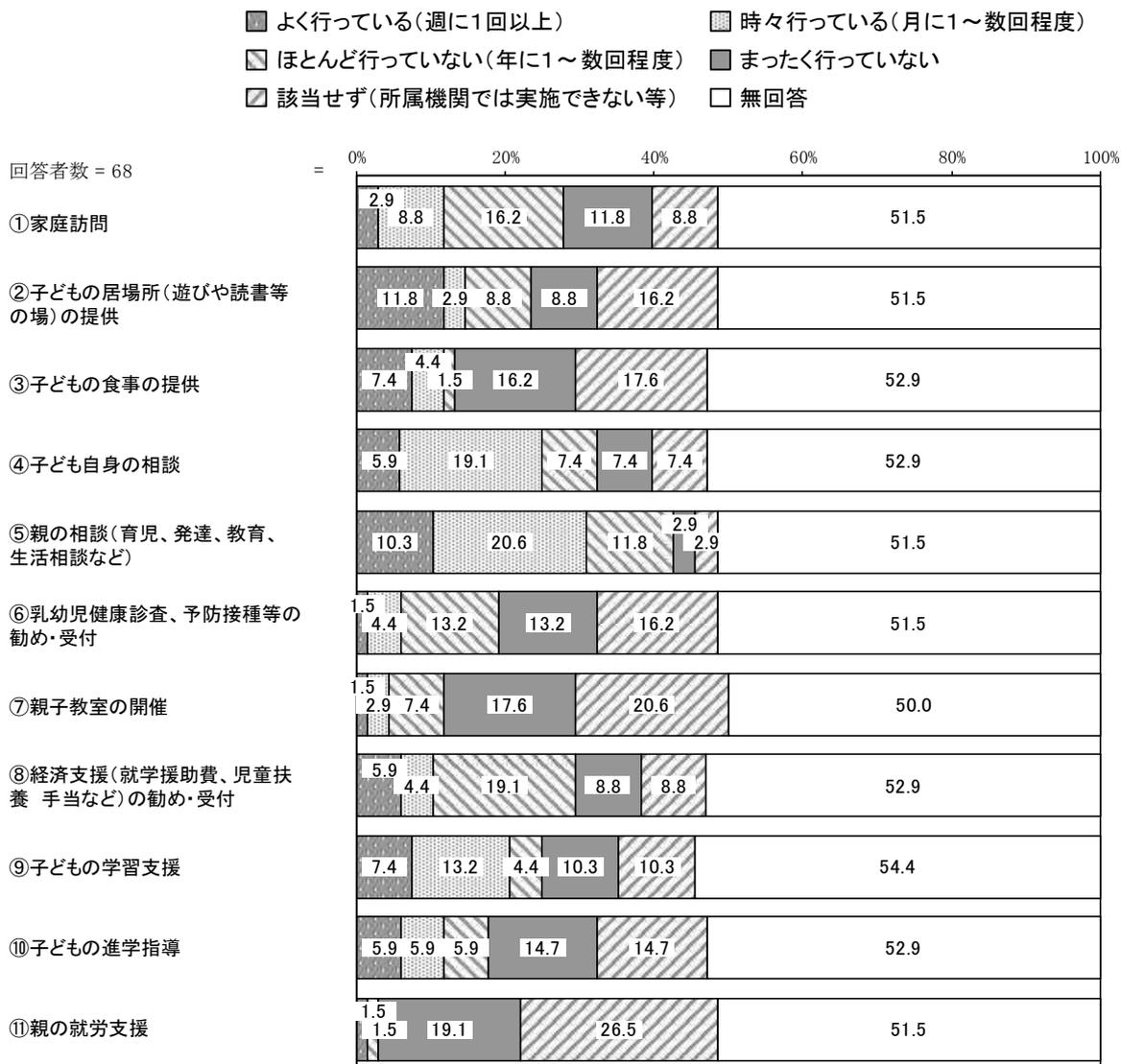
問3 あなたの所属する団体は上記「貧困状況にある」子どもや親への支援を行っていますか。（1つに○）

「行っている」の割合が30.9%、「行っていない」の割合が61.8%となっています。



問3-2 行っている支援と頻度についてお答えください。
(それぞれ該当するもの1つに○)

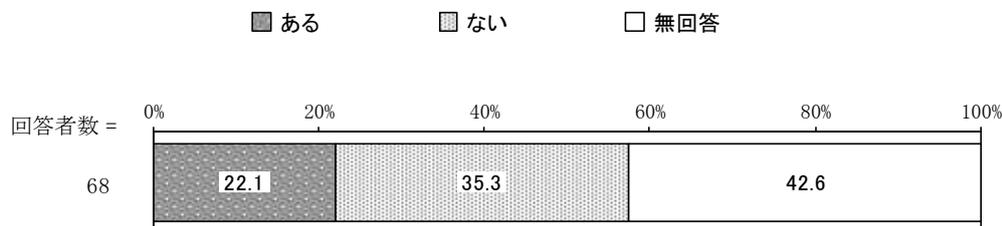
②子どもの居場所（遊びや読書等の場）の提供、⑤親の相談（育児、発達、教育、生活相談など）で「よく行っている（週に1回以上）」の割合が高く1割を超えています。



問4 問3の事業実施の中で、利用者の子どもの背景に以下①～③に該当することがあります。ある場合には、平成29年度1年間におけるおおよその人数をそれぞれ教えてください。

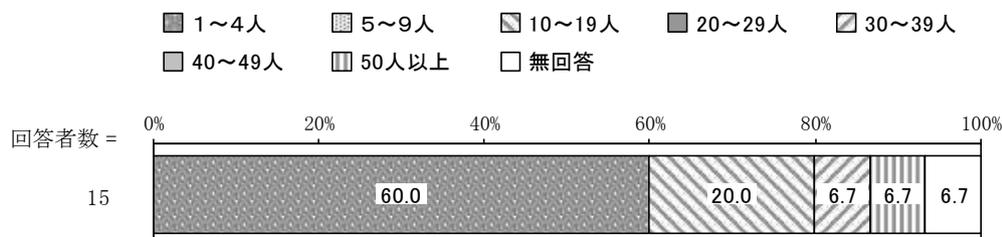
①生活困窮家庭

「ある」の割合が22.1%、「ない」の割合が35.3%となっています。



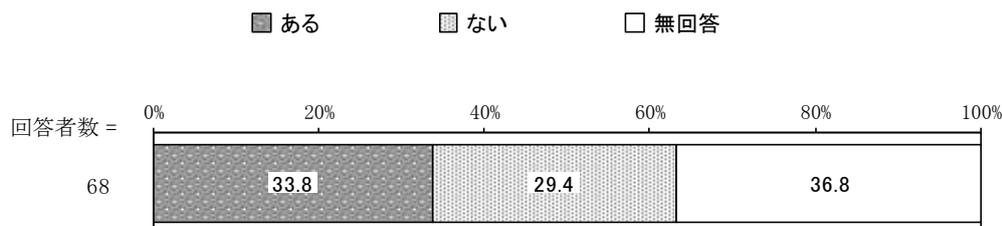
《人数》

「1～4人」の割合が60.0%と最も高く、次いで「10～19人」の割合が20.0%となっています。



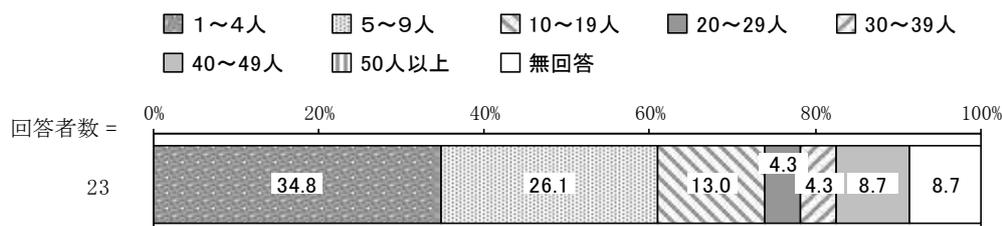
②ひとり親家庭

「ある」の割合が33.8%、「ない」の割合が29.4%となっています。



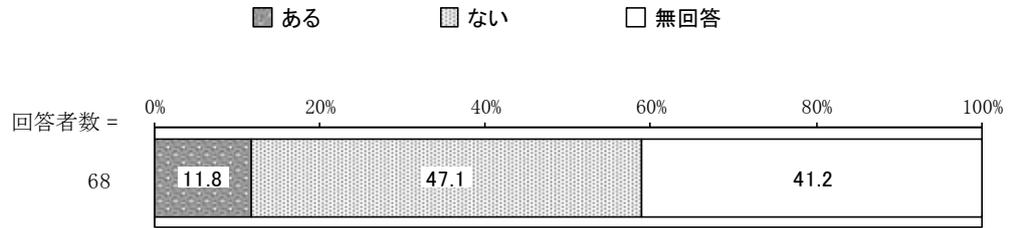
《人数》

「1～4人」の割合が34.8%と最も高く、次いで「5～9人」の割合が26.1%、「10～19人」の割合が13.0%となっています。



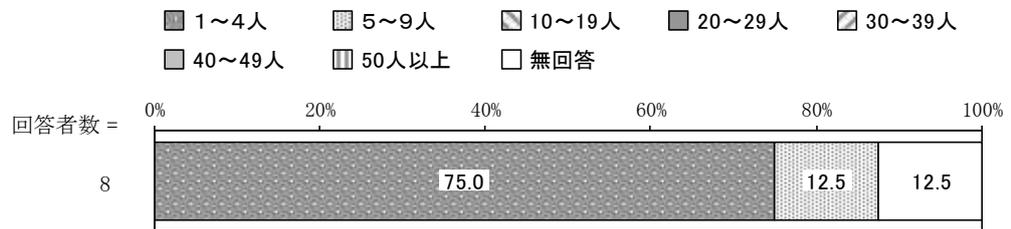
③児童虐待対象児童

「ある」の割合が11.8%、「ない」の割合が47.1%となっています。



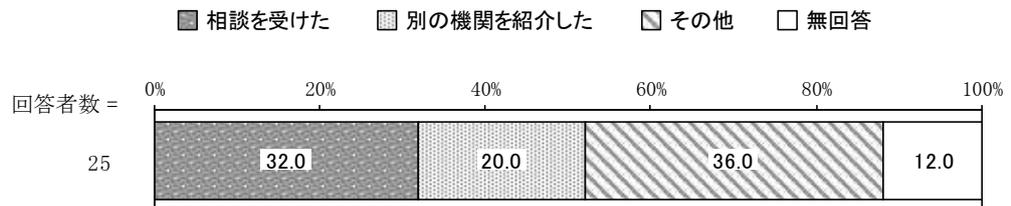
《人数》

「1～4人」が6件となっています。「5～9人」が1件となっています。



問5 問4での事業実施の中で、1項目でも「ある」に該当した場合にお尋ねします。問4（①生活困窮家庭、②ひとり親家庭、③児童虐待対象児童）の属性があると感じた時には、何か対応されましたか。（1つに○）

「相談を受けた」の割合が32.0%、「別の機関を紹介した」の割合が20.0%となっています。



《主なその他意見》

- ・市の子ども相談室へ連絡
- ・特に何もしていない
- ・スクールソーシャルワーカー、児相との連携

問6 問5で「1. 相談を受けた」に回答した方にお聞きます。問4（①生活困窮家庭、②ひとり親家庭、③児童虐待対象児童）の属性がある方への相談体制についてお聞きます。

(1) 該当する方について、相談に対応できる人員は何名いますか。

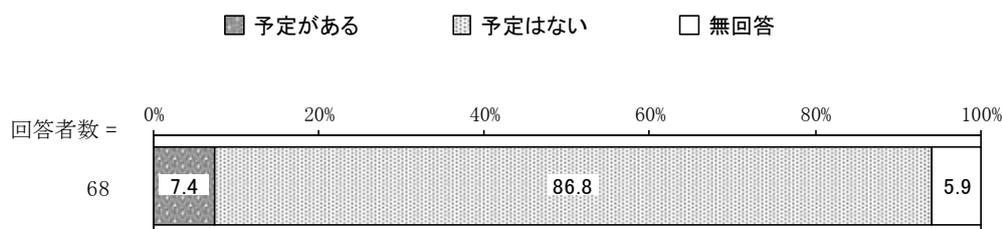
「1～4人」が7件となっています。「20人以上」が1件となっています。

(2) (1) 該当する方について、相談に対応できる人員は足りていますか。

「足りている」が6件、「不足している」が2件となっています。

問7 貴団体において、今後、既存事業の拡大や新規事業の実施などにおいて、「子どもの貧困」の解決に向けて、検討されている事業などはありますか。

「予定がある」の割合が7.4%、「予定はない」の割合が86.8%となっています。

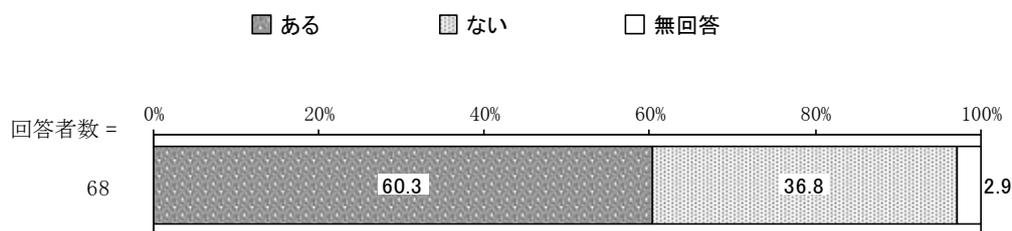


《 予定がある事業 》

- ・今後そのような園児が増えた場合は、担当者を決めたり、研修を受けたり、他の機関と連携を取る。(保育園)
- ・子どもの貧困について、研修や支援体制の確立、構築。(学校)
- ・地域食堂、居場所づくりの事業 (社会福祉法人)

問 8 貴団体において、子どもの問題について、複数の関係機関と関わる連絡会（連携会議や協議会など）はありますか。（1つに○）

「ある」の割合が 60.3%、「ない」の割合が 36.8%となっています。

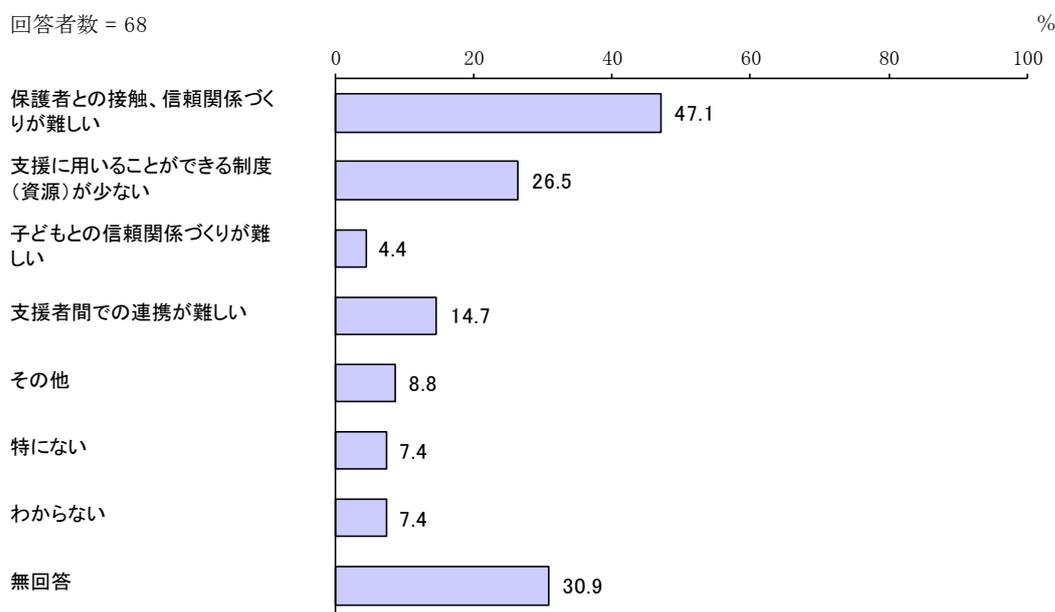


問 9 問 8 で「1. ある」に回答した方にお聞きます。会議の名前と内容について記載してください。

- ・ 要保護児童対策地域協議会
- ・ ケース会議
- ・ 現況調査
- ・ 幼少連絡会
- ・ 青少年連絡協議会

問 10 問 4（①生活困窮家庭、②ひとり親家庭、③児童虐待対象児童）の属性のある方への支援にあたり困難だと感じることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

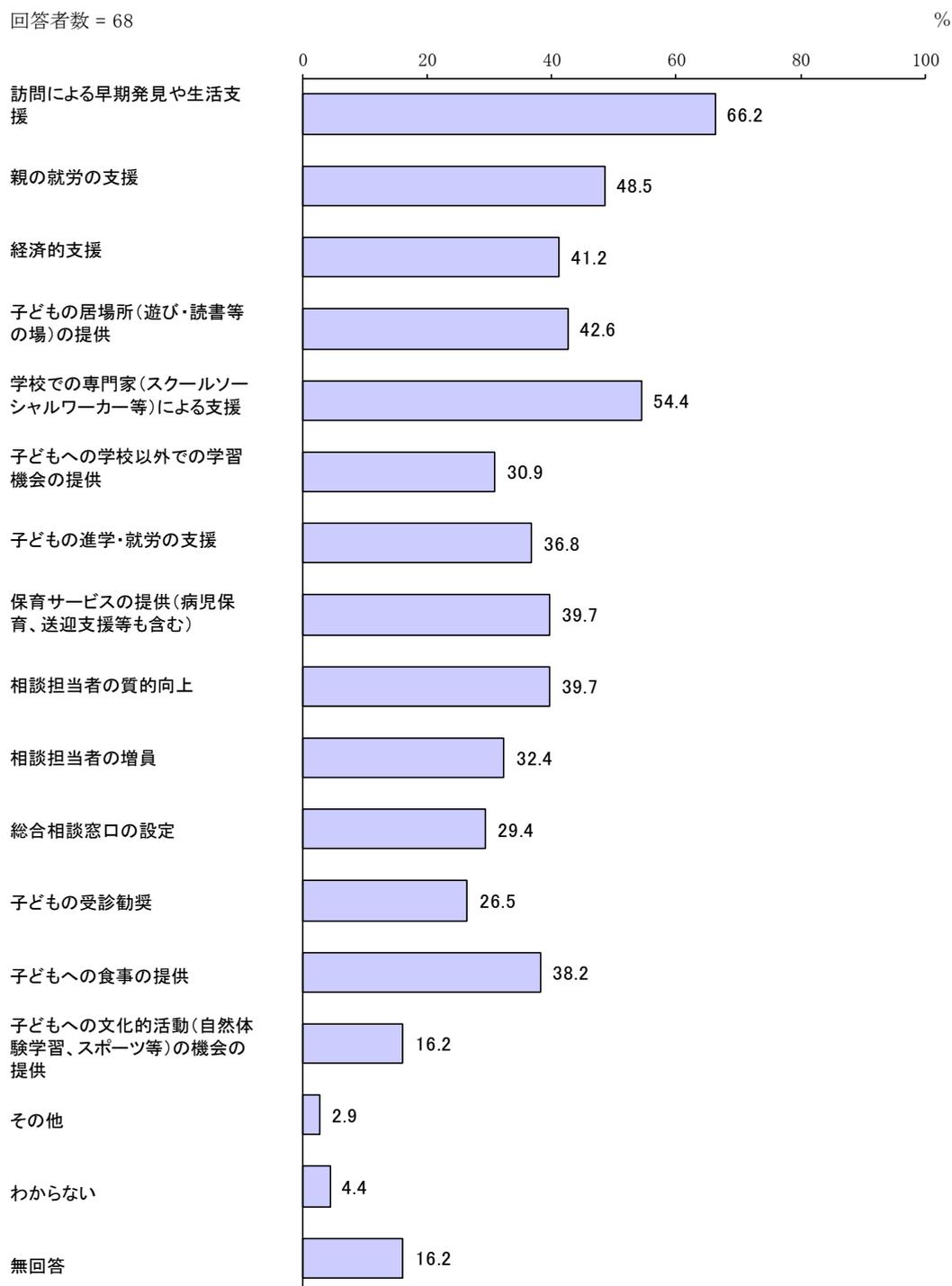
「保護者との接触、信頼関係づくりが難しい」の割合が 47.1%と最も高く、次いで「支援に用いることができる制度（資源）が少ない」の割合が 26.5%、「支援者間での連携が難しい」の割合が 14.7%となっています。



問 11 問 4 (①生活困窮家庭、②ひとり親家庭、③児童虐待対象児童) の属性のある家庭の子どもや親に必要なと思う支援施策は何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

「訪問による早期発見や生活支援」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「学校での専門家(スクールソーシャルワーカー等)による支援」の割合が 54.4%、「親の就労の支援」の割合が 48.5%となっています。

回答者数 = 68



《主なその他意見》

- ・奨学制度の拡充
- ・保護者の相談、話を聞く場
- ・家庭に介入する権限

問 12 貧困状況にある子どもや保護者について、感じられている特長や課題等をお答えください。(自由記述) 主な意見のみ抜粋

(1) 保護者の状況や生活習慣、日常生活の様子について(家族構成、子どもや保護者の障害や病気の有無、DV・離婚・虐待、住居の状況等)

- ・就労が不安定な保護者が多く、職を転々としている。
- ・保護者が生活習慣を整えることができず、子どもも生活習慣が乱れている場合が多い。
- ・関わる事例の中には、部屋にはおもちゃ等のものはあふれているが、経済的に困窮している家庭もみられる。
- ・保護者自身が精神的な疾患がある場合がある。
- ・家族構成として母子家庭が多い。
- ・貧困のため、子育てに関する余裕がなく、放任ではと思うことがある。
- ・保護者が金銭的な面ももちろんだが心の余裕がない。
- ・ひとり親家庭では夜遅くまで仕事をしている親が多く子どもたちだけで過ごす時間が長くなる。

(2) 保護者の子どもとのかかわり方(保護者とのコミュニケーション、親子関係、子どもの孤食等)

- ・保護者がコミュニケーションをとることが苦手なことが多く、接し方に悩んでいる場合がある。
- ・ひとり親の場合、子どもの面倒を一人でみるために余裕がなく、子どもの接し方が厳しい傾向がある。
- ・保護者の子どもへの期待感がもともと薄く、親からのプレッシャーがなく育っている。
- ・仕事に追われるが故に子どもと一緒にいる時間が不足する。
- ・各担任が保護者と個人面談を行い、質問等に答えるようにしている。
- ・祖父母と保護者の関係が保護者と子どもへのかかわりに引き継がれている。保護者自身の育てられ方が子どもへの接し方に影響している。
- ・子どもが家で安心して甘えたり素直な気持ちを表現できる機会がないとその反動での行動が出るケースがある。

(3) 保護者と各種支援制度、支援者との関係(支援制度の認知状況、相談や話し合いの状況等)

- ・支援制度について、金銭に直結する手当等の認知度は高いが、その他の支援については認知度が低い。
- ・支援制度を紹介してもすぐに理解につながらなかったりする。
- ・制度の利用状況について確認することがまず重要。
- ・保護者の制度の周知方法が不安定で制度が知られていない。
- ・本当に困っていることを相談してもらうためには、信頼関係を築かないと難しい。
- ・スクールソーシャルワーカー、児童相談所、行政、警察が密な協力体制のもとケアを継続していく。

Ⅲ 調査結果のまとめ

1 子どもの状況について

(1) 子どもの生活習慣について

子どもの生活習慣について、生活困難世帯では、朝食の欠食がみられることや就寝時間が遅いこと、虫歯がある子どもが多いなど、生活習慣が乱れている子どもが多くみられます。また、母親の帰宅時間が遅い子どもほど睡眠時刻が遅いことや朝食の欠食がみられるなど、家庭の状況により生活習慣の乱れにつながっていることもうかがえます。

生活困難世帯では、学校で1年間に大きな問題があった人が多くなっています。ヒアリング調査でも、支援が必要な子育て家庭には、学校での専門家（スクールソーシャルワーカー等）による支援などがあげられており、学校と連携し、支援が必要な子どもや家庭について早期に発見し、支援につなげることが必要です。

(2) 子どもの学力、キャリア形成

生活困難世帯の子どもで、勉強についていけない子どもや勉強時間が少ない現状となっており、学習習慣が身につけていないことがわかります。また、生活困難世帯、非生活困難世帯ともに、小学生に比べ中学生で、学校の勉強についてわからない子どもの割合が増加していますが、特に生活困難世帯で高くなっており、学習支援の充実が必要となります。

進学についての希望が生活困難世帯で保護者も子どもも高校までの割合が高い現状がみられます。保護者の学歴の希望が、子どもの進学意向にも関係しており、家庭の所得や家庭状況が将来の進路が決定しないよう、就学支援が重要となります。

(3) 子ども自己肯定感等について

生活困難世帯では、自己肯定感や自己効力感など意識の面で課題を抱えている子どもが多くみられ、特に小学生で低くなっています。地域に相談できる大人の不在や親との過ごす時間が十分でない子どもほど自己肯定感や自己効力感などが低い子どもが多くみられ、地域でのつながりや居場所づくりをすすめることや親との時間を確保することも重要となります。

2 親自身の状況について

(1) 親の就業状況について

生活困難世帯で非正規雇用の割合が高く、不安定な就労形態の人の方が多い現状があります。非正規雇用など、就業の困難や不安定さが生活困難の背景のひとつになっており、就業支援等の取組が必要です。また、生活困難世帯ほど、親の就業時間が長く、子どもとの接する時間が少ない現状がみられました。

(2) 子育てに対する意識について

子育てに対する意識として、生活困難世帯、非生活困難世帯で、子育てに対する否定的な意識に差はみられないものの、生活困難世帯では子どもを叩いてしまう親が多くみられ、子どもの家庭環境に問題がみられます。また、生活困難世帯ほど、子どもの将来に悲観的な人が多い状況がみられました。

(3) 保護者の日常生活、健康状態について

保護者の健康状態については、生活困難世帯、非生活困難世帯で大きな差はみられませんが、生活困難世帯で心のケアが必要な保護者の割合が高く、うつ傾向の高い保護者が就学前で割合が高くなっています。

3 子どもを取り巻く環境について

(1) 制度の認知度について

制度の対象になると考えられる母子父子寡婦福祉資金貸付金、生活福祉資金貸付金の認知度が生活困難世帯でも低くなっており、制度の認知度が低い状況です。支援が必要な家庭に対し、制度の利用がすすむよう制度の周知を行うことが必要です。

(2) 制度のニーズについて

生活困難世帯では子どもの年齢に問わず、低家賃での住まいや、経済的な補助を求める割合が高くなっています。特に就学前では生活困難世帯で経済的な補助、就労の支援を求める割合が高くなっています。

ヒアリング調査では、支援が必要な子育て世帯に対して、「訪問による早期発見や生活支援」「親の就労の支援」の割合が高く、アウトリーチの支援や、親の就労支援等が必要です。

(3) 相談窓口について

生活困難世帯では、経済的に困難を抱えている家庭が多く、地域との関わりが希薄であり社会で孤立する状況がみられ、就学前では特に課題となっています。

多くの問題を抱える生活困難世帯において、いざとなったときの相談相手は特に重要であり、地域とのつながりの確保やアウトリーチの支援も含めた相談窓口の充実が必要です。

ヒアリング調査では、支援が必要な家庭への支援においては、保護者の接触、信頼関係づくりが難しい、支援に用いることのできる制度が少ないとの回答が多くなっています。支援が必要な家庭に必要な支援施策としては、相談担当者の質的向上や相談担当者の増員が高くなっており、多くの問題を抱える世帯に対して対応できる人材の育成や確保が求められています。

平成 30 年度 防府市 子どもの生活実態調査調
査結果報告書

発行年月 平成 31 年 3 月

発行 防府市 健康福祉部 子育て支援課
〒 747-8501 山口県防府市寿町 7 番 1 号
電話 : 0835-25-2626